

令和2年度

衛 生 年 報

(令和元年度統計)

金沢市保健局健康政策課

目次

第1章 金沢市の概要

1-1	地勢	1
1-2	市域略図	2
1-3	保健局(保健衛生関係)の概要	
1-3-1	機構	3
1-3-2	分掌事務	4
1-3-3	職員数	6
1-3-4	施設一覧	7
1-3-5	関係委員会名簿	8
1-3-5-a	金沢市保健医療審議会	
1-3-5-b	感染症診査協議会	
1-3-5-c	医療安全支援事業推進協議会	9
1-3-5-d	金沢市精度管理専門委員会	
1-3-5-e	金沢市小児慢性特定疾病審査会	
1-3-5-f	金沢市食育推進実践本部	10
1-3-5-g	金沢健康プラン推進会議	11
1-3-5-h	金沢市食の安全・安心委員会	
1-4	人口統計	12
1-5	人口動態統計	
1-5-1	人口動態(実数・率・年次別)	13
1-5-2	出生数、出生時体重・性・妊娠期間別	15
1-5-3	出生数、母の年齢・性・出生順位別	16
1-5-4	死因順位別死亡率(人口10万対)の推移	17
1-5-5	死亡数等	19
1-5-5-a	死亡実数・率(人口10万対)、主要死因	
1-5-5-b	死亡実数・率(人口10万対)、選択死因	
1-5-6	死亡順位・死亡数、年齢階級別	21
1-5-7	悪性新生物発生部位別死亡数及び率(人口10万対)、構成比	23
1-5-8	死亡者数、死因(死亡簡単分類)・性・年齢階級別	25
1-5-9	乳児死亡数、死因(乳児死因分類)・性別	39
1-5-10	周産期死亡数	
1-5-10-a	周産期死亡	
1-5-10-b	妊娠満22週以後の死産(妊娠期間別)	
1-5-10-c	早期新生児死亡(生後日数別)	
1-5-10-d	早期新生児死亡(出産時体重別)	
1-5-11	単胎一多胎別の出生・死産数	40
1-5-12	月別出生数	
1-5-13	合計特殊出生率	41
第2章 保健衛生		
2-1	母子保健	
2-1-1	母子保健事業の概要	44
2-1-2	妊娠の届出及び母子健康手帳の交付	45
2-1-3	妊婦保健指導	

2-1-4	妊産婦の健康診査	46
2-1-4-a	妊婦健康診査（医療機関委託）	
2-1-4-b	産婦健康診査（医療機関委託）	
2-1-4-c	妊婦超音波検査	
2-1-4-d	B型肝炎母子感染防止事業	47
2-1-4-e	エジンバラ式産後うつ病自己評価票(EPDS)による産婦問診	
2-1-4-f	妊婦精密検査(医療機関委託)	
2-1-5	乳幼児の健康診査	48
2-1-5-a	概要	
2-1-5-b	医療機関委託の乳幼児健康診査	49
2-1-5-c-1	3か月児健康診査	50
2-1-5-c-2	3か月児精密健康診査受診結果	51
2-1-5-d-1	1歳6か月児一般健康診査	54
2-1-5-d-2	1歳6か月児精密健康診査受診結果	55
2-1-5-e-1	3歳児一般健康診査	58
2-1-5-e-2	3歳児精密健康診査受診結果	59
2-1-6	訪問指導	62
2-1-6-a	妊産婦訪問指導	
2-1-6-b	乳児家庭全戸訪問事業(元気で育て！赤ちゃん訪問事業)	
2-1-6-c	乳幼児訪問指導	
2-1-7	健康教育・健康教室	63
2-1-8	母子健康相談	64
2-1-8-a	乳幼児健康相談	
2-1-8-b	遺伝相談	
2-1-8-c	幼児精神発達相談	
2-1-8-d	ダウン症児発達相談	65
2-1-8-e	幼児発達支援	
2-1-9	母子電話相談	66
2-1-9-a	子育てほっとライン	
2-1-9-a-1	相談件数	
2-1-9-a-2	相談内容別内訳(複数回答)	
2-1-9-a-3	相談対象別内訳(延)	
2-1-9-b	女性の健康ほっとライン	
2-1-9-c	妊娠・出産ほっとライン	67
2-1-9-d	電話相談	
2-1-9-d-1	相談件数	
2-1-9-d-2	相談内容別内訳(複数回答)	
2-1-9-d-3	相談対象別内訳(延)	
2-1-10	安心出産育児支援ネットワーク事業	68
2-1-10-a	ハイリスク妊産婦・ハイリスク児保健医療連携支援状況	
2-1-10-b	連絡会及び研修会	
2-1-10-c	すくすく母乳育児支援事業実績	
2-1-11	産前・産後サポート事業	69
2-1-11-a	ベビースペース『hug』育児支援事業	
2-1-11-b	産後ケア事業	
2-1-12	かなざわ育みネットワーク会議	
2-1-13	不妊手術実施報告数	70
2-1-14	人工妊娠中絶実施報告数(年齢階級、妊娠週数別)	

2-1-15	こども広場	71
2-1-15-a	利用状況	
2-1-15-b	子育て相談件数	
<hr/>		
2-2	健康増進	
2-2-1	保健事業の概要	72
2-2-2	健康手帳交付数	
<hr/>		
2-2-3	生活習慣病重症化予防事業	73
2-2-3-a	個別保健指導	
2-2-3-b	集団検診個別健康相談	
2-2-3-c	糖尿病連携ワークショップ	
2-2-4	健康教育	
2-2-4-a	福祉健康センターにおける健康教育	
2-2-4-b	健康情報コーナー	
<hr/>		
2-2-4-c	いきいき健康まちづくり事業	74
2-2-4-d	総合健康センターにおける健康教育	
<hr/>		
2-2-5	健康相談	75
2-2-6	訪問指導	
<hr/>		
2-2-7	健康診査	76
2-2-7-a	「すこやか検診」と「集団検診」	
2-2-7-b	検診の種類	
<hr/>		
2-2-7-c	特定健康診査、特定保健指導	77
2-2-7-c-1	特定健康診査	
2-2-7-c-2	特定保健指導	78
<hr/>		
2-2-7-d-1	がん検診	79
2-2-7-d-2	肝炎ウイルス検査	
2-2-7-d-3	歯科検診、骨粗しょう症検診	
2-2-7-d-4	聴力検診	
2-2-7-d-5	緑内障検診	
2-2-7-d-6	もの忘れ健診	
<hr/>		
2-2-7-e-1	胃がん検診実施結果	80
2-2-7-e-2	子宮頸がん検診実施結果	81
2-2-7-e-3	乳がん検診実施結果	82
2-2-7-e-4	肺がん検診実施結果	83
2-2-7-e-5	大腸がん検診実施結果	84
2-2-7-e-6	前立腺がん検診実施結果	85
2-2-7-e-7	骨粗しょう症検診実施結果	
2-2-7-e-8	C型肝炎ウイルス検査	86
2-2-7-e-9	B型肝炎ウイルス検査	
<hr/>		
2-2-7-e-10	聴力検診実施結果	87
2-2-7-e-11	緑内障検診実施結果	
2-2-7-e-12	もの忘れ健診実施結果	
<hr/>		
2-2-7-f	若年者の健康づくり推進事業	88
2-2-7-f-1	受診者数・腹囲・BMI	
2-2-7-f-2	血圧	
<hr/>		
2-2-7-f-3	中性脂肪	89
2-2-7-f-4	HDLコレステロール	
<hr/>		
2-2-7-f-5	LDLコレステロール	90
2-2-7-f-6	AST(GOT)	
<hr/>		
2-2-7-f-7	ALT(GPT)	91
2-2-7-f-8	γ -GT(γ -GTP)	

2-2-7-f-9	血糖値、ヘモグロビンA1c	92
2-2-7-f-10	尿検査	
2-2-7-f-11	クレアチニン	93
2-2-7-f-12	心電図、貧血	
2-2-8	女性の健康づくり推進事業	
2-3	介護予防	
2-3-1	介護予防事業の概要	94
2-3-2	一般介護予防事業	95
2-3-3	短期集中サービス事業	97
2-3-3-a	通所型サービス事業実施状況	
2-3-3-b	訪問型サービス事業実施状況	
2-3-4	福祉健康センター実施状況	98
2-4	特定疾患・疾病対策	
2-4-1	在宅難病患者地域支援対策推進事業	99
2-4-1-a	講演会・医療(療養)相談会	
2-4-1-b	相談事業	
2-4-2	関係機関研修会	
2-4-3	骨髄提供希望者登録推進事業	100
2-4-4	ウイルス性肝炎相談・検査事業	
2-5	精神保健福祉	
2-5-1	精神保健福祉対策の体系	101
2-5-2	精神保健福祉相談	102
2-5-2-a	精神保健福祉相談	
2-5-2-b	専門職による相談(再掲)	
2-5-2-c	訪問指導	103
2-5-2-d	事例検討会・研修会	
2-5-3	こころの健康づくり	104
2-5-3-a	こころ豊かな金沢のまちづくり事業	
2-5-3-b	自殺対策	105
2-5-3-c	ひきこもり相談	
2-5-4	社会復帰支援事業	
2-5-4-a	社会復帰促進支援	106
2-5-4-b	関係機関連携	
2-5-4-c	自助グループ、家族会、ボランティアグループ等の活動支援	107
2-5-5	精神保健福祉法に基づく処理件数	
2-5-6	精神障害者保健福祉手帳交付状況	
2-6	医療費助成等	
2-6-1	母子	108
2-6-1-a	育成医療費支給	
2-6-1-b	未熟児養育医療給付	
2-6-1-c	子育て支援医療費助成	
2-6-2	特定疾患医療給付	109
2-6-3	特定医療費	110
2-6-3-a	特定医療費(指定難病)	
2-6-3-b	小児慢性特定疾病医療費	123
2-6-4	入院患者数、自立支援医療(精神通院医療)	124
2-6-5	自立支援医療給付	
2-6-6	心身障害者医療助成事業	

2-6-6-a	65歳未満	
2-6-6-b	65歳以上	
2-6-7	寝たきり老人等一部負担金等医療費助成	125
2-6-8	はり・きゅう・マッサージ施術費助成	
2-6-9	ひとり親家庭等医療費助成事業	
2-6-10	不妊治療費助成	126
2-7 栄養改善		
2-7-1	給食施設	127
2-7-1-a	給食施設数	
2-7-1-b	施設に対する指導	128
2-7-1-c	施設に関する届出・報告等	
2-7-2	国民健康・栄養調査	
2-7-3	食環境づくり推進事業	129
2-7-4	一般栄養指導	
2-7-5	食生活改善推進員事業	130
2-7-5-a	食生活改善推進員養成講座	
2-7-5-b	食生活改善推進員地区活動	
2-7-6	母子栄養指導	131
2-8 歯科保健		
2-8-1	歯科保健対策の体系	132
2-8-2	母子歯科保健	133
2-8-2-a	妊婦歯科健康診査	
2-8-2-b	1歳6か月児歯科健康診査	134
2-8-2-c	3歳児歯科健康診査	
2-8-2-d	歯科健康教育、歯科相談等	
2-8-3	歯科保健	135
2-8-3-a	すこやか歯科健診	
2-8-4	普及啓発	137
2-8-4-a	歯の衛生週間行事「歯ッピー Well come!! 金沢」	
2-8-4-b	かなざわ歯ッピー長寿8020賞 表彰式	
2-9 金沢健康プラン		
2-9-1	基本的な考え方	138
2-9-2	地域ぐるみの健康づくりの取り組み	139
2-9-3	計画の体系	
2-10 金沢市食育推進計画(第3次)		
2-10-1	計画の体系	140
2-10-2	計画の目指す市民の姿	
第3章 予防衛生		
3-1 感染症予防		
3-1-1	医師の届出	141
3-1-2	感染症の発生の状況及び動向の把握	142
3-1-3	感染症対策支援ネットワーク事業	143
3-1-3-a	感染症対策支援ネットワーク運営委員会	
3-1-3-b	保育園サーベイランスの情報配信	
3-1-3-c	感染症対策に関する情報提供・助言・相談等の支援	
3-1-3-d	運営委員による感染対策実地支援	
3-1-3-e	高齢者施設の担当者研修会	
3-1-4	感染症予防普及啓発	

3-2	エイズ予防	
3-2-1	エイズ相談	144
3-2-2	HIV抗体検査	
3-2-3	普及啓発活動	145
3-2-3-a	「HIV検査普及週間」関連行事	
3-2-3-b	「世界エイズデー」関連行事	
3-3	性感染症予防	146
3-3-1	性感染症相談・検査	
3-3-2	性感染症予防講座	
3-4	結核予防	
3-4-1	結核登録者の状況	147
3-4-1-a	罹患率・有病率年次推移	
3-4-1-b	結核新登録患者数(活動性分類・性・年齢階級別)	148
3-4-1-c-1	年末時登録者数(活動性分類・年齢階級別)	149
3-4-1-c-2	年末時登録者数(活動性分類・受療状況別)	
3-4-1-d	結核登録除外者数(登録時活動性分類・除外理由別)	
3-4-2	結核医療の公費負担件数	150
3-4-3	入院勧告の状況	
3-4-4	管理検診実施状況	
3-4-5	結核患者等保健指導及び関係機関等連絡状況	
3-4-6	接触者の健康診断実施状況	151
3-4-7	定期の健康診断・予防接種	
3-4-7-a	一般住民結核検診受診状況(性・年齢階級別)	
3-4-7-b	一般住民結核検診(年次別)	
3-4-8	普及啓発活動	152
3-4-8-a	結核研修会	
3-4-8-b	結核出前講座	
3-5-9	コホート検討会	
3-5	予防接種	
3-5-1	金沢市における予防接種事業	153
3-5-2	三種混合予防接種実施状況	155
3-5-3	四種混合予防接種実施状況	
3-5-4	ジフテリア、破傷風2期予防接種実施状況	
3-5-5	急性灰白髄炎(ポリオ)予防接種実施状況	156
3-5-6	麻しん予防接種実施状況	
3-5-7	風しん予防接種実施状況	
3-5-8	麻しん・風しん混合予防接種実施状況	
3-5-9	日本脳炎予防接種実施状況	157
3-5-10	Hib(インフルエンザ菌b型)予防接種実施状況	158
3-5-11	小児用肺炎球菌予防接種実施状況	
3-5-12	子宮頸がんワクチン予防接種実施状況	
3-5-13	水痘予防接種実施状況	
3-5-14	B型肝炎ワクチン予防接種実施状況	
3-5-15	高齢者インフルエンザ予防接種(定期・B類)	159
3-5-16	高齢者肺炎球菌感染症予防接種(定期・B類)	
3-5-17	乳幼児期任意予防接種費助成実施状況	160
3-5-18	里帰り予防接種費助成実施状況	

第4章 環境と食品の衛生

4-1 環境衛生

4-1-1	環境衛生関係施設数及び許可、確認、廃止、監視指導件数	161
4-1-2	環境衛生関係等苦情処理相談件数	162
4-1-3	特定建築物調査指導状況	

4-2 食品衛生

4-2-1	許可を要する食品関係営業施設数、調査監視指導延施設数及び行政処分件数	163
4-2-2	許可を要しない食品関係営業施設数、調査監視指導延施設数及び行政処分件数	164
4-2-3	保健所が行った食品等の収去検体数	165
4-2-4	年次別食中毒発生数	166
4-2-5	令和元年度食中毒発生状況	
4-2-6	年次別食品衛生関係苦情処理相談件数	167
4-2-7	金沢市中央卸売市場の食品衛生	
4-2-7-a	金沢市中央卸売市場施設・監視件数(再掲)	
4-2-7-b	保健所が市場で行った食品等の収去検体数(再掲)	168

4-3 狂犬病予防

4-3-1	狂犬病予防	169
-------	-------	-----

4-4 動物愛護管理

4-4-1	猫の保護・引取り及び譲渡等	170
4-4-2	動物取扱業登録数と監視件数	

4-5 と畜検査

4-5-1	月別と畜検査頭数	171
4-5-2	過去5年間のと畜検査頭数の推移	
4-5-3	獣畜のとさつ解体禁止又は廃棄したものの原因	172
4-5-4	牛海綿状脳症(BSE)スクリーニング検査状況	173

4-6 試験検査

4-6-1	検査の種類別・検査件数	174
-------	-------------	-----

第5章 医事薬事

5-1-1	医療施設及び病床数	176
5-1-2	その他の施設	
5-1-3	病院(開設者別)の医療従事者数	177
5-1-4	立入検査	
5-1-5	薬事業務	179
5-1-6	毒物劇物販売業監視業務	
5-1-7	医療に関する相談事業	180
5-1-7-a	相談件数・時間	
5-1-7-b	相談内容	
5-1-7-c	相談者	
5-1-7-d	対応等	

(資料)保健衛生関係年表

利用にあたって

1. 本書に収めた統計は主に次の資料により、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事実について集計した。

(1) 人口動態統計

人口動態調査令に基づき、戸籍法による届出書及びその他の関係書類から移記作成した人口動態調査票。

(2) 感染症及び食中毒統計

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び食品衛生法等に規定されている感染症及び食中毒につき主として患者を診断した医師からの届出。

(3) 地域保健・健康増進事業報告

統計法(平成19年法律第53号)第19条により地域住民の健康の保持及び増進を目的とした保健施策の展開等を把握するための報告

(4) 衛生行政報告例

統計法(平成19年法律第53号)第19条により衛生行政の実態を把握し、衛生行政運営の基礎資料を得ることを目的とした報告

(5) 病院報告

医療法施行規則第13条の規定により、病院及び療養病床を有する診療所から提出される月報及び病院から提出される年報。

(6) 医療施設調査

医療施設調査規則に基づき病院、一般診療所及び歯科診療所からの届出により作成される資料。

(7) 母体保護統計

母体保護法第25条の規定による不妊手術及び人工妊娠中絶に関する医師からの届出についての年報。

(8) 医師、歯科医師、薬剤師調査

医師法第6条3項、歯科医師法第6条3項及び薬剤師法第9条の規定に基づき省令に定める2年ごとの年末現在、市内に在住する医師、歯科医師、薬剤師からの届出。

2. 人口動態統計については、「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届出があった出生、死亡、婚姻、離婚及び死産のうち、平成29年中に日本において発生した日本人の事件を集計した。

なお次の区分によった。

(1) 出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所による。

(2) 婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所。

また、死因分類は第10回修正の「国際疾病、傷害及び死因統計分類」に基づいて作られた分類を用いた。

3. 感染症統計については感染症及び食中毒に関する医師の届出に基づき、次の区分により集計した。

(1) 年月は、保健所受理年月

(2) 場所は、患者の住所地

4. 年齢はすべて満年齢

5. 諸率算出の基礎としては、国勢調査年次は国勢調査人口を、その他の年次は推計人口(10月1日)を使用した(金沢市調査統計室資料)。人口動態統計については、昭和56年以降は日本人人口(石川県健康推進課統計)を用いた。

6. 諸種の比率の算出率は次のとおりである。

(1) 出生率・死亡率・自然増加率・婚姻率・離婚率:

$$\frac{\text{事 件 数}}{\text{人 口}} \times 1,000$$

(2) 死産率(自然死産率・人工死産率):

$$\frac{\text{死 産 (自 然 ・ 人 工) 数}}{\text{出 産 数 (出 生 数 + 死 産 数)}} \times 1,000$$

(3) 乳児死亡率(新生児死亡率・早期新生児死亡率):

$$\frac{\text{乳 児 (新 生 児 ・ 早 期 新 生 児) 死 亡 数}}{\text{出 生 数}} \times 1,000$$

乳児死亡とは生後1年未満の死亡を、新生児死亡とは生後4週(28日)未満の死亡を、早期新生児死亡とは生後1週(7日)未満の死亡をいう。

(4) 周産期死亡率:

$$\frac{\text{妊 娠 満 2 2 週 以 後 の 死 産 数 + 早 期 新 生 児 死 亡 数}}{\text{出 生 数 + 妊 娠 満 2 2 週 以 後 の 死 産 数}} \times 1,000$$

(5) 妊産婦死亡率:

$$\frac{\text{妊 産 婦 死 亡 数}}{\text{出 生 数}} \times 100,000$$

(6) 死因別死亡率:

$$\frac{\text{死 因 別 死 亡 数}}{\text{人 口}} \times 100,000$$

(7) 合計特殊出生率(粗再生産率)

$$= \left\{ \frac{\text{母 の 年 齢 別 出 生 数}}{\text{年 齢 別 女 子 人 口}} \right\} \text{15歳から49歳までの合計}$$

7. 使用した符合は次のとおりである。

- | | |
|------------------------|-----|
| (1) 計数のない場合 | - |
| (2) 計数の不明の場合 | ... |
| (3) 率の数値が微小(0.05未満)の場合 | 0.0 |
| (4) 記載をさし控える場合 | X |

第 1 章 金 沢 市 の 概 要

1. 地 勢
2. 市 域 略 図
3. 保健局（保健衛生関係）の概要
4. 人 口 統 計
5. 人 口 動 態 統 計

1-1 地 勢

本市は、石川県のほぼ中央に位置し、西は日本海に面し、東は山地で富山県に接する。市街は金沢城址を中心に広がり、犀川、浅野川の清流が市内の南北を貫流する。5世紀近く戦禍にさらされることがなかったため、藩政時代からの古い家並みや土塀等を数多く残し、豊かな緑樹と相まって、本市固有の美しいたたずまいを見せ、森の都と呼ばれるにふさわしい都市である。

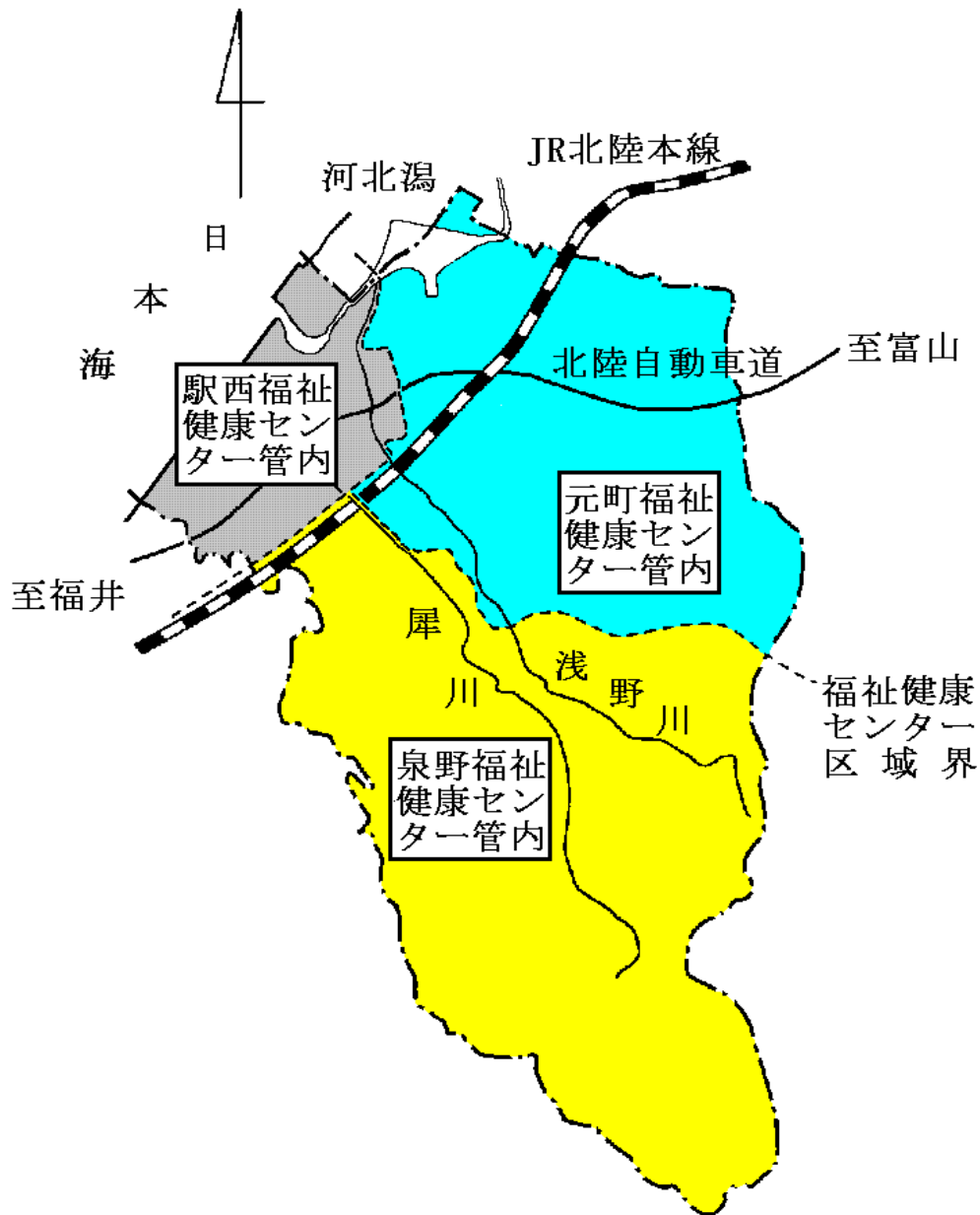
地形は、市域の東部から南部にかけて白山山系などの山地によって構成され、西部から北部にかけては沖積平地をなし、金沢平野の北部を占める。市域の東南部が標高1,644mの奈良岳、西端が日本海の汀線、北端が河北潟の干拓地で南東から北西に向かって大きく傾斜した地形を呈している。

市制施行：明治22年4月1日

市 木：梅



1-2 市域略図



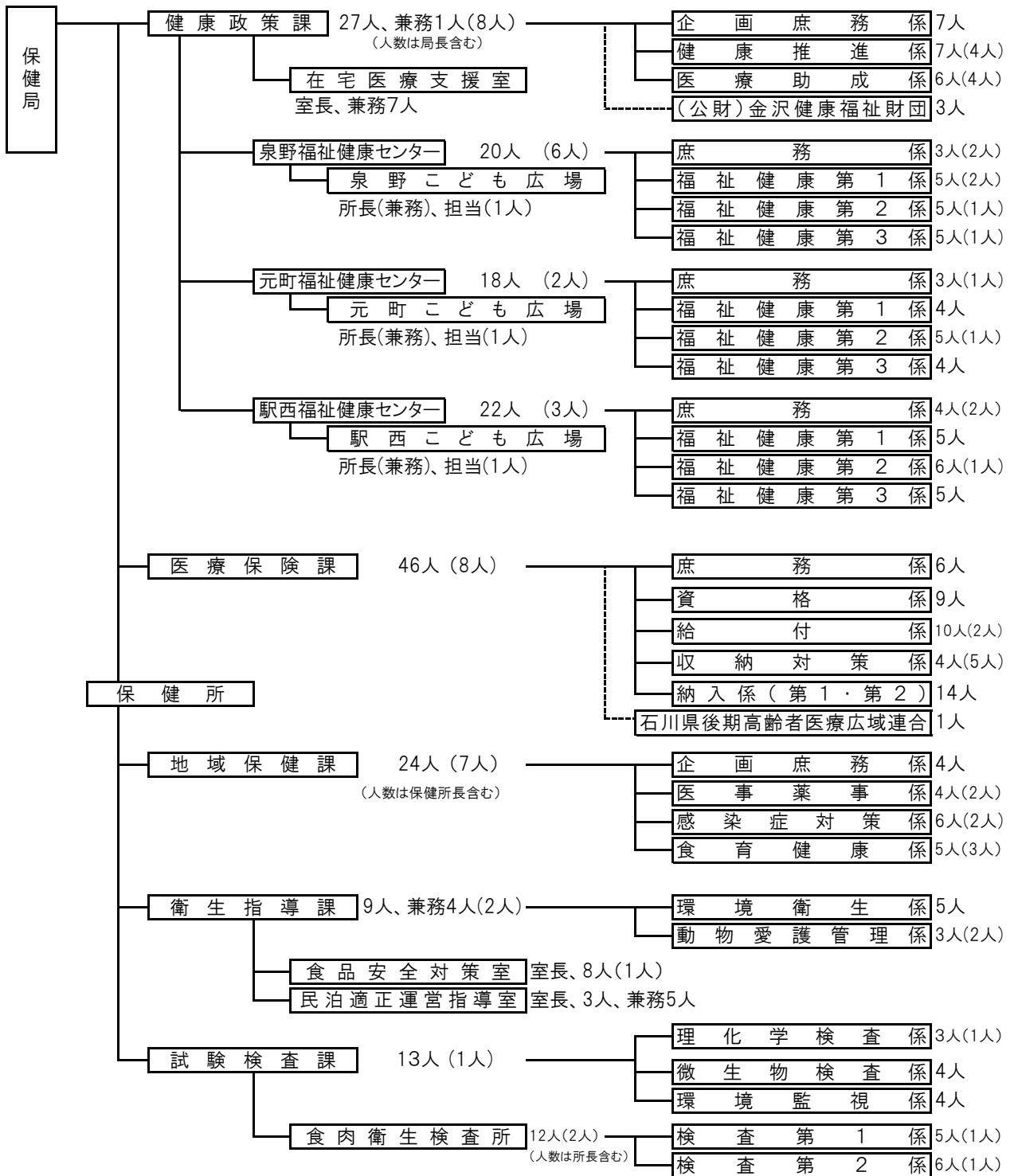
福祉健康センター別人口

区分	泉野福祉健康センター	元町福祉健康センター	駅西福祉健康センター	計
面積	254.34 km ²	162.31 km ²	51.99 km ²	468.64 km ²
総人口	166,407 人	125,536 人	160,277 人	452,220 人
～ 14	12.0 %	12.1 %	14.3 %	12.8 %
15 ～ 64	59.6 %	59.0 %	63.1 %	60.7 %
65 ～	28.4 %	28.9 %	22.6 %	26.5 %
世帯数	78,296 世帯	58,577 世帯	71,176 世帯	208,049 世帯

注：人口、世帯数は令和2年1月1日 住民基本台帳による。

1-3 保健局(保健衛生関係)の概要

1-3-1 機構



(注)職員数は、令和2年4月1日現在の予算定数、
()の数字は、会計年度任用職員数

1-3-2 分掌事務 (R2.4.1現在)

保 健 局

- ① 保健衛生及び健康増進に関する事項
- ② 医療保険に関する事項

健康政策課

- ① 医療法に基づく医療機関の施設整備に関する事項
- ② 簡易水道に関する事項
- ③ 局の所管事務で他課に属しない事項
- ④ 保健衛生行政の企画及び調整に関する事項
- ⑤ 公衆衛生の普及及び向上に関する事項
- ⑥ 生活習慣病の予防に関する事項
- ⑦ 健康増進事業の実施に関する事項
- ⑧ 予防接種の企画及び実施の管理に関する事項
- ⑨ 金沢健康プラザ大手町に関する事項
- ⑩ 子ども、高齢者等の医療費助成に関する事項

在宅医療支援室

- ① 居宅等における医療の計画に関する事項
- ② 救急医療に関する事項
- ③ 金沢広域急病センターに関する事項(駅西福祉健康センターが所管する事項を除く。)
- ④ 歯科口腔保健の推進に関する事項
- ⑤ 公益財団法人金沢健康福祉財団に関する事項

保 健 所

地域保健課

- ① 地域保健に関する思想の普及及び向上に関する事項
- ② 保健事業の企画及び立案に関する事項
- ③ 人口動態統計その他地域保健に係る統計に関する事項
- ④ 保健師に関する事項
- ⑤ 母体保護に関する事項
- ⑥ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の規定による保健所長の事務に係る精神保健に関する事項
- ⑦ 看護学校等の学生及び生徒の実習に関する事項
- ⑧ 保健所の庶務及び予算に関する事項
- ⑨ 駅西健康ホールに関する事項
- ⑩ 他課に属しない事項
- ⑪ 医事に関する事項
- ⑫ 公共医療事業の向上及び増進に関する事項
- ⑬ 薬事に関する事項
- ⑭ 毒物及び劇物に関する事項
- ⑮ 結核、感染症その他の疾病の予防に関する事項
- ⑯ 養育医療に関する事項
- ⑰ 育成医療に関する事項
- ⑱ 小児慢性特定疾病医療支援に関する事項
- ⑲ 感染症診査協議会に関する事項
- ⑳ 食育施策の総合的な推進及び連絡調整に関する事項
- ㉑ 専門的な栄養指導等に関する事項

衛生指導課

- ① 環境衛生関係営業に関する事項
- ② そ族衛生害虫の発生の抑制その他環境衛生の改善指導に関する事項
- ③ 温泉法に関する事項
- ④ 水道法に関する事項
- ⑤ 特定建築物の衛生的環境の確保に関する事項
- ⑥ 家庭用品の監視指導に関する事項
- ⑦ 動物の愛護及び管理に関する法律に関する事項
- ⑧ 化製場等に関する法律に関する事項(犬の飼養又は収容のための施設に関する事項に限る。)
- ⑨ 狂犬病予防及び犬の危害防止に関する事項

食品安全対策室

- ① 食品の安全性の確保に関する事項
- ② 食中毒事件等の調査及び処理に関する事項
- ③ 食品衛生関係営業に関する事項
- ④ 給食施設の衛生管理の指導に関する事項

民泊適正運営指導室

- ① 住宅宿泊事業の届出に関する事項
- ② 住宅宿泊事業者の指導及び監督に関する事項
- ③ 住宅宿泊事業の苦情相談に関する事項

試験検査課

- ① 理化学に係る衛生上の試験及び検査に関する事項
- ② 微生物に係る衛生上の試験及び検査に関する事項
- ③ 大気汚染、水質汚濁及び悪臭の監視に係る試験及び検査に関する事項

食肉衛生検査所

- ① と畜場法に関する事項
- ② と畜場内における食肉等に係る食品衛生法に関する事項
- ③ 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に関する事項
- ④ 化製場等に関する法律に関する事項(犬の飼養又は収容のための施設に関する事項を除く。)

福祉健康センター

- ① 高齢者等の医療費受給者証の交付に関する事項
- ② 身体障害者手帳の交付に関する事項
- ③ 予防接種に関する事項(健康政策課が所管する事項を除く。)
- ④ 福祉、保健及び介護保険に係る各種相談及び申請の受付に関する事項
- ⑤ 金沢広域急病センターの管理運営に関する事項(駅西福祉健康センターに限る。)
- ⑥ 健康増進に係る情報の収集及び提供に関する事項
- ⑦ 健康増進に係る健康相談及び健康教育並びに保健指導に関する事項
- ⑧ 健康手帳の交付に関する事項
- ⑨ 治療方法が確立していない疾病その他の特殊な疾病により長期に療養を必要とする者の保健に関する事項
- ⑩ 栄養相談及び栄養指導に関する事項(保健所が所管する事項を除く。)
- ⑪ 介護保険に係る要介護認定等に関する事項
- ⑫ 母子保健に係る情報の収集及び提供に関する事項
- ⑬ 母子保健に係る健康相談及び健康教育並びに保健指導に関する事項
- ⑭ 乳幼児の集団健康診査に関する事項
- ⑮ 母子健康手帳の交付に関する事項
- ⑯ こども広場に関する事項
- ⑰ 精神保健に関する事項(保健所が所管する事項を除く。)
- ⑱ 高齢者等の相談に関する事項(他課の所管に属する事項を除く。)

医療保険課

- ① 国民健康保険運営協議会に関する事項
- ② 国民健康保険保健事業に関する事項
- ③ 国民健康保険被保険者の資格に関する事項
- ④ 国民健康保険料の賦課に関する事項
- ⑤ 後期高齢者医療制度の資格に係る届出及び申請の受付に関する事項
- ⑥ 国民健康保険の給付に関する事項
- ⑦ 後期高齢者医療制度の給付に係る届出及び申請の受付に関する事項
- ⑧ 収納施策の企画及び調整に関する事項
- ⑨ 国民健康保険料納付組合に関する事項
- ⑩ 国民健康保険料及び後期高齢者医療保険料の口座振替に関する事項
- ⑪ 国民健康保険料、後期高齢者医療保険料等の収納及び滞納処分に関する事項

1-3-3 職員数

(令和2年4月1日現在)

区 分	総 数	健 康 政 策 課	保 健 所			泉 野 福 祉 健 康 セ ン タ ー	元 町 福 祉 健 康 セ ン タ ー	駅 西 福 祉 健 康 セ ン タ ー	医 療 保 険 課
			地 域 保 健 課	衛 生 指 導 課	試 験 検 査 課				
総 数	199	27	23	22	22	20	18	22	45
職 名	局 長 級	3	1	1				1	
	部 長 級	2	1	1					
	課 長 級	13	2	1	3	1	1	1	3
	補 佐 級	31	4	5	3	7	2	3	4
	主 査 級	45	5	4	7	5	6	6	3
	事 務 職	46	11	2			1		2
	技 術 職	59	3	9	9	9	10	8	11
	そ の 他								
職 種 別 の 内 訳	医 師	4		2	1				1
	薬 剤 師	12		1	8	3			
	獣 医 師	16			5	11			
	保 健 師	59	5	7			16	14	17
	助 産 師								
	看 護 師								
	管 理 栄 養 士	7		5	2				
	放 射 線 技 師	2		2					
	臨 床 検 査 技 師	3				3			
	検 査 技 師								
	歯 科 衛 生 士	1	1						
	作 業 療 法 士	1	1						
	化 学	8			3	5			
	社 会 福 祉 士								
保 育 士									
事 務 職	85	20	6	2		4	4	4	
運 転 技 師									
業 務 士 (員)	1			1					

1-3-4 施設一覧

(令和2年4月1日現在)

施設名	所在地 (電話番号)	建物構造 (開設年月)	建築延べ 面積	敷地面積
泉野福祉健康 センター	泉野町6-15-5 TEL242-1131	鉄筋コンクリート6階 (S49.4) (H8.10改修)	3,847	2,754
元町福祉健康 センター	元町1-12-12 TEL251-0200	鉄筋コンクリート3階 (S53.4) (H10.11改修)	2,628	2,496
金沢市保健所	西念3-4-25 TEL234-5102	鉄骨鉄筋コンクリート 地下1階、地上6階 (H6.10) (H30.1改修)	12,458	5,713
駅西福祉健康 センター	TEL234-5103			
金沢健康 プラザ大手町	大手町3-21 TEL233-0033	鉄筋コンクリート4階 (S57.5) (H17.11改修)	4,267	2,014
動物愛護管理センター	才田町戊370-2 TEL258-9070	鉄骨造一部RC造平屋 (H16.3)	819	5,736
食肉衛生検査所	才田町戊370-2 TEL257-1402	鉄筋コンクリート3階 (H11.9)	1,733	37,038

1-3-5 関係委員会名簿

1-3-5-a 金沢市保健医療審議会

(令和2年6月1日現在)

区分	氏名	役職名
委員	小林 千鶴	石川県看護協会専務理事
委員	石田 道彦	金沢大学人間社会学域法学類教授
委員	岡 敬	医療法人社団十全会理事長
委員	乙田 雅章	金沢市薬剤師会副会長
委員	加藤 真由美	金沢大学医薬保健研究域保健学系教授
委員	笠川 弘子	金沢市社会福祉協議会副会長
委員	武山 雅志	石川県立看護大学人間科学領域教授
委員	中村 淳子	石川県栄養士会金沢支部長
委員	中村 裕之	金沢大学医薬保健研究域医学系教授
委員	中川 一成	金沢・健康を守る市民の会会長
委員	本谷 悦子	金沢市校下婦人会連絡協議会副会長
委員	本間 啓子	金沢市学校保健会副会長
委員	伊藤 基夫	金沢市歯科医師会会長
委員	羽 柴 厚	金沢市医師会会長
委員	吉田 和久	金沢市食品衛生協会指導員部会長

(参考)

※根拠法令 金沢市保健医療審議会設置条例

- ・市民の健康体系の確立に関する事項
- ・地域保健法第11条に規定する地域保健及び保健所の運営に関する事項
- ・健康増進法第4条に規定する健康増進事業に関する事項
- ・居宅等における医療に関する事項
- ・金沢市立病院に関する事項

※任期 2年(令和2年4月1日～令和4年3月31日)

1-3-5-b 感染症診査協議会

(令和2年4月1日現在)

区分	氏名	職業又は役職
委員	戸島 史仁	国立大学法人金沢大学附属病院放射線科助教
委員	魚谷 知佳	金沢市医師会
委員	西 辻 雅	石川県立中央病院診療部長
委員	古 荘 志保	金沢市立病院呼吸器内科長
委員	松本 哲哉	金沢弁護士会
委員	宮田 やす子	金沢人権擁護委員協議会

(参考)

※根拠法令 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第24条

金沢市感染症診査協議会条例

※開催回数 随時

※任期 2年(平成31年4月1日～令和3年3月31日)

1-3-5-c 医療安全支援事業推進協議会

(令和2年6月1日現在)

区 分	氏 名	職 業 又 は 役 職
委 員	塩 村 京 美	石川県看護協会常任理事
委 員	河 崎 滋	金沢市歯科医師会専務理事
委 員	高 木 利 定	金沢弁護士会
委 員	永 里 敦	金沢市医師会理事
委 員	本 谷 悦 子	金沢市校下婦人会連絡協議会副会長

(参考)

※根拠 金沢市医療安全支援事業等実施要綱

※開催回数 年1回

※任 期 2年(令和元年8月1日～令和3年7月31日)

1-3-5-d 金沢市精度管理専門委員会

(令和2年4月1日現在)

区 分	氏 名	職 業 又 は 役 職
委 員	稲 津 明 広	金沢大学医薬保健研究域保健学系教授
委 員	大 江 宏 康	金沢大学附属病院臨床検査技師長
委 員	齊 藤 典 才	石川県医師会理事
委 員	田 中 佳	石川県臨床衛生検査技師会監事
委 員	羽 柴 厚	金沢市医師会会長
委 員	湊 宏	石川県立中央病院診療部長
委 員	森下 英理子	金沢大学医薬保健研究域保健学系教授
委 員	谷内江 昭宏	金沢大学附属病院副院長

(参考)

※根拠 金沢市精度管理専門委員設置要綱

※開催回数 随時

※任 期 2年(令和元年7月1日～令和3年6月30日)

1-3-5-e 金沢市小児慢性特定疾病審査会

(令和2年4月1日現在)

区 分	氏 名	職 業 又 は 役 職
委 員	太 田 和 秀	独立行政法人国立病院機構金沢医療センター小児科部長
委 員	加 畑 寿 明	金沢市医師会理事
委 員	谷内江 昭宏	金沢大学附属病院副院長
委 員	越 田 理 恵	金沢市保健局担当局長(駅西福祉健康センター 所長)

(参考)

※根拠 児童福祉法第19条の4

※開催回数 月1回

※任 期 2年(平成31年1月1日～令和2年12月31日)

1-3-5-f 金沢市食育推進実践本部

(令和2年4月1日現在)

区 分	氏 名	推 薦 団 体 又 は 役 職
本 部 長	山 野 之 義	金沢市長
本 部 員	川 村 美 笑 子	金沢学院大学(同短期大学)教授
	田 中 弘 美	北陸学院大学(同短期大学部)准教授
	山 下 良 平	石川県立大学准教授
	渡 辺 恵	金沢市PTA協議会
	岸 洋 平	金沢市立小学校長会
	松 任 厚 子	(社福)金沢市社会福祉協議会保育部会保育士会
	改 田 陽 子	(一社)石川県私立幼稚園協会金沢支部
	山 下 陽 子	(公社)金沢市医師会
	津 島 毅 彦	(一社)金沢市歯科医師会
	上 田 久 美 子	金沢市校下婦人会連絡協議会
	野 路 治 子	金沢市公民館連合会
	荒 牧 秀 樹	金沢市子ども会連合会
	浅 田 幸 子	金沢市食生活改善推進協議会
	木 村 功 一	NPOスローフード金沢
	井 村 辰 二 郎	石川県農業法人協会
	岡 嶋 啓 介	やさい・くだもの消費促進協議会
川 邊 俊 彦	金沢おさかな普及協会	

(参考)

※任 期 平成31年4月1日～令和3年3月31日

1-3-5-g 金沢健康プラン推進会議

(令和2年4月1日現在)

区 分	氏 名	役 職 名
委 員	岩 田 英 樹	金沢大学人間社会学域学校教育学類教授
委 員	鍛 冶 恭 介	金沢市医師会副会長
委 員	加 納 宏	全国健康保険協会石川支部
委 員	串 田 孝 子	公募委員
委 員	櫻 井 千 佳	石川県栄養士会
委 員	時 田 潤 二	金沢健康づくり応援団
委 員	西 澤 寛 一	金沢・健康を守る市民の会会計担当理事
委 員	西 田 明 彦	金沢市歯科医師会副会長
委 員	西 野 善 一	金沢医科大学公衆衛生学教授
委 員	西 野 儀 彦	金沢市公民館連合会理事
委 員	本 谷 悦 子	金沢市校下婦人会連絡協議会副会長
委 員	安 田 慎 一	公募委員

(12名:五十音順)

(参考)

※開催回数 随時

※任 期 2年(平成31年4月1日～令和3年3月31日)

1-3-5-h 金沢市食の安全・安心委員会

(令和元年10月1日現在)

区 分	氏 名	役 職 名
委 員	坂 井 良 輔	北陸学院大学短期大学部教授
委 員	青 山 邦 洋	石川県漁業協同組合参事
委 員	杉 山 朋 美	北陸大学薬学部准教授
委 員	今 井 俊 子	公募委員
委 員	上 田 久 美 子	金沢市校下婦人会連絡協議会副会長
委 員	安 部 友 美	石川県生活協同組合連合会理事
委 員	鍛 冶 一 雄	石川県スーパーマーケット連絡協議会代表幹事
委 員	西 本 尚 平	金沢市農業協同組合直販企画課長
委 員	山 上 智 之	金沢市食品衛生協会理事

(参考)

※根拠法令 金沢市食の安全・安心の確保に関する条例

※開催回数 随時

※任 期 2年(令和元年10月1日～令和3年9月30日)

1-4 人口統計

本市の人口は、明治22年の市制施行時は94,209人であった。大正9年の第1回国勢調査によると人口は206,011人で、30年で2.1倍となった。その後の合併等により増加し、平成27年国勢調査時には4.9倍となった。

人口構成においては65歳以上人口が26.1%、一世帯当たり人口は2.28人となっている。

年次	世帯数	人口			人口密度	1世帯 当り平均	備考
		計	男	女			
大正 9年	42,722	206,011	102,724	103,287	447.7	4.82	10.1国勢調査
14	45,081	214,945	106,405	108,540	467.1	4.77	〃
昭和 5年	46,383	224,043	110,874	113,169	486.8	4.83	〃
10	48,228	231,194	112,626	118,568	502.4	4.79	〃
15	49,978	230,988	110,981	120,007	501.9	4.62	〃
22	62,158	266,599	127,317	139,282	579.3	4.29	〃
25	62,476	284,023	136,102	147,921	617.2	4.55	〃
30	65,283	299,909	144,193	155,716	651.7	4.59	〃
35	73,629	313,112	150,412	162,700	680.4	4.25	〃
40	85,094	335,828	161,988	173,840	729.7	3.95	〃
45	99,828	361,379	174,918	186,461	785.3	3.62	〃
50	118,686	395,268	193,271	201,997	858.9	3.33	〃
55	134,267	417,684	204,257	213,427	907.6	3.11	〃
60	141,097	430,481	209,860	220,621	919.7	3.05	〃
平成 2年	154,257	442,868	215,509	227,359	946.8	2.87	〃
7	169,151	453,975	221,220	232,755	970.5	2.68	〃
12	177,686	456,398	222,720	233,678	975.8	2.57	10.1国勢調査
13	178,421	456,288	222,371	233,917	975.5	2.56	10.1推計人口
14	179,695	456,439	222,373	234,066	975.8	2.54	〃
15	180,242	456,014	221,786	234,228	974.9	2.53	〃
16	180,855	455,330	221,071	234,259	973.4	2.52	〃
17	181,491	454,607	220,679	233,928	971.9	2.50	10.1国勢調査
18	183,320	455,581	221,068	234,513	973.9	2.49	10.1推計人口
19	185,049	456,835	221,675	235,160	976.6	2.47	〃
20	186,847	458,180	222,215	235,965	979.5	2.45	〃
21	188,948	460,035	222,955	237,080	983.5	2.43	〃
22	191,256	462,361	224,087	238,274	988.4	2.42	10.1国勢調査
23	193,423	462,862	224,444	238,418	989.5	2.39	10.1推計人口
24	194,371	463,511	224,800	238,711	990.9	2.38	〃
25	196,362	463,762	225,119	238,643	990.5	2.36	〃
26	198,547	464,431	225,531	238,900	991.9	2.34	〃
27	199,572	465,699	226,007	239,692	993.7	2.33	10.1国勢調査
28	201,538	466,264	226,149	240,115	994.9	2.31	10.1推計人口
29	203,105	466,037	226,110	239,927	994.4	2.29	〃
30	204,175	465,323	225,690	239,633	992.9	2.28	〃
令和 元年	205,609	463,809	224,924	238,885	989.7	2.26	〃

1-5 人口動態統計

1-5-1 人口動態(実数・率・年次別)

年	人口	出生	死亡	自然増加	乳児死亡	新生児死亡
	(10月1日現在)	実数 (率)	実数 (率)	実数 (率)	実数 (率)	実数 (率)
昭和 30年	※ 277,283	4,603 (16.6)	2,258 (8.1)	2,345 (8.5)	173 (37.6)	126 (27.4)
35	※ 298,972	4,992 (16.7)	2,286 (7.6)	2,706 (9.1)	141 (28.2)	93 (18.6)
40	※ 335,828	5,988 (17.8)	2,406 (7.2)	3,582 (10.7)	80 (13.4)	53 (8.9)
45	※ 361,379	6,936 (19.2)	2,349 (6.5)	4,587 (12.7)	78 (11.2)	53 (7.6)
50	※ 393,851	7,245 (18.4)	2,359 (6.0)	4,886 (12.4)	56 (7.7)	36 (5.0)
55	※ 417,684	5,842 (14.0)	2,401 (5.7)	3,441 (8.2)	41 (7.0)	29 (5.0)
60	※ 429,004	5,242 (12.2)	2,433 (5.7)	2,799 (6.5)	29 (5.5)	18 (3.4)
平成 2年	※ 440,741	4,645 (10.5)	2,698 (6.1)	1,947 (4.4)	23 (5.0)	10 (2.2)
7	※ 451,573	4,398 (9.7)	2,965 (6.6)	1,433 (3.2)	19 (4.3)	10 (2.3)
12	※ 453,008	4,758 (10.5)	3,064 (6.8)	1,694 (3.7)	8 (1.7)	6 (1.3)
17	※ 450,315	4,094 (9.1)	3,424 (7.6)	670 (1.5)	18 (4.4)	7 (1.7)
22	※ 457,599	4,076 (8.9)	3,860 (8.4)	216 (0.5)	13 (3.2)	8 (2.0)
23	458,270	4,168 (9.1)	4,018 (8.8)	150 (0.3)	6 (1.4)	4 (1.0)
24	459,010	4,155 (9.1)	4,158 (9.1)	△ 3 (0.0)	7 (1.7)	3 (0.7)
25	459,468	4,027 (8.8)	4,277 (9.3)	△ 250 (0.5)	9 (2.2)	5 (1.2)
26	460,036	3,830 (8.3)	4,255 (9.2)	△ 425 (0.9)	11 (2.9)	4 (1.0)
27	※ 461,262	3,960 (8.6)	4,353 (9.4)	△ 393 (0.9)	2 (0.5)	2 (0.5)
28	461,371	3,931 (8.5)	4,388 (9.5)	△ 457 (1.0)	9 (2.3)	5 (1.3)
29	460,869	3,813 (8.3)	4,526 (9.8)	△ 713 (1.5)	8 (2.1)	3 (0.8)
30	459,977	3,723 (8.1)	4,468 (9.7)	△ 745 (1.6)	4 (1.1)	2 (0.5)
令和 元年	457,949	3,342 (7.3)	4,668 (10.2)	△ 1,326 (2.9)	3 (0.9)	1 (0.3)

- 注：1) 厚生労働省「人口動態調査」の調査票情報を独自集計したもの。
 2) 資料は所在地による(但し昭和30年の表頭、出生から離婚までの全部と昭和35年・40年の婚姻・離婚は発生地(届出地)による。)
 3) 人口の※印欄は国勢調査人口{昭和30年～45年(但し30年～35年は現在の市域編入前の)総人口、昭和50年・55年・60年・平成2年・7年・12年・17年・22年・27年は日本人(外国人登録者を除いた)人口}、平成23～26年・28～31年の人口は調査統計室推計日本人(外国人登録を除いた)人口による。

周産期死亡			妊産婦死亡	死産			婚姻	離婚	合計特殊出生率
総数	妊娠満22週以後の死産	早期新生児死亡		総数	自然	人工			
実数(率)	実数(率)	実数(率)	実数(率)	実数(率)	実数(率)	実数(率)	実数(率)	実数(率)	
...	15(326)	694(131.0)	2,238(8.1)	276(1.00)	...
...	2(40)	515(93.5)	284(51.6)	231(41.9)	2,760(9.2)	263(0.88)	...
...	1(17)	437(68.0)	300(46.7)	137(21.3)	3,197(9.5)	315(0.94)	...
...	1(14)	454(61.4)	356(48.2)	98(13.3)	3,971(11.0)	433(1.20)	1.95
...	-	375(49.2)	293(38.5)	82(10.8)	3,508(8.9)	509(1.29)	1.89
96(16.2)	71(12.0)	25(4.3)	-	288(47.0)	188(30.7)	100(16.3)	2,861(6.8)	595(1.42)	1.71
73(13.8)	59(11.1)	14(2.7)	1(19)	238(43.4)	134(24.5)	104(19.0)	2,754(6.4)	599(1.40)	1.66
45(9.6)	36(7.7)	9(1.9)	-	221(45.4)	100(20.6)	121(24.9)	2,600(5.9)	518(1.18)	1.53
25(5.7)	20(4.5)	5(1.1)	-	121(26.8)	68(15.0)	53(11.7)	3,081(6.8)	609(1.35)	1.35
27(5.6)	23(4.8)	4(0.8)	-	129(26.4)	71(14.5)	58(11.9)	3,051(6.7)	822(1.81)	1.36
23(5.6)	16(3.9)	7(1.7)	-	102(24.3)	57(13.6)	45(10.7)	2,661(5.9)	776(1.7)	1.24
23(5.6)	16(3.9)	7(1.7)	-	90(21.6)	55(13.2)	35(8.4)	2,716(5.9)	752(1.6)	1.37
22(5.3)	21(5.0)	1(0.2)	-	98(23.0)	65(15.2)	33(7.7)	2,590(5.7)	683(1.5)	1.43
10(2.4)	9(2.2)	1(0.2)	-	71(16.8)	42(9.9)	29(6.9)	2,549(5.6)	739(1.6)	1.46
14(3.5)	10(2.5)	4(1.0)	1(24.8)	68(16.6)	40(9.8)	28(6.8)	2,367(5.2)	794(1.7)	1.43
12(3.1)	9(2.3)	3(0.8)	-	85(21.7)	44(11.2)	41(10.5)	2,483(5.4)	780(1.7)	1.39
21(5.3)	20(5.1)	1(0.3)	-	89(22.0)	51(12.6)	38(9.4)	2,418(5.2)	724(1.6)	1.49
12(3.1)	8(2.0)	4(1.0)	-	85(21.2)	45(11.2)	40(10.0)	2,455(5.3)	699(1.5)	1.50
11(2.9)	10(2.6)	1(0.3)	-	74(19.0)	45(11.6)	29(7.5)	2,429(5.3)	661(1.4)	1.50
10(2.7)	9(2.4)	1(0.3)	-	50(13.3)	31(8.2)	19(5.0)	2,316(5.0)	612(1.3)	1.48
10(3.0)	9(2.7)	1(0.3)	-	58(17.1)	36(10.6)	22(6.5)	2,426(5.3)	636(1.4)	1.37

- 4) 平成7年から周産期の定義が「妊娠満22週以後の死産＋早期新生児死亡」となったので、昭和55年以降について再計算し掲載した。
- 5) 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対。乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡率は出生千対。死産率は出産(出生＋死産)千対。周産期死亡率及び妊娠満22週以後の死産率は出産(出生及び妊娠満22週以後の死産)千対。妊産婦死亡率は出生十萬対。

1-5-2 出生数、出生時体重・性・妊娠期間別

(令和元年)

		総数	1.0K g未 満	1.0 ～ 1.4	1.5 ～ 1.9	2.0 ～ 2.4	2.5～ 2.9	(再掲) 2.5丁 度	3.0～ 3.4	3.5～ 3.9	4.0 ～ 4.4	4.5 ～ 4.9	5.0 ～	
計	総数	3,342	14	13	37	277	1,233	3	1,347	391	28	2	-	
	早期	妊娠 満22週未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満22～23週	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満24～27週	9	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満28～31週	19	4	6	9	-	-	-	-	-	-	-	-
		満32～36週	166	-	5	26	85	43	-	7	-	-	-	-
	正期	満37～41週	3,142	-	1	2	192	1,190	3	1,337	390	28	2	-
	過期	満42週以上	4	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-
	不詳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男	総数	1,711	7	6	17	118	566	1	729	246	21	1	-	
	早期	妊娠 満22週未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満22～23週	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満24～27週	5	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満28～31週	9	2	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-
		満32～36週	92	-	2	13	48	26	-	3	-	-	-	-
	正期	満37～41週	1,602	-	-	-	70	540	1	725	245	21	1	-
	過期	満42週以上	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
	不詳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女	総数	1,631	7	7	20	159	667	2	618	145	7	1	-	
	早期	妊娠 満22週未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満22～23週	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満24～27週	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		満28～31週	10	2	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-
		満32～36週	74	-	3	13	37	17	-	4	-	-	-	-
	正期	満37～41週	1,540	-	1	2	122	650	2	612	145	7	1	-
	過期	満42週以上	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	不詳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

1-5-3 出生数、母の年齢・性・出生順位別

(令和元年)

		総数	14歳以下	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45歳以上	不詳
計	総数	3,342	-	10	245	904	1,251	739	189	4	-
	第1児	1,600	-	9	179	588	523	235	66	-	-
	2	1,198	-	1	56	243	524	299	74	1	-
	3	422	-	-	8	56	167	158	32	1	-
	4	95	-	-	2	13	28	36	14	2	-
	5	20	-	-	-	3	7	9	1	-	-
	6	5	-	-	-	1	2	1	1	-	-
	7	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-
	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男	総数	1,711	-	6	116	469	630	384	103	3	-
	第1児	827	-	5	83	307	278	116	38	-	-
	2	608	-	1	29	127	260	154	36	1	-
	3	213	-	-	4	30	73	86	19	1	-
	4	47	-	-	-	4	13	20	9	1	-
	5	12	-	-	-	1	5	6	-	-	-
	6	3	-	-	-	-	1	1	1	-	-
	7	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女	総数	1,631	-	4	129	435	621	355	86	1	-
	第1児	773	-	4	96	281	245	119	28	-	-
	2	590	-	-	27	116	264	145	38	-	-
	3	209	-	-	4	26	94	72	13	-	-
	4	48	-	-	2	9	15	16	5	1	-
	5	8	-	-	-	2	2	3	1	-	-
	6	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	7	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

1-5-4 死因順位別死亡率(人口10万対)の推移

年	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位
昭和 45 年	脳血管疾患 138.6	悪性新生物 132.8	心疾患 83.0	精神病の記載のない老衰 41.0
50	脳血管疾患 149.8	悪性新生物 129.2	心疾患 69.1	肺炎及び気管支炎 33.3
55	悪性新生物 152.1	脳血管疾患 130.0	心疾患 99.7	肺炎及び気管支炎 38.0
60	悪性新生物 167.5	心疾患 101.0	脳血管疾患 96.3	肺炎及び気管支炎 43.9
平成 2 年	悪性新生物 178.1	心疾患 103.7	脳血管疾患 86.7	肺炎及び気管支炎 71.0
7	悪性新生物 197.3	脳血管疾患 101.4	心疾患 91.2	肺炎 76.2
12	悪性新生物 221.9	心疾患 102.0	脳血管疾患 89.6	肺炎 78.8
13	悪性新生物 220.7	心疾患 110.9	脳血管疾患 95.9	肺炎 76.0
14	悪性新生物 231.1	心疾患 107.8	脳血管疾患 87.5	肺炎 69.8
15	悪性新生物 223.2	心疾患 119.2	脳血管疾患 92.5	肺炎 69.0
16	悪性新生物 237.9	心疾患 120.1	脳血管疾患 92.4	肺炎 75.1
17	悪性新生物 225.2	心疾患 129.7	肺炎 89.0	脳血管疾患 87.5
18	悪性新生物 249.6	心疾患 120.3	肺炎 81.5	脳血管疾患 80.6
19	悪性新生物 255.6	心疾患 121.1	脳血管疾患 98.1	肺炎 86.6
20	悪性新生物 254.3	心疾患 125.0	脳血管疾患 93.0	肺炎 80.9
21	悪性新生物 260.5	心疾患 124.7	脳血管疾患 90.7	肺炎 83.9
22	悪性新生物 258.7	心疾患 124.8	肺炎 96.4	脳血管疾患 83.3
23	悪性新生物 258.8	心疾患 133.3	肺炎 103.2	脳血管疾患 87.5
24	悪性新生物 265.4	心疾患 144.4	肺炎 97.6	脳血管疾患 94.8
25	悪性新生物 266.4	心疾患 153.2	肺炎 96.4	脳血管疾患 93.8
26	悪性新生物 268.9	心疾患 150.4	脳血管疾患 98.0	肺炎 87.2
27	悪性新生物 279.7	心疾患 141.6	肺炎 98.0	脳血管疾患 92.8
28	悪性新生物 272.9	心疾患 142.6	肺炎 86.9	脳血管疾患 83.9
29	悪性新生物 283.6	心疾患 144.9	脳血管疾患 98.1	肺炎 75.9
30	悪性新生物 279.6	心疾患 156.7	脳血管疾患 87.2	老衰 70.0
令和 元年	悪性新生物 279.5	心疾患 156.1	老衰 81.9	脳血管疾患 80.1

注:1) 厚生労働省「人口動態調査」の調査票情報を独自集計したもの。

2) 昭和45年は、第8回国際疾病分類による。昭和55年から平成2年の死因は、第9回国際疾病分類による。平成7年からは第10回国際疾病分類による。平成18年からは第10回修正国際疾病分類による。

第 5 位	第 6 位	第 7 位	第 8 位	第 9 位	第 10 位
不慮の事故及び有害作用 33.8	肺炎及び気管支炎 28.1	高血圧 16.9	全結核 16.3	自殺 14.4	慢性肝疾患及び肝硬変 12.2
不慮の事故及び有害作用 27.9	精神病の記載のない老衰 27.2	自殺 16.8	高血圧 11.7	糖尿病 10.9	慢性肝疾患及び肝硬変 10.7
精神病の記載のない老衰 21.4	不慮の事故及び有害作用 19.2	自殺 12.3	慢性肝疾患及び肝硬変 10.3	高血圧 8.2	糖尿病 7.4
不慮の事故及び有害作用 22.4	精神病の記載のない老衰 17.7	自殺 16.8	慢性肝疾患及び肝硬変 9.6	糖尿病 8.9	腎炎・ネフローゼ 8.9
不慮の事故及び有害作用 24.1	腎炎・ネフローゼ 12.9	自殺 12.9	慢性肝疾患及び肝硬変 12.3	精神病の記載のない老衰 11.6	糖尿病 7.9
不慮の事故 26.1	自殺 12.8	糖尿病 12.4	老衰 11.1	肝疾患 10.0	慢性閉塞性肺疾患 8.9
不慮の事故 25.8	自殺 18.8	慢性閉塞性肺疾患 12.1	肝疾患 8.6	老衰 8.6	大動脈瘤及び解離 7.3
不慮の事故 26.3	自殺 21.7	老衰 16.4	糖尿病 9.7	肝疾患 9.7	慢性閉塞性肺疾患 9.5
不慮の事故 26.7	自殺 20.8	老衰 15.5	腎不全 10.2	肝疾患 9.1	慢性閉塞性肺疾患 8.8
不慮の事故 27.9	自殺 23.7	老衰 16.1	肝疾患 10.0	慢性閉塞性肺疾患 9.7	腎不全 8.2
不慮の事故 23.3	自殺 21.3	老衰 16.6	大動脈瘤及び解離 12.0	腎不全 11.3	糖尿病 11.1
不慮の事故 24.0	自殺 21.8	腎不全 14.0	老衰 13.5	肝疾患 11.1	慢性閉塞性肺疾患 9.8
不慮の事故 25.0	自殺 20.6	老衰 19.3	大動脈瘤及び解離 10.4	腎不全 9.5	糖尿病 9.3
不慮の事故 23.9	自殺 19.7	老衰 19.0	腎不全 11.5	慢性閉塞性肺疾患 10.2	肝疾患 9.7
不慮の事故 33.1	老衰 21.8	自殺 18.1	腎不全 16.3	大動脈瘤及び解離 13.2	慢性閉塞性肺疾患 11.9
不慮の事故 29.2	老衰 23.5	自殺 21.3	腎不全 12.7	大動脈瘤及び解離 12.1	肝疾患 10.8
不慮の事故 32.6	老衰 25.3	自殺 19.0	慢性閉塞性肺疾患 12.9	大動脈瘤及び解離 12.7	腎不全 10.9
不慮の事故 30.5	老衰 29.0	自殺 23.8	大動脈瘤及び解離 16.4	腎不全 14.4	慢性閉塞性肺疾患 9.6
老衰 38.8	不慮の事故 24.0	自殺 22.9	腎不全 15.0	大動脈瘤及び解離 13.1	慢性閉塞性肺疾患 12.0
老衰 49.6	不慮の事故 23.9	自殺 16.8	腎不全 13.1	肝疾患 12.4	慢性閉塞性肺疾患 12.0
老衰 49.1	不慮の事故 28.9	腎不全 16.1	大動脈瘤及び解離 13.9	自殺 13.3	慢性閉塞性肺疾患 11.5
老衰 52.2	不慮の事故 31.9	自殺 16.5	腎不全 15.4	肝疾患 13.9	大動脈瘤及び解離 13.2
老衰 56.4	不慮の事故 29.3	腎不全 17.1	大動脈瘤及び解離 15.0	自殺 14.7	慢性閉塞性肺疾患 13.0
老衰 58.2	不慮の事故 30.2	自殺 19.3	腎不全 18.4	慢性閉塞性肺疾患 15.8	大動脈瘤及び解離 15.6
肺炎 66.1	不慮の事故 28.5	腎不全 20.7	慢性閉塞性肺疾患 13.9	大動脈瘤及び解離 13.5	自殺 10.7
肺炎 66.2	不慮の事故 24.7	腎不全 17.5	大動脈瘤及び解離 15.7	自殺 13.5	肝疾患 13.1

73		76~77		84~87		88		E104~E114		E115	
慢性肝疾患及び肝硬変		腎炎、ネフローゼ症候群及びネフローゼ		その他の周産期の死因		精神病の記載のない老衰		不慮の事故及び有害作用		自殺	
実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
12,898	12.5	9,188	8.9	8,880	8.6	39,277	38.1	43,802	42.5	15,728	15.3
111	11.1	87	8.7	90	9.0	543	54.2	423	42.2	151	15.1
44	12.2	19	5.3	28	7.7	148	41.0	122	33.8	52	14.4
15,129	13.6	7,038	6.3	6,165	5.5	29,916	26.9	33,710	30.3	19,975	18.0
108	10.1	83	7.8	80	7.5	443	41.5	420	39.4	175	16.4
42	10.7	23	5.8	21	5.3	107	27.2	110	27.9	66	16.8
16,490	14.2	10,180	8.8	1,905	1.6	32,154	27.7	29,217	25.1	20,542	17.7
122	11.0	81	7.3	24	2.2	423	38.1	325	29.3	186	16.8
43	10.3	25	6.0	8	1.9	89	21.4	80	19.2	51	12.3
17,174	14.3	13,521	11.2	920	0.8	27,804	23.1	29,597	24.6	23,383	19.4
116	10.0	115	10.0	9	0.8	404	35.2	328	28.5	207	18.0
41	9.6	38	8.9	5	1.2	76	17.7	96	22.4	72	16.8
16,804	13.7	17,140	14.0	574	0.5	24,187	19.7	32,122	26.2	20,088	16.4
130	11.2	147	12.7	6	0.5	252	21.7	365	31.5	169	14.6
54	12.3	57	12.9	2	0.5	51	11.6	106	24.1	57	12.9

10200		10400		10500		11300		14200		18100		20100		20200	
肺炎		慢性閉塞性肺疾患		喘息		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		自殺	
実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
79,629	64.1	13,092	10.5	7,253	5.8	17,018	13.7	16,187	13.0	21,493	17.3	45,323	36.5	21,420	17.2
893	76.0	127	10.8	60	5.1	143	12.2	138	11.7	212	18.0	455	38.7	188	16.0
344	76.2	40	8.9	24	5.3	45	10.0	35	7.8	50	11.1	118	26.1	58	12.8
110,159	87.4	14,907	11.8	2,540	2.0	16,195	12.8	21,632	17.2	30,734	24.4	37,966	30.1	30,827	24.4
1,070	92.2	152	13.1	29	2.5	132	11.4	178	15.3	290	25.0	401	34.5	257	22.1
392	86.9	46	10.2	9	2.0	44	9.7	52	11.5	86	19.1	108	23.9	89	19.7
115,317	91.6	15,520	12.3	2,348	1.9	16,268	12.9	22,517	17.9	35,975	28.6	38,153	30.3	30,229	24.0
1,154	99.7	146	12.6	29	2.5	118	10.2	204	17.6	325	28.1	464	40.1	239	20.6
367	81.2	54	12.0	6	1.3	39	8.6	74	16.4	99	21.9	150	33.2	82	18.2
112,004	89.0	15,359	12.2	2,139	1.7	15,969	12.7	22,743	18.1	38,670	30.7	37,756	30.0	30,707	24.4
1,132	97.9	148	12.8	23	2.0	137	11.9	213	18.4	436	37.7	416	36.0	254	22.0
382	84.4	43	9.5	12	2.7	49	10.8	58	12.8	107	23.6	133	29.4	97	21.4
118,888	94.1	16,293	12.9	2,065	1.6	16,216	12.8	23,725	18.8	45,342	35.9	40,732	32.2	29,554	23.4
1,262	108.8	162	14.0	14	1.2	124	10.7	200	17.2	465	40.1	491	42.3	261	22.5
441	96.4	59	12.9	5	1.1	43	9.4	50	10.9	116	25.3	149	32.6	87	19.0
124,749	98.9	16,639	13.2	2,060	1.6	16,390	13.0	24,526	19.4	52,242	41.4	59,416	47.1	28,896	22.9
1,324	114.4	145	12.5	11	1.0	125	10.8	228	19.7	530	45.8	465	40.2	261	22.6
473	103.2	44	9.6	6	1.3	39	8.5	66	14.4	133	29.0	140	30.5	109	23.8
123,925	98.4	16,402	13.0	1,874	1.5	15,980	12.7	25,107	19.9	60,719	48.2	41,031	32.6	26,433	21.0
1,246	108.0	167	14.5	19	1.6	124	10.7	221	19.2	638	55.3	431	37.3	241	20.9
448	97.6	55	12.0	8	1.7	39	8.5	69	15.0	178	38.8	110	24.0	105	22.9
122,969	97.8	16,443	13.1	1,728	1.4	15,930	12.7	25,101	20.0	69,720	55.5	39,574	31.5	26,063	20.7
1,251	108.8	149	13.0	21	1.8	132	11.5	191	16.6	742	64.5	405	35.2	204	17.7
443	96.4	55	12.0	9	2.0	57	12.4	60	13.1	228	49.6	110	23.9	77	16.8
119,650	95.4	16,184	12.9	1,550	1.2	15,692	12.5	24,776	19.8	75,389	60.1	39,029	31.1	24,417	19.5
1,172	102.3	159	13.9	18	1.6	114	9.9	187	16.3	721	62.9	452	39.4	180	15.7
401	87.2	53	11.5	5	1.1	41	8.9	74	16.1	226	49.1	133	28.9	61	13.3
120,953	96.5	15,756	12.6	1,511	1.2	15,659	12.5	24,560	19.6	84,810	67.7	38,306	30.6	23,152	18.5
1,233	107.7	123	10.7	14	1.2	138	12.1	205	17.9	801	70.0	436	38.1	209	18.3
452	98.0	47	10.2	6	1.3	64	13.9	71	15.4	241	52.2	147	31.9	76	16.5
119,300	95.4	15,686	12.5	1,454	1.2	15,773	12.6	24,612	19.7	92,806	74.2	38,306	30.6	21,017	16.8
1,112	97.5	150	13.2	18	1.6	121	10.6	204	17.9	890	78.1	449	39.4	177	15.5
401	86.9	60	13.0	8	1.7	56	12.1	79	17.1	260	56.4	135	29.3	68	14.7
96,859	77.7	18,528	14.9	1,794	1.4	17,019	13.7	25,135	20.2	101,411	81.4	40,332	32.4	20,468	16.4
929	81.8	187	16.5	21	1.8	161	14.2	218	19.2	963	84.8	404	35.6	189	16.6
350	75.9	73	15.8	6	1.3	68	14.8	85	18.4	268	58.2	139	30.2	89	19.3
94,661	76.2	18,577	15.0	1,617	1.3	17,275	13.9	26,081	21.0	109,605	88.2	41,238	33.2	20,031	16.1
772	68.3	169	15.0	16	1.4	139	12.3	243	21.5	1,049	92.8	410	36.3	146	12.9
304	66.1	64	13.9	7	1.5	47	10.2	95	20.7	322	70.0	131	28.5	49	10.7
95,518	77.2	17,836	14.4	1,481	1.2	17,273	14.0	26,644	21.5	121,863	98.5	39,184	31.7	19,425	15.7
837	74.5	132	11.8	16	1.4	138	12.3	234	20.8	1,056	94.0	381	33.9	160	14.2
303	66.2	55	12.0	4	0.9	60	13.1	80	17.5	375	81.9	113	24.7	62	13.5

4) 平成7年以降は第10回国際疾病、障害及び死因の統計分類による。(1-5-5-b)

5) 平成29年度の全国統計については、厚生労働省「人口動態調査」の調査票の修正を反映。

1-5-6 死亡順位・死亡数、年齢階級別

	死亡総数	1 位	2 位	3 位	4 位
総数	4,668	悪性新生物 1,280	心疾患(高血圧性を除く) 715	老衰 375	脳血管疾患 367
0 歳	3	※胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	※循環器系の先天奇形	※染色体異常、他に分類されないもの	
1～4	1	その他の周産期に発生した病態			
5～9					
10～14	2	※悪性新生物	※その他の神経系の疾患	1	
15～19	1	不慮の事故			
20～24	4	自殺	不慮の事故	1	
25～29	9	自殺	※悪性新生物	※その他の神経系の疾患	※肺炎
30～34	16	悪性新生物	自殺	※その他の神経系の疾患	※脳血管疾患
35～39	15	※不慮の事故	※自殺	悪性新生物	その他の神経系の疾患
40～44	24	自殺	悪性新生物	※心疾患(高血圧性を除く)	※脳血管疾患
45～49	35	悪性新生物	自殺	肝疾患	※心疾患(高血圧性を除く)
50～54	64	悪性新生物	自殺	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	脳血管疾患
55～59	85	悪性新生物	心疾患(高血圧性を除く)	※脳血管疾患	※肝疾患
60～64	134	悪性新生物	心疾患(高血圧性を除く)	脳血管疾患	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
65～69	219	悪性新生物	心疾患(高血圧性を除く)	脳血管疾患	※大動脈瘤及び解離
70～74	410	悪性新生物	心疾患(高血圧性を除く)	脳血管疾患	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
75～79	559	悪性新生物	心疾患(高血圧性を除く)	脳血管疾患	肺炎
80～84	698	悪性新生物	心疾患(高血圧性を除く)	脳血管疾患	肺炎
85～	2,389	心疾患(高血圧性を除く)	悪性新生物	老衰	肺炎

注：※は死亡数が同数のもので、主要死因と思われるものを上順位とした。詳細は1-5-8 死亡数、死因(簡単分類)・性・年齢階級別を参照

(令和元年)

5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
肺炎 303	誤嚥性肺炎 149	不慮の事故 113	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの 97	その他の消化器系の疾患 95	※血管性及び詳細不明の認知症 80
※その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの 1	※その他の外因 1				
※その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 1	※心疾患(高血圧性を除く) 1	※肝疾患 1	※不慮の事故 1	※その他の外因 1	
※敗血症 1	※脳血管疾患 1				
その他の神経系の疾患 1					
※その他の呼吸器系の疾患 2	※その他の消化器系の疾患 2	※その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 1	※その他の精神及び行動の障害 1	※その他の神経系の疾患 1	※高血圧性疾患 1
心疾患(高血圧性を除く) 5	※ヘルニア及び腸閉塞 3	※肝疾患 3	糖尿病 2	※その他の新生物 1	※その他の神経系の疾患 1
不慮の事故 5	※その他の神経系の疾患 4	※筋骨格系及び結合組織の疾患 4	※自殺 4	※その他の新生物 2	※腎不全 2
自殺 5	※その他の神経系の疾患 3	※不慮の事故 3	※その他の感染症及び寄生虫症 2	※その他の新生物 2	※糖尿病 2
※肺炎 7	※腎不全 6	※その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの 6	※その他の神経系の疾患 5	※肝疾患 5	※その他の消化器系の疾患 5
肺炎 13	※肝疾患 12	※不慮の事故 12	※その他の神経系の疾患 10	※その他の消化器系の疾患 10	大動脈瘤及び解離 8
不慮の事故 15	※その他の神経系の疾患 14	※大動脈瘤及び解離 14	※誤嚥性肺炎 14	※慢性閉塞性肺疾患 12	※間質性肺疾患 12
老衰 30	誤嚥性肺炎 23	その他の消化器系の疾患 18	腎不全 16	※パーキンソン病 15	※その他の神経系の疾患 15
脳血管疾患 198	誤嚥性肺炎 105	血管性及び詳細不明の認知症 63	アルツハイマー病 56	不慮の事故 51	その他の消化器系の疾患 45

1-5-8 死亡者数、死因(死因简单分類)・性・年齢階級別

死因分類表番号	区分	総数	0歳	新生児再掲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29
死亡者総数	計	4,668	3	1	-	-	-	1	-	2	1	4	9
	男女	2,294 2,374	2 1	1 -	- -	- -	- -	- 1	- -	1 1	- 1	1 3	6 3
01000 感染症及び寄生虫症	計	63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	30 33	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
01100 腸管感染症	計	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	2 2	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
01200 結核	計	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	2 1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
01201 呼吸器結核	計	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	2 1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
01202 その他の結核	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
01300 敗血症	計	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	12 19	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
01400 ウイルス肝炎	計	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	7 3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
01401 B型ウイルス肝炎	計	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	1 1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
01402 C型ウイルス肝炎	計	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	6 2	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
01600 その他の感染症及び寄生虫症	計	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	7 8	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
02000 新生物	計	1,314	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	男女	714 600	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 -	- -	- -	- 1
02100 悪性新生物	計	1,280	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	男女	695 585	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 -	- -	- -	- 1
02101 口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	計	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	26 17	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
02102 食道の悪性新生物	計	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	26 9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
02103 胃の悪性新生物	計	156	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男女	92 64	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- 1
02104 結腸の悪性新生物	計	133	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	52 81	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
02105 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生	計	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	33 19	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

(令和元年)

30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上
16	15	24	35	64	85	134	219	410	559	698	990	1,399
13	10	14	21	41	58	97	146	274	346	379	451	434
3	5	10	14	23	27	37	73	136	213	319	539	965
-	1	-	-	-	1	4	-	7	11	15	9	15
-	-	-	-	-	1	3	-	6	6	7	3	4
-	1	-	-	-	-	1	-	1	5	8	6	11
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	-	1	1	-	4	4	8	4	8
-	-	-	-	-	1	1	-	4	-	5	1	-
-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	3	3	8
-	-	-	-	-	-	1	-	2	3	-	2	2
-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	2	3	-	-	2
-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
-	-	-	-	-	-	2	-	1	3	5	3	1
-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	1	1	1
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	4	2	-
4	3	9	15	24	33	73	113	184	214	215	228	197
4	-	3	2	10	17	52	63	121	131	126	108	76
-	3	6	13	14	16	21	50	63	83	89	120	121
4	3	9	15	23	31	71	112	181	208	203	224	194
4	-	3	2	10	16	50	62	118	126	121	106	76
-	3	6	13	13	15	21	50	63	82	82	118	118
-	-	-	-	-	2	4	2	11	10	4	4	6
-	-	-	-	-	2	4	2	6	6	4	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	5	4	-	3	5
-	-	-	-	-	-	1	4	8	6	10	3	3
-	-	-	-	-	-	1	2	6	5	7	2	3
-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	3	1	-
-	-	1	-	2	1	8	14	20	25	27	25	32
-	-	1	-	1	1	6	8	14	18	19	11	13
-	-	-	-	1	-	2	6	6	7	8	14	19
-	2	1	1	1	5	6	9	9	14	26	24	35
-	-	1	1	1	3	4	2	6	7	11	4	12
-	2	-	-	-	2	2	7	3	7	15	20	23
-	1	-	-	1	2	3	4	8	12	8	7	6
-	-	-	-	1	2	1	2	6	9	6	4	2
-	1	-	-	-	-	2	2	2	3	2	3	4

死因分類表番号	区分	総数	0歳	新生児再掲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29
02106 肝及び肝内胆管の悪性新生物	計	87	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02107 胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	計	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02108 膵の悪性新生物	計	106	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02109 喉頭の悪性新生物	計	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02110 気管、気管支及び肺の悪性新生物	計	239	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	167	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02111 皮膚の悪性新生物	計	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02112 乳房の悪性新生物	計	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02113 子宮の悪性新生物	計	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02114 卵巣の悪性新生物	計	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02115 前立腺の悪性新生物	計	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02116 膀胱の悪性新生物	計	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02117 中枢神経系の悪性新生物	計	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02118 悪性リンパ腫	計	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02119 白血病	計	41	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	男	25	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
02120 その他のリンパ組織、造血組織及び関連組	計	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02121 その他の悪性新生物	計	87	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02200 その他の新生物	計	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02201 中枢神経系のその他の新生物	計	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02202 中枢神経系を除くその他の新生物	計	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上
-	-	-	-	4	-	5	4	24	11	10	22	7
-	-	-	-	2	-	5	2	19	7	7	12	1
-	-	-	-	2	-	-	2	5	4	3	10	6
-	-	1	1	-	-	2	3	6	12	17	15	8
-	-	-	-	-	-	1	2	3	7	10	7	2
-	-	1	1	-	-	1	1	3	5	7	8	6
-	-	1	-	2	5	11	14	13	19	14	12	15
-	-	1	-	1	4	9	8	5	10	6	4	2
-	-	-	-	1	1	2	6	8	9	8	8	13
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
-	-	-	1	-	3	11	25	49	37	36	38	39
-	-	-	-	-	3	10	20	38	25	26	24	21
-	-	-	1	-	-	1	5	11	12	10	14	18
-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
-	-	1	6	2	5	3	8	4	7	4	3	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	-	1	6	2	5	3	8	4	7	4	2	3
-	-	2	2	5	1	-	2	1	3	3	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	2	2	5	1	-	2	1	3	3	-	1
-	-	1	2	-	2	3	1	2	3	1	-	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	1	2	-	2	3	1	2	3	1	-	3
-	-	-	-	-	-	-	2	5	8	8	11	5
-	-	-	-	-	-	-	2	5	8	8	11	5
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	-	3	4	1	3	6	8	7
1	-	-	-	-	-	2	2	1	1	3	4	4
-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	3	4	3
-	-	-	-	3	1	1	1	1	1	2	3	-
-	-	-	-	2	-	1	1	-	-	-	1	-
-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	2	2	-
-	-	-	-	-	1	2	2	5	11	9	9	5
-	-	-	-	-	-	1	-	1	7	4	1	1
-	-	-	-	-	1	1	2	4	4	5	8	4
1	-	-	2	1	1	1	2	6	10	3	10	3
1	-	-	1	1	-	1	2	3	7	1	5	2
-	-	-	1	-	1	-	-	3	3	2	5	1
-	-	-	-	-	1	-	1	1	5	1	5	2
-	-	-	-	-	1	-	1	1	4	1	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-
2	-	-	-	2	1	6	10	6	10	14	25	11
2	-	-	-	1	-	4	6	4	4	8	13	2
-	-	-	-	1	1	2	4	2	6	6	12	9
-	-	-	-	1	2	2	1	3	6	12	4	3
-	-	-	-	-	1	2	1	3	5	5	2	-
-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	7	2	3
-	-	-	-	1	1	1	-	-	1	2	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1	1	-
-	-	-	-	-	1	1	1	3	5	10	3	3
-	-	-	-	-	1	1	1	3	5	4	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	3

死因分類表番号	区分	総数	0歳	新生 児 再掲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29
03000 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の	計 男 女	18 6 12	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
03100 貧血	計 男 女	7 2 5	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
03200 その他の血液及び造血器の疾患並びに免	計 男 女	11 4 7	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
04000 内分泌、栄養及び代謝疾患	計 男 女	69 32 37	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
04100 糖尿病	計 男 女	45 24 21	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
04200 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	計 男 女	24 8 16	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
05000 精神及び行動の障害	計 男 女	83 25 58	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
05100 血管性及び詳細不明の痴呆	計 男 女	80 22 58	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
05200 その他の精神及び行動の障害	計 男 女	3 3 -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
06000 神経系の疾患	計 男 女	214 96 118	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 - 1	- - -	- - -	1 1 -
06200 脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	計 男 女	17 10 7	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
06300 パーキンソン病	計 男 女	44 16 28	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
06400 アルツハイマー病	計 男 女	74 26 48	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
06500 その他の神経系の疾患	計 男 女	79 44 35	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 - 1	- - -	- - -	1 1 -
07000 眼及び付属器の疾患	計 男 女	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
08000 耳及び乳様突起の疾患	計 男 女	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
09000 循環器系の疾患	計 男 女	1,229 569 660	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
09100 高血圧性疾患	計 男 女	44 18 26	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
09101 高血圧性心疾患及び心腎疾患	計 男 女	19 6 13	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -

30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上
-	-	-	-	-	1	-	-	1	4	3	3	6
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	1
-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	3	5
-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	1	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	2	2	3
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	3
1	-	-	1	2	-	2	1	6	14	14	12	16
-	-	-	1	2	-	2	1	3	9	7	4	3
1	-	-	-	-	-	-	-	3	5	7	8	13
-	-	-	-	2	-	2	1	5	9	11	8	7
-	-	-	-	2	-	2	1	3	5	7	2	2
-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	4	6	5
1	-	-	1	-	-	-	-	1	5	3	4	9
-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2	1
1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	2	8
-	-	-	1	-	1	-	1	1	6	10	22	41
-	-	-	1	-	1	-	1	-	4	5	6	7
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	5	16	34
-	-	-	-	-	-	-	1	1	5	10	22	41
-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	5	6	7
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	5	16	34
-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	2	1	1	1	5	3	9	16	26	48	44	54
2	2	1	1	1	2	3	6	8	14	19	17	19
-	-	-	-	-	3	-	3	8	12	29	27	35
-	-	-	-	-	-	-	4	3	2	6	2	-
-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	3	2	-
-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	3	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	15	14	7
-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	6	4
-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	12	8	3
-	-	-	-	-	1	-	-	3	2	12	17	39
-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	6	5	11
-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	6	12	28
2	2	1	1	1	4	3	5	10	14	15	11	8
2	2	1	1	1	2	3	4	4	8	7	4	4
-	-	-	-	-	2	-	1	6	6	8	7	4
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	1	4	4	11	19	25	42	81	129	183	290	437
3	1	1	3	10	17	18	35	58	83	94	122	124
-	-	3	1	1	2	7	7	23	46	89	168	313
-	-	-	1	-	-	-	1	7	4	5	10	16
-	-	-	1	-	-	-	1	5	4	1	3	3
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	7	13
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	4	10
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	9

死因分類表番号	区分	総数	0歳	新生児再掲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29
09102	計	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の高血圧性疾患	男	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09200	計	715	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
心疾患(高血圧性を除く)	男	317	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	398	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09201	計	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
慢性リウマチ性心疾患	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09202	計	121	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性心筋梗塞	男	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09203	計	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の虚血性心疾患	男	53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09204	計	46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
慢性非リウマチ性心内膜疾患	男	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09205	計	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
心筋症	男	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09206	計	81	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不整脈及び伝導障害	男	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09207	計	343	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
心不全	男	138	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	205	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09208	計	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の心疾患	男	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09300	計	367	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脳血管疾患	男	182	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	185	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09301	計	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
くも膜下出血	男	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09302	計	101	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脳内出血	男	61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09303	計	228	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脳梗塞	男	104	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	124	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09304	計	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の脳血管疾患	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09400	計	72	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大動脈瘤及び解離	男	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09500	計	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の循環器系の疾患	男	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10000	計	368	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
呼吸器系の疾患	男	218	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	150	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
10100	計	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上
-	-	-	1	-	-	-	1	6	2	3	6	6
-	-	-	1	-	-	-	1	4	2	1	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	5	4
1	-	2	2	5	12	13	21	42	64	95	185	273
1	-	1	2	5	12	9	18	27	34	54	80	74
-	-	1	-	-	-	4	3	15	30	41	105	199
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3
-	-	1	2	2	6	6	8	15	14	21	24	22
-	-	1	2	2	6	5	7	9	7	11	10	6
-	-	-	-	-	-	1	1	6	7	10	14	16
-	-	-	-	-	3	1	5	6	13	15	22	25
-	-	-	-	-	3	1	4	6	8	9	13	9
-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	6	9	16
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	14	26
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	2	8
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	12	18
-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	5	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	-
-	-	-	-	1	1	-	3	10	3	10	29	24
-	-	-	-	1	1	-	3	6	1	4	9	7
-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	6	20	17
-	-	1	-	1	2	5	4	8	28	38	88	168
-	-	-	-	1	2	3	4	5	15	24	41	43
-	-	1	-	-	-	2	-	3	13	14	47	125
1	-	-	-	1	-	1	1	-	1	6	3	4
1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	3	2	-
-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	3	1	4
2	1	2	1	6	7	10	13	21	46	60	75	123
2	1	-	-	5	5	7	11	15	35	30	30	41
-	-	2	1	1	2	3	2	6	11	30	45	82
1	-	-	1	3	4	3	4	3	4	7	2	2
1	-	-	-	3	3	2	3	1	-	2	-	1
-	-	-	1	-	1	1	1	2	4	5	2	1
1	1	2	-	3	2	6	7	10	17	16	19	17
1	1	-	-	2	2	4	6	7	13	10	9	6
-	-	2	-	1	-	2	1	3	4	6	10	11
-	-	-	-	-	1	1	2	8	25	35	53	103
-	-	-	-	-	-	1	2	7	22	18	21	33
-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	17	32	70
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-
-	-	-	-	-	-	1	7	8	14	15	10	17
-	-	-	-	-	-	1	5	8	9	5	4	4
-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	10	6	13
-	-	-	-	-	-	1	-	3	1	8	10	8
-	-	-	-	-	-	1	-	3	1	4	5	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	5	6
-	-	-	1	1	-	2	8	17	44	49	107	138
-	-	-	1	1	-	1	6	14	36	28	69	62
-	-	-	-	-	-	1	2	3	8	21	38	76
-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	1
-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1

死因分類表番号	区分	総数	0歳	新生児再掲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29
10200 肺炎	計	303	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	168	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	135	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
10400 慢性閉塞性肺疾患	計	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10500 喘息	計	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10601 誤嚥性肺炎	計	149	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	78	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	71	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10602 間質性肺疾患	計	53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10603 その他の呼吸器系の疾患	計	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11000 消化器系の疾患	計	202	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	111	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	91	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11100 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	計	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11200 ヘルニア及び腸閉塞	計	39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11300 肝疾患	計	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11301 肝硬変(アルコール性を除く)	計	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11302 その他の肝疾患	計	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11400 その他の消化器系の疾患	計	95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12000 皮膚及び皮下組織の疾患	計	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13000 筋骨格系及び結合組織の疾患	計	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14000 尿路性器系の疾患	計	141	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	59	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	82	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14100 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	計	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14200 腎不全	計	80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上
-	-	-	-	1	-	2	7	13	30	41	91	117
-	-	-	-	1	-	1	5	11	24	22	54	50
-	-	-	-	-	-	1	2	2	6	19	37	67
-	-	-	-	-	-	-	1	4	12	7	14	17
-	-	-	-	-	-	-	1	3	11	5	13	11
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1	6
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-	7	14	23	44	61
-	-	-	-	-	-	-	-	6	10	20	20	22
-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	3	24	39
-	-	-	-	-	-	1	4	7	12	10	14	5
-	-	-	-	-	-	-	3	6	7	8	9	3
-	-	-	-	-	-	1	1	1	5	2	5	2
-	-	-	2	1	-	2	2	7	2	7	12	16
-	-	-	2	1	-	1	2	5	2	4	6	7
-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	3	6	9
1	-	-	5	7	9	4	13	25	22	30	41	45
-	-	-	5	6	8	4	12	14	14	15	20	13
1	-	-	-	1	1	-	1	11	8	15	21	32
-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	-	4
-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
-	-	-	-	3	1	-	2	3	2	3	9	16
-	-	-	-	2	1	-	2	-	1	3	2	2
-	-	-	-	1	-	-	-	3	1	-	7	14
1	-	-	3	3	7	2	5	12	7	8	9	3
-	-	-	3	3	6	2	4	9	6	3	6	-
1	-	-	-	-	1	-	1	3	1	5	3	3
1	-	-	1	-	2	-	1	6	3	4	3	3
-	-	-	1	-	2	-	-	5	3	1	3	-
1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	-	3
-	-	-	2	3	5	2	4	6	4	4	6	-
-	-	-	2	3	4	2	4	4	3	2	3	-
-	-	-	-	1	-	-	-	2	1	2	3	-
-	-	-	2	1	1	2	5	10	11	18	23	22
-	-	-	2	1	1	2	5	5	5	9	12	10
-	-	-	-	-	-	-	-	5	6	9	11	12
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
-	-	-	-	-	4	-	2	2	3	9	3	8
-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	3	3	-
-	-	-	-	-	2	-	2	2	2	6	-	8
-	-	-	-	1	2	3	7	7	15	25	27	54
-	-	-	-	1	2	2	5	4	4	13	12	16
-	-	-	-	-	-	1	2	3	11	12	15	38
-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	5	4	11
-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	4	2	4
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	7
-	-	-	-	1	2	2	6	4	10	16	12	27
-	-	-	-	1	2	2	4	3	2	7	4	10
-	-	-	-	-	-	-	2	1	8	9	8	17

死因分類表番号	区分	総数	0歳	新生児再掲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29
14201 急性腎不全	計 男 女	11 4 7	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
14202 慢性腎不全	計 男 女	55 25 30	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
14203 詳細不明の腎不全	計 男 女	14 6 8	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
14300 その他の尿路性器系の疾患	計 男 女	36 11 25	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
15000 妊娠、分娩及び産じょく	計 男 女	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
16000 周産期に発生した病態	計 男 女	2 1 1	1 1 -	1 1 -	- - -	- - -	- - -	1 - 1	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
16500 胎児及び新生児の出血性障害及び血液障	計 男 女	1 1 -	1 1 -	1 1 -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
16600 その他の周産期に発生した病態	計 男 女	1 - 1	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 - 1	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
17000 先天奇形、変形及び染色体異常	計 男 女	6 1 5	2 1 1	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
17200 循環器系の先天奇形	計 男 女	5 1 4	1 1 -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
17201 心臓の先天奇形	計 男 女	4 1 3	1 1 -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
17202 その他の循環器系の先天奇形	計 男 女	1 - 1	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
17500 染色体異常、他に分類されないもの	計 男 女	1 - 1	1 - 1	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
18000 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査	計 男 女	472 151 321	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 1 -
18100 老衰	計 男 女	375 92 283	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
18300 その他の症状、徴候及び異常臨床所見・	計 男 女	97 59 38	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 1 -
20000 傷病及び死亡の外因	計 男 女	200 127 73	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 - 1	4 1 3	5 4 1
20100 不慮の事故	計 男 女	113 68 45	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 - 1	1 - -	- - -
20101 交通事故	計 男 女	8 5 3	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 - 1	- - -	- - -

30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上
-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	4	1	3
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	1	2
-	-	-	-	1	2	1	4	1	8	10	8	20
-	-	-	-	1	2	1	3	1	1	5	3	8
-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	5	5	12
-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	2	3	4
-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	3
-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	4	11	16
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	6	2
-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	2	5	14
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	7	1	6	6	19	17	40	98	277
-	-	-	-	5	1	5	3	14	9	15	32	66
-	-	-	-	2	-	1	3	5	8	25	66	211
-	-	-	-	-	-	-	-	3	8	30	78	256
-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	9	21	55
-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	21	57	201
-	-	-	-	7	1	6	6	16	9	10	20	21
-	-	-	-	5	1	5	3	12	4	6	11	11
-	-	-	-	2	-	1	3	4	5	4	9	10
5	8	10	5	9	9	9	10	22	24	16	36	27
4	7	9	5	4	7	6	9	14	14	12	20	11
1	1	1	-	5	2	3	1	8	10	4	16	16
1	4	-	-	1	5	3	5	12	15	14	33	18
-	4	-	-	1	4	2	5	7	9	12	18	6
1	-	-	-	-	1	1	-	5	6	2	15	12
-	-	-	-	-	1	1	-	1	3	-	1	-
-	-	-	-	-	1	1	-	1	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-

死因分類表番号	区分	総数	0歳	新生 児 再掲	1	2	3	4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29
20102 転倒・転落	計	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20103 不慮の溺死及び溺水	計	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	男	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
20104 不慮の窒息	計	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20105 煙、火及び火炎への曝露	計	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20106 有害物質による不慮の中毒及び有害物質	計	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20107 その他の不慮の事故	計	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20200 自殺	計	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4
	男	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
	女	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1
20300 他殺	計	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20400 その他の外因	計	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上
1	-	-	-	-	1	1	1	1	1	3	11	8
-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	3	3	1
1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	8	7
-	1	-	-	-	1	-	1	5	6	6	2	2
-	1	-	-	-	-	-	1	3	2	4	2	1
-	-	-	-	-	1	-	-	2	4	2	-	1
-	-	-	-	-	-	1	1	3	3	5	11	6
-	-	-	-	-	-	-	1	2	3	5	7	3
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	4	3
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	1	-	-	1	1	-	2	2	2	-	6	2
-	1	-	-	1	1	-	2	1	2	-	5	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1
3	4	10	5	8	4	5	4	5	5	1	1	-
3	3	9	5	3	3	3	4	4	2	-	1	-
-	1	1	-	5	1	2	-	1	3	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
1	-	-	-	-	-	1	1	4	3	1	2	9
1	-	-	-	-	-	1	-	3	3	-	1	5
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	4

1-5-9 乳児死亡数、死因(乳児死因分類)・性別

		計	男	女
総 数		3 (1)	2 (1)	1 (-)
Ba23	周産期に発生した病態	1 (1)	1 (1)	- (-)
Ba33	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	1 (1)	1 (1)	- (-)
Ba35	先天奇形、変形及び染色体異常	2 (-)	1 (-)	1 (-)
Ba37	心臓の先天奇形	1 (-)	1 (-)	- (-)
Ba43	染色体異常、他に分類されないもの	1 (-)	- (-)	1 (-)

注： ()内に新生児死亡を再掲

1-5-10 周産期死亡数

1-5-10-a 周産期死亡

A (B + C)	B	C 早期新生児死亡		
周 産 期 死 亡	妊娠満22週以後の死産	計	男	女
9	8	1	1	-

1-5-10-b 妊娠満22週以後の死産(妊娠期間別)

総 数	早 期				正 期	過 期
	妊娠第22 ～ 23 週	第 24 ～ 27 週	第 28 ～ 31 週	第 32 ～ 36 週	第 37 ～ 41 週	第42週～
8	3	1	2	2	-	-

1-5-10-c 早期新生児死亡(生後日数別)

総 数			0 日			1 日			2 日			3 日			4 日			5 日			6 日		
計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

1-5-10-d 早期新生児死亡(出産時体重別)

総 数	1,000g 未 満	1,000 ～ 1,499g	1,500 ～ 1,999g	2,000 ～ 2,499g	2,500 ～ 3,999g	4,000g～
1	1	-	-	-	-	-

1-5-11 単胎—多胎別の出生・死産数

区 分		単 胎 ・ 多 胎 別 の 出 生 ・ 死 産 数							
		総 数	単 胎	総 数	多 胎 の 種 類 別 数				不 詳
					双 子	三 つ 児	四 つ 児	五 つ 児 ~	
平成 20年	合計	4,420	4,337	83	80	3	-	-	-
	出生	4,327	4,249	78	75	3	-	-	-
	死産	93	88	5	5	-	-	-	-
21	合計	4,261	4,183	78	72	6	-	-	-
	出生	4,178	4,106	72	69	3	-	-	-
	死産	83	77	6	3	3	-	-	-
22	合計	4,166	4,078	88	88	-	-	-	-
	出生	4,076	3,990	86	86	-	-	-	-
	死産	90	88	2	2	-	-	-	-
23	合計	4,266	4,163	103	103	-	-	-	-
	出生	4,168	4,073	95	95	-	-	-	-
	死産	98	90	8	8	-	-	-	-
24	合計	4,226	4,122	104	104	-	-	-	-
	出生	4,155	4,053	102	102	-	-	-	-
	死産	71	69	2	2	-	-	-	-
25	合計	4,095	4,003	92	92	-	-	-	-
	出生	4,027	3,937	90	90	-	-	-	-
	死産	68	66	2	2	-	-	-	-
26	合計	3,915	3,819	96	96	-	-	-	-
	出生	3,830	3,739	91	91	-	-	-	-
	死産	85	80	5	5	-	-	-	-
27	合計	4,049	3,950	99	96	3	-	-	-
	出生	3,960	3,869	91	88	3	-	-	-
	死産	89	81	8	8	-	-	-	-
28	合計	4,016	3,921	95	92	3	-	-	-
	出生	3,931	3,841	90	87	3	-	-	-
	死産	85	80	5	5	-	-	-	-
29	合計	3,887	3,821	66	66	-	-	-	-
	出生	3,813	3,751	62	62	-	-	-	-
	死産	74	70	4	4	-	-	-	-
30	合計	3,773	3,687	86	86	-	-	-	-
	出生	3,723	3,642	81	81	-	-	-	-
	死産	50	45	5	5	-	-	-	-
令和 元年	合計	3,400	3,315	85	82	3	-	-	-
	出生	3,342	3,259	83	80	3	-	-	-
	死産	58	56	2	2	-	-	-	-

1-5-12 月別出生数

		月 別 出 生 数	31年(元年)出生数	令和元年度出生数
平成31年	1 月	271	3,342	/
	2 月	253		
	3 月	279		
	4 月	280		
令和元年	5 月	286		
	6 月	273		
	7 月	300		
	8 月	322		
	9 月	285		
	10 月	255		
	11 月	266		
	12 月	272		
2年	1 月	293	/	
	2 月	221		
	3 月	283		

1-5-13 合計特殊出生率

[合計特殊出生率の推移] (日本における日本人) -全国および石川県との比較-

	45年	50年	55年	56年	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年
金沢市	1.95	1.89	1.71	1.63	1.68	1.66	1.70	1.66	1.68	1.53	1.53	1.47	1.53	1.45	1.45	1.37	1.50
石川県	2.07	2.08	1.87	1.79	1.87	1.86	1.88	1.79	1.80	1.72	1.74	1.66	1.60	1.58	1.56	1.48	1.58
全国	2.13	1.91	1.75	1.74	1.77	1.80	1.81	1.76	1.72	1.69	1.66	1.57	1.54	1.53	1.50	1.46	1.50

注意：平成2年以降は1歳階級毎で算出（平成7年は5歳階級毎で算出し、「1.34」と公表した。）

[平均初産年齢の推移] (日本における日本人)

	54年	55年	56年	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年
年齢	25.4	25.3	25.4	25.5	25.4	25.7	25.8	25.8	25.8	26.1	26.2	26.4	26.4	26.4	26.3	26.7

[男女平均初婚年齢の推移] (日本における日本人)

(初婚者同士＋初婚者と再婚者)

	54年	55年	56年	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年
男	27.1	26.9	27.0	27.1	27.1	27.3	27.3	27.2	27.3	27.8	27.8	27.5	27.5	27.6	28.0	28.1
女	24.2	24.1	24.3	24.4	24.4	24.3	24.5	24.6	24.5	25.0	25.0	25.0	25.1	25.3	25.8	25.9

[男女平均婚姻年齢の推移] (日本における日本人)

(初婚者同士＋初婚者と再婚者＋再婚者同士)

	54年	55年	56年	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年
男	28.2	28.0	28.2	28.4	28.6	28.6	28.7	28.9	28.8	29.6	29.3	29.3	29.3	29.4	29.7	29.7
女	25.1	25.0	25.2	25.4	25.5	25.5	25.6	25.9	25.8	26.5	26.3	26.4	26.3	26.7	27.1	27.1

[出生数、第1子および第1子比率の推移] (日本における日本人)

	54年	55年	56年	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年
出生数	6 079	5 842	5 584	5 623	5 531	5 594	5 255	5 318	4 861	4 882	4 747	4 645	4 470	4 579	4 465	5 003
第1子	2 465	2 500	2 367	2 485	2 547	2 428	2 309	2 325	2 222	2 113	2 082	2 076	2 040	2 207	2 143	2 522
第1子比率(%)	40.5	42.8	42.4	44.2	46.0	43.4	43.9	43.7	45.7	43.3	43.9	44.7	45.6	48.2	48.0	50.4

注意：妊娠満22週以後（平成6年までは妊娠満20週以後）の死産を含まない。

[未婚率の推移] (総数)

「男」

	昭35年	40年	45年	50年	55年	60年	平2年	7年	12年	17年	22年	27年
15～19歳	99.9	99.7	99.3	99.5	99.6	99.5	99.1	99.4	99.5	99.7	98.9	99.7
20～24歳	93.0	91.1	89.8	88.4	92.9	93.1	94.5	94.4	94.5	95.6	93.6	96.2
25～29歳	41.4	38.1	38.1	43.2	53.0	57.1	62.7	65.6	66.9	70.5	69.3	70.9
30～34歳	6.9	8.1	7.5	9.2	16.7	22.5	26.9	34.3	39.0	44.0	43.3	44.6
35～39歳	2.7	3.5	3.5	3.9	5.9	10.9	15.0	18.8	23.3	26.9	31.7	31.3
40～44歳	1.6	2.0	2.2	2.7	3.3	5.1	9.4	13.3	15.5	19.6	24.7	26.1

「女」

	昭35年	40年	45年	50年	55年	60年	平2年	7年	12年	17年	22年	27年
15～19歳	98.7	99.0	98.0	98.6	99.1	99.0	98.6	99.1	99.3	99.4	99.1	99.7
20～24歳	67.7	62.7	66.9	66.3	76.8	81.4	87.6	88.9	90.3	91.7	90.1	92.6
25～29歳	17.2	13.7	13.9	16.3	18.7	25.8	36.3	47.8	53.5	60.5	60.4	61.4
30～34歳	8.7	8.5	6.5	7.3	7.7	8.5	11.8	17.8	25.8	31.7	34.5	34.2
35～39歳	6.3	6.8	5.7	5.1	5.6	5.9	6.6	9.2	13.1	18.5	22.7	23.9
40～44歳	3.6	4.4	5.5	5.3	4.6	5.0	5.1	5.8	8.0	11.6	16.8	18.7

注意：平成22年以前は不詳を含めて計算している（平成27年は不詳を含まず計算）

※全国及び石川県の数値：厚生労働省「人口動態統計」、石川県「衛生統計年報」（一部）

7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
1.35	1.42	1.34	1.35	1.27	1.36	1.31	1.28	1.28	1.23	1.24	1.30	1.32	1.36	1.33
1.46	1.46	1.42	1.45	1.38	1.45	1.40	1.37	1.38	1.35	1.35	1.36	1.40	1.41	1.40
1.42	1.43	1.39	1.38	1.34	1.36	1.33	1.32	1.29	1.29	1.26	1.32	1.34	1.37	1.37

7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
27.0	27.0	27.1	27.2	27.5	27.7	27.7	28.0	28.4	28.5	28.9	29.2	29.1	29.2	29.4

7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
28.1	28.1	28.2	28.2	28.5	28.5	28.7	28.8	29.3	29.6	29.9	29.7	30.1	30.5	30.3
26.1	26.3	26.5	26.6	26.9	27.1	27.2	27.4	27.8	28.0	28.3	28.3	28.4	28.8	28.6

7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
29.6	29.8	30.1	29.7	30.3	30.3	30.5	30.6	31.3	31.5	32.0	32.0	32.0	32.5	32.3
27.2	27.5	27.9	27.7	28.2	28.5	28.4	28.7	29.3	29.5	29.8	29.7	29.9	30.2	30.2

7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年
4 398	4 795	4 655	4 818	4 679	4 758	4 600	4 485	4 503	4 300	4 094	4 261	4 249	4 327	4 178
2 158	2 400	2 283	2 438	2 373	2 405	2 281	2 263	2 288	2 117	2 000	2 091	2 086	2 130	1 995
49.1	50.1	49.0	50.6	50.7	50.5	49.6	50.5	50.8	49.2	48.9	49.1	49.1	49.2	47.8

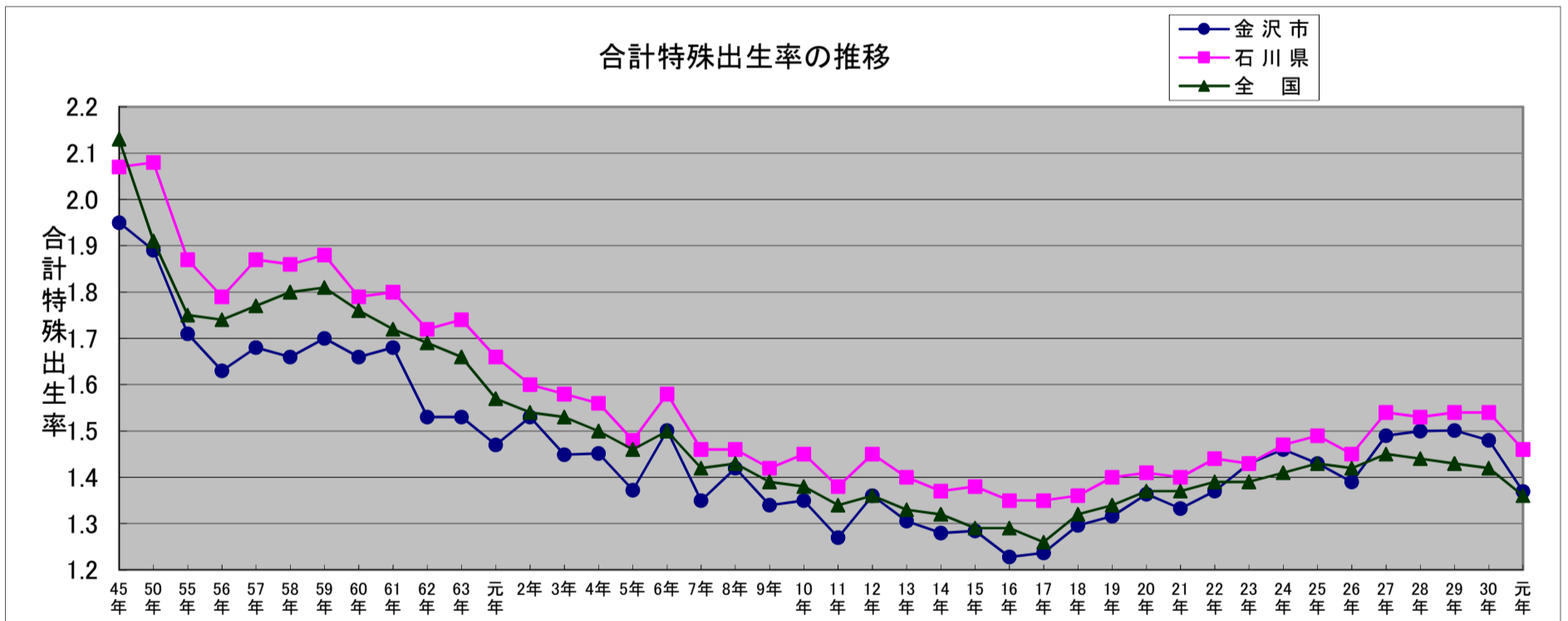
22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年
1.37	1.43	1.46	1.43	1.39	1.49	1.50	1.50	1.48	1.37
1.44	1.43	1.47	1.49	1.45	1.54	1.53	1.54	1.54	1.46
1.39	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43	1.42	1.36

22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年
29.6	29.8	29.6	30.2	30.5	30.2	30.4	30.2	30.5	30.2

22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年
30.7	30.5	30.7	30.8	31.1	31.0	31.1	31.0	30.6	30.8
29.0	28.9	29.2	29.4	29.4	29.3	29.5	29.4	29.3	29.2

22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年
32.6	32.6	32.6	32.9	33.2	33.2	33.2	33.3	33.1	32.9
30.4	30.4	30.6	30.9	31.0	30.9	31.1	31.2	31.0	30.8

22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年
4 076	4 168	4 155	4 027	3 830	3 960	3 930	3 813	3 756	3 342
1 978	2 077	2 058	1 905	1 803	1 927	1 906	1 831	1 824	1 600
48.5	49.8	49.5	47.3	47.1	48.7	48.5	48.0	48.6	47.9



第 2 章 保 健 衛 生

- 1 . 母 子 保 健
- 2 . 健 康 増 進
- 3 . 介 護 予 防
- 4 . 特 定 疾 患 ・ 疾 病 対 策
- 5 . 精 神 保 健 福 祉
- 6 . 医 療 費 助 成 等
- 7 . 栄 養 改 善
- 8 . 歯 科 保 健
- 9 . 金 沢 健 康 プ ラ ン
- 1 0 . 金 沢 市 食 育 推 進 計 画 (第 3 次)

2-1 母子保健

少子高齢化や核家族化が進み、地域や家庭の中で子育ての不安が増大し、育児不安から虐待等の複雑な問題も浮上してきている。金沢市では、妊娠届け・母子健康手帳の交付に始まる一連の母子保健事業の中で、様々な施策を展開し、必要な家庭へのきめ細やかな支援を継続している。

2-1-1 母子保健事業の概要

区分	妊娠期	出産期	乳児期	幼児期
健康診査	妊産婦健康診査 (医療機関委託)	産婦健康診査 (医療機関委託) 1か月児健康診査 (医療機関委託)	3か月児健康診査 6か月児健康診査 (医療機関委託)	1歳児健康診査 (医療機関委託) 1歳6か月児健康診査 2歳児健康診査 (医療機関委託) 3歳児健康診査
相談	不妊等への支援		乳幼児健康相談	就学前発達相談 ことばの相談
保健指導	母子健康手帳交付時の妊婦支援事業	元気に育て!赤ちゃん訪問事業 (全戸訪問)	健康診査後のフォロー(随時)／乳幼児訪問指導	
	ハイリスク妊産婦訪問指導		安心「妊娠・出産・育児」ネットワーク事業	
			医療機関連携、育児支援家庭訪問	
			すくすく母乳育児支援事業	
			産後ケア事業	
			ベビースペース『hug』 育児支援事業	
教室等	ハッピーファミリー教室／多胎児教室 ふぁみりー はぐくみクラブ		すくすく育児教室	父と子のふれあい教室／こども広場事業
栄養関係	妊婦栄養教室		しっかり食べよう教室	
	ヘルシー食生活相談			
歯科関係	妊婦歯科健康診査 (医療機関委託)		親子むし歯予防出前講座	幼児歯科健康診査
	歯ッピーウェルカム			
支援	育みネットワーク			
	妊娠・出産包括支援事業			
	ワンストップ拠点による相談・支援			

2-1-2 妊娠の届出及び母子健康手帳の交付(母子保健法第15条、第16条)

母子保健法第15条による妊娠の届出は、妊娠を早期に把握し、妊婦から産婦、乳幼児へと一環した母子保健対策を実施するため大切なものであり、早期の届出が肝要である。金沢市では、市役所、福祉健康センターで妊娠届けを行った市民に対し、母子健康手帳を交付している。

区 分	妊娠届出数	妊 娠 週 数						
		11週以内	12週～19週	20週～27週	28週～分娩	分娩後	不 詳	
平成29年度	3,938	3,728	170	26	14	-	-	
平成30年度	3,490	3,319	144	18	7	2	-	
令和元年度	総 数	3,562	3,392	148	16	3	3	-
	泉 野	1,142	1,080	51	9	1	1	-
	元 町	895	849	43	1	1	1	-
	駅 西	1,525	1,463	54	6	1	1	-
昭和53年	6,727	18.0%	72.5%	7.2%		2.3%	-	
昭和63年	5,107	57.7%	38.0%	3.1%		1.1%	0.1%	
平成10年度	4,825	63.9%	32.7%	2.1%		1.2%	0.1%	
令和元年度	3,562	95.2%	4.2%	0.4%		0.2%	-	

	妊娠届出数	若年妊婦	高齢初産	多胎妊婦
平成29年度	3,938	33	471	45
平成30年度	3,490	15	327	34
令和元年度	3,562	16	340	46

* 若年妊婦:20歳未満、高齢初産:35歳以上

2-1-3 妊婦保健指導

妊娠届出時に、母子健康手帳交付とあわせて保健指導を行っている。また、ハイリスク妊婦や医療機関から連絡票等で連絡があった妊婦に対し、随時保健指導を実施している。

ハイリスク妊産婦: 若年妊産婦、高齢初妊婦・初産婦、多胎妊娠の妊産婦、
外国人妊産婦、妊娠20週以降に妊娠届けのあった妊産婦、
疾病・障害のある妊産婦 等

区 分	実 人 員	延 人 員	
平成29年度	3,921	4,571	
平成30年度	3,485	3,936	
令和元年度	総 数	3,562	4,221
	泉 野	1,100	1,396
	元 町	709	863
	駅 西	1,497	1,706
	健康政策	256	256

注:家庭訪問を除く面接・電話等の保健指導数を計上

2-1-4 妊産婦の健康診査

2-1-4-a 妊婦健康診査（医療機関委託）

妊婦は「金沢市母子保健のしおり」に綴じ込みの受診票を利用して、計14回（21年3月までは5回）、産婦人科医療機関で健康診査を受けている。医療機関から支援が必要と連絡のあった妊婦に対しては、福祉健康センター保健師等が個別支援を実施している。

区分	対象者数	受診者数	受診率 (%)	血圧	尿蛋白	尿糖	血色素	浮腫	計	医師判定（異常あり）						
				収縮期 >140 拡張期 >90	>(+) >(±)	>(±)	ヘモグ ロビン 10.5g/dl 未満	あり		妊娠 高血 圧症	貧血	糖尿病	妊娠 悪阻	出血	その他	計
総数	7,124	6,779	95.2	40	442	444	1,035	180	2,141	273	536	521	55	272	350	2,007
1回目	3,562	3,497	98.2	26	214	169	93	16	518	120	37	153	55	47	218	630
8回目	3,562	3,282	92.1	14	228	275	942	164	1,623	153	499	368	-	225	132	1,377
注：妊婦の対象者数は、令和元年度中の「母子健康手帳」交付者数を計上 1回目は妊娠8週頃、8回目は妊娠30週頃受診										梅毒検査 (1回目のみ)		検査件数	陽性者数			
												3,496	1			

2-1-4-b 産婦健康診査（医療機関委託）

区分	対象者数	受診者数	受診率 (%)	血圧	尿蛋白	尿糖	血色素	浮腫	計	医師判定（異常あり）			
				収縮期 >140 拡張期 >90	>(+) >(±)	>(±)	ヘモグ ロビン 10.5g/dl 未満	あり		妊娠 高血 圧症	貧血	その他	計
件数	3,428	3,035	88.5	48	106	3	29	18	204	83	10	23	116

2-1-4-c 妊婦超音波検査

平成21年4月から、妊婦健康診査の8回目と11回目に超音波検査を実施。
平成27年4月から、妊婦健康診査の1回目に超音波検査を実施。
平成28年4月から、妊婦健康診査の4回目に超音波検査を実施。
(平成20年度までは、出産予定日において35歳以上の妊婦を対象に、妊婦健診4回目受診時に1回超音波検査を実施していた。)

平成29年度	14,705	件
平成30年度	13,307	
令和元年度	12,951	

2-1-4-d B型肝炎母子感染防止事業

妊娠中にB型肝炎ウイルスの検査(HBs抗原)を妊婦健診(医療機関委託)に併せて実施し、陽性の妊婦に対し、平成7年4月より保険診療にてHBe抗原・抗体検査を行っている。陽性の妊婦より出生した乳児に対しては、ワクチンやガンマグロブリンを投与して母子感染予防措置を勧めている。

区 分	HBs抗原検査件数	HBs抗原陽性
平成29年度	3,884	11
平成30年度	3,476	5
令和元年度	3,497	6

2-1-4-e エジンバラ式産後うつ病自己評価票(EPDS)による産婦問診

産後うつの早期発見と支援を目的に、平成15年8月より、エジンバラ式産後うつ病自己評価票(EPDS)による問診を産婦健診(医療機関委託)に併せて実施している。スコアが9点以上の産婦に対しては、医療機関との連携の上、福祉健康センター保健師による支援を行っている。

区 分	産婦検診受診者数	EPDS実施数	9点以上
平成29年度	3,535	3,535	320(9.1%)
平成30年度	3,277	3,277	285(8.7%)
令和元年度	3,035	3,035	282(9.3%)

2-1-4-f 妊婦精密検査(医療機関委託)

(単位:件)

	申請件数	精密検査結果			
		異常なし	要再検査	要治療	未受診
令和元年度	302	227	38	25	12

2-1-5 乳幼児の健康診査

2-1-5-a 概要

母子保健法(昭和40年)に基づき、金沢市では集団での乳幼児健康診査として昭和36年より3歳児健診、53年より1歳6か月児健診、55年より3か月児健診を開始した。精密検査が必要な乳幼児に対しては、専門医療機関へ紹介している。また、医療機関委託健診は昭和48年より行っている。

平成29年8月から3歳児健診の対象時期を3歳6か月に変更し行っている。

区分	受診率 (元年度)	通知時期	受診場所	内容(計測・診察・保健指導に加えて)
1か月児	87.6%		医療機関	
3か月児	98.4%	3か月 ～ 4か月 (個別通知)	福祉健康センター 泉野:火am 元町:水pm 駅西:火pm	・股関節の診察(必要時XP) ・離乳食指導
6か月児	97.0%		医療機関	
1歳児	82.1%		医療機関	
1歳6か月児	98.9%	1歳6か月 ～ 7か月 (個別通知)	福祉健康センター 泉野:水am 元町:金am 駅西:木am	・歯科検診(歯科衛生士による歯科保健指導) ・心理相談(必要に応じて心理相談員による相談) ・保育士による手遊びなどの指導
2歳児	63.1%		医療機関	
3歳児	98.1%	3歳5か月 (個別通知)	福祉健康センター 泉野:木pm 元町:木pm 駅西:金pm	・歯科検診 ・検尿 ・眼科及び耳鼻科疾患の問診/検査 ・心理相談(必要に応じて心理相談員による相談) ・保育士による絵本紹介など

2-1-5-b 医療機関委託の乳幼児健康診査

区 分		乳 児		幼 児		
		1か月児	6か月児	1歳児	2歳児	
対象者数		3,459	3,311	3,829	3,465	
受診者数		3,030	3,213	3,143	2,185	
受診率		87.6	97.0	82.1	63.1	
異常・問題・所見あり(実人数)		-	-	431	418	
身体的異常・問題	身体的発育	計	32	66	71	29
		体重増加不良・やせ	32	57	43	3
		他	-	9	28	26
	皮膚	計	109	42	28	12
		湿疹	71	39	21	7
		他	38	3	7	5
	循環器	計	50	22	14	6
		心雑音	47	22	13	5
		他	3	-	1	1
	呼吸器	計	2	-	2	1
	消化器	計	48	8	1	1
		ぞけいヘルニア	3	1	-	-
		他	45	7	1	1
	眼科的	計	5	2	12	19
		視力障害	-	-	-	-
		斜視	-	1	-	-
		他	5	1	12	19
	耳鼻咽喉科的	計	25	2	4	1
		聴力障害	16	2	1	1
		他	9	-	3	-
	腎・泌尿器	計	28	21	38	10
		停留睾丸	9	11	20	6
		他	19	10	18	4
	整形外科的	計	13	7	5	1
		股関節異常	9	6	3	-
		他	4	1	2	1
	身体的異常・問題	神経・筋	計	8	4	3
筋緊張異常			1	3	-	-
他			7	1	3	2
内分泌・代謝		計	5	1	-	2
		血液	計	10	-	4
血液		貧血	8	-	4	-
		他	2	-	-	-
その他	計	30	9	12	10	
身体問題あり(実人数)		338	177	182	89	
歯科	異常あり	-	-	2	6	
検尿	所見あり	36	87	199	213	
発達	運動・精神発達遅延	4	7	70	116	
	発達問題あり(実人数)	4	7	62	110	
育児	問題あり	2	6	14	3	
主治医判定	要経観・要精検・要治療、治療中の合計	336	183	271	226	
福祉健康センターへの訪問・指導依頼件数		33	19	20	23	

精密検査(医療機関委託)	申請件数	精密検査結果			
		異常なし	要再検査	要治療	未受診
	3	2	1	-	-

2-1-5-c-1 3か月児健康診査

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
対象者数		3,311	1,059	829	1,423	
受診者数		3,259	1,050	812	1,397	
受診率		98.4	99.2	97.9	98.2	
栄養方法	母乳	1,901	628	475	798	
	混合	982	308	243	431	
	人工	376	114	94	168	
身体発育	3パ°-センチル以下	69	18	26	25	
	3～97パ°-センチル	3,099	996	772	1,331	
	97パ°-センチル以上	91	36	14	41	
問題の有無(実人員)	なし	2,360	757	616	987	
	あり	899	293	196	410	
疾病・発達状況	問題ありの内訳(延人員)	骨・関節及び骨格異常	53	20	12	21
		股関節開排異常(再掲)	4	-	2	2
		循環器	49	22	6	21
		呼吸器	6	3	1	2
		消化器	125	32	28	65
		神経・筋	23	14	3	6
		耳鼻・咽喉	37	12	10	15
		眼	46	25	9	12
		皮膚	313	78	32	203
		腎・泌尿器・性器	96	40	24	32
		代謝・内分泌	14	8	3	3
		血液	3	1	-	2
		染色体	4	2	1	1
		ダウン症(再掲)	3	2	0	1
		外表奇形	-	-	-	-
		低身長	-	-	-	-
		発達	71	18	23	30
		運動・精神発達(再掲)	71	18	23	30
		その他	161	48	62	51
		小計	1,001	323	214	464
問題の有無(実人員)	なし	2,360	757	616	987	
	あり	899	293	196	410	

区 分			総 数	泉 野	元 町	駅 西	
総合判定	問題ありの内訳 (延人員)	要指導	492	148	89	255	
		要経過観察	103	20	36	47	
		要精密健康診査	52	20	12	20	
		要医療	2	-	-	2	
		管理中	250	105	59	86	
育児支援の要否	支援不要(実人員)		3,056	972	767	1,317	
	要支援(実人員)		203	78	45	80	
	要支援の内訳 (延人員)	強い育児不安・育児疲れ、孤立		109	49	24	36
		虐待・虐待疑い		12	4	1	7
		不適切な育児行動(マルトリートメント)		14	2	3	9
		若年の親		4	-	2	2
		ひとり親		9	3	2	4
		外国人の母親		4	-	2	2
		親の疾患・性格、薬物		40	18	10	12
		経済・生活状況の不安定さ		15	8	3	4
		DV・家庭の問題		22	9	9	4
		児の疾患や障害		15	-	6	9
		その他		20	1	13	6
		小計		264	94	75	95
精密健康診査	対象者数		52	20	12	20	
	受診者数		52	20	12	20	
	精検結果	異常なし	14	6	4	4	
		異常あり	38	14	8	16	

注: 1)各疾患及び問題の中で、主要疾患について再掲

2-1-5-c-2 3か月児精密健康診査受診結果

区 分			総 数	泉 野	元 町	駅 西
精密検査対象件数			52	20	12	20
受診件数			52	20	12	20
異常の有無(実人員)		なし	14	6	4	4
		あり	38	14	8	16
骨・関節	臼蓋形成不全・疑い		22	7	6	9
	股関節脱臼・亜脱臼		1	-	-	1
	股関節開排制限		-	-	-	-
	内反足・外反足		1	1	-	-
	その他		-	-	-	-
	小計		24	8	6	10

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
身体面	循環器	心雑音	-	-	-	-
		先天性心疾患	3	-	1	2
		不整脈	1	1	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	4	1	1	2
	呼吸器	喘息	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	
小計		-	-	-	-	
身体面	消化器	そけいヘルニア	-	-	-	-
		その他	1	-	-	1
		小計	1	-	-	1
	神経・筋	筋緊張異常	-	-	-	-
		中枢性協調障害	-	-	-	-
		脳性小児麻痺	-	-	-	-
		斜頸	-	-	-	-
		痙攣性疾患	-	-	-	-
		二分脊椎症	-	-	-	-
		分娩麻痺	-	-	-	-
		その他	3	1	1	1
		小計	3	1	1	1
	耳鼻・咽喉	難聴・難聴疑い	-	-	-	-
		中耳炎	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	眼	遠視	-	-	-	-
		近視	-	-	-	-
		乱視	-	-	-	-
		眼位異常(斜視)	1	1	-	-
		眼位異常(斜位)	-	-	-	-
眼振		-	-	-	-	
屈折異常		-	-	-	-	
眼瞼下垂		-	-	-	-	
睫毛、眼瞼内反、外反		-	-	-	-	
白内障		-	-	-	-	
鼻涙管閉塞		-	-	-	-	
その他		1	1	-	-	
小計		2	2	-	-	

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
	皮膚	湿疹	-	-	-	-
		アトピー性皮膚炎	-	-	-	-
		血管腫・母斑	1	-	-	1
		その他	1	-	-	1
		小計	2	-	-	2
身体面	腎・泌尿器・性器	停留睪丸	1	1	-	-
		陰嚢水腫	-	-	-	-
		包茎	1	1	-	-
		尿所見のみ	-	-	-	-
		腎疾患	-	-	-	-
		尿路感染症	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	2	2	-	-
	血液	貧血	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	内分泌・代謝	小計	-	-	-	-
	染色体	ダウン症	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	外表奇形	小計	-	-	-	-
	その他	小計	-	-	-	-
	発達面	運動発達の問題	1	1	-	-
		精神発達の問題	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	1	1	-	-

2-1-5-d-1 1歳6か月児健康診査

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
対象者数		3,465	1,112	836	1,517	
受診者数		3,426	1,103	826	1,497	
受診率		98.9	99.2	98.8	98.7	
身体発育	3ハ°-センチル以下	68	22	11	35	
	3~97ハ°-センチル	3,221	1,027	771	1,423	
	97ハ°-センチル以上	137	54	44	39	
疾 病	問題の有無 (実人員)	なし	2,638	918	641	1,079
		あり	788	185	185	418
	問題ありの内訳 (延人員)	骨・関節	42	3	18	21
		循環器	46	10	8	28
		呼吸器	12	2	2	8
		消化器	27	9	8	10
		神経・筋	78	16	32	30
		耳鼻・咽喉	32	6	8	18
		眼	38	15	7	16
		皮膚	107	17	23	67
		腎・泌尿器・性器	120	16	23	81
		代謝・内分泌	19	4	-	15
		血液	7	1	1	5
		染色体	2	1	-	1
		外表奇形	-	-	-	-
		低身長	91	33	29	29
	その他	252	65	49	138	
	小計	873	198	208	467	
	問題の有無 (実人員)	なし	2,893	883	694	1,316
		あり	533	220	132	181
発 達	問題ありの内訳 (延人員)	運動発達の問題	96	36	31	29
		言語発達の問題	455	200	105	150
		精神発達の問題	4	3	1	0
		社会性発達の問題	16	2	3	11
		多動傾向中心の問題(再掲)	13	1	2	10
		自閉傾向中心の問題(再掲)	1	1	-	-
		その他	3	-	3	-
		小計	574	241	143	190
総 合 判 定	問題の有無 (実人員)	なし	2,242	745	548	949
		あり	1,184	358	278	548
	問題ありの内訳 (実人員)	要指導	212	33	56	123
		要経過観察	652	264	152	236
		要精密健康診査	68	15	25	28
		要医療	49	5	1	43
		管理中	203	41	44	118

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
育児支援の要否	支援不要(実人員)	3,307	1,075	797	1,435	
	要支援(実人員)	119	28	29	62	
	要支援の内訳(延人員)	強い育児不安・育児疲れ、孤立	69	11	17	41
		虐待・虐待疑い	7	4	1	2
		不適切な育児行動(マルトリートメント)	9	2	1	6
		若年の親	1	-	-	1
		ひとり親	3	1	1	1
		外国人の母親	-	-	-	-
		親の疾患・性格、薬物	28	6	7	15
		経済・生活状況の不安定さ	6	-	1	5
		DV・家庭の問題	6	3	1	2
		児の疾患や障害	6	1	1	4
		その他	-	-	-	-
		小計	135	28	30	77
(参考) 心理相談数		276	111	63	102	
精密健康診査	対象者数	70	16	26	28	
	受診者数	67	15	26	26	
	精検結果	異常なし	14	5	2	7
		異常あり	53	10	24	19

注: 1)各疾患及び問題の中で、主要疾患について再掲

2-1-5-d-2 1歳6か月児精密健康診査受診結果

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
精密検査対象件数		70	16	26	28	
受診件数		67	15	26	26	
異常の有無 (実人員)	なし	14	5	2	7	
	あり	53	10	24	19	
身体面	骨・関節	臼蓋形成不全・疑い	-	-	-	-
		股関節脱臼・亜脱臼	-	-	-	-
		股関節開排制限	-	-	-	-
		内反足・外反足	2	-	1	1
		O脚・X脚	1	-	1	-
		ばち指	-	-	-	-
		下腿内捻	-	-	-	-
		内旋筋拘縮	-	-	-	-
		その他	5	-	3	2
		小計	8	-	5	3
	循環器	心雑音	-	-	-	-
		先天性心疾患	-	-	-	-
		不整脈	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
身体面	呼吸器	喘息	-	-	-	-
		その他	1	-	-	1
		小計	1	-	-	1
	消化器	そけいヘルニア	3	-	2	1
		臍ヘルニア	3	3	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	6	3	2	1
	神経・筋	筋緊張異常	-	-	-	-
		中枢性協調障害	-	-	-	-
		脳性小児麻痺	-	-	-	-
		斜頸	-	-	-	-
		痙攣性疾患	1	-	-	1
		二分脊椎症	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	1	-	-	1
	耳鼻・咽喉	難聴・難聴疑い	-	-	-	-
		中耳炎	-	-	-	-
		外耳炎	-	-	-	-
		耳管狭窄症	-	-	-	-
		副鼻腔炎	-	-	-	-
		アデノイド	-	-	-	-
		扁桃肥大	-	-	-	-
		舌小帯短縮症	-	-	-	-
		その他	1	-	1	-
		小計	1	-	1	-
	眼	遠視	-	-	-	-
		近視	-	-	-	-
		弱視	1	-	-	1
		乱視	1	-	1	-
		眼位異常(斜視)	2	-	1	1
眼位異常(斜位)		-	-	-	-	
眼振		-	-	-	-	
屈折異常		-	-	-	-	
眼瞼下垂		1	-	-	1	
過斜筋過動症		-	-	-	-	
調整緊張		-	-	-	-	
角膜炎		-	-	-	-	
結膜炎		-	-	-	-	
睫毛、眼瞼内反、外反		-	-	-	-	
白内障		-	-	-	-	
判定保留		-	-	-	-	
鼻涙管閉塞		-	-	-	-	
その他		1	1	-	-	
小計		6	1	2	3	

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
身体面	皮膚	湿疹	-	-	-	-
		アトピー性皮膚炎	-	-	-	-
		血管腫・母斑	-	-	-	-
		その他	2	1	-	1
		小計	2	1	-	1
	腎・泌尿器・性器	停留睾丸	1	-	-	1
		陰嚢水腫	3	2	1	-
		包茎	1	-	-	1
		移動性睾丸	12	1	10	1
		精索水腫	-	-	-	-
		尿所見のみ	-	-	-	-
		腎疾患	-	-	-	-
		尿路感染症	-	-	-	-
		その他	1	-	-	1
		小計	18	3	11	4
	血液	貧血	1	-	-	1
		その他	-	-	-	-
		小計	1	-	-	1
	内分泌・代謝	小計	6	1	1	4
	染色体	ダウン症	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	外表奇形	小計	-	-	-	-
その他	小計	-	-	-	-	
発達面	運動発達の問題		2	-	1	1
	言語発達の問題		-	-	-	-
	精神発達の問題		1	1	-	-
	社会性発達の問題		-	-	-	-
	再掲	多動傾向中心の問題	-	-	-	-
		自閉傾向中心の問題	-	-	-	-
	その他		-	-	-	-
	小計		3	1	1	1

2-1-5-e-1 3歳児健康診査

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
対象者数		3,574	1,213	974	1,387	
受診者数		3,507	1,187	955	1,365	
受診率		98.1	97.9	98.0	98.4	
身体発育	3パ-センタイル以下	82	14	17	51	
	3~97パ-センタイル	3,360	1,143	923	1,294	
	97パ-センタイル以上	65	30	15	20	
尿検査	総数	3,299	1,090	906	1,303	
	蛋白 +以上	43	10	23	10	
	糖 +-以上	6	2	2	2	
疾 病	問題の有無 (実人員)	なし	2,482	828	672	982
		あり	1,025	359	283	383
	問題ありの内訳 (延人員)	骨・関節	14	6	4	4
		循環器	72	27	20	25
		呼吸器	20	5	1	14
		消化器	10	4	1	5
		神経・筋	14	7	4	3
		耳鼻・咽喉	59	11	15	33
		眼	401	165	98	138
		皮膚	44	15	2	27
		腎・泌尿器・性器	317	102	108	107
		代謝・内分泌	9	3	2	4
		血液	5	2	-	3
		染色体	6	4	2	-
		外表奇形	-	-	-	-
		低身長	68	27	19	22
		その他	169	58	47	64
		小計	1,208	436	323	449
		発 達	問題の有無 (実人員)	なし	3,081	1,082
あり	426			105	146	175
問題ありの内訳 (延人員)	運動発達の問題		7	1	1	5
	言語発達の問題		240	51	86	103
	精神発達の問題		4	2	1	1
	社会性発達の問題		204	55	59	90
	多動傾向中心の問題(再掲)		29	1	13	15
	自閉傾向中心の問題(再掲)		8	6	1	1
	その他		2	-	1	1
	小計		457	109	148	200

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西		
総合判定	問題の有無 (実人員)	なし	2,241	768	581	892	
		あり	1,266	419	374	473	
	問題ありの内訳 (実人員)	要指導	17	9	4	4	
		要経過観察	364	104	120	140	
		要精密健康診査	675	239	201	235	
		要医療	4	1	1	2	
		管理中	206	66	48	92	
育児支援の要否	支援不要(実人員)		3,404	1,160	928	1,316	
	要支援(実人員)		103	27	27	49	
	要支援の内訳 (延人員)	強い育児不安・育児疲れ、孤立		52	9	15	28
		虐待・虐待疑い		14	2	2	10
		不適切な育児行動(マルトリートメント)		4	1	-	3
		若年の親		-	-	-	-
		ひとり親		2	-	1	1
		外国人の母親		-	-	-	-
		親の疾患・性格、薬物		22	12	7	3
		経済・生活状況の不安定さ		3	1	-	2
		DV・家庭の問題		10	3	-	7
		児の疾患や障害		2	1	1	-
		その他		5	-	5	-
		小計		114	29	31	54
(参考) 心理相談数		302	94	91	117		
精密健康診査	対象者数		754	270	226	258	
	受診者数		597	210	186	201	
	精検結果	異常なし	327	107	116	104	
		異常あり	270	103	70	97	

注: 1)各疾患及び問題の中で、主要疾患について再掲

2)尿検査は最終結果で計上

2-1-5-e-2 3歳児精密健康診査受診結果

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
精密検査対象件数		754	270	226	258	
受診件数		597	210	186	201	
異常の有無 (実人員)	なし	327	107	116	104	
	あり	270	103	70	97	
身体面	骨・関節	臼蓋形成不全・疑い	-	-	-	-
		股関節脱臼・亜脱臼	-	-	-	-
		股関節開排制限	-	-	-	-
		内反足・外反足	-	-	-	-
		O脚・X脚	-	-	-	-
		ばち指	-	-	-	-
		下腿内捻	-	-	-	-
		内旋筋拘縮	-	-	-	-
		その他	1	-	1	-
		小計	1	-	1	-

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
身体面	循環器	心雑音	1	-	1	-
		先天性心疾患	-	-	-	-
		不整脈	1	-	1	-
		その他	-	-	-	-
		小計	2	-	2	-
	呼吸器	喘息	-	-	-	-
		その他	1	-	-	1
		小計	1	-	-	1
	消化器	そけいヘルニア	1	-	1	-
		臍ヘルニア	2	-	-	2
		その他	-	-	-	-
		小計	3	-	1	2
	神経・筋	筋緊張異常	-	-	-	-
		中枢性協調障害	-	-	-	-
		脳性小児麻痺	-	-	-	-
		斜頸	-	-	-	-
		痙攣性疾患	-	-	-	-
		二分脊椎症	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
	耳鼻・咽喉	難聴・難聴疑い	-	-	-	-
		中耳炎	7	2	1	4
		外耳炎	-	-	-	-
		耳管狭窄症	-	-	-	-
		副鼻腔炎	-	-	-	-
		アデノイド	-	-	-	-
		扁桃肥大	-	-	-	-
舌小帯短縮症		-	-	-	-	
その他		2	1	-	1	
小計		9	3	1	5	
眼	遠視	20	7	5	8	
	近視	5	1	2	2	
	弱視	112	46	18	48	
	乱視	102	42	16	44	
	眼位異常(斜視)	14	6	5	3	
	眼位異常(斜位)	4	-	-	4	
	眼振	-	-	-	-	
	屈折異常	2	1	1	-	
	眼瞼下垂	1	-	-	1	
	過斜筋過動症	1	-	1	-	
	調整緊張	1	-	-	1	
	角膜炎	-	-	-	-	
	結膜炎	1	1	-	-	
	睫毛、眼瞼内反、外反	2	-	1	1	
	白内障	1	1	-	-	
	判定保留	2	-	-	2	
	鼻涙管閉塞	-	-	-	-	
その他	4	-	3	1		
小計	272	105	52	115		

区 分		総 数	泉 野	元 町	駅 西	
皮膚	湿疹	-	-	-	-	
	アトピー性皮膚炎	-	-	-	-	
	血管腫・母斑	-	-	-	-	
	その他	-	-	-	-	
	小計	-	-	-	-	
身体面	腎・泌尿器・性器	停留睾丸	2	1	-	1
		陰嚢水腫	0	-	-	-
		包茎	1	1	-	-
		移動性睾丸	10	9	-	1
		精索水腫	-	-	-	-
		尿所見のみ	9	3	3	3
		腎疾患	4	2	1	1
		尿路感染症	-	-	-	-
		その他	12	5	6	1
	小計	38	21	10	7	
	血液	貧血	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		小計	-	-	-	-
・内代分泌	小計	5	-	4	1	
	染色体	ダウン症	-	-	-	-
その他		2	2	-	-	
小計		2	2	-	-	
外表奇形	小計	-	-	-	-	
	その他	1	-	-	1	
発達面	運動発達の問題	1	1	-	-	
	言語発達の問題	15	2	5	8	
	精神発達の問題	5	2	3	-	
	社会性発達の問題	9	1	3	5	
	再掲	多動傾向中心の問題	1	-	1	-
		自閉傾向中心の問題	8	1	2	5
	その他	1	-	1	-	
	小計	31	6	12	13	

2-1-6 訪問指導

2-1-6-a 妊産婦訪問指導(母子保健法第17条)

ハイリスク妊産婦を妊娠届出書で把握し、保健指導を実施している。また医療機関から妊産婦保健指導票により連絡があった妊産婦に対して、保健指導を実施している。

区 分	妊 娠 届 出 数	妊 婦		産 婦	
		実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員
平成29年度	3,938	48	54	3,578	4,003
平成30年度	3,490	61	78	3,631	3,793
令 和 元 年 度	総 数	46	50	3,365	3,511
	泉 野	27	31	1,128	1,181
	元 町	8	8	844	874
	駅 西	11	11	1,393	1,456

2-1-6-b 乳児家庭全戸訪問事業(元気に育て！赤ちゃん訪問事業)

(母子保健法第10・11・17・19条, 児童福祉法第6条の3第4項)

平成19年度より、乳児家庭全戸訪問事業を開始。従来の新生児・未熟児訪問指導に加え、もつとも不安の強い生後間もない時期から生後3か月までの全出生世帯を対象に、子育ての強化、育児不安の解消を図り、虐待予防や母子の健康増進を目的に保健師と委嘱訪問指導員(主に助産師)の専門職が訪問している。

区 分	赤ちゃん訪問対象児			未 熟 児 (再 掲)	
	対 象 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員
平成29年度	3,839	3,693	3,912	340	387
平成30年度	3,730	3,582	3,679	298	316
令和元年度	3,459	3,333	3,472	327	359

※乳児全戸訪問事業は児童福祉法に位置づけられるが、母子保健法と併せて実施。

※委嘱訪問指導員には年間3,300件を上限として委託。

元気に育て！赤ちゃん訪問事業研修会・連絡会

委嘱訪問指導員の研修会や意見交換の機会を設け、事業の円滑な運営を図る事を目的に年1回開催している。

2-1-6-c 乳幼児訪問指導

健康診査や各種相談より、成長・発達や養育環境などにおいて要経過観察となった児および集団健康診査を受診しなかった児に訪問指導を実施している。

区 分		乳 児 (赤 ち ゃ ん 訪 問 対 象 児 除 く)		幼 児	
		実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員
平成29年度		50	115	266	309
平成30年度		57	103	271	348
令 和 元 年 度	総 数	70	110	258	341
	泉 野	20	34	107	151
	元 町	25	41	54	70
	駅 西	25	35	97	120

2-1-7 健康教育・健康教室

	対 象	内 容
ハッピーファミリー教室	妊婦(妊娠中期)とパートナー	妊娠中の過ごし方や新生児の特徴、栄養と食事についての講話や体験
育 児 教 室	7～8か月の乳児をもつ保護者	子どもの発達や子育て、離乳食の進め方などの講話や個別相談、交流
多 胎 児 教 室	多胎妊婦と2歳未満の多胎児を持つ保護者	多胎児を妊娠中または育児中の保護者同士の子育てについての情報交換や交流
しっかり食べよう教室	11か月から2歳11か月児と保護者	食習慣や歯の健康づくりなどの生活習慣についての講話や個別相談(離乳食、幼児食の2コース)
父と子のふれあい教室	父親と幼児(概ね3歳まで)	父親が積極的に子どもと関わるための親子遊びや絵本の読み聞かせなどの体験

区 分		平成30年度	令 和 元 年 度			
			総 数	泉 野	元 町	駅 西
ハッピーファミリー教室	回数	12	11	駅西会場で一括開催		
	参加組数	496	459			
育 児 教 室	回数	30	27	9	5	11
	参加組数	426	328	106	65	157
多 胎 児 教 室	回数	3	2	1	1	-
	参加組数	50	24	12	12	-
しっかり食べよう教室	回数	12	12	4	4	4
	参加組数	209	130	43	46	41
父と子のふれあい教室	回数	5	5	2	1	2
	参加組数	219	194	34	40	120
地 区 依 頼 教 室	回数	28	23	7	7	9
	参加組数	277	176	61	48	67

2-1-8 母子健康相談

(令和元年度)

a. 乳幼児健康相談	各センター	1回/月	小児科医・保健師・管理栄養士
b. 遺伝相談	元町	1回/月	遺伝専門医
c. 幼児精神発達相談	各センター	1回/月	児童精神科医・保健師
d. ダウン症児発達相談	泉野	1回/2か月	保健師・管理栄養士
e. 幼児精神発達相談	駅西	1回/月	児童精神科医・臨床心理士・保健師

2-1-8-a 乳幼児健康相談

小児科医師、保健師、管理栄養士による乳幼児の発育発達状況の確認や育児・栄養面での健康相談を実施している。

区 分	開設回数	総 数	
		実 人 員	延 人 員
総 数	36	275	309
泉 野	12	89	104
元 町	12	74	90
駅 西	12	112	115

2-1-8-b 遺伝相談

結婚や妊娠、出産に際して家系的な遺伝疾患に不安を持つ者に対して、専門医が適切な助言指導を行う。

区 分	総 数	染色体異常	口唇裂・ 口蓋裂	精神 障害	奇形	高齢 妊娠	聴覚 障害	血族 結婚	その他
平成30年度	12(12)	5	-	1	-	6	-	-	-
令和元年度	5(5)	1	-	-	-	4	-	-	-

注:()内に延件数を再掲

2-1-8-c 幼児精神発達相談

1歳6か月児及び3歳児健康診査の結果、言語、行動、情緒などの発達に遅れが疑われる児に対し、児童精神科医による発達相談を実施している。

区 分	総 数	泉 野	元 町	駅 西
総数(延件数)	100 (107)	29 (31)	38 (42)	33 (34)
正常範囲	31	2	21	8
診断名あり	69	27	17	25
診断名ありの内訳(延件数)	言語発達遅滞	16	11	21
	知的発達遅滞	-	-	-
	自閉症スペクトラム障害	1	1	4
	注意欠陥多動障害	1	3	1
	構音障害	8	-	-
	吃音	2	1	1
その他	7	2	3	2

*複数回利用のある者は、最終利用日の診断名を計上(延件数)

区 分	総 数	泉 野	元 町	駅 西
終 了	53	17	25	11
経 過 観 察	21	3	5	13
他機関への紹介	25	8	8	9
他機関で管理中	-	-	-	-
そ の 他	1	1	-	-

2-1-8-d ダウン症児発達相談

ダウン症児を対象に個別の保健・栄養相談及び親同士の話し合いを通し、ダウン症児に対する認識を深め、親の悩み、不安の緩和を図り、その障害を受容できるよう支援をしている。

区 分	参加実人員	参加延人員
平成 29 年度	10	17
平成 30 年度	6	6
令和 元 年度	5	8

2-1-8-e 幼児発達支援

就学を迎える時期に子どもの発達についての不安が増大することから、就学前の年長児を対象とした専門医による就学前発達相談を実施している。

区分	開設回数	総 数	
		実 人 員	延 人 員
令和 元 年度	10	21	21

2-1-9 母子電話相談

2-1-9-a 子育てほっとライン

平成11年度から専用電話回線を設け、妊娠から子育て期にわたる各種相談を匿名で受け付け助言・指導している。

2-1-9-a-1 相談件数

年 度	平成30年度	令和元年度	泉 野	元 町	駅 西
相 談 件 数	389	350	118	90	142

2-1-9-a-2 相談内容別内訳(複数回答)

相 談 内 容	件 数	泉 野	元 町	駅 西
乳 幼 児 の 発 育 ・ 発 達	33	7	10	16
育 児	75	31	13	31
病 気	77	24	17	36
離 乳 食 ・ 食 事	84	22	23	39
母 親 自 身 の 相 談	21	13	4	4
予 防 接 種	16	-	5	11
歯 科	5	2	2	1
そ の 他 (健 診 ・ 制 度 な ど)	52	19	16	17
計	363	118	90	155

2-1-9-a-3 相談対象別内訳(延)

相 談 対 象	件 数	泉 野	元 町	駅 西
乳 児	163	54	36	73
幼 児	150	55	40	55
学 童	22	6	7	9
妊 産 婦	4	-	2	2
そ の 他 (確 認 せ ず 含 む)	7	3	1	3
計	346	118	86	142

2-1-9-b 女性の健康ほっとライン

平成27年7月から専用電話回線を設け、女性特有の症状や病気などの相談を匿名で受け付け助言・指導している。

年 度	平成30年度	令和元年度
相 談 件 数	25	21

2-1-9-c 妊娠・出産ほっとライン

平成27年7月から専用電話回線を設け、妊娠、出産、不妊、産後の不安などの相談を匿名で受け付け助言・指導している。

年 度	平成30年度	令和元年度
相 談 件 数	91	68

2-1-9-d 電話相談

福祉健康センターでは、随時市民からの電話相談に応じている。

2-1-9-d-1 相談件数

年 度	平成30年度	令和元年度	泉 野	元 町	駅 西
相 談 件 数	979	797	281	116	400

2-1-9-d-2 相談内容別内訳(複数回答)

相 談 内 容	件 数	泉 野	元 町	駅 西
乳 幼 児 の 発 育 ・ 発 達	43	14	6	23
育 児	22	8	6	8
病 気	37	12	11	14
離 乳 食 ・ 食 事	27	8	7	12
母 親 自 身 の 相 談	10	3	2	5
予 防 接 種	221	67	37	117
歯 科	6	2	-	4
そ の 他 (健 診 ・ 制 度 な ど)	440	167	47	226
計	806	281	116	409

2-1-9-d-3 相談対象別内訳(延)

相 談 対 象	件 数	泉 野	元 町	駅 西
乳 児	193	77	34	82
幼 児	312	113	34	165
学 童	119	20	25	74
妊 産 婦	99	39	9	51
そ の 他 (確 認 せ ず 含 む)	70	32	10	28
計	793	281	112	400

2-1-10 安心出産育児支援ネットワーク事業

多胎や若年、育児不安・産後うつ等のハイリスク妊産婦や未熟児等のハイリスク児に対し、育児不安の軽減、虐待予防を図るため、医療機関から福祉健康センターへ連絡票を介して情報提供を受け、早期に訪問支援を行っている。支援状況は医療機関に報告し、連携しながら継続支援を行っている。また、医療機関等との連携強化と事業を効果的に推進するために、連絡会や研修会を開催している。平成17年度からは事業を拡大し、助産師の訪問指導による「すくすく母乳育児支援事業」の支援も併せて実施している。

2-1-10-a ハイリスク妊産婦・ハイリスク児保健医療連携支援状況

		妊産婦	(妊婦再掲)	乳児	計
平成30年度		358	53	100	458
令和元年度	泉野	120	31	34	154
	元町	82	15	35	117
	駅西	160	20	49	209
	計	362	66	118	480

		妊産婦	(妊婦再掲)	乳児	計
令和元年度	連携した医療機関数	20	10	6	27

※うち6カ所は妊産婦と乳児両方の連携あり

2-1-10-b 連絡会及び研修会

事業の効果的・効率的推進を図るため、医療機関等と連絡会及び支援事例検討会等研修会を年1回開催

2-1-10-c すくすく母乳育児支援事業実績

		初回	継続	計
平成29年度		31	9	40
平成30年度		27	1	28
令和元年度	泉野	10	1	11
	元町	8	3	11
	駅西	14	3	17
	計	32	7	39

2-1-11 産前・産後サポート事業

2-1-11-a ベビースペース『hug』育児支援事業

身近に相談者がいない妊産婦を対象に、身近な場所で気軽に立ち寄り安心して過ごせる場所を提供し、助産師等の専門職による育児支援等を実施している。

	平成30年度		令和元年度	
	開設回数	利用組数	開設回数	利用組数
泉野福祉健康センター	41	484	37	334
元町福祉健康センター	48	365	43	350
駅西福祉健康センター	48	748	45	704
教育プラザ富樫	39	307	39	251
子そだて応援1.2.SUN	16	0	-	-
計	192	1,904	164	1,639

*子そだて応援1.2.SUNは、平成30年11月で終了

2-1-11-b 産後ケア事業

産後4か月未満の母子に対して、心身のケアや育児サポート等を助産師等の看護職が行うことで、産婦の身体的回復および心理的な安定を図るとともに、産婦自身がセルフケア能力を育み、産後も安心して子育てができるよう支援している。

	デイサービス型		宿泊型	
	実人員	延人員	実人員	延人員
平成30年度	5	12	-	-
令和元年度	7	11	1	4
計	12	23	1	4

*令和元年度より、石川中央圏域にて広域事業としてデイサービス型及び宿泊型を開始

2-1-12 かなざわ育みネットワーク会議

保健・医療・福祉・地域が連携し、各分野の協働により妊娠期から出産・育児期までの切れ目のない支援を実施するために、連携を強化することを目的として、福祉健康センター圏域ごとに各1回会議を開催している。

2-1-13 不妊手術実施報告数

区 分	総 数	20 歳未 満	20 ～ 24	25 ～ 29	30 ～ 34	35 ～ 39	40 ～ 44	45 ～ 49	50 歳以 上
平成27年度	11	-	-	1	7	3	-	-	-
平成28年度	14	-	1	4	3	5	1	-	-
平成29年度	19	-	1	2	7	9	-	-	-
平成30年度	10	-	-	1	6	2	1	-	-
令和元年度	9	-	-	-	3	5	-	1	-

2-1-14 人工妊娠中絶実施報告数(年齢階級、妊娠週数別)

区 分	総 数	15 歳未 満	15	16	17	18	19	20 ～ 24	25 ～ 29	30 ～ 34	35 ～ 39	40 ～ 44	45 ～ 49	50 歳以 上
平成27年度	781	-	3	6	17	10	29	200	158	126	150	77	5	-
平成28年度	618	-	1	5	7	14	19	167	103	115	111	70	6	-
平成29年度	613	-	-	8	7	14	18	161	120	109	104	68	4	-
平成30年度	509	2	1	2	3	6	17	139	106	93	89	50	1	-
令和元年度	488	-	-	7	7	9	16	133	101	73	99	40	3	-
7週以前	270	-	-	3	5	3	10	68	63	42	52	21	3	-
8週～11週	195	-	-	3	2	5	6	62	32	25	42	18	-	-
12週～15週	9	-	-	-	-	1	-	-	4	2	1	1	-	-
16週～19週	11	-	-	1	-	-	-	2	1	4	3	-	-	-
20週～21週	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-
不 詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2-1-15 こども広場

福祉健康センター所内には、こども広場が併設されており、月曜日から金曜日(祝日は休み)の午前10時から午後4時まで開所し、保育士2名が常駐している。利用対象者は、0歳児から就学前の乳幼児とその保護者で、親子が一緒に遊びながらコミュニケーションを深め、また家庭が抱える子育ての不安や悩みを解消できるよう、子どもとのかかわり方や親子遊びの指導、子育ての情報を提供し、関係機関とのネットワークを図りながら、子育てを援助している。

2-1-15-a 利用状況

区 分	利用組数	利 用 者			
		総 数	大 人 (保護者)	子 ども	
平成 29 年度	33,275	72,120	34,962	37,158	
平成 30 年度	42,857	94,101	45,347	48,754	
令 和 元 年 度	泉 野	9,287	20,053	9,519	18,259
	元 町	9,280	20,481	9,897	10,584
	駅 西	16,163	35,400	17,141	10,534
	総 数	34,730	75,934	36,557	39,377

* 駅西は平成29年7月～平成30年1月14日までリニューアル工事のため閉鎖。

2-1-15-b 子育て相談件数

区 分	総 数	生活習慣	発 育・発 達	育 児	生活環境	病 気	そ の 他	
平成 29 年度	735	218	170	212	12	27	96	
平成 30 年度	948	270	275	267	12	29	95	
令 和 元 年 度	泉 野	197	60	73	53	2	3	6
	元 町	99	35	31	13	1	1	18
	駅 西	299	124	54	82	2	15	22
	総 数	595	219	158	148	5	19	46

2-2 健康増進

高齢社会を迎え、若いうちからの生活習慣病予防・健康づくり事業をはじめ、リハビリテーションに至る一環した保健サービスの提供を目的としている。また、平成29年度に見直しを行った「金沢健康プラン2018」にもとづき、市民の健康づくりを支援している。平成22年より慢性腎臓病(CKD)およびCKDハイリスク群に重点を置いた個別保健指導を実施し、重症化予防を図るとともに、CKDと関連が深い生活習慣病の予防についての普及啓発を行ってきたが、平成26年度からは保健指導体制を一元化し、生活習慣病重症化予防事業を開始。平成30年度からは、「いしかわ糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に基づき、本市における重要課題である糖尿病の重症化予防に重点を置き、個別保健指導及び医療連携についてワークショップを実施し、支援の強化を図っている。

2-2-1 保健事業の概要

健康政策課事業 (令和元年度)

事業の種類	内容
健康手帳の交付	・健康診査の記録 ・保健指導や健康教育の記載 ・予防接種等の記録
健康診査	・個別健康診査(すこやか検診:医療機関委託) ・集団健康診査(集団検診:検診機関委託) 内容:特定健康診査、がん検診、聴力検診、歯科検診など
機能訓練	基本動作訓練、日常生活動作訓練、 屋外活動、生活関連動作訓練 (石川県リハビリテーション協会委託)

福祉健康センター事業

生活習慣病重症化予防事業	・個別保健指導 ・集団検診時個別健康相談 ・糖尿病連携ワークショップ
健康教育	・若年者健康学習会 ・出前健康講座 ・健康情報コーナーの開設(常設・移動)
健康相談	・生活習慣病予防相談 ・ヘルシー食生活相談 ・喫煙習慣改善相談 ・その他の健康相談
訪問指導	・生活習慣改善や健康管理に関する訪問指導

金沢健康福祉財団事業

健康教育	・ヘルシークッキング ・健康ウォーキング ・身近な薬草教室 ・女性のためのヘルスアップ講座 ・からだかるやか塾 ・からだところのリラックス教室 ・50代からのからだトレーニング教室 ・出張体力測定 ・専門職員派遣事業
------	--

2-2-2 健康手帳交付数

年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
高齢者の医療の確保に関する法律第20条に基づく特定健康診査、同法第125条に基づく健康診査または、健康増進法第19条の2に基づく健康増進事業等を受けた者	2,282	2,045	134

平成29年度から厚生労働省ホームページからのダウンロード方式に変更。

2-2-3 生活習慣病重症化予防事業

特定健康診査の結果に基づき、糖尿病性腎症等の重症化予防が必要な市民に対し、家庭訪問等による個別保健指導を実施し、市民が自分の危険因子を知り、生活習慣の改善や適切な受療行動が行えるよう支援をしている。また、糖尿病連携ワークショップを開催し、医療機関との連携を図り、重症化予防の支援強化を行っている。

2-2-3-a 個別保健指導

区 分	内 容	実人数	延人数	
個別保健指導	特定健康診査の結果、生活習慣病重症化予防対象者に対して訪問等による保健指導を実施	健特 指定 導保	960	1,526
		指特 導定 以保 外健	667	675
	糖尿病の重症化するリスクが高い未治療者及び治療中断者に対して、受診勧奨及び生活習慣改善につなげるための保健指導を実施		239	-

2-2-3-b 集団検診個別健康相談

区 分	内 容	開設回数	延相談数
集団検診個別健康相談	集団検診の特定健康診査受診者を対象に、生活習慣病予防に対する意識を高めるとともに、健診後に早期受診につなげることを目的として、個別健康相談を実施	94	1,601

2-2-3-c 糖尿病連携ワークショップ

平成30年度より糖尿病重症化予防として、地域での切れ目のない支援を行うため、各福祉健康センター圏域で検を年3回開催。医療スタッフと顔の見える関係を構築し、連携強化を図っている。

2-2-4 健康教育

生活習慣病の予防や健康増進に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより、市民が「自分の健康は自分でつくる」という認識と自覚を高め、健康づくりに取り組めるよう、保健師、管理栄養士等が種々の健康教育を行っている。

2-2-4-a 福祉健康センターにおける健康教育

区 分	内 容	開設回数	参加延人数	
若年者健康学習会	若年者(39歳以下)を対象とした健診受診、生活習慣改善の普及啓発、健康情報の提供等	25	332	
出前 健康 講座	地域での健康教育	公民館等地域の依頼を受けて実施する健康教育	17	591
	いきいき健康教室	「金沢・健康守る市民の会」と協働で地域の「いきいき健康教室」を実施(モデル地区・自主活動地区)	67	1,749
	その他の健康教育	上記以外の健康教育	23	746
	計		132	3,418

2-2-4-b 健康情報コーナー

「健康情報コーナー(常設)」開設:3福祉健康センターで実施(自動血圧計の設置)

「健康情報コーナー(移動)」開設:市内公施設 3会場で実施(健康相談日を併設・自動血圧計の設置)

2-2-4-c いきいき健康まちづくり事業

平成12年度から「金沢・健康を守る市民の会」との協働の事業として、モデル地区を指定し地域の人たちと互いに知恵を出しあう市民参加型の健康づくり教室を開催している。福祉健康センターは企画や実践の場での協力及び3年目以降の自主活動に向けて支援している。

区 分	実施開始地区	実施地区数	自主活動の 広がり
平成12年度	小立野・鞍月	2	8
平成13年度	湖南・三和・額・四十万	4	11
平成14年度	馬場・富樫・新神田	3	14
平成15年度	泉野・新墅・崎浦・此花・松ヶ枝・夕日寺・安原・大徳・金石	9	23
平成16年度	中村・扇台・犀川・材木・味噌蔵・薬師谷・粟崎・西・西南部	9	32
平成17年度	押野・長坂台・浅野・瓢箪・長土堀・諸江・二塚・戸板	8	40
平成18年度	米泉・野町・長町・大野・浅野川・大浦	6	46
平成19年度	弥生・米丸・長田・芳斉	4	50
平成20年度	田上・川北	2	52
平成21年度	十一屋・花園	2	54
平成22年度	該当なし	—	54
平成23年度	該当なし	—	54
平成24年度	該当なし	—	54
平成25年度	内川・医王山	2	56
平成26年度	該当なし	—	56
平成27年度	菊川・湯涌	2	58
平成28年度	該当なし	—	58
平成29年度	三谷	1	59
平成30年度	該当なし	—	59
令和元年度	該当なし	—	60

※上記以外で11年度以前より地域で自主的な健康づくり教室を実施している地区
千坂、森本、三馬、伏見台、小坂、森山
※額・四十万で1教室

2-2-4-d 金沢健康福祉財団における健康教育

区 分	開設回数	延参加数
ヘルシークッキング	8	134
健康ウォーキング	11	576
身近な薬草教室	1	48
女性のための ヘルスアップ講座	—	—
からだかるやか塾	11	189
からだところのリラックス教室	3	104
50代からの からだトレーニング教室	12	153
出張体力測定	7	239
専門職員派遣事業	24	1,051
計	77	2,494

2-2-5 健康相談

保健師、管理栄養士が健診結果に基づいた健康相談などを実施している。

福祉健康センターにおける健康相談

区 分	開設回数	延相談数
生活習慣病予防相談	89	460
ヘルシー食生活相談	16	20
喫煙習慣改善相談	36	139
その他の健康相談	31	1,352
計	172	1,971

平成29年度から、もの忘れ相談及び介護家族支援相談は開設日を設けずその他の健康相談として実施

令和元年度より、生活習慣病予防相談のうち生活習慣病重症化予防事業の個別保健指導及び集団検診個別健康相談に係る件数は、2-2-3で計上

2-2-6 訪問指導

生活習慣の改善や健康管理に関して、保健指導が必要な方に対し、個々に応じた健康の保持・増進が図られるよう保健師、管理栄養士が訪問指導を実施している。

年度別・訪問実施状況

(延人数)

福祉健康センター	区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	要 指 導 者	300	215	119
介 護 家 族 者	-	-	-	
そ の 他	1	-	-	
計	301	215	119	

*平成22年度から、特定健康診査の結果、慢性腎臓病(CKD)ハイリスク群等に対するCKD予防訪問支援を実施。平成25年度は対象者を拡大して実施。

平成26年度からは、特定保健指導とCKD予防訪問を含む保健指導体制を一元化し、生活習慣病重症化予防事業を開始。

令和元年度より、要指導者のうち生活習慣病重症化予防事業の個別保健指導に係る件数は、2-2-3-aで計上

2-2-7 健康診査

医療制度改革により、「基本健康診査」は「特定健康診査」となり、各医療保険者に実施義務が課せられた。がん検診等は従来どおり各市町が実施し、職場等で受診機会のない40歳(子宮がん検診は20歳)以上の市民を対象として疾病の早期発見と早期治療を図るため集団検診と個別検診を併用して各種検診を行っている。

2-2-7-a 「すこやか検診」と「集団検診」

区 分	すこやか検診	集 団 検 診
対 象 者	特定健康診査 金沢市から受診券を送付された方 金沢市国民健康保険加入者 後期高齢者(長寿)医療制度加入者 生活保護受給中(医療保険未加入)の方	同左
	がん検診等 就業していない特定年齢の方で、金沢市から受診券を送付された方	すこやか検診対象外の方で、職場等で受診機会のない方
受 診 場 所	担当病院・医院	公民館・学校・福祉健康センターなど
受 診 期 間	5月～10月	5月～12月
受 診 方 法	郵送された受診券と健康保険証を持参し、かかりつけ医を受診	直接会場へ(肺がん、前立腺がんを除くがん検診は予約が必要)

2-2-7-b 検診の種類

区 分	内 容	対 象 者	
		すこやか検診	集 団 検 診
特定健康診査	身体計測、診察、血圧、検尿、血液検査、貧血、血糖、心電図、HbA1c、(眼底検査)	金沢市国民健康保険加入者 後期高齢者(長寿)医療制度加入者 生活保護受給中の方	同左
若 年 者 検 診		—	18～39歳の方
肺 が ん 検 診	胸部X線検査、喀痰検査	40、45、50、55～74歳	40歳以上
	ヘリカルCT検査	55、60、65歳	
胃 が ん 検 診	X線検査(バリウム検査) 胃部内視鏡検査(胃カメラ) ペプシノゲン検査	50、55～70歳、72歳、74歳 ペプシノゲン検査:75歳	
	大 腸 が ん 検 診	便潜血検査	
乳 が ん 検 診	マンモグラフィ	40歳～65歳の前年度未受診の女性	40歳以上の前年度未受診の女性
子 宮 頸 が ん 検 診	内診、細胞診検査	20歳～60歳の前年度未受診の女性	20歳以上の前年度未受診の女性
肝 炎 ウィ ル ス 検 査	B型、C型肝炎ウイルス検査	40、45、50、55、60歳	
前立腺がん検診	PSA(前立腺特異抗原検査)	55～75歳の奇数年齢の男性	55歳以上男性
骨粗しょう症検診	X線や超音波などによる骨密度測定	40,45,50,55,60,65,70歳の女性	30,35,40,45,50歳の女性
聴 力 検 診	耳にレシーバーをあて測定機器の音を聴き取る	65～74歳の前年度未受診者	-
歯 科 検 診	口腔内診査、クリーニング(希望者)	25,30,35,40,45,50,55,60,65歳	-
	口腔内診査、口腔機能検査	70、73、76歳	
緑 内 障 検 診	細隙灯顕微鏡検査・眼底検査・眼圧検査	50、55、60、65歳	-
もの忘れ健診	調査票による判定	70、73、76歳	-

2-2-7-c 特定健康診査、特定保健指導

2-2-7-c-1 特定健康診査

平成20年4月から高齢者の医療の確保に関する法律第20条により、医療保険者が、40歳～74歳の加入者を対象として特定健康診査を実施している。

対象者は、加入者のうち、実施年度中40～74歳となる者で、かつ該当実施年度の1年間を通じて加入している者とする。

対象者数、受診者数、受診率(平成21年度～平成30年度)

		対象者数	受診者数	受診率
平成21年度	国	22,520,576	7,067,714	31.4
	石川県	190,621	69,265	36.3
	金沢市	68,063	21,682	31.9
平成22年度	国	22,419,244	7,169,761	32.0
	石川県	190,960	70,771	37.1
	金沢市	69,055	22,041	31.9
平成23年度	国	22,544,587	7,362,795	32.7
	石川県	193,106	76,960	39.9
	金沢市	70,816	23,409	33.1
平成24年度	国	22,513,746	7,593,659	33.7
	石川県	194,062	80,158	41.3
	金沢市	71,636	24,641	34.4
平成25年度	国	22,446,340	7,690,365	34.3
	石川県	194,046	82,230	42.4
	金沢市	72,022	25,711	35.7
平成26年度	国	22,162,316	7,835,065	35.4
	石川県	191,883	83,009	43.3
	金沢市	71,560	25,855	36.1
平成27年度	国	21,600,214	7,837,529	36.3
	石川県	187,308	83,865	44.8
	金沢市	70,154	26,395	37.6
平成28年度	国	20,648,144	7,552,670	36.6
	石川県	179,102	80,701	45.1
	金沢市	67,396	25,532	37.9
平成29年度	国	19,852,192	7,377,744	37.2
	石川県	172,774	78,819	45.6
	金沢市	65,233	25,620	39.3
平成30年度	国	19,116,898	7,241,436	37.9
	石川県	166,049	76,571	46.1
	金沢市	62,642	24,817	39.6

※平成30年度の国および石川県の数値は速報値

平成30年度 対象者数、受診者数、受診率(性別、年代別)

性別	年齢	対象者数	受診者数	受診率
男性	40～44	2,193	342	15.6
	45～49	2,539	479	18.9
	50～54	2,106	433	20.6
	55～59	2,024	483	23.9
	60～64	2,850	849	29.8
	65～69	6,809	2,656	39.0
	70～74	9,687	4,404	45.5
男性(再掲)	40～64	11,712	2,586	22.1
	65～74	16,496	7,060	42.8
	40～74	28,208	9,646	34.2
女性	40～44	1,827	424	23.2
	45～49	2,344	607	25.9
	50～54	2,011	573	28.5
	55～59	2,299	766	33.3
	60～64	4,361	1,839	42.2
	65～69	9,273	4,430	47.8
	70～74	12,319	6,532	53.0
女性(再掲)	40～64	12,842	4,209	32.8
	65～74	21,592	10,962	50.8
	40～74	34,434	15,171	44.1
計	40～64	24,554	6,795	27.7
	65～74	38,088	18,022	47.3
	40～74	62,642	24,817	39.6

*法定報告後の確定値は2年後となるため、実績は平成30年度とする。

2-2-7-c-2 特定保健指導

平成20年4月から高齢者の医療の確保に関する法律第24条により、医療保険者が、特定健康診査の結果により健康の保持に努める必要がある者に対し、動機付け支援・積極的支援を実施している。

対象者数、終了者数、終了率(平成21年度～平成30年度)

		対象者数	終了者数	終了率
平成21年度	国	988,597	211,988	21.4
	石川県	8,738	2,338	26.8
	金沢市	2,585	248	9.6
平成22年度	国	953,535	198,778	20.8
	石川県	8,612	2,465	28.6
	金沢市	2,463	213	8.6
平成23年度	国	945,245	204,872	21.7
	石川県	8,837	3,294	37.3
	金沢市	2,523	432	17.1
平成24年度	国	932,794	216,693	23.2
	石川県	8,758	3,875	44.2
	金沢市	2,623	645	24.6
平成25年度	国	901,816	213,373	23.7
	石川県	8,551	4,023	47.0
	金沢市	2,690	588	21.9
平成26年度	国	907,695	221,056	24.4
	石川県	8,491	4,441	52.3
	金沢市	2,678	803	30.0
平成27年度	国	960,249	193,885	20.2
	石川県	8,597	4,704	54.7
	金沢市	2,720	830	30.5
平成28年度	国	867,313	228,261	26.3
	石川県	8,323	4,728	56.8
	金沢市	2,642	792	30.0
平成29年度	国	868,720	222,008	25.6
	石川県	8,154	4,627	56.7
	金沢市	2,599	875	33.7
平成30年度	国	843,444	243,477	28.9
	石川県	7,886	4,940	62.6 ※
	金沢市	2,572	917	35.7

※平成30年度の国および石川県の数値は速報値

平成30年度 対象者数、終了者数、受診率

	対象者数	利用者数	利用率	終了者数	終了率
動機付け支援	1,997	886	44.4	886	44.4
積極的支援	575	159	27.7	31	5.4
計	2,572	1,045	40.6	917	35.7

* 法定報告後の確定値は2年後となるため、実績は平成30年度とする。

* 利用者数は、初回面接実施者数。

* 終了者数とは、動機付け支援で初回面接から6か月後に評価を実施できた数、及び積極的支援で初回面接後に継続支援を実施し支援ポイント(180ポイント)を獲得できた者に対して6か月後に評価を実施できた数とする。

特定保健指導の対象者と階層化基準

内臓脂肪の蓄積	危険因子			④喫煙歴	年齢区分	
	①糖	②脂質	③血圧		40～64歳	65～74歳
腹囲 男性≥85cm 女性≥90cm	2つ以上該当			なし	積極的支援	動機付け支援
	1つ該当			あり		
上記以外で BMI≥25	3つ該当			なし	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当			あり		
	1つ該当			なし		

①血糖:空腹時血糖100mg/dl以上又はHbA1c5.6%(NGSP値)以上

②脂質:中性脂肪150.g/dl以上又はHDLコレステロール40mg/dl未満

③血圧:収縮期130mmHg以上又は拡張期85mmHg以上

* ①～③について薬剤治療を受けている場合は除く。

④喫煙:質問票)現在、たばこを習慣的に吸っている

* 喫煙歴の斜線欄は、階層化の判定が喫煙の有無に関係ないことを意味する。

2-2-7-d-1 がん検診

区 分	対 象 者	受診者数	受診率(%)	異常認めず	要精検者	要観察者	がん発見者
胃がん検診	76,875	18,279	23.8	17,375	904	-	32
すこやか検診	76,875	16,196	21.1	15,472	724	-	32
集 団 検 診		2,083		1,903	180	-	-
肺がん検診	96,521	29,184	30.2	28,892	290	-	19
すこやか検診	96,521	24,624	25.5	24,409	213	-	16
集 団 検 診		4,560		4,483	77	-	3
大腸がん検診	74,928	19,725	26.3	18,530	1,195	-	43
すこやか検診	74,928	16,504	22.0	15,476	1,028	-	41
集 団 検 診		3,221		3,054	167	-	2
子宮頸がん検診	73,761	9,167	12.4	8,879	286	-	1
すこやか検診	73,761	6,711	9.1	6,459	250	-	-
集 団 検 診		2,456		2,420	36	-	1
乳がん検診	51,007	7,911	15.5	7,585	326	-	30
すこやか検診	51,007	5,365	10.5	5,171	194	-	21
集 団 検 診		2,546		2,414	132	-	9
前立腺がん検診	19,351	5,672	29.3	4,355	693	623	62
すこやか検診	19,351	5,049	26.1	3,890	610	548	60
集 団 検 診		623		465	83	75	2

注:要観察者については、要経過観察、要指導、判定不能等含む。

2-2-7-d-2 肝炎ウイルス検査

区 分	対 象 者	受診者数	要精検者
C型肝炎ウイルス検査	27,887	2,398	1
すこやか検診	27,887	1,827	-
集 団 検 診	-	571	1
B型肝炎ウイルス検査	27,887	2,398	12
すこやか検診	27,887	1,827	7
集 団 検 診	-	571	5

2-2-7-d-3 歯科検診、骨粗しょう症検診

区 分	対 象 者	受診者数	受診率(%)	異常認めず	要精検者	要指導者	要医療
歯 科 検 診	46,618	2,510	5.4	147	2,045	318	
骨粗しょう症検診	16,984	4,823	28.4	2,076	1,255	1,216	276 (骨粗しょう症)
すこやか検診	16,984	4,308	25.4	1,654	1,251	1,127	276
集 団 検 診	-	515	-	422	4	89	-

歯科検診については、2-8-3-a すこやか歯科検診(医療機関委託)に詳細記載

2-2-7-d-4 聴力検診

区 分	対 象 者	受診者数	受診率(%)	異常認めず	軽度難聴	中度難聴	高度難聴
聴 力 検 診	53,045	1,868	3.5	1,157	585	120	6

2-2-7-d-5 緑内障検診

区 分	対 象 者	受診者数	受診率(%)	異常認めず	要精検者	緑内障	緑内障疑い
緑 内 障 検 診	13,606	1,425	10.5	1,085	340	69	113

2-2-7-d-6 もの忘れ健診

区 分	対 象 者	一次健診受診者数	受診率(%)	二次健診対象者数	二次健診受診者数	要精検者	認知症
も の 忘 れ 健 診	15,282	5,450	35.7	1,380	1,004	130	19

2-2-7-e-1 胃がん検診実施結果

性別	年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要精検者		精検受診者		精検受診率(%)		精 密 検 査 結 果 内 訳													
												胃 がん		胃がん疑い		胃潰瘍及び疑い		胃ポリープ及び疑い		十二指腸潰瘍及び疑い		その他		異常なし	
		すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診
男	40～44歳	-	40	-	38	-	2	-	1	-	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	45～49	-	66	-	62	-	4	-	4	-	100.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	
	50～54	72	56	69	54	3	2	3	1	100.0	50.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	1	-	-
	55～59	395	51	377	43	18	8	17	7	94.4	87.5	1	-	-	-	1	-	-	2	-	-	11	5	4	-
	60～64	781	61	743	52	38	9	36	7	94.7	77.8	1	-	1	-	7	-	1	-	-	-	21	6	5	1
	65～69	2,139	84	2,025	74	114	10	108	5	94.7	50.0	9	-	-	-	15	-	3	-	-	-	68	4	13	1
	70～74	2,130	91	1,973	80	157	11	144	7	91.7	63.6	12	-	3	-	13	1	10	-	-	-	84	6	22	-
	75以上	-	116	-	91	-	25	-	19	-	76.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	17	-	1
	計	5,517	565	5,187	494	330	71	308	51	93.3	71.8	23	-	4	-	37	1	14	4	-	-	186	43	44	3
女	40～44歳	-	215	-	206	-	9	-	7	-	77.8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	1
	45～49	-	257	-	247	-	10	-	9	-	90.0	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	4	-	2	
	50～54	334	192	327	176	7	16	9	13	128.6	81.3	-	-	-	-	1	-	3	1	-	-	3	8	-	4
	55～59	1,525	205	1,482	195	43	10	60	9	139.5	90.0	1	-	1	-	3	-	6	2	-	-	19	5	11	2
	60～64	2,203	183	2,144	164	59	19	90	13	152.5	68.4	-	-	1	-	2	-	5	2	-	-	38	7	7	4
	65～69	3,567	192	3,412	177	155	15	198	12	127.7	80.0	4	-	1	-	12	-	20	1	2	-	82	9	23	2
	70～74	3,050	171	2,920	151	130	20	161	19	123.8	95.0	4	-	1	-	11	-	19	4	-	-	69	13	23	2
	75以上	-	103	-	93	-	10	-	8	-	80.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1
	計	10,679	1,518	10,285	1,409	394	109	372	90	94.4	82.6	9	-	4	-	29	1	53	13	2	-	211	58	64	18
合計	16,196	2,083	15,472	1,903	724	180	680	141	93.9	78.3	32	-	8	-	66	2	67	17	2	-	397	101	108	21	

注:すこやか検診の75歳以上のペプシノゲン検査は除く

2-2-7-e-2 子宮頸がん検診実施結果

年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要精検者		判定不能		精検受診者		精検受診率 (%)		精密検査結果内訳											
													子宮頸がん		子宮頸がん疑い		A I S		C I N		その他の疾患		異常なし	
	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診
20～24歳	222	24	201	23	21	1	-	-	17	1	81.0	100.0	-	-	-	-	-	-	11	1	5	-	1	-
25～29	359	80	327	73	32	7	-	-	27	7	84.4	100.0	-	-	-	-	-	-	20	4	7	3	-	-
30～34	616	162	569	156	47	6	-	-	43	6	91.5	100.0	-	-	-	-	-	-	32	2	8	2	3	2
35～39	784	221	747	216	37	5	-	-	34	3	91.9	60.0	-	-	-	-	-	-	17	1	14	1	3	1
40～44	1,114	459	1,070	455	44	4	-	-	40	4	90.9	100.0	-	1	-	-	1	-	26	2	13	-	-	1
45～49	1,283	462	1,245	456	38	6	-	-	35	4	92.1	66.7	-	-	-	-	-	-	20	4	13	-	2	-
50～54	1,135	303	1,113	301	21	2	1	-	19	2	90.5	100	-	-	-	-	-	-	10	2	9	-	-	-
55～59	984	249	974	248	9	1	1	-	8	-	88.9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-
60～64	214	174	213	173	1	1	-	-	1	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
65～69	-	152	-	151	-	1	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
70～	-	170	-	168	-	2	-	-	-	3	-	150.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1
計	6,711	2,456	6,459	2,420	250	36	2	-	224	32	89.6	88.9	-	1	-	-	1	-	142	19	72	7	9	5

2-2-7-e-3 乳がん検診実施結果

年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要経過観察者		要精検者		精検受診者		精検受診率 (%)		精密検査結果内訳											
													乳がん		乳がん疑い		乳腺症		せんい腺腫		その他		異常なし	
	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診
40～44	912	557	883	512	-	-	29	45	27	44	93.1	97.8	2	2	-	-	6	10	3	8	9	8	7	16
45～49	1,062	569	1,029	531	-	-	33	38	30	35	90.9	92.1	4	2	-	-	3	6	7	1	12	9	4	17
50～54	1,030	373	974	346	-	-	56	27	53	25	94.6	92.6	3	3	1	-	14	2	11	-	14	7	10	13
55～59	1,056	297	1,016	283	-	-	40	14	39	13	97.5	92.9	7	1	2	-	3	1	2	2	11	4	14	5
60～64	1,052	276	1,025	272	-	-	27	4	27	4	100.0	100.0	5	-	2	-	3	-	2	1	7	1	8	2
65～69	253	201	244	197	-	-	9	4	9	4	100.0	100.0	-	-	-	-	1	-	2	1	3	2	3	1
70～	-	273	-	266	-	-	-	7	-	7	-	100.0	-	1	-	-	-	2	-	1	-	1	-	2
計	5,365	2,546	5,171	2,407	-	-	194	139	185	132	95.4	95.0	21	9	5	-	30	21	27	14	56	32	46	56

2-2-7-e-4 肺がん検診実施結果

(令和元年度)

性別	年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要精検者		判定不能		精検受診者		精検受診率(%)		精密検査結果内訳														精検未了者														
		すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	肺がん総数					原発性肺がん確定					その他の悪性新生物		その他の良性腫瘍		その他の疾患		異常なし		すこやか検診	集団検診									
														I期	II期	III期	IV期	不明	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診			集団検診								
男	40～44歳	55	123	55	123	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	45～49	80	136	80	135	-	1	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	50～54	95	118	95	116	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	55～59	464	95	461	91	3	4	-	-	2	3	66.7	75.0	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	-	-			
	60～64	863	119	859	119	4	-	-	-	4	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-				
	65～69	2,429	179	2,407	177	21	2	1	-	19	2	90.5	100.0	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	7	2	-	-				
	70～	4,798	461	4,732	442	66	19	-	-	63	12	95.5	63.2	7	1	3	1	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	35	8	19	3	1	-				
	計	8,784	1,231	8,689	1,203	94	28	1	-	88	18	93.6	64.3	9	2	4	2	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	50	10	27	6	1	-			
女	40～44歳	194	531	192	530	2	1	-	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	45～49	269	504	269	502	-	2	-	-	-	1	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	50～54	372	395	369	394	3	1	-	-	2	1	66.7	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-
	55～59	1,381	387	1,375	379	6	8	-	-	4	5	66.7	62.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	2	-	2	
	60～64	2,293	407	2,282	400	11	7	-	-	11	7	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	5	3	2	-	-	
	65～69	4,111	438	4,082	423	29	15	-	-	28	12	96.6	80.0	2	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	5	7	5	1	1		
	70～	7,220	667	7,151	652	68	15	1	-	64	10	94.1	66.7	5	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39	6	18	1	1	3		
	計	15,840	3,329	15,720	3,280	119	49	1	-	109	37	91.6	75.5	7	1	6	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	67	18	32	12	2	6		
合計	24,624	4,560	24,409	4,483	213	77	2	-	197	55	92.5	71.4	16	3	10	3	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	117	28	59	18	3	6		

2-2-7-e-5 大腸がん検診実施結果

性別	年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要精検者		精検受診者		精検受診率(%)		精密検査結果内訳																			
												大腸がん		大腸がん疑い		ポリープ(腺腫)		非腺腫性ポリープ		大腸憩室		潰瘍性大腸炎		痔疾患		その他		異常なし		不明	
		すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診				
男	40～44歳	46	49	43	47	3	2	2	1	66.7	50.0	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	45～49	63	83	58	78	5	5	4	2	80.0	40.0	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
	50～54	68	64	65	61	3	3	2	2	66.7	66.7	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	55～59	249	59	228	52	21	7	13	5	61.9	71.4	-	1	-	-	8	2	2	1	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	60～64	668	81	619	78	49	3	36	3	73.5	100.0	-	-	-	-	18	3	3	-	5	-	1	-	4	-	2	-	3	-	-	-
	65～69	2,186	118	2,033	113	153	5	118	3	77.1	60.0	9	-	-	-	67	-	3	1	6	-	-	-	10	-	2	1	21	1	-	-
	70～	2,182	312	1,967	284	215	28	166	13	77.2	46.4	11	1	-	-	113	7	8	1	8	1	-	-	9	3	2	-	15	-	-	-
	計	5,462	766	5,013	713	449	53	341	29	75.9	54.7	20	2	-	-	208	15	18	3	22	2	1	-	23	4	7	1	42	2	-	-
女	40～44歳	198	377	190	364	8	13	4	7	50.0	53.8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	3	-	3	2	1	-	-	
	45～49	263	394	252	382	11	12	10	7	90.9	58.3	-	-	-	-	2	1	-	2	-	1	-	4	2	-	-	4	1	-	-	
	50～54	333	314	316	296	17	18	15	7	88.2	38.9	-	-	-	-	5	2	1	1	-	1	-	1	-	1	-	7	3	-	-	
	55～59	1,002	317	952	305	50	12	40	11	80.0	91.7	4	-	-	-	11	5	2	1	2	3	-	-	4	-	3	1	14	1	-	-
	60～64	1,906	298	1,823	286	83	12	65	9	78.3	75.0	2	-	-	-	22	3	4	1	8	2	2	-	9	1	1	-	17	2	-	-
	65～69	3,920	286	3,724	266	196	20	144	15	73.5	75.0	6	-	-	-	62	8	4	1	9	-	1	-	25	2	6	1	31	3	-	-
	70～	3,420	469	3,206	442	214	27	162	20	75.7	74.1	9	-	-	-	69	6	10	-	14	1	-	-	19	5	4	3	37	5	-	-
	計	11,042	2,455	10,463	2,341	579	114	440	76	76.0	66.7	21	-	-	-	171	25	21	6	34	8	3	-	63	13	15	8	112	16	-	-
合計	16,504	3,221	15,476	3,054	1,028	167	781	105	76.0	62.9	41	2	-	-	379	40	39	9	56	10	4	-	86	17	22	9	154	18	-	-	

2-2-7-e-6 前立腺がん検診実施結果

年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要指導		要精検者		精検受診者		精検受診率(%)		精密検査結果内訳															
													前立腺がん		前立腺肥大症						慢性前立腺炎		その他		異常なし			
															軽度	中度	高度											
すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診			
55~59歳	355	74	315	62	8	1	32	11	22	7	68.8	63.6	2	1	-	2	3	1	11	2	1	-	-	1	-	-	5	-
60~64	412	86	329	74	33	5	50	7	29	-	58.0	-	1	-	-	-	6	-	15	-	-	-	-	-	-	-	7	-
65~69	1,605	128	1,286	93	137	14	182	21	112	5	61.5	23.8	16	1	4	-	9	1	61	-	9	1	3	-	-	1	10	1
70~	2,677	335	1,961	236	370	55	346	44	217	18	62.7	40.9	41	-	6	2	22	6	87	8	22	2	-	-	1	-	38	-
計	5,049	623	3,891	465	548	75	610	83	380	30	62.3	36.1	60	2	10	4	40	8	174	10	32	3	3	1	1	1	60	1

注:対象者は男性のみ

2-2-7-e-7 骨粗しょう症検診実施結果

年齢区分	受診者数		異常が認めない者		要指導者		要精検者		精検受診者		精検受診率(%)		精密検査結果内訳																
													骨粗しょう症		骨塩減		異常なし		その他										
													すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診					
30歳	-	31	-	26	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
35歳	-	77	-	68	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40歳	237	164	172	128	42	35	23	1	20	-	87.0	-	1	-	1	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
45歳	330	117	259	96	50	18	21	3	17	-	81.0	-	-	-	4	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50歳	438	126	306	104	72	22	60	-	43	-	71.7	-	4	-	16	-	22	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
55歳	499	-	266	-	119	-	114	-	86	-	75.4	-	27	-	44	-	13	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
60歳	543	-	192	-	191	-	160	-	97	-	60.6	-	34	-	41	-	21	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
65歳	837	-	205	-	269	-	363	-	210	-	57.9	-	86	-	86	-	34	-	4	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-
70歳	1,424	-	254	-	384	-	786	-	395	-	50.3	-	172	-	151	-	66	-	6	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-
計	4,308	515	1,654	422	1,127	89	1,527	4	868	-	56.8	-	324	-	343	-	187	-	14	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-

注:対象者は女性のみ

2-2-7-e-8 C型肝炎ウイルス検査

性別	年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要精検者		精検受診者		精検受診率 (%)		精密検査結果内訳											
												慢性肝炎		肝硬変		肝がん		肝がん疑い		その他		無症候性キャリア	
		すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診
男	40歳	118	37	118	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	45歳	134	25	134	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50歳	106	32	106	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	55歳	111	18	111	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	60歳	128	13	128	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	597	120	597	120	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女	40歳	286	172	286	170	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	45歳	204	89	204	81	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50歳	239	53	239	93	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	55歳	240	45	240	57	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	60歳	261	31	261	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	1,230	451	1,230	450	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	1,827	571	1,827	570	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2-2-7-e-9 B型肝炎ウイルス検査

性別	年齢区分	受診者数		異常が認められない者		要精検者		精検受診者		精検受診率 (%)		精密検査結果内訳											
												慢性肝炎		肝硬変		肝がん		肝がん疑い		その他		無症候性キャリア	
		すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診	すこやか検診	集団検診
男	40歳	118	30	118	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	45歳	134	29	133	28	1	1	1	-	100.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50歳	106	25	106	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	55歳	111	23	109	23	2	-	1	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	60歳	128	13	127	13	1	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	計	597	120	593	119	4	1	3	-	75.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
女	40歳	286	170	286	169	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	45歳	204	81	203	80	1	1	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	50歳	239	93	239	93	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	55歳	240	58	240	57	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	60歳	261	49	259	48	2	1	2	-	100.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	計	1,230	451	1,227	447	3	4	3	-	100.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
合計	1,827	571	1,820	566	7	5	6	-	85.7	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	

2-2-7-e-10 聴力検診実施結果

性別	年齢区分	受診者数	検査結果内訳			
			異常なし	軽度難聴	中度難聴	高度難聴
男	65～69歳	215	139	63	12	1
	70～74	389	186	159	42	2
	計	604	325	222	54	3
女	65～69歳	515	376	122	17	-
	70～74	749	456	241	49	3
	計	1,264	832	363	66	3
合計		1,868	1,157	585	120	6

注:すこやか検診のみ

2-2-7-e-11 緑内障検診実施結果

性別	年齢区分	受診者数	検査結果内訳		
			異常なし	緑内障以外の眼疾患	要精検
男	50歳	38	27	4	7
	55歳	40	28	8	4
	60歳	46	29	5	12
	65歳	118	57	26	35
	計	242	141	43	58
女	50歳	243	187	19	37
	55歳	249	174	21	54
	60歳	282	186	42	54
	65歳	409	236	87	86
	計	1,183	783	169	231
合計		1,425	924	212	289

注:すこやか検診のみ

2-2-7-e-12 もの忘れ健診実施結果

性別	年齢区分	受診者数	一次健診				
			正常	MCI疑い	認知症疑い	要確認	治療中
男	70歳	681	478	180	17	5	1
	73歳	740	560	142	29	5	4
	76歳	787	583	168	27	6	3
	計	2,208	1,621	490	73	16	8
女	70歳	1,071	801	251	14	5	0
	73歳	1,018	796	205	10	3	4
	76歳	1,153	833	283	19	11	7
	計	3,242	2,430	739	43	19	11
合計		5,450	4,051	1,229	116	35	19

性別	年齢区分	受診者数	二次健診				
			正常	MCI疑い	認知症疑い	認知症	レビー小体病疑い
男	70歳	130	117	9	3	1	-
	73歳	124	107	13	1	3	-
	76歳	148	110	19	14	5	-
	計	402	334	41	18	9	-
女	70歳	192	184	6	2	-	-
	73歳	165	148	8	6	2	1
	76歳	245	208	21	8	8	-
	計	602	540	35	16	10	1
合計		1,004	874	76	34	19	1

2-2-7-f 若年者の健康づくり推進事業

職場や学校等で健康診査を受ける機会のない18～39歳の方を対象に、集団検診で若年者健康診査として実施。

2-2-7-f-1 受診者数・腹囲・BMI

性別	年齢階級	受診者	BMI値			腹囲(再掲)
			18.5未満	18.5以上 ～25未満	25以上	男性85cm以上 女性90cm以上
			人数	人数	人数	人数
男	18～19	1	-	1	-	-
	20～24	23	6	12	5	5
	25～29	57	9	37	11	18
	30～34	76	5	49	22	31
	35～39	102	5	68	29	45
	計	259	25	167	67	99
女	18～19	3	-	3	-	-
	20～24	67	24	38	5	4
	25～29	173	45	108	20	13
	30～34	410	94	283	33	31
	35～39	647	140	447	60	43
	計	1,300	303	879	118	91
計	18～19	4	0	4	-	-
	20～24	90	30	50	10	9
	25～29	230	54	145	31	31
	30～34	486	99	332	55	62
	35～39	749	145	515	89	88
	計	1,559	328	1,046	185	190

2-2-7-f-2 血圧

性別	年齢階級	受診者	異常なし ～129 and ～84	保健指導判定 130～139 or 85～89	受診勧奨判定 140～ or 90～
性別	年齢階級	受診者	人数	人数	人数
男	18～19	1	1	-	-
	20～24	23	19	3	1
	25～29	57	46	9	2
	30～34	76	67	7	2
	35～39	102	88	11	3
	計	259	221	30	8
女	18～19	3	3	-	-
	20～24	67	66	1	-
	25～29	173	168	3	2
	30～34	410	394	12	4
	35～39	647	626	17	4
	計	1,300	1,257	33	10
計	18～19	4	4	-	-
	20～24	90	85	3	1
	25～29	230	214	12	4
	30～34	486	461	19	6
	35～39	749	714	28	7
	計	1,559	1,478	62	18

2-2-7-f-3 中性脂肪

性別	年齢階級	受診者	異常なし	保健指導判定	受診勧奨判定
			~149	150~299	300~
			人数	人数	人数
男	18~19	1	1	-	-
	20~24	23	18	5	-
	25~29	57	45	10	2
	30~34	76	52	19	5
	35~39	102	70	26	6
	計	259	186	60	13
女	18~19	3	3	-	-
	20~24	67	64	3	-
	25~29	173	161	12	-
	30~34	410	389	21	-
	35~39	647	604	43	-
	計	1,300	1,221	79	-
計	18~19	4	4	-	-
	20~24	90	82	8	-
	25~29	230	206	22	2
	30~34	486	441	40	5
	35~39	749	674	69	6
	計	1,559	1,407	139	13

2-2-7-f-4 HDLコレステロール

性別	年齢階級	受診者	異常なし	保健指導判定	受診勧奨判定
			40~	35~39	~34
			人数	人数	人数
男	18~19	1	1	-	-
	20~24	23	23	-	-
	25~29	57	53	4	-
	30~34	76	65	7	4
	35~39	102	95	7	-
	計	259	237	18	4
女	18~19	3	3	-	-
	20~24	67	67	-	-
	25~29	173	171	2	-
	30~34	410	408	2	-
	35~39	647	643	3	1
	計	1,300	1,292	7	1
計	18~19	4	4	-	-
	20~24	90	90	-	-
	25~29	230	224	6	-
	30~34	486	473	9	4
	35~39	749	738	10	1
	計	1,559	1,529	25	5

2-2-7-f-5 LDLコレステロール

性別	年齢階級	受診者	異常なし	保健指導判定	受診勧奨判定
			～119	120～139	140～
			人数	人数	人数
男	18～19	1	1	-	-
	20～24	23	19	2	2
	25～29	57	43	8	6
	30～34	76	40	18	18
	35～39	102	60	18	24
	計	259	163	46	50
女	18～19	3	3	-	-
	20～24	67	59	5	3
	25～29	173	139	26	8
	30～34	410	328	51	31
	35～39	647	526	74	47
	計	1,300	1,055	156	89
計	18～19	4	4	-	-
	20～24	90	78	7	5
	25～29	230	182	34	14
	30～34	486	368	69	49
	35～39	749	586	92	71
	計	1,559	1,218	202	139

2-2-7-f-6 AST(GOT)

性別	年齢階級	受診者	異常なし	保健指導判定	受診勧奨判定
			8～30	31～50	51～
			人数	人数	人数
男	18～19	1	1	-	-
	20～24	23	20	1	2
	25～29	57	50	5	2
	30～34	76	62	12	2
	35～39	102	84	16	2
	計	259	217	34	8
女	18～19	3	3	-	-
	20～24	67	66	-	1
	25～29	173	171	1	1
	30～34	410	401	7	2
	35～39	647	633	11	3
	計	1,300	1,274	19	7
計	18～19	4	4	-	-
	20～24	90	86	1	3
	25～29	230	221	6	3
	30～34	486	463	19	4
	35～39	749	717	27	5
	計	1,559	1,491	53	15

2-2-7-f-7 ALT(GPT)

性別	年齢階級	受診者	異常なし	保健指導判定	受診勧奨判定
			5~30 人数	31~50 人数	51~ 人数
男	18~19	1	1	-	-
	20~24	23	14	6	3
	25~29	57	38	11	8
	30~34	76	44	22	10
	35~39	102	61	27	14
	計	259	158	66	35
女	18~19	3	3	-	-
	20~24	67	66	0	1
	25~29	173	168	3	2
	30~34	410	386	16	8
	35~39	647	615	25	7
	計	1,300	1,238	44	18
計	18~19	4	4	-	-
	20~24	90	80	6	4
	25~29	230	206	14	10
	30~34	486	430	38	18
	35~39	749	676	52	21
	計	1,559	1,396	110	53

2-2-7-f-8 γ -GT(γ -GTP)

性別	年齢階級	受診者	異常なし ~50	保健指導判定 51~100	受診勧奨判定 101~
			人数	人数	人数
男	18~19	1	1	-	-
	20~24	23	19	3	1
	25~29	57	50	3	4
	30~34	76	62	11	3
	35~39	102	79	14	9
	計	259	211	31	17
女	18~19	3	3	-	-
	20~24	67	66	1	-
	25~29	173	170	2	1
	30~34	410	401	7	2
	35~39	647	631	12	4
	計	1,300	1,271	22	7
計	18~19	4	4	-	-
	20~24	90	85	4	1
	25~29	230	220	5	5
	30~34	486	463	18	5
	35~39	749	710	26	13
	計	1,559	1,482	53	24

2-2-7-f-9 血糖値、ヘモグロビンA1c

性別	年齢階級	受診者	異常なし	保健指導判定	受診勧奨判定
			血糖値 100未満	血糖値 100以上～126未満	血糖値 126以上
			または ヘモグロビンA1c 5.6未満	または ヘモグロビンA1c 5.6以上6.5未満	または ヘモグロビンA1c 6.5以上
			人数	人数	人数
男	18～19	1	1	-	-
	20～24	23	23	-	-
	25～29	57	38	19	-
	30～34	76	55	20	1
	35～39	102	61	41	-
	計	259	178	80	1
女	18～19	3	3	-	-
	20～24	67	59	8	-
	25～29	173	134	39	-
	30～34	410	314	94	2
	35～39	647	453	194	-
	計	1,300	963	335	2
計	18～19	4	4	-	-
	20～24	90	82	8	-
	25～29	230	172	58	-
	30～34	486	369	114	3
	35～39	749	514	235	-
	計	1,559	1,141	415	3

2-2-7-f-10 尿検査

性別	年齢階級	受診者	蛋白質			糖		
			(-) (±)	(+)以上	検査せず	(-) (±)	(+)以上	検査せず
			人数	人数	人数	人数	人数	人数
男	18～19	1	1	-	-	1	-	-
	20～24	23	22	1	-	22	1	-
	25～29	57	56	1	-	56	1	-
	30～34	76	73	3	-	76	-	-
	35～39	102	101	1	-	101	1	-
	計	259	253	6	-	256	3	-
女	18～19	3	3	-	-	3	-	-
	20～24	67	64	3	-	67	-	-
	25～29	173	171	2	-	172	1	-
	30～34	410	407	3	-	410	-	-
	35～39	647	638	8	1	646	-	1
	計	1,300	1,283	16	1	1,298	1	1
計	18～19	4	4	-	-	4	-	-
	20～24	90	86	4	-	89	1	-
	25～29	230	227	3	-	228	2	-
	30～34	486	480	6	-	486	-	-
	35～39	749	739	9	1	747	1	1
	計	1,559	1,536	22	1	1,554	4	1

2-2-7-f-11 クレアチニン

性別	年齢階級	受診者	異常なし	要医療
			男性 ≤1.2mg/dl	男性 1.2mg/dl<
			女性 ≤1.0mg/dl	女性 1.0mg/dl<
			人数	人数
男	18～19	1	1	-
	20～24	23	22	1
	25～29	57	57	-
	30～34	76	76	-
	35～39	102	101	1
	計	259	257	2
女	18～19	3	3	-
	20～24	67	67	-
	25～29	173	173	-
	30～34	410	410	-
	35～39	647	647	-
	計	1,300	1,300	-
計	18～19	4	4	-
	20～24	90	89	1
	25～29	230	230	-
	30～34	486	486	-
	35～39	749	748	1
	計	1,559	1,557	2

2-2-7-f-12 心電図、貧血

性別	年齢階級	受診者	心電図判定			貧血判定(ヘモグロビン値)		
			所見なし	所見あり	検査せず	異常なし	保健指導判定	受診勧奨判定
			人数	人数	人数	男:13≤ 女:12≤ 人数	男:12以上13未満 女:11以上12未満 人数	男:<12 女:<11 人数
男	18～19	1	1	-	-	1	-	-
	20～24	23	17	6	-	22	1	-
	25～29	57	46	11	-	57	-	-
	30～34	76	60	16	-	75	1	-
	35～39	102	87	15	-	101	-	1
	計	259	211	48	-	256	2	1
女	18～19	3	3	-	-	3	-	-
	20～24	67	56	11	-	61	3	3
	25～29	173	149	24	-	157	9	7
	30～34	410	354	56	-	352	43	15
	35～39	647	557	90	-	520	86	41
	計	1,300	1,119	181	-	1,093	141	66
計	18～19	4	4	-	-	4	-	-
	20～24	90	73	17	-	83	4	3
	25～29	230	195	35	-	214	9	7
	30～34	486	414	72	-	427	44	15
	35～39	749	644	105	-	621	86	42
	計	1,559	1,330	229	-	1,349	143	67

2-2-8 女性の健康づくり推進事業

女性の健康サポートBOOK「ビューティフルエイジング」の配布と周知に取り組んだ。

2-3 介護予防

介護予防事業は、65歳以上の高齢者が要介護状態等となることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるように支援することを目的とした事業である。

2-3-1 介護予防事業の概要

一般介護予防事業

対象:65歳以上の市民

(令和元年度)

事業	内容	実施機関
介護予防普及啓発事業	運動器機能向上	金沢健康福祉財団 地域包括支援センター 金沢・健康を守る市民の会 金沢市スポーツ事業団 等 (委託)
	口腔機能向上	
	栄養改善	
	認知症予防	
	介護予防ちらし作成等	健康政策課
地域介護予防活動支援事業	運動普及推進員養成	金沢・健康を守る市民の会 (委託)
	自主活動支援	

短期集中サービス

対象:要支援認定者または総合事業対象者

(令和元年度)

事業	内容	実施機関
通所型サービス	運動器機能向上	介護事業所等 (委託)
	口腔機能向上	金沢市歯科医師会 (委託)
訪問型サービス	栄養改善	石川県栄養士会 (委託)

2-3-2 一般介護予防事業

地域において、高齢者が主体的に介護予防に取り組めるよう、介護予防の知識の普及啓発及び自主的な介護予防に資する活動の育成・支援を行っている。

介護予防普及啓発事業

(1)教室

(単位:人)

区 分		平成30年度			令和元年度		
		開設回数	実数	延数	開設回数	実数	延数
すこやか筋力トレーニング教室	家庭でできる筋トレの普及	38コース	528	3,486	38コース	535	3,275
転ばん元気な体づくり教室	運動、栄養などの介護予防の普及	6コース	92	607	6コース	85	440
健康スタジオ開放	筋レマシンを設置している健康プラザ大手町のスタジオの開放	328回		9,351	291回		8,198
高齢者健康づくり体力増進教室、高齢者OBクラブ	高齢者の体力づくりの普及	129回	280	10,335	111回	288	7,429
脳はつらつウオーキング教室	認知症予防の普及	10コース	94	408	10コース	102	308
すこやか元気・生活リハビリ教室	心身機能の維持・回復を目的とした生活リハビリの普及	4コース	103	526	4コース	105	482
フレイル予防事業	フレイル予防の普及(フレイルチェックなど)	13回		515	54回		935
地域包括支援センター転倒予防教室	転倒予防の普及	297回		4,816	305回		4,930
地域包括支援センター認知症予防教室	認知症予防の普及	308回		5,542	279回		4,553
地域包括支援センター自立支援教室	こころの健康、生活習慣病予防、食生活等、高齢者の自立支援のための知識の普及	307回		6,342	269回		5,646
認知症機能向上教室	もの忘れ健診と連動した認知症予防のための運動等の普及	130回	108	847	70回	52	432
合 計			1,205	42,775		1,167	36,628

(2)講演会等

(単位:人)

区 分		平成30年度			令和元年度		
		開設回数	実数	延数	開設回数	実数	延数
なるほど、なっとく！健康講習会	介護予防の普及啓発の講演会と実技	3回	118	118	3回	97	97
そくさい地域出前講座	介護予防の普及	82回		2,322	81回		1,737
シニアクッキング教室	栄養改善等の普及	4回	79	79	4回	78	78
合 計		89回	197	2,519	88回	175	1,912

(3)その他

区 分		平成30年度	令和元年度
介護予防パンフレットの作成・配布	チェックリスト・介護予防事業の紹介等	28,500部	28,500部
「いいね金沢健康体操」の普及	金沢市オリジナルの健康体操の普及	体操リーフレット1,000枚 DVD319枚配布 CD34枚配布	体操リーフレット1,000枚 DVD361枚配布 CD14枚配布

地域介護予防活動支援事業

(1)ボランティア養成のための研修会等

(単位:人)

区 分		平成30年度			令和元年度		
		開設数	実数	延数	開設数	実数	延数
運動普及推進員養成講座	運動普及ボランティアの養成	9回	25	214	9回	18	147
健康づくりリーダー介護予防学習講座	介護予防知識の普及	13回		297	8回		186
認知機能向上事業	認知症予防の普及のためのボランティア育成	11回	13	57	70回	52	432
フレイル予防事業	フレイル予防サポーターの養成	2回	34	80	1回	19	38
地域包括支援センター 地域自主活動支援教室	自主的な介護予防活動育成・支援を目的とした地域住民グループ支援	289回		5,313	259回		5,007
認知症サポーター養成講座	認知症の方をサポートする人材の養成	165回	4,660	4,660	160回	4,436	4,436
オレンジパートナー育成講座	認知症サポーターからのサポーターリーダーの講座	5回	45	224	4回	29	115
合 計		494回	4,777	10,845	511回	4,554	10,361

(2)地域活動組織の育成及び支援

平成21年度より、地域の公民館等で自主的な運営により筋力トレーニング等の介護予防事業を行う団体の活動を促進するため、自主活動の支援を行っている。

2-3-3 短期集中サービス事業

要介護状態等となるおそれの高い状態にある高齢者が、介護が必要な状態にならずに活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるように支援することを目的としている。事業の参加にあたっては、介護予防ケアマネジメントにより、個々の心身の状況に応じたサービスを実施している。

2-3-3-a 通所型サービス事業実施状況

介護予防サービス・支援計画書に基づく介護予防サービスの実施

(単位:人)

区 分		平成30年度		令和元年度	
		実数	延数	実数	延数
運 動	運動器の機能向上プログラム(立ち上がりや歩行等に必要筋力を向上させる運動、転倒予防の運動等) 週2回×3か月間、合計24回	316	6,274	150	2,165
口 腔	口腔機能向上プログラム(摂食・嚥下機能チェック、健口体操、唾液腺マッサージ等) 歯科医院にて実施 3か月間で4回	7	24	7	26
合 計		323	6,298	157	2,191

2-3-3-b 訪問型サービス事業実施状況

介護予防サービス・支援計画書に基づく介護予防サービスの実施

(単位:人)

区 分		平成30年度		令和元年度	
		実数	延数	実数	延数
栄 養	訪問型の低栄養状態の予防・改善プログラム	6	18	13	35

2-3-4 福祉健康センター実施状況

健康増進として実施した事業で、65歳以上の方も含め、健康教育や健康相談および訪問指導を実施している。

健康教育(65歳以上の延人数)

	平成30年度	令和元年度
総 数	2,670	2,011
泉 野	848	825
元 町	845	593
駅 西	977	593

健康相談(65歳以上の延人数)

	平成30年度	令和元年度
総 数	2,157	2,607
泉 野	580	883
元 町	1,022	839
駅 西	555	885

年度別・訪問指導(65歳以上の延人数)

	平成30年度	令和元年度
総 数	382	318
泉 野	145	142
元 町	118	106
駅 西	119	70

2-4 特定疾患・疾病対策

2-4-1 在宅難病患者地域支援対策推進事業

平成10年度から「難病特別対策推進事業」が実施され、これを受けて在宅難病患者地域支援対策推進事業を開始した。患者・家族の療養相談会、面接・電話・訪問相談、患者友の会の支援等を行っている。

2-4-1-a 講演会・医療(療養)相談会

年度ごとに重点疾患を決めて、講演会・医療(療養)相談会を開催。平成30年度で終了。

年度	講演会・療養相談会の対象疾患及び実施回数
平成10年度	パーキンソン病(1)
平成11年度	パーキンソン病(1)、炎症性腸疾患(2)
平成12年度	パーキンソン病(2)、炎症性腸疾患(2)、後縦靭帯骨化症(3)
平成13年度	パーキンソン病(2)、炎症性腸疾患(2)、後縦靭帯骨化症(2)
平成14年度	全身性エリテマトーデス(6)
平成15年度	強皮症・皮膚筋炎及び多発性筋炎(1) パーキンソン病、潰瘍性大腸炎、クローン病、後縦靭帯骨化症、全身性エリテマトーデス
平成16年度	サルコイドーシス(2)、パーキンソン病(1)
平成17年度	神経難病(2)、パーキンソン病(1)
平成18年度	脊髄小脳変性症(3)
平成19年度	ベーチェット病(1)、多発性硬化症(1)、脊髄小脳変性症(1)
平成20年度	多発性硬化症(1)、網膜色素変性症(2)
平成21年度	多発性硬化症(1)、パーキンソン病(1)、重症筋無力症(1)
平成22年度	モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)(1)、神経難病(2)
平成23年度	特発性大腿骨頭壊死症(1)、大動脈炎症候群(1)、神経難病(1)
平成24年度	脊髄小脳変性症(1)、多系統萎縮症(1)、脊髄小脳変性症及び多系統萎縮症(1)
平成25年度	原発性胆汁性肝硬変(1)、神経難病(2)
平成26年度	神経難病(1)、全身性エリテマトーデス(1)、強皮症(1)
平成27年度	腎疾患(1)、パーキンソン病(1)、潰瘍性大腸炎(1)
平成28年度	シェーグレン症候群
平成29年度	再生不良性貧血・突発性血小板減少性紫斑病(1)
平成30年度	全身性エリテマトーデス(1)

患者友の会の結成(現在、支援中の会を掲載)

11年度:パーキンソン病 13年度:後縦靭帯骨化症 18年度:脊髄小脳変性症

2-4-1-b 相談事業

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
相談件数(訪問)	83 (13)	153 (4)	183 (5)

* ()内は訪問相談件数を再掲

* 平成26年度からは、制度改正や申請時期の変更に伴い申請時の面接は実施せず。

2-4-2 関係機関研修会

実施年月日	令和2年2月3日(月) 駅西健康ホール すこやか
テーマ	「難病患者・家族の療養生活を地域で支えるために」
発表者	独立行政法人国立病院機構医王病院 ソーシャルワーカー 中本 富美 氏 金沢市障害者基幹相談支援センター 管理者 村田 南美 氏 石川県難病相談・支援センター 担当課長 高木 多恵子 氏
内容	難病患者支援に関わる関係機関が、お互いの役割や支援体制について共有し、医療・保健・福祉の連携を強化する。
参加人数	67人

2-4-3 骨髄提供希望者登録推進事業

- ・平成9年12月から、保健所を窓口に登録受付業務を開始。
- ・平成13年8月から、石川県赤十字血液センターの協力のもと、移動献血併行型骨髄ドナー登録事業を開始。

骨髄提供希望者登録数(人)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
保健所開設時	-	-	-
移動献血併行	40 (9か所)	22 (10か所)	27 (10か所)
集団登録会	5 (1か所)	7 (1か所)	6 (1か所)
計	45	29	33

- * 移動献血併行型については、公的機関及び民間事業所等で実施
- * 集団登録会…………… 10月の推進月間に併せ骨髄バンク登録会開催
(平成30年度は石川県の農林漁業まつり会場で開催)

2-4-4 ウイルス性肝炎相談・検査事業

対 象	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
検査数	所 内	12	16	24	5
	医療機関委託	505	706	645	525
	(再掲：職域)		236	107	40
相談数	43	36	25	16	

- * 平成18年4月から、年齢にかかわらず肝炎ウイルス検査無料化
- * 平成20年1月、フィブリノゲン製剤及び非加熱血液凝固因子製剤を血友病以外の患者に投与した可能性のある医療機関名の公表
- * 平成20年4月から、20歳以上で過去に肝炎ウイルス検査を受けたことない方を対象に、委託医療機関にて検査を実施
- * 平成25年度から、肝炎ウイルス検査の陽性者に「石川県肝炎診療連携」を活用したフォローアップを実施
- * 平成29年度から、医療機関委託にて職域における検査事業を実施

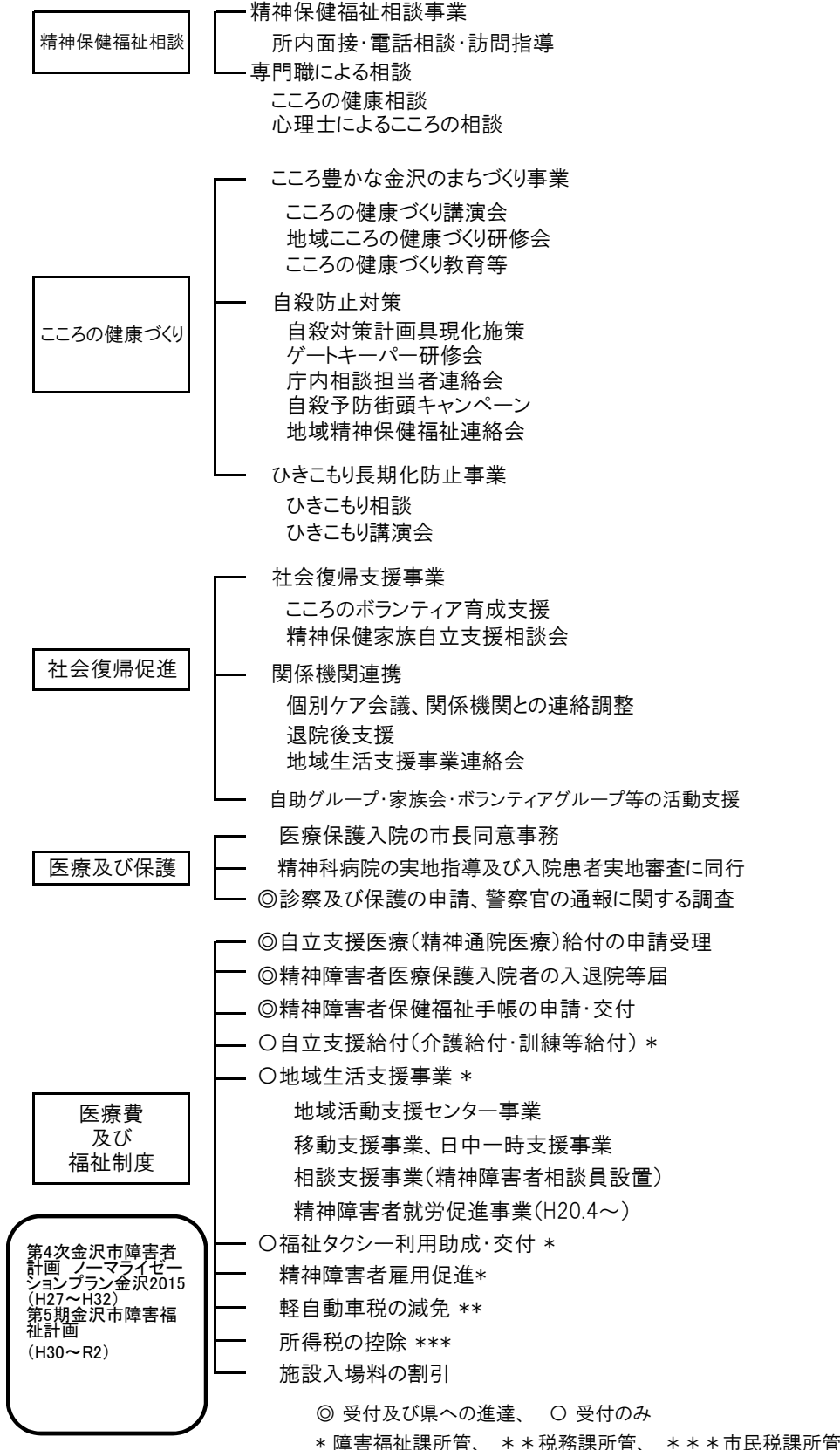
2-5 精神保健福祉

平成31年4月1日現在

精神保健福祉対策として、精神に障害のある人の社会復帰の促進を図るとともに、市民のこころの健康づくりや病気の予防と早期治療、各世代の課題に応じたこころの問題への支援などを目的に、健康相談や訪問指導、健康教育等を実施している。

また、精神障害に関する啓発普及や、障害者総合支援法施行に伴うサービス利用について、関係機関と連携し、精神保健福祉活動の推進を図っている。

2-5-1 精神保健福祉対策の体系



2-5-2 精神保健福祉相談

2-5-2-a 精神保健福祉相談

区分	面 接 相 談									電 話 相 談 延 人 員	
	実 人 員	延 人 員	(再 掲) 延 人 員								
			高 齢 者 精 神 保 健	社 会 復 帰	ア ル コ ー ル	思 春 期	薬 物	心 の 健 康 づ く り	そ の 他		
平成29年度	266	464	19	231	11	3	1	191	8	3,427	
平成30年度	268	450	24	198	8	8	-	207	4	3,865	
令和 元 年 度	総数	320	477	12	139	20	6	-	210	90	4,159
	泉野	110	154	6	45	5	1	-	74	23	1,570
	元町	115	190	2	76	11	3	-	90	8	1,546
	駅西	95	133	4	18	4	2	-	46	59	1,043

2-5-2-b 専門職による相談(再掲)

区分	こころの健康相談			心理士による相談			
	開 設 数	実 人 員	延 人 員	開 設 数	実 人 員	延 人 員	
平成29年度	36	53	56	24	31	32	
平成30年度	36	64	69	24	36	40	
令和 元 年 度	総数	35	69	69	22	35	38
	泉野	12	22	22	11	19	20
	元町	12	29	29	6	8	10
	駅西	11	18	18	5	8	8

こころの健康相談：精神科医師による相談。

心理士による相談：臨床心理士による相談。(平成25年10月より開設)

2-5-2-c 訪問指導

区分	実 人 員	延 人 員	(再 掲) 延 人 員							
			高 齢 者 精 神 保 健	社 会 復 帰	ア ル コ ー ル	思 春 期	薬 物	心 の 健 康 づ く り	そ の 他	
平成29年度	188	566	36	457	4	-	11	42	16	
平成30年度	192	634	16	531	9	10	5	63	-	
令和 元 年 度	総数	186	664	7	412	18	18	1	52	-
	泉野	76	317	5	231	3	-	-	21	57
	元町	66	198	2	133	14	13	1	18	17
	駅西	44	149	-	48	1	5	-	13	82

2-5-2-d 事例検討会・研修会

実施年月日	会場	参加数	研修内容	講師・助言者(職種・所属)
令和2年2月4日	泉野	17	うつの基本的な理解と家族支援について	岡 敬 氏 (精神科医・十全病院理事長)
令和2年2月12日	元町	14	周産期のメンタルヘルスについて	岡 宏 氏 (精神科医・医王ヶ丘病院理事長)
令和2年1月29日	駅西	24	発達障害の特性と二次障害について	栃本 真一 氏 (精神科医・高松病院)

2-5-3 こころの健康づくり

市民へのこころの健康やうつ病に関する啓発普及を図るとともに、うつ状態やうつ病の人の早期発見と悪化を予防するとともに、自殺予防支援も含め適切な医療に結びつけるよう働きかける。

青年期の「社会的ひきこもり」の本人と家族ための居場所と相談の機会を提供する。

2-5-3-a こころ豊かな金沢のまちづくり事業

(1)こころの健康づくり講演会 不登校・ひきこもり講演会交流会

内容	開催日	参加人数	会場
1)講演会 「発達障がいとひきこもり～発達障がいを知ることは、皆が真に過ごしやすい社会になること～」 講師 富山県リハビリテーション病院 児童精神科医 森 昭憲 氏	令和元年7月14日	269人	駅西健康ホールすこやか
2)パネルディスカッション 「生きづらさを自分らしさに」 パネリスト:当事者、家族、一般社団法人ハートキーパーの会、障害福祉サービス事業所リハス コーディネーター:金沢市障害者基幹相談支援センター 寺西 里恵 氏 助言者:富山県リハビリテーション病院 児童精神科医 森 昭憲 氏			

(2)地域こころの健康づくり研修会

開催日	令和元年9月20日	令和元年10月10日
地区	長町・長土堀地区	伏見台地区
参加人数	25人	37人
内容	「こころの危機に向き合う」	「うつ病とこころの健康」
講師 (精神科医)	松原病院 岡田 淳夫 氏	平松医院 院長 平松 博 氏

(3)その他保健師による啓発普及活動

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	開設数	参加数	開設数	参加数	開設数	参加数
こころの健康づくり等 健康教育	12	164	5	145	3	69

2-5-3-b 自殺対策

(1)自殺予防関連研修会

内 容	開設回数	参加人数
ゲートキーパー研修会	23	1,061
庁内相談担当者連絡会	1	20

(2)自殺予防街頭キャンペーン

9月11日の世界自殺予防週間に合わせ、街頭で自殺予防について市民に呼びかける。

(3)地域精神保健福祉連絡会

区 分	令和元年度	
	開催数	参加数
地域精神保健福祉連絡会	1	29

関係機関との連携の強化を図り、包括的な視点で精神保健福祉対策を推進するため、こころの健康問題に関する課題に応じた連絡会を開催。

2-5-3-c ひきこもり相談

区分	開設数	実人員	延人員	
平成29年度	36	33	80	
平成30年度	48	42	113	
令和元年度	総数	48	53	132
	泉野	12	14	38
	元町	24	28	63
	駅西	12	11	31

ひきこもり相談：保健師による相談。（平成28年4月より開設、H30年度より、月1回日曜日開催）

2-5-4 社会復帰支援事業

2-5-4-a 社会復帰促進支援

(1) こころのボランティア育成支援

こころのボランティア育成プロジェクト事業において養成した(平成21～23年度)ボランティア自主グループメンバーや、家族会員、関係機関職員等に対し、学習や交流の場を提供する。

(2) 相談会

区 分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	開設数	参加数	開設数	参加数	開設数	参加数
家族自立支援相談会	1	17	1	32	1	95

※平成30年度、令和元年度はひきこもり講演会と併せて実施

2-5-4-b 関係機関連携

(1) 個別ケア会議

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
			総数	泉野	元町	駅西
個別ケア会議	152	173	177	99	48	30

地域や医療機関等の関係機関との会議、医療観察法に基づく処遇会議等に参加するなど必要に応じ関係機関と連携しながら地域支援を行っている。

(2) 退院後支援

区分	平成30年度	令和元年度			
		総数	泉野	元町	駅西
退院後支援	1	5	2	2	1

「地方公共団体による精神障害者の退院後支援に関するガイドライン」に基づいた相談支援を実施

(3) 地域生活支援事業連絡会

区 分	令和元年度	
	開催数	参加数
地域生活支援事業連絡会	2	121

対象者本人の意向に即し、住み慣れた地域で充実した生活が送れるように、医療、保健、福祉等の関係機関が互いの役割を確認し、地域の支援体制の構築を図ることを目的に連絡会を開催。

2-5-4-c 自助グループ、家族会、ボランティアグループ等の活動支援

区分	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度			
			総数	泉野	元町	駅西
家族会	10	9	7	3	1	3
地域活動支援センター等	1	5	4	1	3	-
当事者会等	1	-	-	-	-	-
支援団体連携・ボランティア等の活動支援等	-	29	24	-	24	-
合計	12	43	35	4	28	3

(支援回数)

2-5-5 精神保健福祉法に基づく処理件数

区分	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度			
			総数	泉野	元町	駅西
法22条 診察及び保護の申請	-	1	1	-	1	-
法23条 警察官の通報	32	49	57	24	20	13
法27条 指定医の診察	26	38	35	16	12	7
法29条 県知事による入院措置	22	34	32	13	12	7
法33条 市長同意による医療保護入院	50	40	52	18	18	16

*法22、23条は事前調査のみ実施。法27、29条は事前調査実施分のうち診察や入院措置に至ったものを計上。

2-5-6 精神障害者保健福祉手帳交付状況

区分	件数	1級	2級	3級
平成29年度	3,753	271	3,099	383
平成30年度	4,044	284	3,384	376
令和元年度	4,528	304	3,825	399

*石川県こころの健康センター資料提供(令和2年3月末現在)

2-6 医療費助成等

2-6-1 母子

2-6-1-a 育成医療費支給(障害者総合支援法第58条)

身体に障害のある児童(18歳未満)に対し、生活の能力を得るために必要な医療費を支給する(一部自己負担あり)。

区分	総数	肢体不自由	視覚障害	聴覚障害	音声言語障害	心臓障害	腎臓障害	その他内臓障害	ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害
平成29年度	186	38	10	4	65	14	-	55	-
平成30年度	166	26	4	8	65	18	2	43	-
令和元年度	172	36	9	9	58	16	3	41	-

*「小腸機能障害」「肝臓機能障害」は「その他内臓障害」に含む

2-6-1-b 未熟児養育医療給付(母子保健法第20条)

出生体重が2,000グラム以下及び出生後の生活力が特に薄弱な入院養育を必要とする新生児に対し、医療給付を行う。

区分	総数	1,000g以下	1,001g～1,500g	1,501g～2,000g	2,001g～2,500g	2,501g以上
平成29年度	103	11	15	36	19	22
平成30年度	95	14	12	32	20	17
令和元年度	95	15	14	26	18	22

2-6-1-c 子育て支援医療費助成(子育て支援医療費助成に関する条例)

小児及び児童が医療機関で治療を受けた際、支払った医療費(保険診療にかかる自己負担額)の1ヶ月の合計から1,000円を差し引いた金額を助成する。

平成27年7月診療分から、現物給付方式開始。

(令和元年度)

区分	助成対象人数	助成件数	助成金額(千円)
計	実人数 61,806	延件数 747,110	1,193,940
0歳児		50,996	116,774
1歳児		70,003	104,151
2歳児		60,843	77,594
3歳児		60,654	65,959
4歳児		57,163	65,509
5歳児		55,624	66,549
6歳の未就学児		26,410	36,907
小学1～3年生		142,638	240,032
小学4～6年生		118,985	211,022
中学1～3年生		103,794	209,443

2-6-2 特定疾患医療給付

特定疾患治療研究事業の対象疾患に罹患し、医療を受け、保険診療の際に自己負担がある方で石川県知事が発行する「特定疾患医療券」による給付者数

番号	疾患名	性別	平成 29年度	平成 30年度	令和元 年度						
						20歳 未満	20代	30代	40代	50代	60歳 以上
1	スモ	男	2	1	1	-	-	-	-	-	1
		女	2	2	2	-	-	-	-	-	2
2	難治性の肝炎のうち 劇症肝炎	男	1	1	1	-	-	-	-	-	1
		女	1	1	1	-	-	1	-	-	-
3	重症急性膵炎	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計			6	5	5	-	-	1	-	-	4
前年計			7	6	5						
対前年度伸率			86%	83%	100%						

*2～3番の疾患は、平成27年1月1日以降の新規申請受付は行っていない

2-6-3 特定医療費

2-6-3-a 特定医療費(指定難病)

番号	疾患名	性別	平成30年度	令和元年度	年齢					
					20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
1	球脊髄性筋萎縮症	男	3	4				1		3
		女	-	-						
2	筋萎縮性側索硬化症	男	25	18				1	1	16
		女	21	22					2	20
3	脊髄性筋萎縮症	男	2	-						
		女	1	1						1
4	原発性側索硬化症	男	1	1						1
		女	-	-						
5	進行性核上性麻痺	男	31	35						35
		女	40	41					1	40
6	パーキンソン病	男	167	177					6	171
		女	237	243			1		9	233
7	大脳皮質基底核変性症	男	3	4						4
		女	4	6						6
8	ハンチントン病	男	1	2				1		1
		女	6	7				1		6
9	神経有棘赤血球症	男	-	-						
		女	-	-						
10	シャルコー・マリー・トゥース病	男	1	1					1	
		女	1	1				1		
11	重症筋無力症	男	28	29		1	1	5	4	18
		女	47	44			5	8	7	24
12	先天性筋無力症候群	男	-	-						
		女	-	-						
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	男	15	16		1	3	5	3	4
		女	41	40	1	2	7	8	11	11
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	男	6	5		1		1		3
		女	4	5					3	2
15	封入体筋炎	男	-	-						
		女	-	-						
16	クロー・深瀬症候群	男	-	1					1	
		女	-	-						
17	多系統萎縮症	男	24	24				1	1	22
		女	24	21					2	19
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	男	46	45			1	6	6	32
		女	36	39				2	3	34
19	ライソゾーム病	男	-	-						
		女	1	1						1
20	副腎白質ジストロフィー	男	1	1		1				
		女	-	-						
21	ミトコンドリア病	男	3	2		1	1			
		女	3	4		1				3
22	もやもや病	男	10	12			2	2	1	7
		女	20	19	1	1	5	3	3	6
23	プリオン病	男	-	-						
		女	-	-						
24	亜急性硬化性全脳炎	男	2	2		1	1			
		女	-	-						
25	進行性多巣性白質脳症	男	-	-						
		女	-	-						

番号	疾患名	性別	平成30年度	令和元年度	年齢層					
					20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
26	HTLV-1 関連脊髄症	男女	-	-						
27	特発性基底核石灰化症	男女	-	-						
28	全身性アミロイドーシス	男女	10	9				1	1	7
		男女	6	6				1		5
29	ウルリッヒ病	男女	-	-						
		男女	-	-						
30	遠位型ミオパチー	男女	-	-						
		男女	-	-						
31	ベスレムミオパチー	男女	-	-						
		男女	-	-						
32	自己貪食空胞性ミオパチー	男女	-	-						
		男女	-	-						
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	男女	-	-						
		男女	-	-						
34	神経線維腫症	男女	7	7	2		1	1	1	2
		男女	7	7		2	1	1		3
35	天疱瘡	男女	10	9				1	1	7
		男女	8	6					1	5
36	表皮水疱症	男女	2	2			1	1		
		男女	2	2	1				1	
37	膿疱性乾癬（汎発型）	男女	3	3				1		2
		男女	7	7			2		2	3
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	男女	1	1		1				
		男女	-	-						
39	中毒性表皮壊死症	男女	-	-						
		男女	-	-						
40	高安動脈炎	男女	1	1						1
		男女	19	18		2	2	3	2	9
41	巨細胞性動脈炎	男女	1	1						1
		男女	2	2						2
42	結節性多発動脈炎	男女	4	5						5
		男女	7	9			1			8
43	顕微鏡的多発血管炎	男女	12	14						14
		男女	19	19					2	17
44	多発血管炎性肉芽腫症	男女	1	2						2
		男女	3	5				1		4
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	男女	-	5						5
		男女	5	7			1		1	5
46	悪性関節リウマチ	男女	3	5						5
		男女	15	14				2	3	9
47	バージャー病	男女	19	19			2	3	2	12
		男女	2	1					1	
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	男女	2	2	1					1
		男女	2	2			1		1	
49	全身性エリテマトーデス	男女	20	19	1	2	1	7	3	5
		男女	195	203	1	11	34	55	31	71
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	男女	24	22		1	2	2	4	13
		男女	59	61		2	2	10	7	40
51	全身性強皮症	男女	8	10	1	1			3	5
		男女	123	126		2	2	14	17	91
52	混合性結合組織病	男女	1	1						1
		男女	30	28		2	4	8	5	9
53	シェーグレン症候群	男女	6	7		2				5
		男女	57	60		2	4	12	13	29

番号	疾患名	性別	平成30年度	令和元年度	年齢					
					20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
54	成人スチル病	男	5	9		1	3	3		2
		女	11	15				2	2	11
55	再発性多発軟骨炎	男	-	1						1
		女	-	-						
56	ベーチエット病	男	23	25		2	4	6	5	8
		女	20	20		3	3	5	3	6
57	特発性拡張型心筋症	男	55	55		1	2	7	16	29
		女	19	19		1	2	1	7	8
58	肥大型心筋症	男	8	6			1	1		4
		女	7	9			2		2	5
59	拘束型心筋症	男	-	-						
		女	-	-						
60	再生不良性貧血	男	22	22		1	2	4	3	12
		女	28	27			1	1	2	23
61	自己免疫性溶血性貧血	男	3	3				1	1	1
		女	3	7						7
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	男	-	-						
		女	1	2						2
63	特発性血小板減少性紫斑病	男	34	33		2	2	1	4	24
		女	41	38		3	1	6	1	27
64	血栓性血小板減少性紫斑病	男	1	1						1
		女	-	-						
65	原発性免疫不全症候群	男	2	3	1			1	1	
		女	3	3			2	1		
66	IgA腎症	男	11	16	1	4	2	3	4	2
		女	24	23		2	4	5	9	3
67	多発性嚢胞腎	男	22	24			3	10	10	1
		女	8	11				6	4	1
68	黄色靭帯骨化症	男	18	16				1	1	14
		女	12	11					4	7
69	後縦靭帯骨化症	男	84	88		1		6	5	76
		女	47	48					5	43
70	広範脊柱管狭窄症	男	8	6			1	2		3
		女	2	2						2
71	特発性大腿骨頭壊死症	男	36	35		1	3	6	8	17
		女	24	26			1	5	4	16
72	下垂体性ADH分泌異常症	男	5	5		4			1	
		女	8	10		1	5	1	2	1
73	下垂体性TSH分泌亢進症	男	1	1						1
		女	-	-						
74	下垂体性PRL分泌亢進症	男	5	4				1		3
		女	6	6		1	2	1	1	1
75	クッシング病	男	2	1						1
		女	1	2					2	
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	男	-	-						
		女	-	-						
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	男	8	8				1	1	6
		女	11	10			1	1	4	4
78	下垂体前葉機能低下症	男	17	20		2	1	4	5	8
		女	24	24		2	2	6	2	12
79	家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体)	男	-	-						
		女	1	1					1	
80	甲状腺ホルモン不応症	男	-	-						
		女	-	-						
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	男	2	2		1	1			
		女	5	5		1	3	1		

番号	疾患名	性別	平成30年度	令和元年度	年齢層					
					20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
82	先天性副腎低形成症	男女	- 1	- 1				1		
83	アジソン病	男女	1 2	1 1					1	1
84	サルコイドーシス	男女	24 45	24 51			1 2	4 5	6 6	13 38
85	特発性間質性肺炎	男女	52 23	66 25			1		5	60 25
86	肺動脈性肺高血圧症	男女	8 9	5 8				2 1	1 2	2 4
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	男女	- -	- -						
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	男女	4 12	2 10				1	2	2 7
89	リンパ脈管筋腫症	男女	- 2	- 3					1	2
90	網膜色素変性症	男女	19 40	18 38		1	2	3	2 2	16 30
91	バッド・キアリ症候群	男女	- -	- -						
92	特発性門脈圧亢進症	男女	- 1	- -						
93	原発性胆汁性胆管炎	男女	6 64	8 65					2 15	6 45
94	原発性硬化性胆管炎	男女	4 -	4 -		1		1	2	
95	自己免疫性肝炎	男女	3 13	5 15		1		1 1		3 11
96	クローン病	男女	120 51	123 51	1 3	18 8	28 11	45 11	20 8	11 10
97	潰瘍性大腸炎	男女	240 197	236 201	2 4	21 20	45 34	61 42	38 43	69 58
98	好酸球性消化管疾患	男女	- 1	- 2				1		1
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	男女	1 1	2 1	1				1	1
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	男女	- -	- -						
101	腸管神経節細胞僅少症	男女	- -	- -						
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	男女	- -	- -						
103	CFC 症候群	男女	- -	- -						
104	コステロ症候群	男女	- -	- -						
105	チャージ症候群	男女	- 1	- 1		1				
106	クリオピリン関連周期熱症候群	男女	- -	- -						
107	若年性特発性関節炎	男女	1 3	1 3		1 2		1		
108	TNF受容体関連周期性症候群	男女	- -	- -						
109	非典型溶血性尿毒症症候群	男女	- -	- -						

番号	疾患名	性別	平成30年度	令和元年度	年齢					
					20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
110	ブラウ症候群	男女	1 -	1 -			1			
111	先天性ミオパチー	男女	- -	- -						
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	男女	- -	- -						
113	筋ジストロフィー	男女	1 2	- 4		1		1	1	1
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	男女	- -	- -						
115	遺伝性周期性四肢麻痺	男女	- -	1 -						1
116	アトピー性脊髄炎	男女	- -	- -						
117	脊髄空洞症	男女	1 -	1 -				1		
118	脊髄髄膜瘤	男女	- -	- -						
119	アイザックス症候群	男女	2 -	2 -				1		1
120	遺伝性ジストニア	男女	- -	- -						
121	神経フェリチン症	男女	- -	- -						
122	脳表ヘモジデリン沈着症	男女	1 -	1 -						1
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	男女	- -	- -						
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	男女	- -	- -						
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	男女	- -	- -						
126	ペリー症候群	男女	- -	- -						
127	前頭側頭葉変性症	男女	3 3	3 2						3 2
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	男女	- -	- -						
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	男女	- -	- -						
130	先天性無痛無汗症	男女	- -	- -						
131	アレキサンダー病	男女	- -	- -						
132	先天性核上性球麻痺	男女	- -	- -						
133	メビウス症候群	男女	- -	- -						
134	中隔視神経形成異常症候群 / ドモルシア症候群	男女	- -	- -						

番号	疾 患 名	性別	平成 30年 度	令和 元 年 度	20歳	20代	30代	40代	50代	60歳
					未満					以上
135	アイカルディ症候群	男女	-	-						
136	片側巨脳症	男女	-	-						
137	限局性皮質異形成	男女	-	-						
138	神経細胞移動異常症	男女	-	-						
139	先天性大脳白質形成不全症	男女	-	-						
140	ドラベ症候群	男女	-	-						
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	男女	-	-						
142	ミオクロニー欠神てんかん	男女	-	-						
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	男女	-	-						
144	レノックス・ガストー症候群	男女	-	-						
145	ウエスト症候群	男女	-	-						
146	大田原症候群	男女	-	-						
147	早期ミオクロニー脳症	男女	-	-						
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	男女	-	-						
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	男女	-	-						
150	環状20番染色体症候群	男女	-	-						
151	ラスムッセン脳炎	男女	-	-						
152	P C D H 19 関 連 症 候 群	男女	-	-						
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	男女	-	-						
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	男女	-	-						
155	ランドウ・クレフナー症候群	男女	-	-						
156	レット症候群	男女	-	-						
157	スタージ・ウェーバー症候群	男女	-	-						
158	結節性硬化症	男女	1 2	1 2		1		1		1
159	色素性乾皮症	男女	-	-						

番号	疾患名	性別	平成30年度	令和元年度	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
160	先天性魚鱗癬	男女	- 1	- 1		1				
161	家族性良性慢性天疱瘡	男女	- -	- -						
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	男女	8 4	10 4					1	9 4
		男女	- -	- -						
163	特発性後天性全身性無汗症	男女	- -	- -						
164	眼皮膚白皮症	男女	- -	- -						
165	肥厚性皮膚骨膜症	男女	- -	- -						
166	弾性線維性仮性黄色腫	男女	- -	- -						
167	マルファン症候群	男女	1 1	1 1		1				
		男女	- -	- -					1	
168	エーラス・ダンロス症候群	男女	- -	- -						
169	メンケス病	男女	- -	- -						
170	オクシピタル・ホーン症候群	男女	- -	- -						
171	ウィルソン病	男女	3 1	3 1		1 1			2	
		男女	- -	- -						
172	低ホスファターゼ症	男女	- -	- -						
173	VATER症候群	男女	- -	- -						
174	那須・ハコラ病	男女	- -	- -						
175	ウィーバー症候群	男女	- -	- -						
176	コフィン・ローリー症候群	男女	- -	- -						
177	ジュベール症候群関連疾患	男女	- -	- -						
178	モワット・ウィルソン症候群	男女	- -	- -						
179	ウィリアムズ症候群	男女	1 -	1 -		1				
180	ATR-X症候群	男女	- -	- -						
181	クルーゾン症候群	男女	- -	- -						
182	アペール症候群	男女	- -	- -						
183	ファイファー症候群	男女	- -	- -						
184	アントレー・ビクスラー症候群	男女	- -	- -						

番号	疾 患 名	性別	平成 30年 度	令和 元 年 度	20歳	20代	30代	40代	50代	60歳
					未 満					以上
185	コフィン・シリス症候群	男女	-	-						
186	ロスムンド・トムソン症候群	男女	-	-						
187	歌舞伎症候群	男女	-	-						
188	多脾症候群	男女	-	-						
189	無脾症候群	男女	-	-						
190	鰓耳腎症候群	男女	-	-						
191	ウェルナー症候群	男女	-	-						
192	コケイン症候群	男女	-	-						
193	プラダ・ウィリ症候群	男女	1	1		1				
194	ソトス症候群	男女	-	-						
195	ヌーナン症候群	男女	-	-						
196	ヤング・シンプソン症候群	男女	-	-						
197	1p36欠失症候群	男女	-	-						
198	4p欠失症候群	男女	-	-						
199	5p欠失症候群	男女	-	-						
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	男女	-	-						
201	アンジェルマン症候群	男女	-	-						
202	スミス・マギニス症候群	男女	-	-						
203	22q11.2欠失症候群	男女	1	1		1				
204	エマヌエル症候群	男女	-	-						
205	脆弱X症候群関連疾患	男女	-	-						
206	脆弱X症候群	男女	-	-						
207	総動脈幹遺残症	男女	-	-						
208	修正大血管転位症	男女	1	1				1		
209	完全大血管転位症	男女	-	-						
210	単心室症	男女	1	-						

番号	疾 患 名	性別	平成 30年 度	令和 元 年 度						
					20歳 未 満	20代	30代	40代	50代	60歳 以上
211	左 心 低 形 成 症 候 群	男 女	- -	- -						
212	三 尖 弁 閉 鎖 症	男 女	- -	- -						
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	男 女	- -	- -						
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	男 女	- -	- -						
215	フ ァ ロ ー 四 徴 症	男 女	- 1	- 1		1				
216	両 大 血 管 右 室 起 始 症	男 女	- -	- -						
217	エ プ ス タ イ ン 病	男 女	- -	- -						
218	ア ル ポ ー ト 症 候 群	男 女	- -	- -						
219	ギャロウェイ・モワト症候群	男 女	- -	- -						
220	急 速 進 行 性 糸 球 体 腎 炎	男 女	2 1	- -						
221	抗 糸 球 体 基 底 膜 腎 炎	男 女	1 2	1 2					1	2
222	一 次 性 ネ フ ロ ー ゼ 症 候 群	男 女	21 12	23 19		7 3	5 1	2 8	2 3	7 4
223	一 次 性 膜 性 増 殖 性 糸 球 体 腎 炎	男 女	- 1	- 2			1	1		
224	紫 斑 病 性 腎 炎	男 女	- -	1 -						1
225	先 天 性 腎 性 尿 崩 症	男 女	- -	- -						
226	間 質 性 膀 胱 炎 (ハ ン ナ 型)	男 女	- 5	- 4					1	3
227	オ ス ラ ー 病	男 女	1 1	2 1				1	1	1
228	閉 塞 性 細 気 管 支 炎	男 女	- -	- -						
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	男 女	- -	- -						
230	肺 胞 低 換 気 症 候 群	男 女	- -	- -						
231	α 1 - アンチトリプシン欠乏症	男 女	- -	- 1				1		
232	カ ー ニ ー 複 合	男 女	- -	- -						
233	ウ オ ル フ ラ ム 症 候 群	男 女	- -	- -						
234	ペ ル オ キ シ ソ ー ム 病 (副腎白質ジストロフィーを除く。)	男 女	- -	- -						
235	副 甲 状 腺 機 能 低 下 症	男 女	- 1	- 1				1		
236	偽 性 副 甲 状 腺 機 能 低 下 症	男 女	- -	- -						
237	副 腎 皮 質 刺 激 ホ ル モ ン 不 応 症	男 女	- -	- -						

番号	疾 患 名	性別	平成 30年 度	令和 元 年 度	20歳	20代	30代	40代	50代	60歳
					未 満					以上
238	ビタミンD抵抗性くる病 / 骨軟化症	男女	-	-						
239	ビタミンD依存性くる病 / 骨軟化症	男女	-	-						
240	フェニルケトン尿症	男女	-	1			1			
241	高チロシン血症1型	男女	-	-						
242	高チロシン血症2型	男女	-	-						
243	高チロシン血症3型	男女	-	-						
244	メープルシロップ尿症	男女	-	-						
245	プロピオン酸血症	男女	-	-						
246	メチルマロン酸血症	男女	-	-						
247	イソ吉草酸血症	男女	-	-						
248	グルコーストランスポーター1欠損症	男女	-	-						
249	グルタル酸血症1型	男女	-	-						
250	グルタル酸血症2型	男女	-	-						
251	尿素サイクル異常症	男女	-	-						
252	リジン尿性蛋白不耐症	男女	-	-						
253	先天性葉酸吸収不全	男女	-	-						
254	ポルフィリン症	男女	-	-						
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	男女	-	-						
256	筋型糖原病	男女	-	-						
257	肝型糖原病	男女	-	-						
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	男女	-	-						
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	男女	-	-						
260	シトステロール血症	男女	-	-						
261	タンジール病	男女	-	-						
262	原発性高カイロミクロン血症	男女	-	-						
263	脳臍黄色腫症	男女	-	-						
264	無βリポタンパク血症	男女	-	-						

番号	疾患名	性別	平成30年度	令和元年度	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
265	脂肪萎縮症	男女	-	-						
266	家族性地中海熱	男女	-	-			1			
267	高IgD症候群	男女	-	-						
268	中條・西村症候群	男女	-	-						
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	男女	-	-						
270	慢性再発性多発性骨髄炎	男女	-	1			1			
271	強直性脊椎炎	男女	8 9	7 8			1	3 2	1 5	2 1
272	進行性骨化性線維異形成症	男女	-	-						
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	男女	-	-						
274	骨形成不全症	男女	-	1		1				
275	タナトフォリック骨異形成症	男女	-	-						
276	軟骨無形成症	男女	-	-						
277	リンパ管腫症 / ゴーハム病	男女	-	-						
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	男女	-	-						
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	男女	1	1		1				
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	男女	1	1					1	
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	男女	-	-						1
282	先天性赤血球形成異常性貧血	男女	-	-						
283	後天性赤芽球癆	男女	1	2 1						2 1
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	男女	-	-						
285	ファンコニ貧血	男女	-	-						
286	遺伝性鉄芽球性貧血	男女	-	-						
287	エプスタイン症候群	男女	-	-						
288	自己免疫性出血病XIII	男女	-	-						
289	クロンカイト・カナダ症候群	男女	-	1 2						1 2
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	男女	-	-						1
291	ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)	男女	-	-						

番号	疾患名	性別	平成30年度	令和元年度	年齢					
					20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
292	総排泄腔外反症	男女	-	-						
293	総排泄腔遺残	男女	-	-						
294	先天性横隔膜ヘルニア	男女	-	-						
295	乳幼児肝巨大血管腫	男女	-	-						
296	胆道閉鎖症	男女	1	1			1			
297	アラジール症候群	男女	-	-						
298	遺伝性腓炎	男女	-	-						
299	嚢胞性線維症	男女	-	-						
300	IgG4関連疾患	男女	6	10					1	9
301	黄斑ジストロフィー	男女	-	-						
302	レーベル遺伝性視神経症	男女	1	1						1
303	アッシャー症候群	男女	-	-						
304	若年発症型両側性感音難聴	男女	-	-						
305	遅発性内リンパ水腫	男女	-	-						
306	好酸球性副鼻腔炎	男女	15	15			3	5	2	5
307	カナバノ病	男女	-	-						
308	進行性白質脳症	男女	-	-						
309	進行性ミオクローヌステんかん	男女	-	-						
310	先天異常症候群	男女	-	-						
311	先天性三尖弁狭窄症	男女	-	-						
312	先天性僧帽弁狭窄症	男女	-	-						
313	先天性肺静脈狭窄症	男女	-	-						
314	左肺動脈右肺動脈起始症	男女	-	-						
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/L M X 1 B 関連腎症	男女	-	-						
316	カルニチン回路異常症	男女	-	-						
317	三頭酵素欠損症	男女	-	-						
318	シトリン欠損症	男女	-	-						

番号	疾患名	性別	平成30年度	令和元年度						
					20歳未満	20代	30代	40代	50代	60歳以上
319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	男女	-	-						
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	男女	-	-						
321	非ケトーシス型高グリシン血症	男女	-	-						
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	男女	-	-						
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	男女	-	-						
324	メチルグルタコン酸尿症	男女	-	-						
325	遺伝性自己炎症疾患	男女	-	-						
326	大理石骨病	男女	-	-						
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	男	1	1						1
		女	1	2		1	1			
328	前眼部形成異常	男女	-	-						
329	無虹彩症	男女	-	-						
330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症	男	-	-						
		女	-	-						
331	特発性多中心キャスルマン病	男	1	1						1
		女	4	5			1		3	1
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	男女	/	-						
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	男	/	-						
		女	/	-						
計			3,343	3,453	22	173	288	484	477	2,009
前年計			/	3,343						
対前年度伸率			/	103%						

- * 1～110番の疾患の中には、平成27年1月1日から特定疾患医療給付より特定医療費(指定難病)に移行したものを含む
- * 111～306番の疾患は、平成27年7月1日から追加
- * 307～330番の疾患は、平成29年4月1日から追加
- * 331番の疾患は、平成30年4月1日から追加
- * 332、333番の疾患は、令和元年7月1日から追加

2-6-3-b 小児慢性特定疾病医療費

小児慢性特定疾病にかかっている18歳未満の児童(ただし、20歳の誕生日の前日までの延長が可能)に対し、医療費を支給する(一部自己負担あり)。

区分	平成 30年度	令和 元年度	年齢						
			0歳	1～2歳	3～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	
1 悪性新生物	83 (9)	75 (10)	- -	3 (2)	5 (2)	18 (1)	16 (3)	33 (2)	
2 慢性腎疾患	33 (3)	30 (4)	- -	6 -	11 -	- -	4 (1)	9 (3)	
3 慢性呼吸器疾患	6 (1)	8 (1)	- -	4 (1)	- -	4 -	- -	- -	
4 慢性心疾患	122 (9)	118 (15)	7 (7)	11 (6)	11 -	28 -	32 (2)	29 -	
5 内分泌疾患	80 (14)	72 (11)	1 (1)	2 (1)	1 -	14 (2)	29 (5)	25 (2)	
6 膠原病	17 (1)	12 (1)	- -	- -	- -	- -	4 -	8 (1)	
7 糖尿病	32 (10)	30 (4)	- -	- -	- -	1 -	3 (1)	26 (3)	
8 先天性代謝異常	13 (2)	12 -	- -	2 -	- -	1 -	5 -	4 -	
9 血液疾患	17 (7)	15 (2)	- -	1 -	1 -	2 -	6 (1)	5 (1)	
10 免疫疾患	3 -	2 -	- -	- -	- -	- -	- -	2 -	
11 神経疾患	19 (4)	19 (5)	- -	4 (2)	2 (1)	2 -	5 (1)	6 (1)	
12 慢性消化器疾患	17 (2)	23 (8)	- -	4 (2)	1 -	5 (2)	2 (2)	11 (2)	
13 染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	4 (1)	4 (1)	- -	3 (1)	- -	1 -	- -	- -	
14 皮膚疾患	1 (1)	1 (1)	- -	- -	- -	- -	- -	1 (1)	
15 骨系統疾患	5 (2)	4 -	- -	- -	2 -	1 -	1 -	- -	
16 脈管系疾患	- -	3 -	- -	1 -	2 -	- -	- -	- -	
総数	452 (66)	428 (63)	8 (8)	41 (15)	36 (3)	77 (5)	107 (16)	159 (16)	

注：()内に新規給付者数を再掲

同一の方に複数の疾病に関して支給している場合は、それぞれの疾病ごとに計上

2-6-4 入院患者数、自立支援医療(精神通院医療)

区 分	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
入院患者数※	1,383	1,352	1,379	1,341	1,337	
自立支援医療	5,817	6,318	6,597	6,618	6,932	7,296

(各年度6月30日現在)

※市内に住所を有する精神障害者で県内の精神病床を有する病院に入院している者
令和元年度からは集計せず(県において未把握)

2-6-5 自立支援医療給付(障害者自立支援法第58条)

自立した日常生活または、社会生活を営むことを促進するため、障害を除去または軽減し身体障害者の更生のために必要な医療を給付する。

(令和元年度)

医療区分		受給延日数	給付額
免疫	抗HIV療法	317 日	22,075,653 円
心臓	冠動脈バイパス術等	1,738	8,938,980
腎臓	血液透析等	149,213	535,418,004
肝臓	免疫抑制療法等	192	4,110,226
その他	肢体不自由等	23	72,882
計		151,483	570,615,745

2-6-6 心身障害者医療助成事業(高齢者等の医療費の助成に関する条例)

2-6-6-a 65歳未満

対象者	身体障害者1～3級及び療育手帳A、療育手帳B(入院のみ)の所持者もしくはIQ35以下の者(所得制限有) 4,581人(令和元年度助成対象者)
助成対象	医療保険による医療費の自己負担額
助成方法	現物給付方式(一部償還払い方式)
助成額	656,833千円(令和元年度)

2-6-6-b 65歳以上

対象者	身体障害者1～3級、身体障害者4級の言語障害・音声障害、身体障害者4級の下肢障害の一部及び療育手帳A、療育手帳B(入院のみ)の所持者もしくはIQ35以下の者(所得制限有) 7,256人(令和元年度助成対象者)
助成対象	医療保険による医療費の自己負担額
助成方法	償還払い方式
助成額	683,217千円(令和元年度)

2-6-7 寝たきり老人等一部負担金等医療費助成(高齢者等の医療費の助成に関する条例)

※平成17年3月31日で制度廃止(令和元年度は経過措置分)

対象者	65歳以上の者で3カ月以上寝たきり、又は重度の認知症の状態にある者であって、平成17年3月31日現在、受給資格を有していた者。
助成対象	医療保険による医療費の自己負担額
助成額	0円(令和元年度)
助成対象者	0人

2-6-8 はり・きゆう・マッサージ施術費助成(福祉はり・きゆう・マッサージ施術費助成要綱)

70歳以上の者、65歳以上70歳未満で心身障害者医療費助成の受給資格を有する程度の障害を有する者に、施術1回あたり1,200円の助成(年間18回を限度)

助成件数	29,100件
助成額	34,920千円

2-6-9 ひとり親家庭等医療費助成事業(高齢者等の医療費の助成に関する条例)

制度の開始 平成15年1月1日(旧ひとり親家庭医療費助成 平成14年12月廃止)

平成27年7月診療分から、児童について現物給付化。就学後はひとり親医療費優先を、中学3年生まで子育て支援医療費優先に変更。

対象者	18歳に達した最初の3月末までの児童を養育している配偶者のいない父母及びその児童、父母のいない児童、父または母が重度の障害にある児童及び母または父(*所得制限有り) 7,655人(令和2年4月1日現在)
助成対象	保険適用の医療費の自己負担額から一部負担金(月額1,000円)の額を差し引いた額(付加給付金及び高額療養費は除く)
助成額	99,891千円

2-6-10 不妊治療費助成等

次世代育成支援の一環として、配偶者間の不妊治療に要する費用の一部を助成することにより経済的負担の軽減を図る。

	特定不妊治療	一般不妊治療
制度開始	平成16年4月	平成18年4月
対象医療	体外受精、顕微授精	タイミング療法、薬物療法、手術療法、人工授精など
対象者	両者または一方が金沢市に住所を有し、指定医療機関で特定不妊治療を行っている戸籍上の夫婦	一般不妊治療を開始した日の1年以上前から石川県内に住所を有し、両者または一方が金沢市に住所を有する戸籍上の夫婦
所得制限	夫婦合算の年間所得金額が730万円未満	
助成額	治療1回につき15万円(初回は30万円)まで ただし、凍結胚移植等は7.5万円まで 男性不妊治療は15万円(初回は40万円)まで (助成回数) 初回治療40歳未満 通算6回まで 初回治療40歳以上43歳未満 通算3回まで 出産による回数リセットあり	自己負担額の2分の1で、1年間5万円限度 (連続する2年間助成)
助成件数	772件	229件
助成額	130,317千円	9,691千円

	不妊検査	不育症
制度開始	平成30年4月	平成29年4月
対象医療	不妊治療が必要かどうかを判断するために、医療機関の医師が必要と認めた不妊検査	ア.不育症治療及び検査(保険診療分) イ.不育症の診断をするための検査で、不育症治療につながったもの(保険診療分)
対象者	両者または一方が金沢市に住所を有し、医療機関において初めて不妊検査を受けた戸籍上の夫婦	両者または一方が金沢市に住所を有し、医療機関において不育症と診断された戸籍上の夫婦
助成額	自己負担額の2分の1で、2万円を限度 (1回限り)	1年度15万円を限度(通算5年間)
助成件数	32件	8件
助成額	478千円	229千円

2-7 栄養改善

特定多数人に継続的に食事を提供する施設に対し、栄養管理指導及び栄養士研修会等を通して担当者の資質の向上と、市民の栄養摂取状況の改善を図り、健康づくりに関する施策の基礎資料とするための調査・研究を行っている。また、地域住民が良好な食生活を実現できるように、生活習慣病予防のための食事や栄養に関する相談指導に応じている。一方、外食、中食を提供する事業者へは、食事と健康についての理解を深めてもらい、メニューの栄養成分表示や禁煙等を実施している飲食店等の情報をホームページで公開し食環境の整備を行っている。さらに、必要に応じ食生活改善推進員の協力を得て、高齢者、妊産婦、乳幼児、児童、学童、成人等を対象に栄養・食育教室を行い、健康増進に取り組んでいる。

2-7-1 給食施設

2-7-1-a 給食施設数

(令和元年度)

	特 定 給 食 施 設			その他の給食施設	合 計
	管理栄養士 必置指定施設	1回300食又は 1日750食以上	1回100食又は 1日250食以上	1回50食又は 1日100食以上	
学 校	-	18	13	5	36
病 院	13	-	17	14	44
介護老人保健	-	1	10	-	11
老 人 福 祉	-	-	21	19	40
児 童 福 祉	-	-	87	27	114
社 会 福 祉	-	-	7	4	11
事 業 所	-	5	17	11	33
寄 宿 舎	-	-	5	-	5
矯 正 施 設	1	-	-	-	1
自 衛 隊	1	-	-	-	1
給食センター	1	2	-	-	3
そ の 他	5	1	8	-	14
合 計	21	27	185	80	313

* 特定給食施設 1回100食又は1日250食以上の食事を提供する給食施設
給食施設数は届出のある施設のみ

2-7-1-b 施設に対する指導(健康増進法第22条、第24条)

給食施設への巡回指導、栄養士・調理担当者対象の研修会を行い、必要な助言を行っている。

区分	巡回指導等					研修会	
	総数	特定給食施設		その他の給食施設		回数	参加人数
		栄養士配置	栄養士未配置	栄養士配置	栄養士未配置		
平成27年度	147	78	14	44	11	3	254
平成28年度	113	68	2	38	5	3	248
平成29年度	107	71	1	35	-	3	244
平成30年度	107	63	8	33	3	3	209
令和元年度	102	64	3	34	1	3	255

2-7-1-c 施設に関する届出・報告等(健康増進法第20条、第24条の1)

特定給食施設開始届(等)、運営状況、栄養報告の受理状況

(令和元年度)

特定給食施設届出書 開始・変更・休止・再開・廃止	5施設	随時
特定給食施設運営状況報告書(現状届)	189施設	年1回
特定給食施設栄養報告	44施設	年1回

2-7-2 国民健康・栄養調査(健康増進法第10条)

地域住民の健康状態、栄養摂取量の状況等明らかにするため調査を実施する。

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
調査地区	該当なし	鈴見台・泉本町 栗崎町・神宮寺	大場町	該当なし	羽場町・湯涌田子島町 山科町
被調査世帯数	-	96世帯	16世帯	-	14世帯
被調査者数	-	256人	40人	-	31人

2-7-3 食環境づくり推進事業

飲食店等を対象に、メニューの栄養成分表示や禁煙等を行う「健康づくりサポート店」の登録制度の普及を図り、食を通じた健康づくりを支援している。登録店は、金沢市保健所ホームページに掲載して情報を提供している。

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
登録店舗数 (実数)	305	302	415	414	395
<参考> 新規登録店 舗数	22	8	124	9	4

2-7-4 一般栄養指導

健康づくりを推進するため、食事の摂り方や食生活について支援する教室を開催し、個別の相談にも応じている。また、若年者の出前栄養教室、学童の食育教室、ハッピーファミリー教室でのパートナーへの食教育を取り入れるなど、生涯を通しての栄養教育に努めている。

(令和元年度)

区 分	総 数	親子食育教室 幼児・学童期	食と健康教室 思春期・青年期	栄養教室 成人・高齢者	地域依頼 栄養教室
集団指導回数	50	6	1	11	32
参加延人員	2,602	137	2	448	2,015

注)地域依頼教室は主に公民館・婦人会・育友会

(令和元年度)

区 分	総 数	栄養教室 成人・高齢者	食生活相談	電話(来所)相 談
個別指導	991	481	104	406

2-7-5 食生活改善推進員事業

2-7-5-a 食生活改善推進員養成講座

地域において食生活改善の普及を推進するため、また、食育推進活動及び伝統料理等の食文化の普及継承を図る担い手役として活動を行うボランティアを養成する。

年 度	養 成 期 間	出席数(延)	推進員委嘱数
平成 27年度	5日間	72	13
平成 28年度	5日間	39	9
平成 29年度	5日間	100	19
平成 30年度	5日間	50	10
令和元 年度	5日間	45	7

2-7-5-b 食生活改善推進員地区活動

(令和元年度)

主 な 活 動 内 容	回 数	担当推進員	参加者数
生活習慣病予防のための減塩推進スキルアップ事業	1	12	18
おやこの食育教室	2	23	34
男性の料理教室	2	7	28
生涯骨太クッキング	1	12	19
食育推進「食育の日」普及事業	1	6	200
自主活動			
・高齢者料理教室(地域サロン含む)	3	9	132
・児童料理教室	1	12	19
・障害者依頼料理教室	1	2	10
・大学生依頼料理教室	3	15	73
・「ごはんだ号」による訪問食育推進事業	28	94	2,311

2-7-6 母子栄養指導

3か月・1歳6か月・3歳児等の健診時にあわせて、個別の栄養相談を行っている。
 育児教室では、6～8か月以降の離乳食の進め方について講義・試食を行っている。
 また、しっかり食べよう教室では、離乳食完了期からの食育について、歯の健康づくりや生活リズムなどいろいろな視点から講義・試食を行っている。さらに、胎児期からの生活習慣病を予防する観点から、妊婦栄養教室を開催し、妊娠期からの栄養の重要性についての啓発を行う機会を増やしている。
 その他、健康教育やサークル支援も随時行っている。

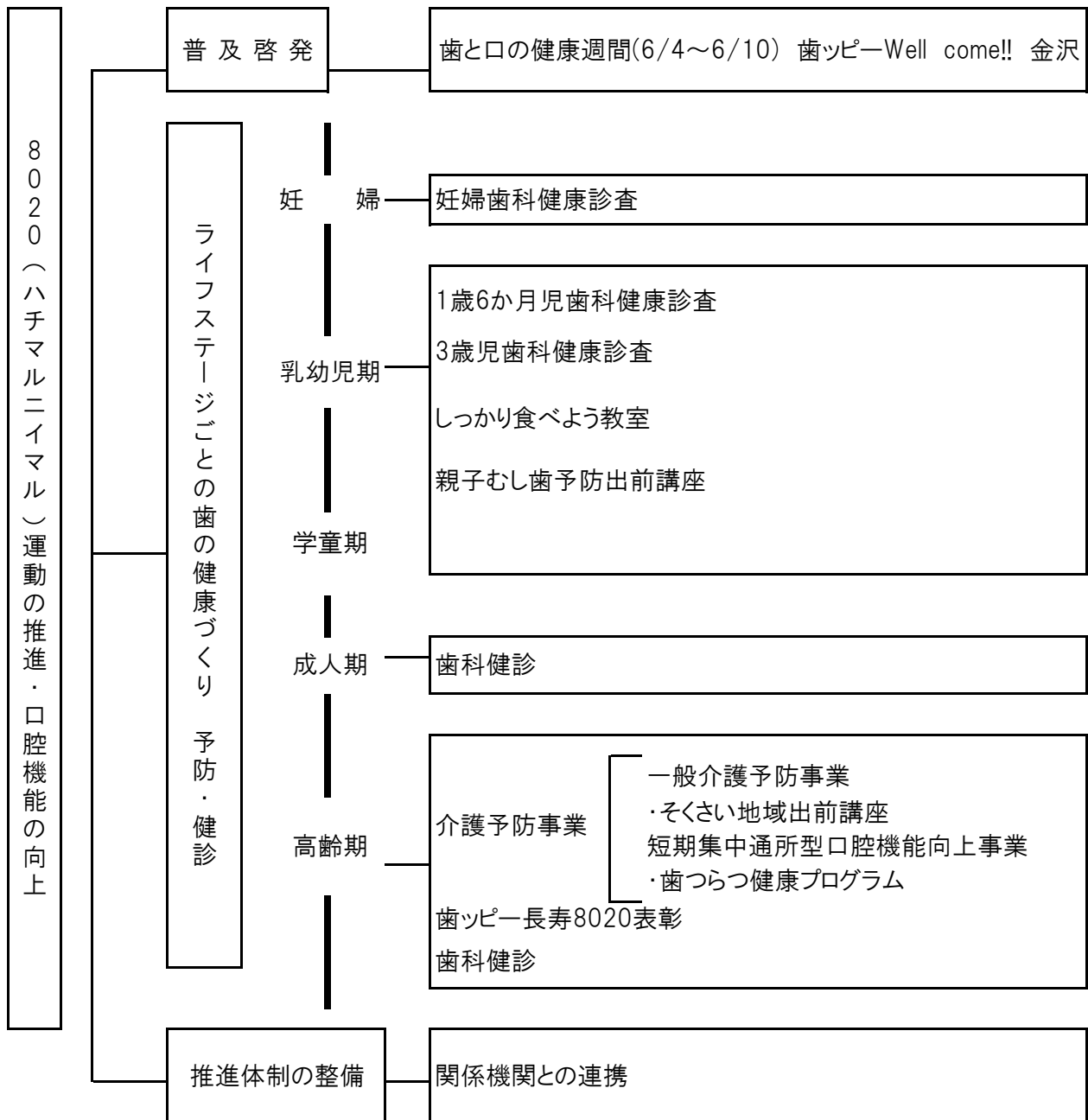
区 分		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	
総 数	個別指導延人員	11,649	13,043	11,590	
	集 団 指 導	回 数	178	162	159
		延 人 員	5,213	5,115	4,347
3 か 月 児 健 診	個別指導延人員	3,703	3,783	3,259	
	集 団 指 導	回 数	89	91	85
		延 人 員	3,703	3,783	3,259
1 歳 6 か 月 児 健 診	個別指導延人員	3,706	3,779	3,426	
3 歳 児 健 診	個別指導延人員	2,377	3,808	3,507	
乳 幼 児 健 康 相 談	個別指導延人員	333	336	309	
妊 婦 栄 養 教 室 (ハッピーファミリー 教室と同時開催)	個別指導延人員	471	495	459	
	集 団 指 導	回 数	18	12	11
		延 人 員	471	495	459
育 児 教 室	個別指導延人員	458	426	328	
	集 団 指 導	回 数	30	30	30
		延 人 員	458	426	328
し っ かり 食 べ よ う 教 室	個別指導延人員	298	209	130	
	集 団 指 導	回 数	18	12	12
		延 人 員	298	209	130
そ の 他 の 離 乳 ・ 幼 児 食 教 室 (多胎児・ダウン症児・子ども広場等健康教育)	個別指導延人員	110	61	33	
	集 団 指 導	回 数	6	3	8
		延 人 員	90	56	32
そ の 他 の 依 頼 教 室 (サークル支援を含む)	個別指導延人員	193	146	139	
	集 団 指 導	回 数	17	14	13
		延 人 員	193	146	139

2-8 歯科保健

健康な歯や口を保ち、美味しく食事をする事は、心や身体の健康を保ち、豊かな生活を営む上で重要です。

乳幼児期は生涯を通じた歯科保健の基盤となります。また、高齢期の口腔機能の向上は、全身の健康に大きく影響します。それぞれのライフステージに応じた歯科保健に関する情報提供、普及啓発活動、予防・健診事業を展開することにより、8020(ハチマルニイマル)運動の推進および口腔機能の向上、歯の寿命の伸延によって、市民の健康保持増進に寄与することをめざします。

2-8-1 歯科保健対策の体系



2-8-2 母子歯科保健

妊産婦(胎児期)はむし歯や歯周病が悪化しやすく、また乳幼児期は生涯を通じた歯の健康づくりの基礎となる時期です。歯科健診、歯科健康教育、歯科保健指導、食生活指導を実施し、発症リスクの高い集団への継続的な管理や指導などを行い、母子の口腔の健康保持増進をめざしています。

2-8-2-a 妊婦歯科健康診査

		平成30年度	令和元年度
対 象 者		3,490	3,562
受 診 者		1,689	1,621
受 診 率 (%)		48.4	45.5
むし歯のある者	未処置歯のない者	892	826
	未処置歯のある者	743	717
	計	1,635	1,543
むし歯有病者率(%)		96.8	95.2
未処置歯のある者(%)		44.0	44.2
むし歯数	喪失歯数	256	247
	未処置歯数	2,403	2,258
	処置歯数	15,177	13,629
	計	17,836	15,887
一人平均むし歯数	喪失歯数	0.2	0.2
	未処置歯数	1.4	1.4
	処置歯数	9.0	8.4
	計	10.6	9.8

2-8-2-b 1歳6か月児歯科健康診査

区分	対象者	受診者	むし歯り患型別									むし歯総数	むし歯有病者率(%)	一人平均むし歯数(本)	軟組織異常	咬合異常	その他の異常
			むし歯のない者				むし歯のある者										
			O ₁ 型	O ₂ 型	不詳	計	A型	B型	C型	不詳	計						
30年度	3,827	3,780	1,828	1,925	1	3,754	24	-	2	-	26	56	0.7	0.01	360	287	94
元年度	3,465	3,425	1,572	1,836	-	3,408	16	1	-	-	17	49	0.5	0.01	290	155	69
泉野	1,112	1,102	938	161	-	1,099	3	-	-	-	3	8	0.3	0.01	111	40	25
元町	836	826	350	471	-	821	5	-	-	-	5	19	0.6	0.02	85	22	14
駅西	1,517	1,497	284	1,204	-	1,488	8	1	-	-	9	22	0.6	0.01	94	93	30

2-8-2-c 3歳児歯科健康診査

区分	対象者	受診者	むし歯り患型別							むし歯総本数	むし歯有病者率(%)	一人平均むし歯数(本)	軟組織異常	咬合異常	その他の異常
			O型	むし歯のある者					計						
				A型	B型	C ₁ 型	C ₂ 型	不詳							
30年度	3,865	3,803	3,191	443	151	2	16	-	612	2,001	16.1	0.50	87	526	116
元年度	3,574	3,506	3,059	350	88	2	7	-	447	1,481	12.7	0.42	109	444	83
泉野	1,213	1,187	1,030	120	35	1	1	-	157	556	13.2	0.47	7	74	17
元町	974	955	840	92	19	1	3	-	115	366	12.0	0.38	91	226	42
駅西	1,387	1,364	1,189	138	34	-	3	-	175	559	12.8	0.41	11	144	24

2-8-2-d 歯科健康教育、歯科相談等

区分	平成30年度	令和元年度	泉野	元町	駅西
しっかり食べよう教室	209組/12回	130組/12回	43組/4回	46組/4回	41組/4回
むし歯予防出前講座	329人/17回	325人/20回			

2-8-3 歯科保健

歯周疾患は40歳代、歯の喪失は60歳代を境に急増します。歯周疾患検診、歯の健康教育、歯の健康相談を実施し、高齢期になっても十分な自分の歯を保ち噛むことの重要性を啓発し、歯周疾患、歯の喪失の予防を目指すことによって、全身の健康維持と日常生活の向上に寄与します。

2-8-3-a すこやか歯科健診(医療機関委託)

平成30年度から対象年齢を変更(35歳～55歳を5年ごとにする)とともに、25歳、30歳、73歳、76歳を追加)

	H29 年度	H30 年度	R1 年度	25歳		30歳		35歳		40歳		45歳		50歳		
				男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
対象者	85,820	45,675	46,618	1,620	1,485	1,017	1,492	1,010	1,860	1,027	2,007	1,267	2,363	1,092	2,225	
受診者	4,180	2,570	2,510	23	39	23	71	26	118	17	106	25	148	30	161	
受診率(%)	4.9	5.6	5.4	1.4	2.6	2.3	4.8	2.6	6.3	1.7	5.3	2.0	6.3	2.7	7.2	
う蝕のある者	未処置歯のない者	2,581	1,599	1,625	7	17	7	40	8	72	13	79	13	98	14	108
	未処置歯のある者	1,573	946	862	11	18	14	27	18	45	4	25	12	47	16	52
	計	4,154	2,545	2,487	18	35	21	67	26	117	17	104	25	145	30	160
う蝕有病者率(%)	99.4	99.0	99.1	78.3	89.7	91.3	94.4	100.0	99.2	100.0	98.1	100.0	98.0	100.0	99.4	
未処置歯のある者(%)	37.6	36.8	34.3	47.8	46.2	60.9	38.0	69.2	38.1	23.5	23.6	48.0	31.8	53.3	32.3	
う蝕数	喪失歯数	5,662	7,208	7,684	-	3	2	2	6	25	3	15	38	56	37	90
	未処置歯数	3,952	2,406	2,120	27	48	64	72	54	96	7	71	18	125	35	108
	処置歯数	56,035	34,013	33,345	134	262	116	553	195	1,173	198	1,226	296	1,979	340	2,281
	計	65,649	43,627	43,149	161	313	182	627	255	1,294	208	1,312	352	2,160	412	2,479
一人平均う蝕数	喪失歯数	1.4	2.8	3.1	-	0.1	0.1	0.0	0.2	0.2	0.2	0.1	1.5	0.4	1.2	0.6
	未処置歯数	0.9	0.9	0.8	1.2	1.2	2.8	1.0	2.1	0.8	0.4	0.7	0.7	0.8	1.2	0.7
	処置歯数	13.4	13.2	13.3	5.8	6.7	5.0	7.8	7.5	9.9	11.6	11.6	11.8	13.4	11.3	14.2
	計	15.7	17.0	17.2	7.0	8.0	7.9	8.8	9.8	11.0	12.2	12.4	14.1	14.6	13.7	15.4
判定区分	異常なし	200	128	147	-	2	2	8	-	8	1	9	1	9	1	7
	要指導	651	326	318	3	8	3	18	2	28	3	25	2	30	2	32
	要精検	3,329	2,116	2,045	20	29	18	45	24	82	13	72	22	109	27	122
歯周組織の状況(人)	健全	805	229	223	-	5	2	8	-	11	2	10	2	12	3	10
	歯肉出血	2,818	1,735	1,682	19	27	16	49	20	78	13	67	18	103	21	105
	歯石	3,524	2,111	2,032	23	31	20	56	24	98	15	90	22	123	27	141
	浅いポケット	1,836	1,037	1,033	11	16	10	32	14	52	6	45	10	73	14	68
	深いポケット	912	708	696	5	6	4	3	6	11	4	15	7	15	7	38
歯周組織の状況(率)	健全	19.3	8.9	8.9	-	12.8	8.7	11.3	-	9.3	11.8	9.4	8.0	8.1	10.0	6.2
	歯肉出血	67.4	67.5	67.0	82.6	69.2	69.6	69.0	76.9	66.1	76.5	63.2	72.0	69.6	70.0	65.2
	歯石	84.3	82.1	81.0	100.0	79.5	87.0	78.9	92.3	83.1	88.2	84.9	88.0	83.1	90.0	87.6
	浅いポケット	43.9	40.4	41.2	47.8	41.0	43.5	45.1	53.8	44.1	35.3	42.5	40.0	49.3	46.7	42.2
	深いポケット	21.8	27.5	27.7	21.7	15.4	17.4	4.2	23.1	9.3	23.5	14.2	28.0	10.1	23.3	23.6
現在歯	現在歯総数	113,339	65,688	63,205	679	1,104	681	2,027	764	3,336	481	3,003	680	4,159	811	4,462
	9本以下の者	36	59	76	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10～19本の者	127	201	214	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2
	20～23本の者	205	260	293	-	-	-	-	-	1	-	1	2	1	1	5
	24歯以上の者	3,812	2,050	1,927	23	39	23	71	26	117	17	105	22	147	28	154
	一人平均現在歯数	27.1	25.6	25.2	29.5	28.3	29.6	28.5	29.4	28.3	28.3	28.3	27.2	28.1	27.0	27.7

55歲		60歲		65歲		70歲		73歲		76歲	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
997	2,020	1,010	2,065	1,678	2,519	2,895	3,785	2,585	3,175	2,499	2,925
24	151	25	131	55	190	131	316	124	217	160	199
2.4	7.5	2.5	6.3	3.3	7.5	4.5	8.3	4.8	6.8	6.4	6.8
15	106	13	90	30	129	87	213	82	154	92	138
9	44	12	41	25	61	44	103	42	63	68	61
24	150	25	131	55	190	131	316	124	217	160	199
100.0	99.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
37.5	29.1	48.0	31.3	45.5	32.1	33.6	32.6	33.9	29.0	42.5	30.7
29	144	112	189	205	434	650	1,342	768	1,081	1,053	1,400
27	117	33	82	64	135	99	233	104	149	221	131
294	2,364	259	2,168	743	2,965	1,626	4,860	1,520	3,178	1,837	2,778
350	2,625	404	2,439	1,012	3,534	2,375	6,435	2,392	4,408	3,111	4,309
1.2	1.0	4.5	1.4	3.7	2.3	5.0	4.2	6.2	5.0	6.6	7.0
1.1	0.8	1.3	0.6	1.2	0.7	0.8	0.7	0.8	0.7	1.4	0.7
12.3	15.7	10.4	16.5	13.5	15.6	12.4	15.4	12.3	14.6	11.5	14.0
14.6	17.4	16.2	18.6	18.4	18.6	18.1	20.4	19.3	20.3	19.4	21.7
1	8	-	2	1	9	11	18	7	11	15	16
1	24	3	13	3	20	8	34	11	17	8	20
22	119	22	116	51	161	112	264	106	189	137	163
1	8	1	4	5	11	18	32	12	14	25	27
19	100	20	98	35	133	85	199	77	150	100	130
23	128	23	114	46	169	97	243	97	173	116	133
8	68	8	53	18	87	49	126	48	99	44	74
11	42	9	48	21	56	48	101	44	69	65	61
4.2	5.3	4.0	3.1	9.1	5.8	13.7	10.1	9.7	6.5	15.6	13.6
79.2	66.2	80.0	74.8	63.6	70.0	64.9	63.0	62.1	69.1	62.5	65.3
95.8	84.8	92.0	87.0	83.6	88.9	74.0	76.9	78.2	79.7	72.5	66.8
33.3	45.0	32.0	40.5	32.7	45.8	37.4	39.9	38.7	45.6	27.5	37.2
45.8	27.8	36.0	36.6	38.2	29.5	36.6	32.0	35.5	31.8	40.6	30.7
647	4,109	610	3,491	1,355	4,899	3,067	7,509	2,727	5,018	3,442	4,144
-	-	2	1	2	1	8	13	10	9	14	16
-	2	3	4	5	10	15	37	18	36	31	49
3	5	3	9	11	20	24	55	31	42	34	45
21	144	17	117	37	159	84	211	65	130	81	89
27.0	27.2	24.4	26.6	24.6	25.8	23.4	23.8	22.0	23.1	21.5	20.8

2-8-4 普及啓発

毎年、歯と口の健康週間(6/4～6/10)にあわせ、金沢市歯科医師会と共催し「歯ッピーWellcome!!金沢」を実施し、歯科相談、フッ化物塗布、歯科健診などを実施している。
また、8020運動を推進し「かなざわ歯ッピー長寿8020表彰式」を開催している。

2-8-4-a 歯と口の健康週間行事「歯ッピー Well come!! 金沢」

実施年月日	令和元年6月9日 泉野、元町、駅西福祉健康センター
テーマ	歯科衛生の正しい知識を普及啓発し、市民の健康増進に寄与します
主催	金沢市歯科医師会、金沢市
対象	市民(乳児～大人まで)
参加人数	2,861名

2-8-4-b かなざわ歯ッピー長寿8020賞 表彰式

実施年月日	令和元年11月12日 金沢市役所
目的・趣旨	80歳になっても20本以上の歯を維持する8020運動を推奨し、市民が生涯にわたり健康な歯を維持し、健やかな生活を送ることを推進するため、その実践により健康な歯及び口腔状態を保っている市民の模範となる個人を表彰するもの
対象者	80歳以上で、20本以上の歯を保持している金沢市在住の方
被表彰者	30名

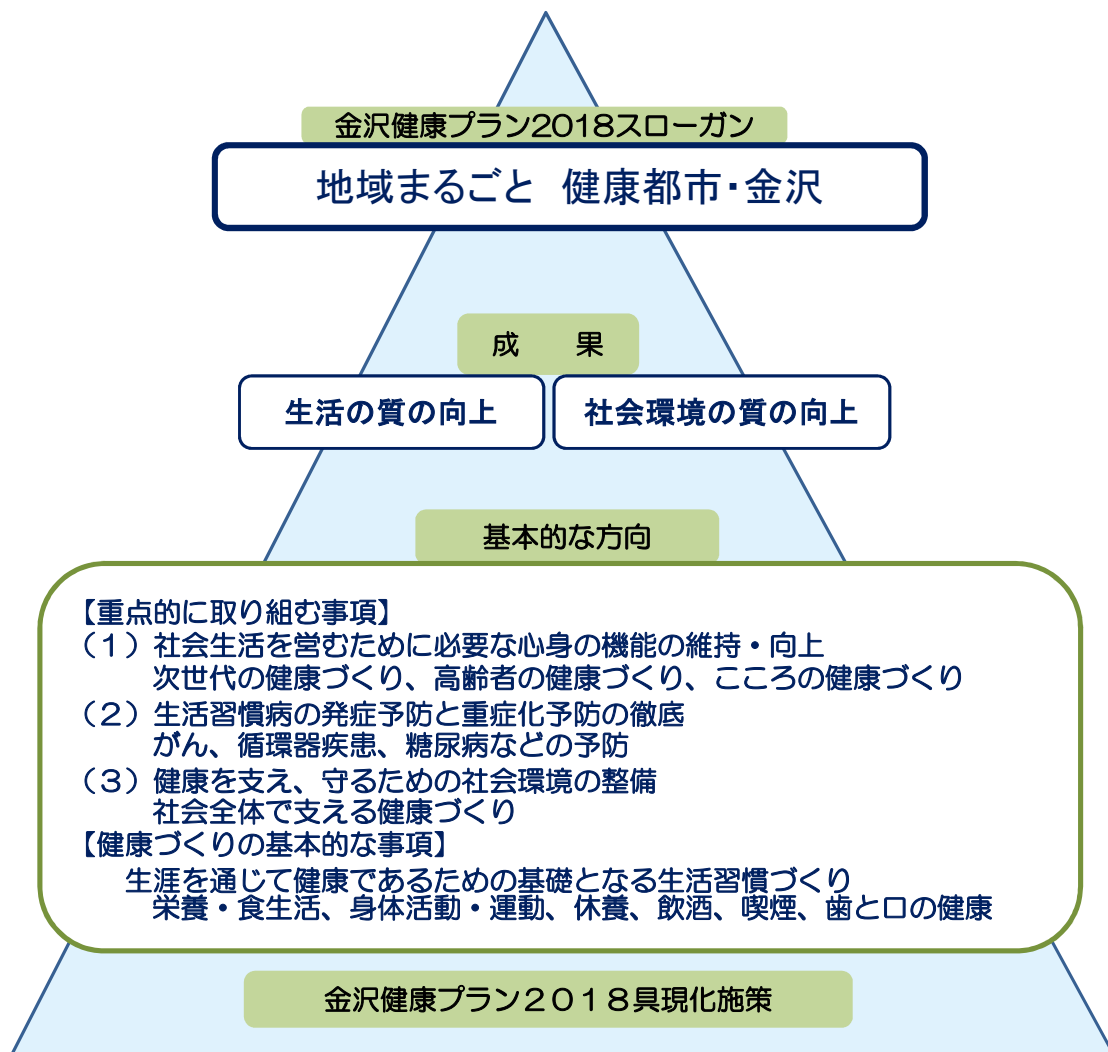
2-9 金沢健康プラン

金沢市では、健康増進法第8条に基づき、「健康寿命を延伸する健康都市・金沢」の実現を目指し、平成25～34年度における今後10年間の市民の健康づくりに関する目標と方向性を明確にするために「金沢健康プラン2013」を策定し、取り組みを進めてきました。

「金沢健康プラン2013」が策定から5年経過したことから、これまでの取組の評価や、平成29年に制定した、「金沢市歯と口の健康づくり条例」など健康づくりを取り巻く環境の変化等を踏まえ、新たに「金沢健康プラン2018」を平成30年3月に策定しました。

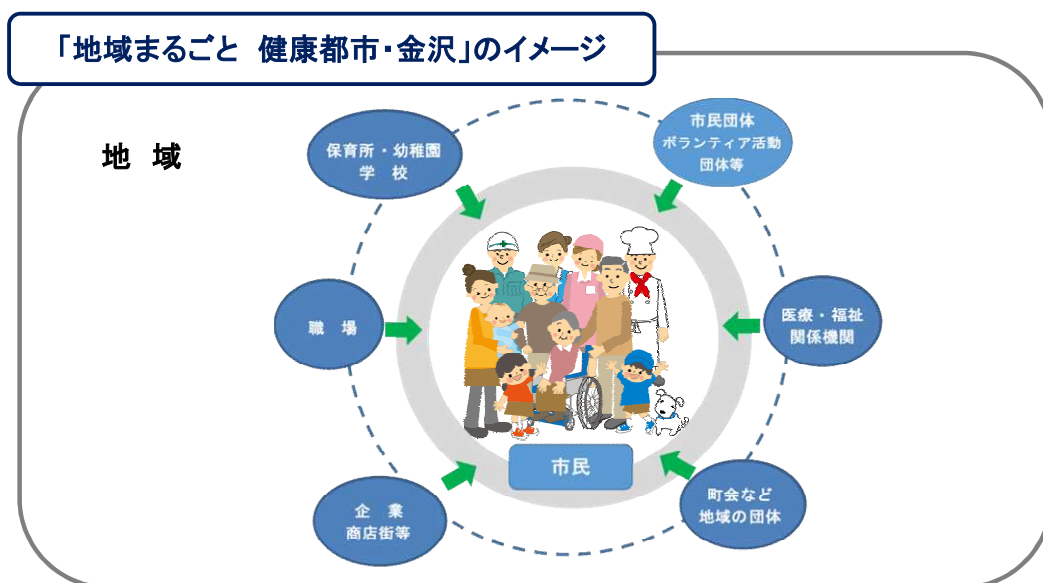
このプランでは、市民の健康に関する現状と課題を踏まえ、「健康寿命を延伸する健康都市・金沢」の基本理念を守りつつ、新たに「地域まるごと健康都市・金沢」というスローガンを掲げて健康づくりを進めていきます。

2-9-1 基本的な考え方



2-9-2 地域ぐるみの健康づくりの取り組み

健康づくりは、一人ひとりが自ら健康な生活習慣を実現するための主体的な取り組みが大切です。しかし、個人の取り組みには限界があります。また、個人の健康は社会環境の影響を受けます。そのため地域ぐるみで市民相互のつながりや支え合いによる健康づくりを広げていき、健康都市を目指します。



2-9-3 計画の体系

基本的な方向	取り組みの項目	取り組み方針
社会生活を営むために必要な心身の機能の維持・向上	次世代の健康づくり	妊娠前、妊娠期の健康づくりの推進 子どもの頃からの健康的な生活習慣の確立
	高齢者の健康づくり	フレイル予防の推進(重点) 認知症予防の推進
	こころの健康づくり	こころの健康を保つ知識の普及 ひきこもりの長期化防止
生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	がん、循環器疾患、糖尿病などの予防	特定健康診査受診率の向上
		がん検診受診率の向上
		メタボリックシンドローム改善の推進 糖尿病性腎症予防の推進(重点)
健康を支え、守るための社会環境の整備	社会全体で支える健康づくり	職域における健康づくりの推進(重点)
		栄養バランスのとれた食事普及のための環境整備
		がん患者支援の推進
生涯を通じて健康であるための基礎となる生活習慣づくり	栄養・食生活	健康な食習慣の確立(重点)
	身体活動・運動	身体活動・運動に取り組む習慣づくり
	休養	十分な休養、良質な睡眠の確保
	飲酒	適正飲酒の普及
		妊婦の飲酒防止の推進
	喫煙	受動喫煙対策の推進
妊婦の喫煙防止の推進		
歯と口の健康	歯周病予防等、歯と口の健康づくりの推進(重点)	
	歯科健診受診率の向上	

2-10 金沢市食育推進計画(第3次)

平成28年3月に国の「第3次食育推進計画」が作成されたことを受け、本市においても引き続き食育を推進するために、平成29年度から令和3年度までの5年間を期間とした「金沢市食育推進計画(第3次)」を作成しました。「金沢の伝統文化、多様な価値に配慮し、食に親しみ、関心を高めることにより、心身ともに健康で生き生きと生涯を送ることができる“ひと”をはぐくみ“まち”をつくる」を理念として掲げました。

2-10-1 計画の体系

(1) 視点

- ①市民全てが各世代に応じた実践を可能とする食育
- ②食への感謝の気持ちを育て、食の大切さの理解を深める食育
- ③市民を主役、主体性をはぐくみながら取り組む食育

(2) 取組の方向

- 1 家族形態や多様な暮らしに配慮した、子供、若い世代における取組**
 - (1)家庭における望ましい食習慣の習得と実践
 - (2)教育・保育施設等における食生活の習得と実践、家庭との連携による切れ目のない食育の推進
 - (3)若い世代に生活や環境の変化に応じ、自主的に学び、実践につなげる食育の推進
- 2 健康寿命の延伸につながる、食生活改善に向けた地域での取組**
 - (1)食生活改善のための啓発活動等の推進
 - (2)食生活改善活動を主体的に推進するための人材養成、実践スキルの向上、機会の拡充
 - (3)食提供事業者、流通事業者と連携した食育の推進
- 3 生産体験等を通じ、食の大切さ、循環を伝え、環境を意識する取組**
 - (1)生産、製造、流通等の体験を通じた食の循環、大切さの理解を促進
 - (2)多様な手法による地元食材の普及活動、地産地消の促進
 - (3)食料、食品の適正、有効利用による食の大切さの啓発、環境への配慮
- 4 食文化の継承及び振興に向けた取組**
 - (1)様々な啓発事業、教育を通じて、食文化の継承・創造、金沢らしいもてなしの気運醸成
 - (2)官民連携のPR事業の積極的な展開等、国内外に向けた魅力発信
 - (3)技術・技能の向上、後継者の育成
- 5 食育推進のための連携・協働、情報の共有、提供への取組**
 - (1)関係団体等との連携・協働による食育の推進
 - (2)多様な手段による情報の共有・提供

2-10-2 計画の目指す市民の姿

「金沢の市民一人ひとりが心身ともに健康で、生涯にわたって生き生きと暮らすことができるとともに、金沢の食を知り、実践し、継承していく人がはぐくまれること」を望ましい姿として目指しています。

第 3 章 予 防 衛 生

1. 感 染 症 予 防
2. エ イ ズ 予 防
3. 性 感 染 症 予 防
4. 結 核 予 防
5. 予 防 接 種

3-1 感染症予防

事業概要

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症の発生予防及びまん延防止を図るとともに、感染症発生動向調査を行っている。

平成27年10月、金沢市内で初めて「重症熱性血小板減少症候群」の患者が確認された。

平成29年4月、金沢市内において麻しん患者2名の発生あり、疫学調査や健康観察、研修会開催等にて対応した。

3-1-1 医師の届出：感染症法第12条

【全数把握：一類、二類、三類、四類及び五類感染症(定点把握分を除く)の届出】 (単位:人)

分類	感染症名(届出のあったもの)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
二類	結核(潜在性結核感染症を含む)	83	56	63	81	70	70	
三類	コレラ	-	-	-	-	-	-	
	細菌性赤痢	-	-	1	-	1	-	
	腸管出血性大腸菌感染症	16	8	12	12	34	15	
	再掲(病原菌別)	O26	3	-	1	3	13	-
		O157	8	4	5	4	14	5
		OUT	2	1	1	1	1	4
		O111	-	-	1	-	1	-
		その他	3	3	4	4	5	6
腸チフス	-	-	1	1	-	-		
パラチフス	-	-	-	-	-	1		
四類	E型肝炎	1	-	1	1	2	4	
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-	-	
	A型肝炎	-	1	-	-	3	-	
	重症熱性血小板減少症候群	-	1	-	-	-	-	
	つつが虫病	-	1	-	-	-	-	
	デング熱	-	-	2	-	2	2	
	日本脳炎	-	-	-	-	-	-	
	日本紅斑熱	-	-	-	-	-	1	
	マラリア	-	-	1	-	-	-	
	レジオネラ症	7	6	10	12	16	13	
五類(全数)	アメーバ赤痢	2	4	3	2	3	4	
	ウイルス性肝炎(A型、E型を除く)	B型	1	-	1	-	2	2
		C型	-	-	-	-	1	1
		その他	-	-	-	-	1	-
	カルバペネム耐性腸内細菌科感染症	8	13	6	9	21	16	
	急性弛緩性麻痺	/	/	/	/	1	-	
	急性脳炎	3	1	-	-	3	6	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	-	2	-	2	3	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	4	4	2	3	5	
	後天性免疫不全症候群	AIDS	3	2	-	1	-	1
		無症候性	10	5	2	1	3	4
		その他	-	-	-	-	-	-
	ジアルジア症	-	-	-	1	1	-	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	2	3	3	2	1	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-	-	-	-	
	侵襲性肺炎球菌感染症	9	16	13	5	10	14	
	水痘(入院例に限る。)	2	1	2	2	1	6	
	梅毒	5	7	12	12	13	6	
	播種性クリプトコックス症	-	3	1	1	1	-	
	破傷風	-	-	1	-	-	-	
百日咳	/	/	/	1	25	52		
麻しん	-	-	-	2	-	-		
風しん	-	-	-	-	10	1		
指定	新型コロナウイルス感染症	-	-	-	-	-	9	

*百日咳は平成30年1月1日から、急性弛緩性麻痺は平成30年5月1日から全数把握疾患になった。

*新型コロナウイルス感染症は令和2年2月1日から指定感染症になった。

3-1-2 感染症の発生の状況及び動向の把握：感染症法第14条

【定点把握：五類感染症のうち省令で定められた感染症について指定届出機関からの届出】

《週報》

(単位：人)

定点数	感 染 症 名	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
16定点	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	4,927	5,633	5,302	5,881	5,751	4,305
小児科 10定点	RSウイルス感染症	249	261	360	490	377	343
	咽頭結膜熱	210	205	301	419	290	226
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,370	1,007	784	1,366	1,483	1,672
	感染性胃腸炎	2,317	2,076	2,925	2,560	2,618	2,290
	水 痘	454	143	153	232	175	308
	手足口病	428	830	184	1,267	159	1,357
	伝染性紅斑	147	340	108	55	210	321
	突発性発しん	184	159	189	186	223	158
	百日咳	2	-	-	-		
	ヘルパンギーナ	231	151	264	153	230	176
流行性耳下腺炎	105	861	360	128	66	43	
眼科 3定点	急性出血性結膜炎	-	-	-	-	1	-
	流行性角結膜炎	43	60	39	98	37	81
基幹 1定点	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)	-	-	4	13	1	20
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	-	-	-
	細菌性髄膜炎	-	-	1	1	3	1
	マイコプラズマ肺炎	6	15	35	12	5	7
	無菌性髄膜炎	1	5	6	1	1	14

*百日咳については、平成30年1月1日から全数把握疾患となった。

《月報》

(単位：人)

定点数	感 染 症 名	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
STD 3定点	性器クラミジア感染症	170	152	156	187	285	407
	性器ヘルペスウイルス感染症	63	89	84	110	55	74
	尖圭コンジローマ	42	37	33	36	20	27
	淋菌感染症	62	51	61	57	78	62
基幹 1定点	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	9	14	9	3	7	-
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	20	25	34	38	26	24
	薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-

3-1-3 感染症対策支援ネットワーク事業

院内・施設内感染を予防するため、保健所内に窓口を設置し、感染予防について日常的に相談できる体制を整備するとともに、院内・施設内感染発生時にも各施設が適切に対応できることを目的に、ネットワーク運営委員会を設置し、運営委員と連携して事業をすすめている。

3-1-3-a 感染症対策支援ネットワーク運営委員会

(令和元年度)

構成員	開催数
金沢市医師会(医師1名) 金沢大学附属病院(医師、看護師 各1名) 金沢市立病院(医師、看護師 各1名) 高齢者施設等(医師1名、看護師3名)	2回

3-1-3-b 保育園サーベイランスの情報配信

月～金曜日(祝日除く)に、金沢市医師会ハートネットに掲載している。

3-1-3-c 感染症対策に関する情報提供・助言・相談等の支援

感染性胃腸炎対策、手洗い、手指消毒のポスター等の配布や金沢市保健所ホームページへの掲載等を通じて啓発した。また、随時、高齢者施設等からの相談に対応するとともに、アンケートを実施し、研修会を開催した。

3-1-3-d 運営委員による感染対策実地支援

運営委員で構成する実地支援チームを施設へ派遣し、実地で助言することにより感染対策の向上につなげている。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
施設数	4	1	2

3-1-3-e 高齢者施設の担当者研修会

高齢者施設等の介護職員及び看護師を対象に開催し、感染症に対する知識の普及に併せ、他施設の取り組みを情報共有し、相互支援の機会になるよう配慮している。

		平成29年度	平成30年度	令和元年度
概要	テーマ	PPE着脱とおう吐物処理	感染症対策と感染症サーベイランス	高齢者施設等における感染症対策
	回数	1回	1回	1回
参加施設数		19	46	19
参加人数		33	65	24

3-1-4 感染症予防普及啓発

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
健康教育			
開催数	21	11	19
参加人数	1123	270	1077

3-2 エイズ予防

昭和62年1月からエイズ相談・HIV抗体検査を開始して以降、平成12年4月から平成26年3月まで所外休日検査、平成15年7月から夜間検査、平成26年6月から即日検査を導入した。また、平成30年4月から夜間検査を廃止し、休日検査を年3回とするなど、検査・相談の浸透を図っている。

- ・即日検査（週1回） クラミジア検査と同時に実施
 - ・休日検査（6月、9月、12月） 9月のみクラミジア検査と同時に実施
- ※会場はいずれも保健所

3-2-1 エイズ相談

区 分	相 談 件 数	性 別	
		男	女
平成28年度	537	388	149
平成29年度	477	346	131
平成30年度	460	311	149
令和元年度	470	328	142

3-2-2 HIV抗体検査

年代別検査件数

区 分	検 査 件 数	年 代				
		10 代	20 代	30 代	40 代	50歳以上
平成28年度	473	13	191	145	71	53
平成29年度	422	16	184	128	64	30
平成30年度	401	16	199	85	61	40
令和元年度	396	11	173	113	57	42

開催状況別検査件数

区分	検 査 件 数	開 催 状 況		
		平 日	夜 間	休 日
平成28年度	473	334	63	76
平成29年度	422	334	54	34
平成30年度	401	338	/	63
令和元年度	396	340	/	56

3-2-3 普及啓発活動

3-2-3-a 「HIV検査普及週間」関連行事

HIV検査普及週間(6月1日～6月7日) にちなみ、休日に即日検査デーを開催するとともに、正しい知識の啓発に努めている。

即日検査デー		平成29年度	平成30年度	令和元年度
即日検査デー	開催日	6月4日(日)	6月3日(日)	6月1日(土)
	検査件数	16	17	19

※学校・商業施設の協力を得て、検査日時を周知するポスターを掲示している。

3-2-3-b 「世界エイズデー」関連行事

12月1日世界エイズデーを中心に、エイズ予防のための正しい知識の普及と偏見を払拭するために街頭キャンペーンや特設会場にて展示を行うとともに、休日に即日検査デーを開催している。

令和元年度キャンペーンテーマ:UPDATE! 話そう、HIV/エイズのとなりで ～検査・治療・支援～

区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度
即日検査デー	開催日	12月3日(日)	12月1日(土)	12月1日(日)
	検査件数	18	21	20
広報活動 ・即日検査周知 ・レッドリボン展示 など	街頭 キャンペーン ()はボランティア協力	金沢市役所 庁舎前広場 (金沢星稜大学学生)	金沢駅東広場 (金沢星稜大学学生)	金沢駅東広場 (金沢星稜大学学生)
	特設会場 ポスター展	・学生のまち交流館 ・市役所、保健所	・金沢駅東広場地下 (もてなしドーム) ・学生のまち交流館 ・保健所	・金沢駅東広場地下 (もてなしドーム) ・学生のまち交流館 ・保健所

3-3 性感染症予防

3-3-1 性感染症相談・検査

エイズ相談・検査に併せて実施している。

性別クラミジア検査件数

区 分	検 査 件 数	性 別	
		男	女
平成28年度	208	154	54
平成29年度	218	149	69
平成30年度	170	114	56
令和元年度	168	113	55

年代別クラミジア検査件数

区 分	検 査 件 数	年 代					
		10 代	20 代	30 代	40 代	50 歳 以 上	不 明
平成28年度	208	7	83	64	28	26	0
平成29年度	218	12	92	64	25	22	3
平成30年度	170	3	78	34	31	24	0
令和元年度	168	9	78	41	23	17	0

3-3-2 性感染症予防講座

生徒及び学生を対象に、医師及び保健師等が出前講座として健康教育を実施

対 象	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
開設回数	2	3	2	2
受講人数	196	2,490	877	745

3-4 結核予防

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、健康診断、患者管理等を実施している。

3-4-1 結核登録者の状況

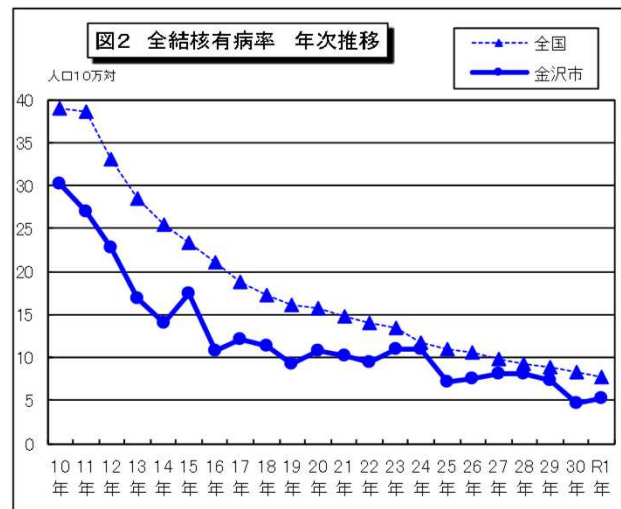
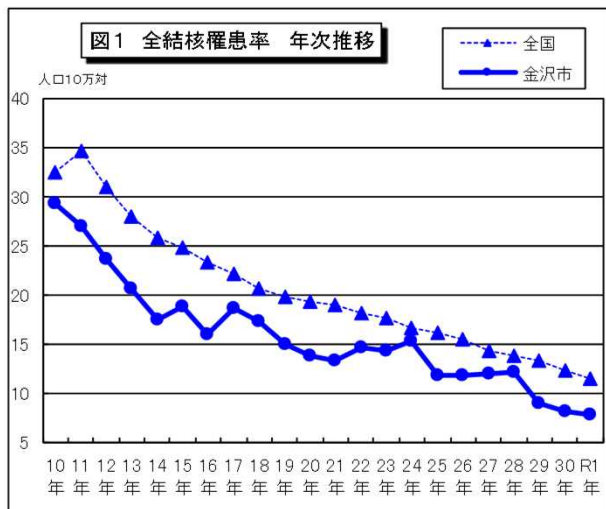
3-4-1-a 罹患率・有病率年次推移

区 分	年末時現在登録者数		新登録患者数		転入者数	潜在性結核感染症(別掲)注2
	新分類	旧分類	新分類	旧分類		
昭和50年		2,209		269	42	
昭和60年		924		164	16	
平成2年		696		168	11	7
平成10年	289	306	134	143	4	17
平成20年	137		63		3	6
平成27年	112		56		4	13
平成28年	109		57		5	11
平成29年	96		42		2	33
平成30年	89		38		6	23
令和元年	78		36		2	17

注：平成19年4月の法改正により、これまでの初感染結核(マル初)が潜在性結核感染症とされた。

区 分	罹患率(人口10万対)		有病率(人口10万対)	
	全 国	金 沢 市	全 国	金 沢 市
平成27年	14.4	12.0	9.9	8.2
平成28年	13.9	12.2	9.2	8.2
平成29年	13.3	9.0	8.8	7.3
平成30年	12.3	8.2	8.3	4.7
令和元年	11.5	7.8	7.7	5.2

罹患率：人口10万人当たりの新登録結核患者数 有病率：人口10万人当たりの活動性全結核患者数



3-4-1-b 結核新登録患者数(活動性分類・性・年齢階級別)

区分	活動性結核									潜在性結核感染症(別掲)
	総数	肺結核活動性							肺外結核活動性	
		総数	登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他			
			総数	初回治療	再治療					
平成29年	計	42	32	17	14	3	13	2	10	33
	男	28	24	14	11	3	9	1	4	5
	女	14	8	3	3	-	4	1	6	28
平成30年	計	38	32	10	7	3	17	5	6	23
	男	18	15	6	5	1	7	2	3	12
	女	20	17	4	2	2	10	3	3	11
令和元年	計	36	29	13	13	-	16	-	7	17
	男	16	13	8	8	-	5	-	3	9
	女	20	16	5	5	-	11	-	4	8
0～4歳	計	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	1
5～9	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29	計	4	4	1	1	-	3	-	-	1
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	4	4	1	1	-	3	-	-	1
30～39	計	1	-	-	-	-	-	-	1	2
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	1	-	-	-	-	-	-	1	1
40～49	計	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	男	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	1
50～59	計	2	1	-	-	-	1	-	1	2
	男	2	1	-	-	-	1	-	1	2
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60～69	計	3	2	1	1	-	1	-	1	3
	男	2	1	1	1	-	-	-	1	2
	女	1	1	-	-	-	1	-	-	1
70～	計	26	22	11	11	-	11	-	4	6
	男	12	11	7	7	-	4	-	1	3
	女	14	11	4	4	-	7	-	3	3

3-4-1-c-1 年末時登録者数(活動性分類・年齢階級別)

(各12月31日現在)

区 分	総数	活 動 性 結 核								不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	潜 在 性 結 核 感 染 症 (別 掲)	
		総数	肺 結 核 活 動 性						肺外結核 活動性			治 療 中	観 察 中
			総数	登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性			登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 其 他					
				総数	初回 治 療	再 治 療							
平成29年	96	34	23	13	12	1	8	2	11	56	6	26	3
平成30年	89	22	19	8	5	3	7	4	3	63	4	11	5
令和元年	78	24	23	11	10	1	12	-	1	50	4	6	7
0～4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29	10	3	3	-	-	-	3	-	-	5	2	-	-
30～39	5	1	1	-	-	-	1	-	-	4	-	2	1
40～49	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1
50～59	6	2	1	-	-	-	1	-	1	4	-	1	-
60～69	11	-	-	-	-	-	-	-	-	9	2	1	2
70～	45	18	18	11	10	1	7	-	-	27	-	1	3

3-4-1-c-2 年末時登録者数(活動性分類・受療状況別)

(令和元年12月31日現在)

区 分	総数	活 動 性 結 核								不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	潜 在 性 結 核 感 染 症 (別 掲)	
		総数	肺 結 核 活 動 性						肺外結核 活動性			治 療 中	観 察 中
			総数	登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性			登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 其 他					
				総数	初回 治 療	再 治 療							
総 数	78	24	23	11	10	1	12	-	1	50	4	6	7
入 院	7	7	6	4	4	-	2	-	1	-	-	-	-
外来治療中	17	17	17	7	6	1	10	-	-	-	-	6	-
治療なし	54	-	-	-	-	-	-	-	-	50	4	-	7
不 明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3-4-1-d 結核登録除外者数(登録時活動性分類・除外理由別)

(令和元年)

区 分	総数	活 動 性 結 核							潜 在 性 結 核 感 染 症 (別 掲)
		総数	肺 結 核 活 動 性			登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 其 他	肺外結核 活動性	
			総数	初回 治 療	再 治 療				
総 数	47	32	16	13	3	11	5	15	21
観 察 不 要	26	18	10	8	2	4	4	8	19
結 核 死 亡	3	2	-	-	-	2	-	1	-
結核死亡以外の死亡	9	6	4	4	-	2	-	3	1
転 出	9	6	2	1	1	3	1	3	1
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3-4-2 結核医療の公費負担件数(法律第37条の2関係)
(令和元年度)

区分	診査協議会回数	申請件数	承認件数
総数	23	70	70

3-4-3 入院勧告の状況
(令和元年度)

新規入院勧告患者数	入院勧告解除数	年度末現在入院勧告患者数
18	15	4

3-4-4 管理検診実施状況

(令和元年度)

区分	対象者数 (A)	受診者数				受診率 (B) (A) %	検診結果		
		保健所実施分	定期病状報告把握分	その他	計 (B)		要医療者数 (C)	(C) (B) %	要観察者数
総数	129	13	96	4	113	87.6	1	0.9	83

3-4-5 結核患者等保健指導及び関係機関等連絡状況

結核の治癒を妨げる要因である治療の自己中断・脱落や服薬不徹底を防止するため、医療機関と連携を図りながら、患者の治癒率を高めるDOTS(直接服薬確認)を行っている。

(令和元年度)

区分	電話による相談				来所による相談				訪問による相談				医療機関連絡	関係機関連絡
	実人員	D(再T掲S)	延人員	D(再T掲S)	実人員	D(再T掲S)	延人員	D(再T掲S)	実人員	D(再T掲S)	延人員	D(再T掲S)		
患者	106	31	267	73	24	7	53	22	43	18	81	47	564	170
家族	93	—	319	—	33	—	67	—	22	—	42	—	—	—
接触者	239	—	394	—	175	—	186	—	12	—	38	—	177	392

3-4-6 接触者の健康診断実施状況

(令和元年度)

区分	対象者数	受診者数	検査項目別検査数			健診結果		
			ツベルクリン反応検査	IGRA検査	胸部X線検査	要医療者数	発病のおそれがあると判断された者の数	潜在性結核感染症
患者家族	47	47	2	51	12	-	-	2
接触者	146	144	5	110	67	-	5	1
計	193	191	7	161	79	-	5	3

注:感染症法第17条第1号に掲げるものについて計上

3-4-7 定期の健康診断・予防接種

(令和元年度)

区分	事業者	学校長	施設の長	市長		計	
				乳幼児	一般住民		
予防接種	BCG接種者数				3,721	3,721	
健康診断	胸部X線検査者数	(間接撮影)	5,219	11,158	1,450	1,821	15,646
		(直接撮影)	19,021	2,760	2,022	42,340	67,457
	喀痰検査者数		8	-	-	-	14
	被発見者数	結核患者	-	-	-	3	4
		結核発病のおそれがあると判断された者	4	1	2	22	27

注:感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第53条の7の規定による実施者からの通報又は報告(結核健康診断報告書)をもとにして計上

BCGは予防接種法に基づき実施

3-4-7-a 一般住民結核検診受診状況(性・年齢階級別)

(令和元年度)

区分	総計	65~74歳			75歳~		
		計	男	女	計	男	女
受診者	43,160	19,629	7,546	12,083	23,531	8,841	14,690
発病のおそれのある者	36	9	0	9	27	18	9
治癒痕者	915	140	65	75	775	339	436

3-4-7-b 一般住民結核検診(年次別)

区分	対象者(A)	受診者			受診率(B)/(A)%	被発見者			
		計(B)	すこやか検診	集団検診		患者(C)	率(C)/(B)%	発病のおそれのある者(D)	率(D)/(B)%
平成28年度	111,730	42,016	40,376	1,640	37.6	-	-	21	0.05
平成29年度	112,975	43,765	42,047	1,718	38.7	1	0.002	24	0.05
平成30年度	113,978	43,260	41,439	1,821	38	-	-	87	0.2
令和元年度	114,991	44,111	42,366	1,745	38.4	-	-	36	0.08

3-4-8 普及啓発活動

3-4-8-a 結核研修会

研修会名	開催日	テーマ	対象	参加者
結核患者服薬支援研修会	令和元年8月22日(木)	「高齢者施設における結核対策」 ～早期発見、治療完遂を目指して～ 講師：公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部保健看護学科科長代理 浦川 美奈子 氏	高齢者介護施設	30名
結核医師研修会	令和元年10月3日(木)	結核対策の二本柱 高齢者と外国人の対応と健康診断の要精密 検査の対応について ～かかりつけ医、産業医に知ってもらいたい結 核～ 講師：公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部 企画・医学科 平尾 晋 氏	医療機関関係者 行政関係者	67名

3-4-8-b 結核出前講座

高齢者施設等職員や市民を対象に、医師又は保健師が出前健康教育を実施
(令和元年度)

回数	11
延人数	142

3-4-9 コホート検討会

目的	金沢市の結核患者の現状を踏まえ、DOTSの実施状況や治療成績、地域の結核医療に関する課題について報告・検討を行い、今後の結核対策に活かす。	
開催日時	令和元年8月22日(木)14:30～15:30 ※平成30年1月～12月登録者	令和2年3月10日(火)19:30～20:00 ※令和元年1月～12月登録者
内容	金沢市の結核患者の概要、事例紹介、結核対策に関する課題	DOTS、コホート検討会について、金沢市の結核患者の概要、コホート検討会の評価指標
参加者	高齢者介護施設職員	感染症診査協議会委員

3-5 予防接種

3-5-1 金沢市における予防接種事業

(令和2年3月31日)

区分	種 別		対 象 者	通 知 方 法 周 知 方 法	実 施 場 所		実 施 月	
					予 防 接 種	協 力 医 療 機 関		
予 防 接 種 法 （ 定 期 ・ A 類 ）	麻しん 風しん 混合	1期	生後12か月～24か月に 至るまでの間にある児	個別通知 生後2か月頃	個別	予防疫種 協力医療機関	通 年	
		2期	小学校就学前1年間にある 者(幼稚園等年長児)	個別通知	個別	予防疫種 協力医療機関	通 年	
	三種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風	1期 初回	生後3か月～90か月に至 るまでの間にある児		個別	予防疫種 協力医療機関	通 年	
		1期 追加	1期初回終了後1年～1 年半(90か月に至るまで の間)		個別	予防疫種 協力医療機関	通 年	
	四種混合 ジフテリア 百日せき 不活化ポリオ 破傷風	1期 初回	生後3か月～90か月に至 るまでの間にある児	個別通知 生後2か月頃	個別	予防疫種 協力医療機関	通 年	
		1期 追加	1期初回終了後1年～1 年半(90か月に至るまで の間)	個別通知 生後2か月頃	個別	予防疫種 協力医療機関	通 年	
	ジフテリア 破傷風 2期		11歳以上13歳未満の者	個別通知	個別	予防疫種 協力医療機関	通 年	
	ポリオ	不 活 化	2期 初回	生後3か月～90か月に至 るまでの間にある児		個別	予防疫種 協力医療機関	通 年
			1期 追加	1期初回終了後1年～1 年半(90か月に至るまで の間)		個別	予防疫種 協力医療機関	通 年
	日 本 脳 炎	1 期	生後6か月～90か月に至 るまでの間にある児 (初回の標準的な接種時期は3 歳～4歳に達するまで)	個別通知 生後2か月頃	個別	予防疫種 協力医療機関	通 年	
2期			高 校 3 年 生	個別通知	個別	予防疫種 協力医療機関	通 年	
特 例 措 置			平成7年4月2日～平成 19年4月1日生まれの者 で9歳以上20歳未満の者	個別通知	個別	予防疫種 協力医療機関	通 年	
結 核 (B C G)		生後1歳に至るまでの間 にある児 (標準的な接種時期は生後5か 月から生後8か月に達するまで)	個別通知 生後2か月頃	個別	予防疫種 協力医療機関	通 年		
Hib(インフルエンザ菌b 型)感染症		生後2か月～生後60か 月に至るまでの間にある 児	個別通知 生後2か月頃	個別	予防疫種 協力医療機関	通 年		
小 児 の 肺 炎 球 菌 感 染 症		生後2か月～生後60か 月に至るまでの間にある 児	個別通知 生後2か月頃	個別	予防疫種 協力医療機関	通 年		
子 宮 頸 がん		小学6年生～高校1年生 女子		個別	予防疫種 協力医療機関	通 年		
水 痘		生後12か月～生後36か 月に至るまでの間にある 児	個別通知 生後2か月頃	個別	予防疫種 協力医療機関	通 年 (H26年4月 から)		
B 型 肝 炎		生後1歳に至るまでの間 にある児	個別通知 生後2か月頃	個別	予防疫種 協力医療機関	通 年 (H28年10 月から)		

- ※予防接種法政省令改正(H18.6.2付け)により、麻しんワクチン・風しんワクチンも追加された。
- ※20年度より、麻しん風しん混合3期・4期が追加された。(20年度から5年間のみ措置)
- ※平成21年6月から、日本脳炎予防接種第1期について新ワクチンが接種可能となり、平成22年8月から第2期についても接種可能となる。そのための特例措置として、2期接種対象者のうち、1期未接種者へ未接種分接種券の交付を可能とした。(H22.8.27国通知)
- ※日本脳炎にかかる定期の予防接種について、平成7年6月1日から平成19年4月1日前の間に生まれた者の対象者を4歳以上20歳未満の者とした。(H23.5.20改正)
- ※麻しん及び風しん予防接種第4期の対象者に高校2年生相当の年齢の者が追加された。(H23年度のみ措置)
平成23年10月1日からは、平成7年4月2日から平成7年5月30日生まれ者に対して、20歳未満までの間、救済措置のため市全額負担の任意予防接種を開始した。
- ※平成24年秋期から生ポリオの集団接種を廃止し、同年9月に不活化ポリオ予防接種第1期初回を定期予防接種とし、同年10月23日に不活化ポリオ追加を定期予防接種とした。
- ※平成24年11月1日から、四種混合予防接種を定期予防接種とした。
- ※平成25年1月30日から、定期予防接種の期間内に長期療養等で定期予防接種ができず、やむをえないと認められる場合、接種不適当要因が解消された後2年間定期予防接種が接種できるようになった。
- ※平成25年4月より、BCG予防接種の対象年齢が1歳の前日までに拡大し、集団接種から個別接種に変更となった。
- ※平成25年4月1日から、ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がんワクチンが定期予防接種となり、日本脳炎予防接種の特例対象者が平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた者から平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの者に変更となった。
- ※平成25年6月から、生後2か月目の児に予防接種券(17枚6種類)を冊子として送付開始した。
- ※平成25年6月から、日本脳炎第1期予防接種が未接種な8歳になる者(小学2年生)と、第2期が未接種な18歳になる者(高校3年生相当)に接種勧奨するため接種券を送付した。
- ※平成25年7月から子宮頸がん予防接種の積極的な勧奨を差し控えた。
- ※風しんの大流行をうけ、大人の風しん予防接種の助成を実施(助成対象接種期間H25.7.1~H25.12.31)
- ※平成25年度の高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用一部助成制度の対象者を75歳とした
- ※平成25年小児用肺炎球菌が7価から13価へのワクチンへ変更となる
- ※平成26年4月1日から、1歳未満の者が県外で受けた定期予防接種の費用について助成を開始した。
- ※平成26年10月1日から、水痘・高齢者肺炎球菌感染症予防接種が定期予防接種となった。
- ※平成28年6月から、日本脳炎第2期予防接種が未接種な10歳になる者(小学4年生)に接種勧奨するため接種券を送付した。
- ※平成28年10月1日から、B型肝炎予防接種が定期予防接種となった。

3-5-2 三種混合予防接種実施状況

区 分		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
1 期 初 回	対 象 者 数	-	-	-	-	-
	1 回 目	接 種 者 数	-	-	-	-
		接 種 率 (%)	-	-	-	-
	2 回 目	接 種 者 数	1	-	-	-
		接 種 率 (%)	-	-	-	-
	3 回 目	接 種 者 数	3	-	-	-
接 種 率 (%)		-	-	-	-	
1 期 追 加	対 象 者 数	-	-	-	-	-
	接 種 者 数	12	2	-	-	-
	接 種 率 (%)	-	-	-	-	-

注:1) 1期初回、追加ともに二種混合予防接種接種者も含む。

3-5-3 四種混合予防接種実施状況

区 分		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	
1 期 初 回	対 象 者 数	3,951	3,882	3,784	3,797	3,500	
	1 回 目	接 種 者 数	3,927	3,937	3,764	3,771	3,360
		接 種 率 (%)	99.4	101.4	99.5	99.3	96.0
	2 回 目	接 種 者 数	3,965	3,898	3,762	3,764	3,402
		接 種 率 (%)	100.4	100.4	99.4	99.1	97.2
	3 回 目	接 種 者 数	4,000	3,932	3,725	3,764	3,454
接 種 率 (%)		101.2	101.3	98.4	99.1	98.7	
1 期 追 加	対 象 者 数	3,951	3,951	3,897	3,790	3,791	
	接 種 者 数	3,286	3,947	3,792	3,744	3,644	
	接 種 率 (%)	83.2	99.9	97.3	98.8	96.1	

注:1) 平成24年11月1日から、四種混合予防接種を定期予防接種とした。

3-5-4 ジフテリア、破傷風2期予防接種実施状況

区 分	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
小 学 6 年 生 在 籍 者 数	4,210	4,040	3,881	4,051	4,139
接 種 者 数	3,286	3,308	3,284	3,392	3,462
接 種 率 (%)	78.1	81.9	84.6	83.7	83.6

3-5-5 急性灰白髄炎予防接種実施状況

区 分		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
生 ポ リ オ	1回目	対象者数	-	-	-	-
		接種者数	-	-	-	-
		接種率 (%)	-	-	-	-
	2回目	対象者数	-	-	-	-
		接種者数	-	-	-	-
		接種率 (%)	-	-	-	-
接種者合計		-	-	-	-	
不 活 化 ポ リ オ	1期初回	1回目 接種者数	13	6	2	1
		2回目 接種者数	40	23	14	3
		3回目 接種者数	81	37	24	4
	1期追加	接種者数	324	151	86	24
	接種者合計		458	217	126	32

3-5-6 麻しん予防接種実施状況

区 分	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
接 種 者 数	-	-	-	-	-
*風しん罹患等による接種者					

3-5-7 風しん予防接種実施状況

区 分	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
接 種 者 数	-	-	-	-	-
*麻しん罹患等による接種者					

3-5-8 麻しん・風しん混合予防接種実施状況

区 分		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
1 期	対象者数	3,951	3,852	3,897	3,722	3,791
	接種者数	3,762	3,808	3,807	3,858	3,465
	接種率 (%)	95.2	98.9	97.7	103.7	91.4
2 期	対象者数	4,011	3,933	4,109	3,932	3,938
	接種者数	3,735	3,707	3,846	3,737	3,737
	接種率 (%)	93.1	94.3	93.6	95.0	94.9

注:1) 平成18年4月1日付け予防接種法政省令の一部改正により「麻しん・風しん混合予防接種」が定期の予防接種となり、「麻しん及び風しん予防接種」は任意となった。

注:2) 平成18年6月2日付け予防接種法政省令の一部改正により、「麻しん及び風しん予防接種」が定期の予防接種に追加された。

3-5-9 日本脳炎予防接種実施状況

区 分			平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
1期	初回	1回目 接種者数	4,163	5,818	4,243	4,466	4,053
		2回目 接種者数	3,994	5,464	4,237	4,374	4,046
	追加	接種者数	4,020	3,908	4,915	4,524	4,265
	計	接種者数	12,177	15,190	13,395	13,364	12,364
2期		接種者数	1,934	3,441	3,942	4,343	4,395

注：1) 2期、3期は平成11年度より個別接種とした。

注：2) 平成18年度は、1期・2期は事実上の中止。3期は廃止となる。(H17.5.31厚生労働省通知)

注：3) H21.6月以降、新ワクチンが接種可能(I期のみ)となったが、引き続き積極的接種勧奨は中止された。(H21.6.2厚生労働省通知)

注：4) 日本脳炎予防接種は第1期のみ、積極的接種勧奨を再開し、H22年度中4歳になる者へ接種券を送付した。(H22.4.1国通知)

注：5) 日本脳炎予防接種第2期は、新ワクチン接種可能となった。また、そのための特例措置として、2期接種対象者のうち、1期末接種者へ未接種分接種券の交付を可能とした。(H22.8.27国通知)

注：6) 平成23年度中9歳、10歳になる者で第1期を未接種な者に接種勧奨をするために、接種券を送付した。(H23.3.31国通知)

注：7) 平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた者に対する日本脳炎にかかる定期の予防接種について対象者を4歳以上20歳未満の者とした。(H23.5.20予防接種施行令改正)

注：8) 平成7年4月2日から平成7年5月30日生まれ者に対して、20歳未満までの間、救済措置のため市全額負担の任意予防接種を開始した。(平成23年10月1日開始)

注：9) 平成24年度中8歳、9歳になる者で第1期を未接種な者に接種勧奨をするために、接種券を送付した。(H24.2.28国通知)

注：10) 特例対象者が平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた者から平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの生まれの者に変更となった。

注：11) 平成25年6月から、日本脳炎第1期予防接種が未接種な8歳になる者(小学2年生)と、第2期が未接種な18歳になる者(高校3年生)に接種勧奨するために接種券を送付開始

注：12) 平成28年6月から、10歳になる者(小学4年生)に第2期の接種券を送付開始

3-5-10 Hib(インフルエンザ菌b型)予防接種実施状況

区 分		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
対象者数		3,951	3,882	3,784	3,797	3,500
初回	1回目 接種者数	4,202	4,185	3,842	3,687	3,351
	2回目 接種者数	3,922	3,913	3,730	3,772	3,320
	3回目 接種者数	3,908	3,847	3,674	3,723	3,329
追加	接種者数	3,449	3,589	3,789	3,760	3,398

3-5-11 小児用肺炎球菌予防接種実施状況

区 分		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
対象者数		3,951	3,882	3,784	3,797	3,500
初回	1回目 接種者数	4,200	4,179	3,834	3,703	3,361
	2回目 接種者数	3,928	3,916	3,738	3,780	3,366
	3回目 接種者数	3,910	3,843	3,689	3,702	3,401
追加	接種者数	3,438	3,529	3,790	3,717	3,583

3-5-12 子宮頸がんワクチン予防接種実施状況

区 分		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
対象者数		-	-	-	-	-
1回目	接種者数	6	1	9	14	46
2回目	接種者数	5	2	7	14	35
3回目	接種者数	8	5	4	14	24

注:1) 平成25年7月より子宮頸がんワクチン予防接種の積極的勧奨の差し控え

3-5-13 水痘予防接種実施状況

区 分		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
対象者数		8,889	7,309	3,897	3,790	3,791
1回目	接種者数	3,999	3,842	3,790	3,790	3,486
2回目	接種者数	4,505	3,414	3,420	3,600	3,404

注:1) 平成26年10月より定期接種化

3-5-14 B型肝炎ワクチン予防接種実施状況

区 分		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
対象者数		-	3,250	3,784	3,797	3,500
1回目	接種者数	-	2,970	3,822	3,682	3,335
2回目	接種者数	-	2,625	3,727	3,779	3,340
3回目	接種者数	-	865	3,887	3,599	3,358

注:1) 平成28年10月より定期接種化

3-5-15 高齢者インフルエンザ予防接種(定期・B類)

区 分		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
個人負担金免除者	対象者	18,324	17,991	17,752	17,646	17,361
	接種者	11,607	11,667	11,147	11,370	11,409
	接種率(%)	63.3	64.8	62.8	64.4	65.7
個人負担金徴収者	対象者	96,395	98,992	100,749	102,170	103,766
	接種者	53,022	56,719	56,383	59,674	62,539
	接種率(%)	55.0	57.3	56.0	58.4	60.3
合 計	対象者	114,719	116,983	118,501	119,816	121,127
	接種者	64,629	68,386	67,530	71,044	73,948
	接種率(%)	56.3	58.5	57.0	59.3	61.0

注:1) 対象者: 65歳以上の方、または60~65歳未満で慢性高度の心・肺・腎機能等不全者

2) 負担金: 1,200円(平成18年度から)

1,400円(平成27年度から)

免除者: 生活保護世帯及び市民税非課税世帯で本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方

・22年度は生活保護及び市民税非課税世帯

(新型インフルエンザワクチン接種事業と同時実施となったため対象を拡大)

3) 接種期間 18年度:(平成18年10月21日~平成19年1月12日)

19年度:(平成19年10月20日~平成20年1月8日)

20年度:(平成20年10月21日~平成21年1月7日)

21年度:(平成21年10月21日~平成22年1月6日)

22年度:(平成22年10月1日~平成23年3月31日)

23年度:(平成23年10月21日~平成23年12月31日)

24年度:(平成24年10月15日~平成24年12月31日)

25年度:(平成25年10月15日~平成25年12月31日)

26年度:(平成26年10月15日~平成27年1月9日)

27年度:(平成27年10月15日~平成28年1月8日)

28年度:(平成28年10月17日~平成29年1月6日)

29年度:(平成29年10月16日~平成30年1月31日)

30年度:(平成30年10月15日~平成31年1月31日)

元年度:(令和元年10月15日~令和2年1月31日)

3-5-16 高齢者肺炎球菌感染症予防接種(定期・B類)

区 分		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
個人負担金免除者	対象者	3,473	3,556	3,747	3,612	2,398
	接種者	1,480	1,673	1,805	1,664	788
	接種率(%)	42.6	47.0	48.2	46.1	32.9
個人負担金徴収者	対象者	18,118	20,631	22,756	22,490	13,857
	接種者	8,128	10,488	11,616	11,475	4,469
	接種率(%)	44.9	50.8	50.8	51.0	32.3
合 計	対象者	21,591	24,187	26,503	26,102	16,255
	接種者	9,608	12,161	13,421	13,139	5,257
	接種率(%)	44.5	50.3	50.6	50.3	32.3

注:1) 平成26年10月から定期接種化

2) 対象者: 65歳以上の方、または60~65歳未満で慢性高度の心・肺・腎機能等不全者

3) 負担金: 2,600円

免除者: 生活保護世帯及び市民税非課税世帯で本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方

3-5-17 乳幼児期任意予防接種費助成実施状況

(単位:件、円)

区分	件数	金額
インフルエンザ	6,365	6,365,000
おたふくかぜ	1,438	1,438,000
B型肝炎	45	45,000
ロタウイルス	2,017	2,017,000
合計	9,865	9,865,000

助成対象者 0歳～6歳(接種日の年齢)
 助成回数 乳幼児1人につきワクチンの種類に関係なく1年度に1回限り
 (生活保護者は4ワクチンを接種した場合すべて助成。B型肝炎については、
 定期予防接種の対象者〔平成28年4月1日以降に生まれた方〕を除く)
 助成金額 1回当たり上限1,000円
 (生活保護者は全額助成)
 助成対象期間 接種日の1年後の月末まで

3-5-18 里帰り予防接種費助成実施状況

(単位:件、円)

区分	件数	金額
ヒブ	119	964,601
小児用肺炎球菌	119	1,260,774
四種混合	72	752,464
BCG	8	50,970
B型肝炎	101	581,486
合計	419	3,610,295

助成対象者 0歳児
 助成金額 全額助成(各予防接種の委託単価を上限)
 助成回数 県外で接種したものすべて
 助成対象期間 接種日の1年後の月末まで
 助成方法 償還払

第 4 章 環境と食品の衛生

- 1 . 環 境 衛 生
- 2 . 食 品 衛 生
- 3 . 狂 犬 病 予 防
- 4 . 動 物 愛 護 管 理
- 5 . と 畜 検 査
- 6 . 試 験 検 査

4-1 環境衛生

4-1 環境衛生

4-1-1 環境衛生関係施設数及び許可、確認、廃止、監視指導件数

区 分	平成 28 年 度				平成 29 年 度				平成 30 年 度				令和 元 年 度				
	施 設 数	許 可 確 認 件 数	廃 止 件 数	監 視 指 導 件 数	施 設 数	許 可 確 認 件 数	廃 止 件 数	監 視 指 導 件 数	施 設 数	許 可 確 認 件 数	廃 止 件 数	監 視 指 導 件 数	施 設 数	許 可 確 認 件 数	廃 止 件 数	監 視 指 導 件 数	
総 数	3,163	163	86	557	3,227	142	71	665	3,326	231	132	871	3,283	210	252	1,106	
旅 館	215	51	5	105	259	55	11	246	329	77	7	309	393	75	11	383	
内 訳	ホ テ ル	74	4	2	24	77	5	2	65	83	6	-	73	90	7	-	78
	旅 館	60	2	3	27	58	1	3	48	57	1	2	39	54	-	3	36
	簡 易 宿 所	81	45	-	54	124	49	6	133	189	70	5	197	249	68	8	269
住 宅 宿 泊 事 業									40	40	-	40	46	13	7	47	
公 衆 浴 場	84	2	3	50	85	2	1	52	83	1	2	54	81	2	4	73	
内 訳	普 通 浴 場	26	-	1	28	26	-	-	28	25	-	1	26	24	-	1	27
	サ ウ ナ	3	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-
	家 族 風 呂	5	-	-	-	5	-	-	-	5	-	-	-	5	-	-	-
	保 養 そ の 他	50	2	2	22	51	2	1	24	50	1	2	28	49	2	3	46
興 行 場	17	-	-	10	17	-	-	7	17	-	-	7	17	1	-	11	
内 訳	常 設	17	-	-	10	17	-	-	7	17	-	-	7	17	-	-	10
	仮 設		-		-		-		-		-			1		1	
理 容 所	491	10	7	54	490	15	7	62	440	12	62	83	435	6	11	85	
美 容 所	1,059	66	37	106	1,074	44	37	91	1,106	71	39	99	1,021	72	157	207	
ク リ ー ニ ン グ 所	389	5	25	44	388	2	3	12	382	5	11	33	339	9	52	41	
内 訳	ク リ ー ニ ン グ 所	111	1	10	39	111	-	-	10	105	2	8	30	99	-	5	31
	取 次 ぎ 所	278	4	15	5	277	2	3	2	277	3	3	3	240	9	47	10
飲 料 水 施 設	553	19	4	78	556	11	8	69	565	13	4	88	581	18	2	102	
内 訳	専 用 水 道	50	2	-	28	52	3	1	33	53	1	-	38	54	1	-	36
	簡 易 専 用 水 道	503	17	4	49	504	8	7	36	512	12	4	50	527	17	2	66
	小 規 模 受 水 槽				-				-				-				-
	井 戸 水				-				-				-				-
特 定 建 築 物	249	-	2	29	251	4	2	18	255	6	2	35	264	12	3	31	
遊 泳 プ ー ル	20	1	-	19	20	1	1	20	20	-	-	26	19	-	1	26	
温 泉 利 用 施 設	55	2	2	19	56	1	-	45	56	2	2	52	56	2	2	56	
化 製 場	3	-	-	10	3	-	-	10	3	-	-	13	3	-	-	13	
死 亡 獣 畜 取 扱 場	1	-	-	7	1	-	-	7	1	-	-	6	1	-	-	6	
畜 舎 ・ 家 き ん 舎	27	7	1	26	27	7	1	26	29	4	3	26	27	-	2	25	

注：仮設の興行場については、期間を限定しての許可確認のみなので、施設数に集計せず、許可確認件数にのみ計上

4-1-2 環境衛生関係等苦情処理相談件数

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
総数	129	114	84	77
営業施設の不潔	7	8	6	2
畜鶏舎の不潔・悪臭	-	-	-	-
排水路の不備、不潔	2	1	2	1
飲料水の管理不備	1	3	0	-
そ族・昆虫の苦情及び相談	96	80	52	42
その他	23	22	24	32

4-1-3 特定建築物調査指導状況

区分	平成28年度						平成29年度						平成30年度						令和元年度										
	新規届出数	廃止件数	施設数	立入検査回数	処分件数		新規届出数	廃止件数	施設数	立入検査回数	処分件数		新規届出数	廃止件数	施設数	立入検査回数	処分件数		新規届出数	廃止件数	施設数	立入検査回数	処分件数						
					改善命令	使用禁止・制限					改善命令	使用禁止・制限					改善命令	使用禁止・制限					改善命令	使用禁止・制限					
総数(再掲を除く)	-	2	249	29	-	-	26	4	2	251	18	-	-	11	6	2	255	35	-	-	32	12	3	264	31	-	-	31	
特定建築物	興行場	-	-	5	4	-	-	4	-	-	5	1	-	-	1	-	-	5	-	-	-	-	-	5	2	-	-	2	
	百貨店	-	-	13	1	-	-	1	-	-	13	2	-	-	1	-	-	13	4	-	-	4	-	-	13	3	-	-	3
	店舗	-	1	44	4	-	-	4	-	1	43	1	-	-	-	1	-	44	4	-	-	4	-	-	44	11	-	-	11
	事務所	-	1	98	12	-	-	11	2	1	99	1	-	-	1	-	-	99	1	-	-	-	2	1	100	-	-	-	
	学校	-	-	23	-	-	-	-	-	-	23	1	-	-	-	-	-	22	1	-	-	1	-	-	22	3	-	-	3
	旅館	-	-	40	6	-	-	4	2	-	42	10	-	-	7	5	-	47	22	-	-	21	9	-	56	9	-	-	9
	その他の特定建築物	-	-	26	2	-	-	2	-	-	26	2	-	-	1	-	2	25	3	-	-	2	1	2	24	3	-	-	3
再掲	もつばら事務所の用途に供される特定建築物	-	-	42	4	-	-	4	1	-	43	1	-	-	1	-	-	42	1	-	-	-	2	-	44	-	-	-	

4-2 食品衛生

飲食に起因する衛生上の危害防止のため、食品営業施設等の監視指導並びに食品・食品添加物・残留農薬・抗生抗菌性物質・環境汚染物質等の収去検査及びそれらに対する指導、また不良食品等に関する市民からの相談

や食中毒の処理を行った。さらに食品営業の許可・届出、衛生教育に関して広汎な業務を行い、市民の食生活の安全に努めた。

4-2-1 許可を要する食品関係営業施設数、調査監視指導延施設数及び行政処分件数

(令和元年度)

区分	総数	飲食店営業				菓子(パンを含む)製造業	乳処理業	乳製品製造業	集乳業	魚介類販売業	魚介類せり売り営業	魚肉ねり製品製造業	食品の冷凍又は冷蔵業	缶詰・びん詰め食品製造業 (左記・右記以外)	喫茶店営業	あん類製造業	アイスクリーム類製造業	乳類販売業	食肉処理業	食肉販売業	食肉製品製造業	乳酸菌飲料製造業	食用油脂製造業	マーガリン又はマヨネーズ製造業	みそ製造業	醤油製造業	ソース類製造業	酒類製造業	豆腐製造業	納豆製造業	めん類製造業	そうざい製造業	添加物(法第7条第1項の規定により規格が定められた物に限る)製造業	清涼飲料水製造業	氷雪製造業	氷雪販売業		
		一般食堂・レストラン等	仕出し屋・弁当屋	旅館	その他																																	
施設数	28年度	11,105	3,807	240	110	2,258	786	1	5	-	537	4	15	47	19	1,256	6	144	991	19	527	7	1	6	1	21	28	16	4	24	-	23	172	4	13	5	8	
	29年度	10,946	3,786	237	111	2,211	828	1	5	-	567	4	15	50	20	1,137	6	153	930	19	529	9	1	4	1	21	27	19	5	22	-	25	174	4	12	5	8	
	30年度	11,091	3,846	238	116	2,302	905	1	6	-	569	4	13	52	19	1,062	6	163	890	19	532	10	1	5	1	20	24	18	7	22	-	28	183	4	14	5	6	
総数	施設数(令和元年度末現在)	10,833	3,792	241	114	2,260	918	1	6	-	561	4	16	52	22	927	6	166	845	18	534	10	1	5	1	20	23	19	7	20	-	27	187	4	15	5	6	
	継続	1,442	521	32	23	255	88	-	2	-	63	2	4	7	3	147	-	12	135	6	84	2	-	-	9	-	1	1	6	-	5	32	-	-	-	2		
	新規	951	322	23	5	256	97	-	-	-	44	-	3	3	6	39	-	29	53	-	48	1	-	-	3	-	1	-	-	-	-	13	-	5	-	-		
	廃業	1,209	376	20	7	298	84	-	-	-	52	-	-	3	3	174	-	26	98	1	46	1	-	-	3	1	-	-	2	-	1	9	-	4	-	-		
	監視指導施設数	5,256	984	141	44	577	440	2	9	-	1,029	98	25	32	23	224	2	120	223	12	1,038	19	2	3	-	11	6	12	4	16	-	8	128	-	21	2	1	
行政処分件数	告発	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	営業禁止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	営業停止	7	6	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	改善命令	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	廃棄命令	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	回収	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他(始末書等)	18	6	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	違反	腐敗・変質	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	細菌汚染・カビ発生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	添加物の不正使用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
施設基準	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
規格基準	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
表示違反	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無許可営業	18	6	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他	7	6	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

4-2-2 許可を要しない食品関係営業施設数、調査監視指導延施設数および行政処分件数

区分	総数	給食施設				乳さく取業	食品製造業	野菜・果物販売業	そうざい販売業	菓子（パンを含む）販売業	食品販売業（左記以外）	添加物（法第7条第1項以外の）製造業	添加物販売業	氷雪採取業	器具・容器・包装・おもちゃの製造業又は販売業	
		学校	病院・診療所	事業所	その他											
施設数	28年度	3,439	31	64	-	256	-	352	533	469	634	671	15	123	-	291
	29年度	3,378	35	62	-	218	-	310	538	472	639	671	15	124	-	294
	30年度	3,353	33	54	-	256	-	401	507	441	598	651	22	116	-	274
総数	施設数 (令和元年度末現在)	3,203	33	54	-	261	-	401	484	421	569	587	19	112	-	262
	監視指導施設数	2,237	33	53	-	57	-	18	966	402	352	142	2	106	-	106
行政処分内容	告発	-														
	営業停止	-														
	改善命令	-														
	廃棄命令	-														
	回収	-														
	その他(始末書等)	-														
	腐敗・変質	-														
	細菌汚染・カビ発生	-														
	添加物の不正使用	-														
	施設基準	-														
	規格基準	-														
	表示違反	-														
	無許可営業	-														
その他	-															

4-2-3 保健所が行った食品等の収去検体数

区分	平成28年度中	平成29年度中	平成30年度中	令和元年度中	牛乳等	加工乳類	食品				魚介類	肉類	乳製品	含乳食品(マーガリンを除く)	アイスクリーム類・氷菓	穀類及びその加工品	野菜・果物及びその加工品	菓子類	清涼飲料水	酒類	氷雪	缶詰・びん詰食品	その他食品	器具及び容器包装おもちゃ	その他(食品以外)
							無加熱	加凍後	凍結直後に	加凍後															
収去検体数	830	883	1,004	654	4	99	3	2	1		16	355	4		7	98	38	6			5	11		5	
不適検体数	1	1	0	7		3					1						2					1			
検査総数	20,930	24,682	29,413	21,653	332	426	6	4	2	-	104	2,460	12	-	21	17,945	181	18	-	-	33	67	-	42	
一般細菌数	309	349	474	176	2	79	3	2	1		13	13			7	12	35					9			
大腸菌群	89	122	142	50	2		3	2			12	2	4			2	12	6				5			
E. coli	265	279	454	149		79			1		1	14			7	10	33					4			
腸管出血性大腸菌O157	-	-	-	-																					
ノロウイルス	16	29	131	29		29																			
食中毒菌	634	808	789	266		79					13	50			7	28	55					34			
コレラ菌	-	-	-	-																					
合成保存料	166	188	157	122							39	24				36	11					9	3		
合成着色料	52	53	53	34							13	8				8	1					3	1		
合成甘味料	41	54	43	62							13					27	18					3	1		
漂白剤	11	9	14	8												5						1	2		
発色剤	16	16	16	9								8										1			
酸化防止剤	-	-	-	40													16					16	8		
品質保持剤	-	-	-	-																					
防かび剤	56	56	60	72												72									
細菌以外の乳の規格基準	32	26	20	16	8								8												
残留農薬	18,951	22,374	26,784	19,835	320									1,770		17,745									
抗菌性物質・抗生物質	220	231	779	677		110								567											
重金属	22	22	22	27														12						15	
水銀・P C B	20	20	20	20		20																			
有機スズ化合物	30	30	30	30		30																			
その他	-	16	15	31																				27	

注)食中毒・苦情の件数は除く

4-2-4 年次別食中毒発生数

区 分	発 生 件 数	患 者 数	死 者 数
22年度	7	115	-
23年度	4	362	-
24年度	8	235	-
25年度	3	58	-
26年度	1	34	-
27年度	9	302	-
28年度	5	56	-
29年度	1	1	-
30年度	4	65	-
令和元年度	8	111	-

4-2-5 令和元年度食中毒発生状況

発生数 8件 患者数 111名

番号	発 生 年 月 日	発 生 所	摂 食 者 数	患 者 数	死 者 数	原 因 食 品	病 原 物 質	原 因 施 設	摂 食 場 所	調 理 場 所
1	3月30日	金沢市 他	88	28	-	3月29日、30日 に提供した食事	ノロウイルス	飲食店営業 焼肉	原因施設 と同じ	原因施設 と同じ
2	5月12日	金沢市 他	27	13	-	5月11日に提供 した食事	ノロウイルス	飲食店営業 料理店	原因施設 と同じ	原因施設 と同じ
3	8月30日	金沢市	68	3	-	8月27日に提供 した食事	カンピロバクター	飲食店営業 料理店	原因施設 と同じ	原因施設 と同じ
4	10月6日	金沢市	2	2	-	クサウラベニタケ (推定)	植物性自然毒	家庭	家庭	家庭
5	10月15日	金沢市 他	不明	8	-	10月12日及び 13日に提供した 食事	カンピロバクター	飲食店営業 料理店	原因施設 と同じ	原因施設 と同じ
6	12月20日	金沢市 他	不明	55	-	12月19日から 23日に提供した 食事	ノロウイルス	飲食店営業 すし屋	原因施設 と同じ	原因施設 と同じ
7	1月15日	金沢市	9	1	-	1月14日に提供 した食事	アニサキス	飲食店営業 料理店	原因施設 と同じ	原因施設 と同じ
8	3月7日	金沢市	384	1	-	3月7日に提供 した食事	アニサキス	飲食店営業 すし屋	原因施設 と同じ	原因施設 と同じ

4-2-6 年次別食品衛生関係苦情処理相談件数

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
総 数	138	113	92	97	64
異物混入（虫体以外）	19	15	7	12	6
異物混入（虫体）	8	5	1	7	3
カビ発生	3	-	1	2	-
腐敗・変敗	4	1	2	-	1
食品取扱い施設の苦情	19	22	15	13	11
表 示	6	2	3	5	-
有 症 苦 情	50	47	35	34	28
そ の 他	29	21	28	24	15

4-2-7 金沢市中央卸売市場の食品衛生

金沢市中央卸売市場に入荷する生鮮食品及び加工品に対する監視指導、並びに検査を実施し、不良食品の排除に努めるとともに食品の安全確保に努めた。

4-2-7-a 金沢市中央卸売市場施設・監視件数(再掲)

業 種	対象施設数	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	
		27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	
許 可 業 種	飲食店営業	16	22	22	51	27	27
	魚介類せり売業	2	90	112	100	100	98
	魚介類販売業	22	771	1,021	877	828	792
	食肉販売業	23	821	1,076	933	877	845
	そうざい製造業	5	6	5	16	13	32
	その他の食品製造業 及びその他の許可業種	11	19	14	37	16	15
	計	79	1,729	2,250	2,014	1,861	1,809
許 可 不 要 業 種	野菜・果実販売業	22	744	1,010	907	866	860
	菓子販売業	6	253	338	305	272	246
	そうざい販売業	7	357	395	359	322	296
	その他の食品販売業 及びその他の販売業	56	1,291	1,759	1,559	1,468	36
	計	91	2,645	3,502	3,130	2,928	1,438
合 計	170	4,374	5,752	5,144	4,789	3,247	

4-2-7-b 保健所が市場で行った食品等の取去検体数(再掲)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度中	牛乳	加工乳等	魚介類	冷凍食品				魚介類加工品	肉卵類及びその加工品	乳製品	乳類加工品	アイスクリーム類・氷菓	穀類及びその加工品	野菜類果物及びその加工品	菓子類	清涼飲料水	酒精飲料	氷雪	缶詰・びん詰食品	その他食品	食品添加物	器具及び容器包装おもちゃ	その他(食品以外)
								無加熱摂取冷凍食品	加熱後直前に加熱された食品	凍結後直前に未加熱の食品	生食用冷凍鮮魚介類																
取去検体数	156	161	142	120			61										59										
不適検体数	-	-	-	3			3																				
検査総数	13,147	16,254	19,606	14,014	-	-	292	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13,722	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一般細菌数	48	52	36	41			41																				
大腸菌群	-	-	-	-																							
E.coli	48	52	36	41			41																				
腸管出血性大腸菌O157	-	-	-	-																							
ノロウイルス	6	11	10	9			9																				
食中毒菌	49	52	36	41			41																				
コレラ菌	-	-	-	-																							
合成保存料	-	-	-	-																							
合成着色料	-	-	-	-																							
合成甘味料	-	-	-	-																							
漂白剤	-	-	-	-																							
発色剤	-	-	-	-																							
酸化防止剤	-	-	-	-																							
品質保持剤	-	-	-	-																							
防かび剤	56	56	60	72													72										
細菌以外の乳の規格基準	-	-	-	-																							
残留農薬	12,670	15,750	19,180	13,650													13,650										
抗菌性物質・抗生物質	220	231	198	110			110																				
重金属	-	-	-	-																							
水銀・PCB	20	20	20	20			20																				
有機スズ化合物	30	30	30	30			30																				
その他	-	-	-	-																							

4-3 狂犬病予防

4-3-1 狂犬病予防〔登録・予防注射・捕獲件数等〕

区 分	登 録 件 数	予 防 注 射 件 数	野犬等捕獲・ 不用犬引取数			返 還 数	譲 渡 数	処 分 数	咬 傷 発 生 件 数
			総 数	野 犬 等 捕 獲 数	不 用 犬 引 取 数				
平成27年度	18,052	13,532	42	37	5	34	4	4	8
平成28年度	18,143	13,675	35	31	4	26	7	2	11
平成29年度	18,099	13,545	26	20	6	16	4	1	9
平成30年度	17,408	13,509	11	11	-	6	5	-	11
令和元年度	17,342	13,357	9	9	-	7	4	-	8

4-4 動物愛護管理

4-4-1 猫の保護・引取り及び譲渡等

区 分	負傷猫の保護数	引取り数	返還数	譲渡数	処へ分～内頭は子数猫	
平成27年度	47	117	3	90	72 (53)	差は繰り越し分
平成28年度	17	83	2	64	31 (22)	差は繰り越し分
平成29年度	23	34	1	33	17 (6)	差は繰り越し分
平成30年度	47	2	7	25	27 (7)	差は繰り越し分
令和元年度	99	17	1	77	37 (28)	差は繰り越し分

注：猫の捕獲は行っていません。

4-4-2 動物取扱業登録数と監視件数

	施設数	販売	保管	貸出し	訓練	展示	監視件数
平成27年度	101	47	67	2	14	5	88
平成28年度	107	50	68	3	14	9	119
平成29年度	109	48	77	6	13	12	119
平成30年度	109	48	77	4	11	11	133
令和元年度	111	47	78	3	12	11	112

4-5 と畜検査

4-5-1 月別と畜検査頭数

(単位:頭)

年 度	牛				馬	豚	こうし	め ん 山 羊	合 計
	和 牛 ¹⁾	乳 牛 ²⁾	その他 ³⁾	計					
平成31年4月	192	243	87	522	-	3,455	1	-	3,978
令和元年5月	160	191	102	453	-	3,645	-	-	4,098
6月	152	186	93	431	-	3,070	-	-	3,501
7月	197	183	86	466	-	3,512	-	-	3,978
8月	204	191	117	512	-	2,942	-	-	3,454
9月	85	195	98	378	-	2,921	1	-	3,300
10月	150	228	113	491	-	3,463	-	13	3,967
11月	269	200	115	584	-	3,870	-	5	4,459
12月	172	181	121	474	-	3,660	1	-	4,135
令和2年1月	151	196	111	458	-	3,568	1	-	4,027
2月	139	174	92	405	-	2,984	-	-	3,389
3月	132	197	92	421	-	3,064	-	-	3,485
計	2,003	2,365	1,227	5,595	-	40,154	4	18	45,771

注: 1)和 牛:黒毛、褐毛、日本短角等の肉用牛

2)乳 牛:主としてホルスタイン系の乳用牛

3)その他:交雑種及び輸入牛等

4-5-2 過去5年間のと畜検査頭数の推移

(単位:頭)

年 度	牛	豚	そ の 他 *	合 計
平成27	6,271	48,768	11	55,050
平成28	6,073	48,451	17	54,541
平成29	5,654	46,579	22	52,255
平成30	5,611	44,916	19	50,546
令和元	5,595	40,154	22	45,771

注: *その他:馬、こうし及びめん山羊

4-5-3 獣畜のとさつ解体禁止又は廃棄したもの原因

令和元年度（単位：頭）

と畜場内 と畜検査頭数		牛			馬			豚			こうし			めん山羊			
		5,595						-			40,154			4			18
区 分		禁 止	全 部 廃 棄	一 部 廃 棄	禁 止	全 部 廃 棄	一 部 廃 棄	禁 止	全 部 廃 棄	一 部 廃 棄	禁 止	全 部 廃 棄	一 部 廃 棄	禁 止	全 部 廃 棄	一 部 廃 棄	
処分実頭数		-	87	4,267	-	-	-	-	41	24,254	-	-	4	-	-	3	
細菌病	炭 疽	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	
	豚 丹 毒	/	/	/	/	/	/	-	15	/	/	/	/	/	/	/	
	サルモネラ病	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	
	結 核 病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ブルセラ病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	破 傷 風	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	
	放 線 菌 病	/	-	4	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	-	-	-	
ウイルス	豚 コレラ	/	/	/	/	/	/	-	-	/	/	/	/	/	/	/	
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
原虫	トキソプラズマ病	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
寄生虫	のう虫病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ジストマ病	/	-	4	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	
	そ の 他	-	-	1	-	-	-	-	-	349	-	-	-	-	-	-	
その他の疾病	膿 毒 症	-	4	/	-	-	/	-	10	/	-	-	/	-	-	/	
	敗 血 症	-	5	/	-	-	/	-	4	/	-	-	/	-	-	/	
	尿 毒 症	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	
	黄 疸	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	水 腫	-	63	462	-	-	-	-	8	108	-	-	-	-	-	-	
	腫 瘍	-	1	11	-	-	-	-	4	11	-	-	-	-	-	-	
	中 毒 諸 症	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	-	-	/	
	炎症・汚染	/	-	3,623	/	-	-	/	-	24,099	/	-	4	/	-	3	
	変性・萎縮	/	-	1,927	/	-	-	/	-	192	/	-	2	/	-	-	
	そ の 他	-	13	205	-	-	-	-	-	405	-	-	-	-	-	-	
合 計		-	87	6,237	-	-	-	-	41	25,189	-	-	6	-	-	3	

4-5-4 牛海綿状脳症(BSE)スクリーニング検査状況

BSEスクリーニング検査は、平成13年10月18日より開始され、平成25年6月30日まで全頭を対象とした検査を行ってきたが、厚生労働省関係牛海綿状脳症対策特別措置法施行規則の一部改正(平成25年厚生労働省令第77号)により、BSE検査の対象月齢が見直された。

同施行規則一部改正に伴い、平成25年7月1日より48月齢を超える牛のみを対象としたBSEスクリーニング検査を実施していたが、平成29年4月1日より健康牛を対象とした当該検査は廃止された。

(単位:頭)

年 度	と畜頭数	検査頭数	検査率
平成31年4月	522	-	0.0%
令和元年5月	453	-	0.0%
6月	431	1	0.2%
7月	466	2	0.4%
8月	512	-	0.0%
9月	378	2	0.5%
10月	491	1	0.2%
11月	584	-	0.0%
12月	474	-	0.0%
令和2年1月	458	-	0.0%
2月	405	-	0.0%
3月	421	-	0.0%
計	5,595	6	0.1%

4-6 試験検査

4-6-1 検査の種類別・検査件数

区分	感染症検査数	食中毒等検査数	結核検査数	HIV検査数	寄生虫等検査数	食品検査数	水質検査数	大気検査数	一般環境検査数	環境その他検査数	家庭用品検査数	健康食品	健康調査	計
平成28年度	97	298	180	473	-	634	279	85	378	76	23	-	-	2,523
平成29年度	104	304	262	422	-	635	299	110	369	84	32	-	-	2,621
平成30年度	175	113	244	401	-	662	246	128	404	73	-	-	14	2,460
令和元年度	81	247	154	396	-	557	253	156	343	84	-	-	-	2,271

内 訳

(感染症検査)

区分	検体数	項目数	赤痢	腸チフス	パラチフス	コレラ	腸管出血性大腸菌	ノロウイルス	その他
3類感染症	68	68	5	-	2	-	61	/	/
4,5類感染症	13	18	/	/	/	/	/	7	11
合計	81	86	5	-	2	-	61	7	11

(食中毒・苦情等に伴う検査)

区分	検体数	検体数内訳		項目数	項目数内訳							
		糞便	食品等		サルモネラ	腸炎ビブリオ	腸管出血性大腸菌	黄色ブドウ球菌	ノロウイルス	その他	理化学検査	
食中毒・苦情	細菌	176	98	78	1,132	125	125	125	125	111	521	/
	理化学	-	-	-	-	/	/	/	/	/	/	/
行幸啓	細菌	71	45	26	304	12	12	57	12	-	211	/
	理化学	-	-	-	-	/	/	/	/	/	/	-
合計	247	143	104	1,436	137	137	182	137	111	732	-	

(臨床学的検査)

区 分	結核検査	HIV	ふん便検査 寄生虫等
平成28年 度	180	473	-
平成29年 度	262	422	-
平成30年 度	244	401	-
令和元年 度	154	396	-

(その他)

区 分	食 品 検 査		水 質 検 査				大 気 検 査	一 般 環 境				環 境 検 査 そ の 他	家 庭 用 品 検 査	健 康 食 品	健 康 調 査
	細 菌	理 化 学	飲 料 水		下 水 ・ 事 業 所 排 水 等		酸 性 雨 ・ 有 害 大 気 等	浴 場 水		河 川 ・ 地 下 水 等					
			細 菌	理 化 学	細 菌	理 化 学		理 化 学	細 菌	理 化 学	細 菌				
平成28年 度	454	210	-	-	68	279	85	45	21	-	333	76	23	-	-
平成29年 度	448	218	-	-	65	299	110	45	29	-	324	84	32	-	-
平成30年 度	486	207	-	-	60	246	128	65	22	-	339	73	-	-	14
令和元年 度	428	159	-	-	62	253	156	49	25	-	294	84	-	-	-

(細菌・理化学重複) 30

0

62

25

0

第 5 章 医 事 藥 事

5-1-1 医療施設及び病床数

令和2年3月31日現在

区 分	施設数	病 床 数					
		総 数	一 般	精 神 ^{※1}	結 核 ^{※2}	療 養	感 染 症 ^{※3}
平成 26 年度	685	10,142	5,557	2,180	25	2,374	6
平成 27 年度	679	10,069	5,484	2,180	25	2,374	6
平成 28 年度	684	10,065	5,481	2,180	25	2,374	6
平成 29 年度	690	10,024	5,444	2,173	25	2,374	8
平成 30 年度	693	9,842	5,438	2,173	25	2,198	8
令和 元 年度	684	9,731	5,396	2,142	25	2,160	8
病 院	44	9,331	5,012	2,142	25	2,144	8
国 立	4	1,950	1,862	88	-	-	-
県 立	1	630	628	-	-	-	2
市 立	1	306	275	-	25	-	6
日 赤	1	262	262	-	-	-	-
済 生 会	1	260	260	-	-	-	-
全国社会保険協会連合会	-	-	-	-	-	-	-
共済組合及び連合会	1	125	125	-	-	-	-
法 人	35	5,798	1,600	2,054	-	2,144	-
個 人	-	-	-	-	-	-	-
一 般 診 療 所	414	400	384	-	-	16	-
有 床	30	400	384	-	-	16	-
無 床	384	-	-	-	-	-	-
歯 科 診 療 所	226	-	-	-	-	-	-

※1:精神科病床のみの病院 7、精神科病床を有する病院 3

※2:結核病床を有する病院(金沢市立病院)

※3:第一種感染症指定医療機関(石川県立中央病院)第二種感染症指定医療機関(金沢市立病院)

5-1-2 その他の施設

令和2年3月31日現在

区 分	施 設 数
助 産 所	21 ※
歯 科 技 工 所	68
施術所(あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう)	351 ※
施 術 所 (柔 道 整 復)	207
衛 生 検 査 所	11

※出張專業を含む

5-1-3 病院医療従事者数

区 分	医 師		歯 科 医 師		薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	看 護 業 務 補 助 者	理 学 療 法 士 (P T)	作 業 療 法 士 (O T)	視 能 訓 練 士	言 語 聴 覚 士
	常 勤	非 常 勤 (常 勤 換 算)	常 勤	非 常 勤 (常 勤 換 算)										
病院合計	1,107	258.5	21	4.1	301	60	128	5,333	569	979.5	369.6	222.2	30.9	66.8

注：1) 平成29年10月1日医療施設静態調査による。

今回から、調査方法が病院報告より3年に1回の医療施設静態調査(次回調査は令和2年予定)に変更

2) 医師、歯科医師「常勤」は人数、「非常勤」は常勤換算した人数、薬剤師・保健師・助産師・看護師・准看護師は「常勤・非常勤」の実人員数、前記以外の従事者は常勤換算した人数

5-1-4 立入検査

医療施設等(衛生検査所を含む)に定められた人員、構造設備等を有し、適切な管理がなされているか否かについて立入検査を実施する。

(令和元年度)

	対 象 施 設 数	立 入 検 査
病 院	44	43
一 般 診 療 所 (有 床)	30	10
一 般 診 療 所 (無 床)	384	7
歯 科 診 療 所	226	1
助 産 所	21 ※	-
歯 科 技 工 所	68	-
施 術 所 (あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう)	351 ※	2
施 術 所 (柔 道 整 復)	207	-
衛 生 検 査 所	11	5

※出張專業を含む

義肢装具士	歯科衛生士	歯科技工士	診療放射線技師	診療X線技師	臨検	床査	臨床工学技士	マッサージ師	柔道整復師	管理栄養士	栄養士	精神保健福祉士	社会福祉士	介護福祉士	保育士	その他の技術員	医療社会事業従事者	事務職員	その他の職員
					臨床検査技師	衛生検査技師													
-	18.3	4.0	246.7	-	305.5	2.0	88.6	16.0	28.0	128.3	37.5	78.0	70.0	393.7	52.4	141.6	37.6	962.2	317.2

5-1-5 薬事業務

区分	平成28年度						平成29年度						平成30年度						令和元年度									
	許可施設数	継続許可	新規許可	廃止	監視件数	違反件数	行政処分件数	許可施設数	継続許可	新規許可	廃止	監視件数	違反件数	行政処分件数	許可施設数	継続許可	新規許可	廃止	監視件数	違反件数	行政処分件数	許可施設数	継続許可	新規許可	廃止	監視件数	違反件数	行政処分件数
一般販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特例販売業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
店舗販売業	123	15	7	5	23	5	-	123	18	8	7	29	13	-	122	10	5	6	50	10	-	115	1	6	13	31	8	-
薬局	220	26	16	6	51	23	-	228	39	16	10	66	39	-	230	17	14	12	80	28	-	231	28	15	14	62	35	-
高度医療器械等販売業	476	139	51	40	178	37	-	466	42	42	51	70	24	-	469	37	36	33	83	24	-	461	42	30	38	77	28	-

5-1-6 毒物劇物販売業監視業務

区分	平成28年度						平成29年度						平成30年度						令和元年度									
	登録施設数	継続登録	新規登録	廃止	監視件数	違反件数	行政処分件数	登録施設数	継続登録	新規登録	廃止	監視件数	違反件数	行政処分件数	登録施設数	継続登録	新規登録	廃止	監視件数	違反件数	行政処分件数	登録施設数	継続登録	新規登録	廃止	監視件数	違反件数	行政処分件数
一般販売業	294	72	17	19	70	28	-	285	44	10	24	49	14	-	294	47	23	14	66	19	-	290	20	12	16	34	16	-
農薬目販売業	26	8	-	1	11	1	-	26	4	1	1	6	-	-	25	7	-	1	10	1	-	25	2	-	-	5	-	-
特定目販売業	7	1	-	1	2	1	-	8	1	1	-	1	1	-	6	3	-	2	4	3	-	6	-	-	-	-	-	-
電気めつき事業	7	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	7	4	-	7	-	-	-	-	-	-
毒物劇物運送事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

5-1-7 医療に関する相談事業

平成15年8月から専用電話による、医療相談窓口を開設。
 医療に関する市民の相談や苦情に対応し、医療機関への情報提供・助言等を実施することにより、医療の安全と信頼を高めるとともに、医療機関における患者サービスの向上を図る。
 事業の適切な運営確保のため、医療安全支援事業推進協議会を設置。

5-1-7-a 相談件数・時間

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
方法別	総件数	203	263	291	248
	電話	195	251	280	238
	面接	7	12	11	10
	文書	1	-	-	-
相談時間(分)	電話(平均)	19	14.2	12.7	12.2
	面接(平均)	53	43.4	35.9	28.4

5-1-7-b 相談内容

(令和元年度)

区 分	件 数
医療行為・医療内容	58
コミュニケーションに関すること	28
医療機関等の施設基準	4
医療情報の取り扱い	12
うち、カルテ開示	3
うち、セカンドオピニオン	2
うち、診断書等の文書	6
医療機関等の紹介、案内	53
医療費(診療報酬等)	15
医療知識を問うもの	50
うち、健康や病気に関すること	43
うち、薬(品)に関すること	2
うち、医療・介護・福祉制度に関すること	5
その他	28
計	248

5-1-7-c 相談者

(令和元年度)

区 分	件 数
本人	156
家族等	75
その他	17
計	248

5-1-7-d 対応等

(令和元年度)

区 分	件 数
立入検査	-
医療機関へ情報提供	4
関係機関連絡	1
計	5

保健衛生関係年表

年	月	事	項	
明治	22	4	市制施行、面積10.40km ² 、人口94,209人	
	33	3	伝染病隔離所設置(桃島町地内)	
		5	野田山墓地市営となる	
	35	2	伝染病隔離所を市立桜木病院に改称、茶島1の小路地内に設置(伝染病発生時のみ開設)	
		4	市立桜木病院(伝染病院)常時開設となる	
	40	10	火葬場市営となる(泉・長田・談議所の各火葬場)	
	44	9	市営と畜場開設(仙人町地内)	
	大正	6	5	市立桜木病院で結核患者の診療を開始
		15	8	市談議所火葬場(重油)開所、長田火葬場廃止
	昭和	3	4	市立金沢病院開院(寺町1丁目地内)病床69床
4			10	西泉火葬場開所
5		6	市営と畜場建設(市内仙人町から石川郡押野村太郎田地内に移転)	
		19	10	石川県金沢健康相談所、健康保険相談所、簡易保険相談所の三者が合併し、石川県金沢保健所を開設(金沢市殿町65番地)
23		4	優性保護法により優性保護相談所開設	
		5	金沢市産院設置(本多町3丁目地内)病床50床	
9		9	保健所法改正に伴い金沢市は政令市となり、石川県金沢保健所が金沢市に移管(金沢市保健所開設)	
		24	8	石川県成年健康調査条例により成年健康調査開始
25		4	市立金沢病院を金沢市民病院に改称、市立桜木病院を市民病院附属伝染病院に改める	
26		12	金沢市結核診査協議会設置	
29		3	金沢市保健所運営協議会設置	
30		6	周辺町村の金沢市編入による所管区域の広がり(303.76km ²)と30万人近くなった人口に対処し、あらたに金沢市中央保健所を開設(金沢市下本多町6番丁22番地)	
		7	7	金沢市保健所を殿町保健所に名称変更 金沢市産院を市民病院附属産院に改称
32		5	殿町保健所を彦三町2丁目12番12号に移転し、殿町保健所を彦三保健所に名称変更	
34		5	金沢市簡易水道補助事業開始	
		8	8	市民病院を総合病院金沢市立病院と改称し、平和町3丁目7番3号の現在地に移転、診療開始(病床200床) 市営と畜場完成(7,591m ²)
36		4	保健所法により3歳児健康診査事業開始、併せてツベルクリン注射、BCG予防接種実施 百日咳、ジフテリア定期予防接種実施 ポリオ定期予防接種実施(有料) 厚生部を衛生部に改組	
		5	5	金沢市立加賀朝日町診療所開設
37		4	成人病相談開始	
39		4	衛生課に予防係を設置(2係→3係) 市立病院に地方公営企業法財務規定等の一部適用	
	40	4	環境食品係を環境衛生係の2係に分離	
40	6	伝染病床80床となる		
	8	8	母子保健法の制定 精神衛生法改正	
41	4	4	金石町火葬場廃止(750.41m ²)	
	12	12	栗崎町火葬場廃止(654.54m ²)	
42	4	4	BCG予防接種の実施方式が皮内注射から管針(ハンコ方式)に変更	
	9	9	大野町火葬場廃止(99.00m ²)	

年・月	事	項
昭和 45	4	保健所の機構改革により一室2課(事務室、保健予防課、生活環境課)設置
	46	4 機構改革により公害センターを設置、公害対策課(調査係、監視指導係)、検査課の2課をおく 休日急病診療医制度補助事業開始 結核予防法による一般住民結核検診に併せて循環器検診開始 腸チフス・パラチフス定期予防接種廃止
	7	奥卯辰山墓地公園開設
47	4	4 心臓病治療費助成事業開始(50,000円/1人) 3歳児健診における自閉症問診票調査事業開始 ポリオ定期予防接種無料化
48	4	4 乳児医療費助成事業開始 妊婦・3歳未満児健康診査事業開始 金沢・健康を守る市民の会補助事業開始 保健所事務室を庶務課に、生活環境課を衛生指導課にそれぞれ改称 妊婦・乳幼児健康診査を開始、医療機関に委託 母子健康手帳に母子保健制度のお知らせ欄を新設、妊婦・出生連絡票、乳児医療証及び妊産婦、乳幼児健康診査表を綴り込むなど改訂
	6	金沢市役所支所・出張所に保健ステーション開設
	7	乳児医療費助成事業中、外国人登録法第4条に登録されている乳児を追加
12		金沢市公衆浴場施設整備資金利子補給事業開始
49	3	3 泉野保健所・公害センター合同庁舎落成(中央保健所から泉野保健所に名称変更) 結核予防法の一部改正により、児童生徒の定期健康診断回数を削減
	4	産婦健康診査を開始、医療機関に委託
	10	大腿四頭筋短縮症検診実施
	11	畜犬センターを長田町より高柳町10-9へ新築移転
50	4	4 身体障害児療育指導事業として肢体相談ならびに心臓相談開始 特定疾患の治療に要する経費の一部助成支給基準(内規)に基づき、同疾患の助成事業開始
51	2	痘そう予防接種廃止
	3	金沢市上水道普及補助事業開始
	4	金沢市不良排水溝改良費補助事業開始 「老人入浴デー」事業補助開始
51	4	4 発達遅滞児対策として7ヵ月アンケート送付と健診事業開始 精神衛生法により精神衛生相談開始 精神患者クラブ事業開始(彦三保健所)
52	4	4 子宮がん車検診事業開始
	10	予防接種法により風疹予防接種開始(対象は中学3年女子) 身体障害児療育指導事業として聴覚相談開始
	12	先天代謝異常スクリーニング検査事業開始
53	1	1 1歳6ヵ月児健康診査事業開始 「金沢市健康体系基本構想・金沢市立病院の発展構想」について、金沢市健康体系懇談会より報告

年・月	事	項
昭和 53	4	金沢市保健審議会設置 元町保健所新築移転(彦三保健所から元町保健所に名称変更) 休日歯科診療医制度補助事業開始 休日保険薬局制度補助事業開始 泉野保健所に結核成人病対策室を設置 在宅ねたきり老人訪問指導事業開始 ダウン症相談事業開始(泉野保健所)
	9	石川県金沢食肉流通センター開設(54, 249㎡)
54	2	風疹予防接種対象を中学2年女子に変更 新予防接種法により麻疹予防接種開始
	3	五郎島町火葬場廃止(19㎡)
	4	石川県金沢食肉流通センターの検査部門を元町保健所衛生指導課の所轄とする
	5	公害センターに大気汚染監視オンラインシステムを導入
	7	初の“光化学スモッグ注意報”発令
	11	金沢市保健審議会委員数増員(10名→15名)
55	4	元町保健所衛生指導課に、と畜検査業務を担当する食肉検査室を設置 財団法人金沢総合健康センター設立 母子保健法により3か月児健康診査事業開始、併せてツベルクリン注射・BCG予防接種実施
	6	金沢市公衆浴場太陽熱利用温水設備費補助事業開始
	9	先天性代謝異常スクリーニングにクレチン症を加える
56	4	遺伝相談事業開始 金沢市公衆浴場経営安定助成費補助事業開始 金沢市公衆浴場基幹設備補助事業開始
	9	三種混合個別予防接種(ジフテリア、百日咳、破傷風)を市立病院に委託実施
57	4	畜犬センターを小動物管理センターに名称変更 土曜夜間在宅当番医制度補助事業開始 救急医療推進助成補助事業開始
	5	金沢総合健康センター開所 病院群輪番制補助事業開始(対象輪番病院数11)
57	12	金沢市保健審議会委員数増員(15名→20名)、審議事項に老人保健法に係る保健事業に関する事項を追加
58	4	泉野保健所結核成人病対策室を老人保健対策室に改称 老人保健法により老人保健事業開始(健康教育、健康相談、健康診査、訪問指導、健康手帳の交付等) すこやか検診開始 特定年齢胃がん検診事業開始および胃がん車検診事業開始 特定年齢子宮がん検診事業開始 保健事業推進費補助事業開始 公衆浴場「おゆやさんの日」事業補助開始
	10	金沢市立病院改築マスタープラン着手
	11	「野田山墓地環境保全懇話会」は市営野田山墓地の将来像についての提言をまとめる
59	3	金沢市立病院併設伝染病隔離病舎の広域利用を実施(利用区域2市9町5村)
	4	家庭看護教室事業開始 成人病予防食事講習会事業開始 要観察者事後相談事業開始 特定年齢乳がん・甲状腺がん検診事業開始および乳がん・甲状腺がん車検診事業開始

年・月	事	項	
昭和 60	1	神経芽細胞腫検査事業開始	
	6	B型肝炎母子感染防止対策事業開始	
	61	3	金沢市立加賀朝日町診療所廃止
		4	保健所庶務課を事務室に改称 精神衛生法により老人精神衛生相談及びアルコール依存症相談開始
	62	1	エイズ相談事業開始(HIV抗体検査)
		4	機構改革により公害センターを廃止、公害対策課と検査課は保健公害部に改組 検査課は泉野・元町保健所検査室と統合し、衛生検査課と改称する すこやか検診に「基本健康診査」の方式を導入
63	4	特定年齢肺がん検診事業開始 1歳6か月児健康診査事業に心理相談員を導入 在宅ねたきり老人訪問指導事業に作業療法士を導入	
	6	金沢市立病院竣工、開業、保健公害部より独立、部に昇格	
	元	1	先天性代謝異常スクリーニングに先天性副腎過形成症を加える
平成	3	母と子の遊びの教室開始(たんぽぽ園との協力事業)	
	4	大腸がん検診事業開始 MMR(麻疹、風疹、流行性耳下腺炎)予防接種開始 公衆浴場経営安定補助事業および「おゆやさんの日」補助事業を廃止し「市民銭湯まつり」事業開始	
	2	4	三種混合(ジフテリア、百日咳、破傷風)の第Ⅰ期を医療機関委託 肺がん集団検診事業開始 食肉検査室を食肉検査所に改称
	3	8	野田山墓地無縁墳墓整理事業に着手
		10	東部斎場(仮称)の建設工事に着手
	1	1	3歳児健康診査に視・聴覚検査の精密検査を導入
		2	金沢市保健所整備構想について提言まとまる
		3	支所、出張所での保健ステーション健康相談事業の中止
		4	保健公害部を保健環境部に改称 特定年齢肝臓検診および特定年齢歯科検診事業を開始 奥卯辰山墓地公園の墓域を増設(251区画) 犬の鑑札・注射済票等の引渡し業務を獣医師会に委託
	10	末広墓地無縁墳墓を整理 野田山墓地の本格的整備に着手(10ヶ年計画)	
	4	4	三種混合Ⅱ期及び二種混合を医療機関に委託 集団検診に「基本健康診査」の方式を導入 乳児医療費助成の対象年齢拡大(1歳児まで)
		7	金沢市東斎場開所、鳴和火葬場廃止
		12	駅西保健所(仮称)の建設工事に着手 HIV抗体無料検査デー(12/1-12/3)
	5	3	3歳児健康診査での視・聴覚検査の精密検査を中止し、医療機関委託とする
		4	内川墓地公園(仮称)の建設工事に着手 金沢市南斎場の建設工事に着手
	11	5	MMR(麻疹、風疹、流行性耳下腺炎)予防接種の中止
		11	HIV抗体無料検査デー(11/29-12/3)
		12	HIV抗体検査が必要であると認められる者について無料となる(12/6~)

年・月	事	項
平成 6	4	骨粗しょう症予防相談、アレルギー相談事業開始 HIV抗体検査(HIV-2抗体検査)実施 集団基本健康診査、集団肺がん検診(一部)を委託化
	6	金沢総合健康センター内に「金沢・老人訪問看護ステーション」設置
	7	「保健所法」が一部改正され「地域保健法」と名称変わる
	10	金沢市駅西保健所開所 環境保全課と衛生検査課が泉野保健所から駅西保健所へ移転 機構改革により、泉野・元町保健所衛生指導課が駅西保健所に統合移転される (保健予防課→地域保健課、衛生指導課→生活衛生課に課名変更) 乳幼児医療費助成の対象年齢拡大(2歳児の入院治療費のみ) 予防接種法一部改正により、接種前全員予診実施
	11	駅西保健所で通所型機能訓練開始
7	4	B型肝炎母子感染防止対策事業のHBe抗体検査及びワクチン等が医療保険適用となる 予防接種法一部改正により、予防接種の対象者及び対象年齢の拡大 新生児訪問指導の金沢市助産婦会への委託を中止
	5	特定年齢肺がん検診年齢拡大(74歳まで) 日曜子育て教室開始
	6	婦人の健康づくり健診の開始
	7	南斎場の開所
	10	泉野保健所全面改装に着手 内川墓地公園の開所
	12	金沢市が中核市の指定を受ける
8	4	中核市へ移行 機構改革により保健環境部と市民福祉部が統合し福祉保健部となる 衛生課を保健衛生課に改称、食肉検査所を保健衛生課の所管とする 泉野保健所内に「金沢・訪問看護ステーション泉野」を併設 基本健康診査にHbA1c検査追加 特定年齢子宮がん検診の年齢拡大(51～54歳) 三種混合ワクチン(Ⅰ期初回)接種年齢の引下げ(3か月児)
	5	日本脳炎予防接種(Ⅰ期)を医療機関委託
	6	妊婦健康診査(医療機関委託)に超音波検査を追加(出産予定日が35歳以上の者)
	7	食肉検査所及び小動物管理センター造成工事開始
	8	骨粗しょう症健康診査(医療機関委託)事業開始 「0-157ホットライン」電話回線開設 駅西福祉保健フェスタ開始
	10	泉野保健所を改築し開所(デイサービス施設、子育てセンター等併設) 3歳児健康診査事業において聴覚検査実施
9	1	難病患者等居宅生活支援事業開始
	4	機構改革により、3保健所(泉野・元町・駅西保健所)を1保健所(金沢市保健所)と3福祉保健センター(泉野・元町・駅西福祉保健センター)とする。3福祉保健センターには、総合相談窓口を置く 駅西福祉保健センター内に子育てセンターを併設 特定年齢基本健康診査、肺がん検診および子宮がん検診の年齢拡大(56～59歳) 乳幼児医療費助成の対象年齢拡大(通院は2歳児、入院は3歳児まで) 思春期電話相談(専用電話設置)開始 3歳児健康診査事業に心理相談員を導入 風疹予防接種(就学前幼児)の医療機関委託 医療法、薬事法等が改正され、事務の一部が県から移管

年・月	事	項
平成 9	7	<p>駅西福祉保健センター内に「金沢・訪問看護ステーション駅西」を併設</p> <p>8 在宅要介護者訪問歯科保健事業開始 精神障害者家族ピアカウンセリング事業開始</p> <p>9 泉野福祉保健フェスタ開始</p> <p>12 骨髄提供希望者登録推進事業開始</p>
	10	<p>2 元町福祉保健センター改修(一部増築)工事に着手</p> <p>4 風疹予防接種年齢の引下げ(12か月児) 子どもの事故防止コーナーを各福祉保健センターに設置 特定年齢胃がん検診、大腸がん検診および子宮がん検診の年齢拡大(胃がん・大腸がんは56～59歳、子宮がんは31～34歳)</p> <p>4 在宅難病患者地域支援対策推進事業開始</p> <p>7 特定疾患(45疾患)対象に、実態・ニーズ調査実施</p> <p>11 元町福祉保健センターを改修し開所(デイサービス施設、子育てセンター等併設)</p>
	11	<p>2 在宅難病患者および家族に対する療養相談会の開始</p> <p>4 泉野福祉保健センターに金沢市泉野お年寄り介護相談センター(基幹型)を併設 子育てホットライン事業を各福祉保健センターで開設 未熟児教室、多胎児教室の開設 「伝染病予防法」、「性病予防法」、「後天性免疫不全症候群の予防に関する法律」廃止、新たに「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」制定、施行 日本脳炎予防接種(Ⅱ・Ⅲ期)の医療機関委託 妊婦歯科健康診査事業を開始(歯科医師会へ委託) 特定年齢肝臓検診の年齢拡大(56～59歳) 未熟児等養育医療事業、身体障害児育成医療事業、小児慢性特定疾患治療研究事業を保健所保健推進課の所管とする</p> <p>5 金沢市健康危機管理対策要綱策定</p> <p>10 元町、駅西福祉保健センターに金沢市元町、駅西お年寄り介護相談センター(基幹型)を併設 泉野、元町、駅西福祉保健センターに介護保険事業の窓口を設置 精神障害者訪問介護試行事業を開始 元町福祉保健フェスタ開始</p>
	12	<p>4 保健所の総務企画課を保健推進課に統合 3福祉保健センターの地域福祉保健課名を廃止 老人医療費及び心身障害者医療費事務を保健衛生課の所管とする 食肉検査所を新築開所し、保健所生活衛生課の所管とする 小動物管理センターを保健所生活衛生課の所管とする 外環状道路鈴見新庄線築造に係る野田山墓地一部移転事業に着手 乳幼児医療費助成の対象年齢拡大(入院は4歳児まで) いきいき健康まちづくり事業開始 介護保険認定訪問調査の開始 特定年齢前立腺がん検診および特定年齢聴力検診事業開始 介護家族訪問健康診査事業開始 特定年齢歯科検診の年齢拡大(46～55歳) 特定年齢骨粗しょう症検診の年齢拡大(60歳) 薬物劇物取締まり法が改正され、事務の一部が県から移管 毒物劇物取締法が改正され、事務の一部が県から移管</p> <p>5 ポリオ予防接種(ワクチンLot39)の健康被害疑いにより一時中止、10月再開 性感感染症(STD)予防出前講座開始(児童・生徒を対象に学校を巡回)</p>

年・月	事	項
平成 12	6	性感染症相談事業開始 介護保険更新申請訪問調査の開始
	9	父と子のふれあい教室を各福祉保健センターで実施
	10	産後ママヘルプサービス事業を開始 3歳児の休日健康診査のモデル実施
	11	介護家族支援事業(訪問、教室)を開始
	13	4 機構改革により、東斎場及び南斎場を市民課の所管とする 国の第3次国民健康づくり運動である「健康日本21」を受け、「金沢健康プラン」の作成に着手 乳がん検診にマンモグラフィ(乳房X線撮影)を導入 基本健康診査に「尿酸検査」を追加 米国・ドイツ・パキスタン等で炭疽菌によるテロ事件発生(日本でも白い粉騒動)
	5~10	保健所で、C型肝炎相談事業を開始 BSE(牛海綿状脳症)の全頭検査始まる。
	10	移動献血併行型骨髄ドナー登録事業開始
	12	高齢者インフルエンザ予防接種開始
	14	3 思春期電話相談(専用電話)事業終了 4 機能訓練を駅西福祉保健センターで一元化実施(直営分) 機構改革により、食肉検査所を保健所生活衛生課から独立し、保健所食肉衛生検査課を設置 特定年齢肝臓検診の年齢変更(40、45、50、55、60、65、70歳) 集団検診に肝臓検診導入 特定年齢胃がん検診にペプシノゲン検査を導入 水道法の一部改正
	5	特定感染症検査等事業の中でC型肝炎相談、検査実施
	7~9	7 風しん予防接種経過措置者に対する個別接種開始(S54. 4. 2~S62. 10. 1生れ) 7 母子健康手帳改正
	10	10 乳幼児医療費助成の対象年齢拡大(就学前まで) 老人保健制度改正
	11	11 麻しん予防接種を1歳誕生日に接種できるように11か月児に通知
	15	1 ひとり親家庭等医療費助成事業開始 3 金沢健康プラン策定 SARSが北京、香港等で流行 4 機構改革により、福祉保健部内に健康推進局を設置 食肉衛生検査課を食肉衛生検査所と改称 金沢健康プラン具現化事業開始 肝臓検診に要指導者等検診導入 乳がん検診でマンモグラフィ(乳房X線撮影)の年齢拡大(特定年齢は40、45歳、集団は40~49歳) いきいき健康まちづくり事業の地区拡大(3センター新規3地区)(具現化事業) 「高齢者簡単手作りレシピ集」作成 精神障害者社会復帰相談事業縮小(週1回→月1回) 69歳医療費助成を廃止
	5	5 壮年期健康づくり事業開始(具現化事業) 健康度評価推進事業(元町福祉保健センターで試行)開始(具現化事業) こころの健康づくり事業(ストレスコントロール教室)開始(具現化事業) 食品衛生法の大改正
	7	7 夜間エイズおよび性感染症相談の実施 ウィズベビーネットワーク事業開始(具現化事業) 産婦健康診査(医療機関委託)にエジンバラ産後うつ病自己評価票(EPDS)を導入

年・月	事	項
平成 15	8	医療相談窓口を保健所に開設
	9	機能訓練事業(福祉保健センター直営分)終了 8020運動推進員養成
	10	40歳未満者の肝炎ウイルス検査実施 金沢市食の安全・安心懇話会を設置
	11	神経芽細胞腫検査事業休止 健康づくりサポート店募集開始
16.1	～3	山口県、大分県、京都府の養鶏場等で高病原性鳥インフルエンザ(H5N1型)
	3	小動物管理センターを才田町で新設(4月オープン) 「金沢ウォーキングマップ」作成 最初の食品衛生監視指導計画を策定
	4	不妊治療費助成事業開始 3福祉保健センターの「子育てセンター」を廃止し、「こども広場」として創設、「こども広場事業」となる。 歯っかり食べよう教室開始(「幼児食教室」及び「母と子の歯の教室」を改変) 安心出産育児支援ネットワーク事業(ウイズベビーネットワーク事業を改称) 10代ママパパ教室開始 外国人ママパパ教室開始 聴覚相談を駅西福祉保健センターで一元化実施 妊婦教室を廃止し、日曜子育て教室に一元化 泉野・元町福祉保健センターの「母と子の遊びの教室」を廃止 母子健康手帳をB6版からA6版にサイズ変更 母子保健のしおり(母子保健制度のおしらせを改称)の内容を見直す 精神障害者社会復帰相談事業(自主活動の支援) うつ病の予防と普及活動の推進事業開始 特定年齢乳がん検診でマンモグラフィ(乳房X線撮影)の年齢拡大(40歳代の対象年齢40、42、44、46、48歳) 特定年齢子宮がん検診にヒトパピローマウィルス検査を導入 特定年齢歯科検診の年齢拡大(60、65、70歳) 甲状腺がん検診を廃止 欠食予防対策事業(簡単朝食レシピ集作成) 産後ママヘルプサービス拡充(出産退院後1ヶ月間で10回→2ヶ月間で20回、双子以上の出産の場合3ヶ月間で25回→産後1年間で25回) 石川県金沢食肉流通センター新築稼働
	5	喫煙習慣改善サポート事業開始 健康度評価推進事業を3福祉保健センターで拡大実施
	6	結核予防法の一部改正
	9	「和光の郷」を野田山墓地入口に建立
	12	フィブリノゲン製剤納入先の公表にかかるC型肝炎相談・検査開始 HIV抗体即日検査実施(世界エイズデー関連行事) 野田山墓地一部移転事業完了
17	1	駅西こども広場えほんルーム開所
	3	金沢市食の安全・安心行動計画を策定
	4	機構改革により、福祉保健部健康推進局を福祉健康局健康推進部、保健所の保健推進課を地域保健課、同じく生活衛生課を衛生指導課、福祉保健センターを福祉健康センター、福祉と保健の総合窓口を福祉と健康の総合窓口と名称変更し、東斎場及び南斎場を保健衛生課の所管とする 金沢市における墓地等の経営の許可等に関する条例施行

年・月	事 項
平成 17 4	<p>結核予防法の改正施行(結核検診の対象年齢を15歳以上から65歳以上に引き上げ、BCG予防接種の接種対象年齢を生後6か月未満に短縮)</p> <p>壮年期健康づくり事業、生活習慣改善事業、喫煙習慣改善サポート事業を見直し、かなざわ健康塾(ライフステージに応じた保健事業の展開)事業開始</p> <p>在宅要介護者歯科保健推進事業を廃止し、在宅要介護者訪問口腔衛生指導事業開始</p> <p>伝統食による健康食文化推進事業開始</p> <p>小児慢性特定疾患治療研究事業の制度改正(医療費の公費負担に所得制限導入等、生活支援事業として小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業、小児慢性特定疾患児ピアカウンセリング事業開始)</p> <p>臨床研修医受け入れ開始(初年度は14人)</p> <p>特定年齢乳がん検診でマンモグラフィ(乳房X線撮影)の年齢拡大(50歳代の対象年齢50、52、54、56、58歳)</p> <p>すこやか検診及び集団検診で30代に実施していた視触診のみの乳がん検診を廃止</p> <p>骨粗しょう症検診の年齢拡大(65、70歳)</p> <p>聴力検診の実施期間拡大(6～8月を5～8月に)</p> <p>子育て支援医療費助成の対象年齢拡大(児童の入院医療費)</p> <p>寝たきり老人等医療費助成を廃止</p> <p>リアルタイムPCR機を導入(ノロウイルス検索)</p>
5	厚生労働省からの勧告を受けて、当分の間日本脳炎予防接種の積極的勧奨を見合わせる
6	茨城県水海道市の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザ(H5N2型)発生
	安心出産育児支援ネットワーク事業を拡大(すくすく母乳育児支援事業)
	動物の愛護及び管理に関する法律が改正(登録制へ)
7	日本脳炎定期予防接種のうち第3期(中学校3年)予防接種の廃止
	心神喪失者等医療観察法施行
8	BSE検査の対象月齢が0ヶ月以上から21ヶ月以上となる
9	乳幼児身体発育調査(矢木・暁町)
	厚生労働省(H17. 7. 29)通知を受け麻疹・風疹予防接種の接種券交付済みのうち未接種者に対し勧奨個別通知
11	金沢健康プラザ大手町開館
	歯科実態調査(矢木・暁町)
12	新型インフルエンザ対策行動計画策定(厚生労働省)
18 4	<p>障害者自立支援法施行</p> <p>ライフステージ別こころの健康づくり事業開始</p> <p>子宮がん検診の年齢拡大(20歳～)するとともに受診間隔を隔年とする</p> <p>聴力検診の実施期間拡大(5～8月を5～10月に)</p> <p>特定年齢緑内障検診事業を開始(対象者 40, 45, 50歳)</p> <p>地域支援事業としての介護予防事業(特定高齢者施策・一般高齢者施策)を開始</p> <p>介護保険法の改正に伴い、65歳以上の基本健康診査受診者を対象に生活機能評価事業(介護予防対象者把握事業)を開始</p> <p>麻疹風疹混合予防接種(MRワクチン)が定期予防接種(一類)に追加され、麻疹及び風疹予防接種は任意の予防接種となる</p> <p>麻疹及び風疹予防接種の経過措置実施</p> <p>風疹ワクチン不足に伴う行政措置予防接種実施</p> <p>認知症関連事業(もの忘れ相談、パンフレット作成、予防教室)の開始</p>
6	HIV検査普及週間(6/1～6/7)が創設
	麻疹風疹混合予防接種(MRワクチン)2期対象要件拡大され、麻疹及び風疹の単抗原ワクチンが定期予防接種に追加
	動物取扱業の登録業務、特定動物の飼養許可等が県から委任される

年・月	事 項
平成 18	7 LC/MS/MS(液体クロマトグラフ・タンデム質量分析計)の導入
	8 障害者医療費助成制度改正(所得制限を導入)
	9 特定高齢者介護予防事業(運動器、低栄養予防、口腔機能向上)の開始
	10 老人保健制度改正 不妊治療費助成事業の拡充(一般不妊治療) 自殺対策基本法施行
	11~3 感染性胃腸炎(ノロウイルス)流行
19	4 結核予防法が廃止となり、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療の法律に統合 元気に育て！赤ちゃん訪問事業(新生児全数訪問)の開始 金沢市食育推進計画(かなざわ食育プラン2007)策定 金沢市食品衛生自主管理認証制度を創設 親子伝統食教室開始
	4~8 成人麻しん流行
	4~8 腸管出血性大腸菌感染症多発
	7 妊婦健康診査の公費負担回数を2回から5回に拡大(4月から遡及適用)
	8 精神障害者地域生活支援事業(退院促進事業)の開始
	9 「こんな朝ご飯たべたいな」献立作成
	10 いいね金沢「食事バランスガイド」作成
20	1 特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第Ⅸ因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法
	4 肝炎インターフェロン治療に係る医療費助成制度の開始(H20.4.1~27.3.31) 緊急肝炎ウイルス検査を医療機関に委託(H20.4.1~H21.3.31) 保健衛生課を健康総務課に改称し、斎場、墓地関係を市民課の所管とする 有床診療所の立入検査を開始 老人保健法の廃止に伴い、基本健康診査から特定健康診査に変更 すこやか胃がん検診に内視鏡検査を導入、X線検査との選択制とし、対象年齢70歳を追加 ペプシノゲン検査を75歳のみとする 緑内障検診対象年齢を50, 55, 60歳に変更 集団検診女性健康診査を廃止し、新たに若年者健康診査を導入、対象年齢18歳から39歳の男女とする 集団検診に前立腺がん検診を導入、対象年齢を55歳以上の男性 集団検診に骨粗しょう症検診を導入、対象年齢を30, 35, 40, 45, 50歳の女性とする 肝臓検診を肝炎ウイルス検診とし、対象年齢を40歳とする 麻しん風しん混合第3期・第4期が追加された。(5年間のみ措置)
	5 感染症法の類型に「新型インフルエンザ等感染症」を追加、二類感染症に鳥インフルエンザ(H5N1)を追加
	6 「かなざわ食育かるた」を作成 食育活動事例集の作成、公表
	8 障害者医療費助成制度改正(所得制限を緩和)
	10 子育て支援医療費助成・ひとり親家庭等医療費助成に自動償還払い方式を導入
	12 石綿による健康被害の救済に関する法律の一部改正
21	4 新型インフルエンザ対策本部の設置 妊婦健康診査の公費負担回数を5回から14回に拡大(助産院、県外受診も助成対象に) 乳幼児整形外科相談を駅西福祉健康センターで一元化実施 こころのボランティア育成プロジェクト事業(平成21~23年度)開始
	6 新型インフルエンザ患者の発生 ひきこもりの本人・家族のためのサロン開始 日本脳炎予防接種第1期について、新ワクチンが接種可能となった。

年・月	事	項		
平成 21	7	任意予防接種費用一部助成制度開始(水痘、おたふくかぜ、ヒブ、インフルエンザ)		
	8	女性特有のがん検診推進事業始まる～子宮がん、乳がん無料クーポン券配布		
	9	新型インフルエンザ対策行動計画の策定		
	10	新型インフルエンザ(A/H1N1)ワクチン接種始まる		
	22	3	外国人ママパパ教室廃止 金沢市食の安全・安心行動計画(第2次)を策定	
		4	食の安全や新型インフルエンザ等の感染症対策などに迅速な対応を図るため、福祉健康局健康推進部の権限を強化 慢性腎臓病予防対策事業(H22～24年度)開始 すこやか乳がん検診対象者を前年度未受診者に変更 任意予防接種助成対象に、0歳児(ヒブ、肺炎球菌)と肺炎球菌を追加 日本脳炎第1期予防接種について、3歳児の積極的勧奨を再開 日本脳炎予防接種第1期について、積極的接種勧奨を再開し、平成22年度中4歳になる子へ接種券を発送	
		5	新型インフルエンザ対策本部の解散	
		8	日本脳炎第2期について、新ワクチン接種可能となり、2期対象者で1期未接種の者に対して特例措置として1期分接種券も交付可能となる	
		23	2	ワクチン接種緊急促進事業開始(子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌)
			3	厚生労働省からの勧告を受け一時的にヒブ、小児用肺炎球菌の接種を見合わせる ワクチンの供給不足により子宮頸がん予防ワクチンの初回接種差し控え
			4	新型インフルエンザ(Information on Influenza A (H1N1))ワクチン接種事業終了 ヒブ、小児用肺炎球菌の予防接種再開 肝炎ウイルス検査個別勧奨事業始まる～無料受診券配布
			5	平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれのものが、4歳以上20歳未満の間、定期の日本脳炎予防接種を接種可能となった(H23. 5. 20付け改正) 海外へ修学旅行等で行く高校2年生相当の年齢の者も麻しん風しん4期を接種可能となった(H23年度のみの措置)(H23. 5. 20付け改正) 焼肉店においてユッケの生食が原因で食中毒(北陸三県、神奈川県)
		6	子宮頸がん予防ワクチン高校2年生に対して初回接種再開 生食用生鮮食品(馬肉及びひらめ)で発生する有症事例は、寄生虫が原因であるとの報告	
		7	平成23年度に9歳、10歳になる者で日本脳炎第1期を未接種な者に接種勧奨するために、接種券を送付(H23. 3. 31付け通知) 子宮頸がん予防ワクチン高校1年生に対して初回接種再開 子宮頸がん予防ワクチン中学校1年生から中学校3年生に対して初回接種再開 感染症対策地域支援ネットワーク運営事業開始 金沢医科大学との連携による女性の健康づくり事業開始	
	9	働く世代の大腸がん検診推進事業始まる～大腸がん無料クーポン券配布		
	10	子育て支援医療費助成の対象年齢拡大 (通院:未就学児→小学校3年生 入院:小学校6年生→中学校3年生) 改正の対象で除外された平成7年4月2日～平成7年5月30日生まれの者が、20歳未満までの間、日本脳炎予防接種を接種可能とするため任意予防接種として全額市負担とした。 生食用の牛肉(内臓を除く)に規格基準・表示基準が設定される		
	11	11	歯科疾患実態調査(小立野・金石) 牛肉における放射性セシウムスクリーニング検査を開始 食肉衛生検査所において、牛肉の放射性物質の全戸検査を開始	
		3	金沢市食育推進計画(第2次)策定	
	24	4	前立腺がん検診の対象を55～75歳の奇数年齢の男性に変更 肝炎ウイルス検診の対象を40, 45, 50, 55, 60歳に拡大 食品中の放射性物質の新たな基準値が定められ、食肉を含む一般食品では暫定規制値の500Bq/kgから100Bq/kgに引き下げられ、食肉については9月末まで経過措置が設けられる 検査部署を統合して保健所試験検査課を設置し、食肉衛生検査所を所管とする	

年・月	事	項		
平成 24	5	新型インフルエンザ等対策特別措置法公布		
	6	食肉衛生検査所における牛肉の放射性物質検査に一部地域から搬入される牛について全頭の検査を開始		
	9	生ポリオ予防接種が廃止、不活化ポリオ予防接種第1期初回が定期予防接種となる 高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用一部助成制度開始		
	10	不活化ポリオ予防接種第1期追加が定期予防接種となる		
	11	4種混合予防接種が定期予防接種となる		
	25	2	輸入牛肉の月齢制限が20ヶ月齢以下から30ヶ月齢以下に緩和され(一部対日輸出国を除く)、特定危険部位の基準も緩和される	
		3	金沢健康プラン2013策定 3ワクチンの定期接種化によりワクチン接種緊急促進事業終了	
		4	地方分権改革に伴い、理容師法等の生活衛生業6法に関連する営業施設の設備基準等を定めた条例を施行 毒物劇物業務上取扱者の届出の受理業務が県から委任される 薬局の許可及び薬局での医薬品製造販売の許可事務が県から委任される 新型インフルエンザ等対策特別措置法施行 BSEスクリーニング検査対象月齢が、21月以上から30月超に変更(本市は全頭検査継続) 予防接種業務の主幹課を健康総務課とする(機構改革) 予防接種法の一部改正あり BCG予防接種の対象年齢が1歳の前日までに拡大され、集団接種から個別接種に変更 ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がんワクチンが定期予防接種となる 日本脳炎予防接種の特例対象者を平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた者から平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの者に変更	
		6	予防接種券(17枚6種類)を冊子として生後2か月目の児に送付を開始する 日本脳炎第1期予防接種が未接種な8歳になる者(小学2年生)と、第2期が未接種な18歳になる者(高校3年生)に接種勧奨するために接種券を送付	
		7	子宮頸がん予防接種の積極的勧奨の差し控え 風しんの大流行をうけ、大人の風しん予防接種の助成を実施(妊娠を予定または希望されている女性および妊娠している女性の夫(パートナー)に対して償還払いにて、上限5,000円まで助成(助成対象接種期間H25.7.1~H25.12.31)) BSEスクリーニング検査対象月齢が、30月超から48月超に変更(全国一律)	
		9	高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用一部助成制度の対象者を75歳のみとする 改正動物の愛護及び管理に関する法律が施行され、終生飼養の責務等が明示された。	
		11	予防接種法施行令の一部改正があり、小児用肺炎球菌ワクチンが7価から13価へ変更となる	
		26	1	金沢健康づくり応援団事業開始
			3	新「金沢ウォーキングマップ」作成 金沢市新型インフルエンザ等対策行動計画策定(改定) 若い世代向けの食育啓発DVDの作成
			4	風しん抗体検査事業実施 特定保健指導と慢性腎臓病予防対策事業の保健指導を一元化して、生活習慣病重症化予防事業として福祉健康センターで実施 里帰り等定期予防接種費助成金交付事業開始。満1歳未満の乳児が石川県外の医療機関で接種したヒブワクチン、肺炎球菌ワクチン、BCGワクチン、四種混合ワクチン等の定期予防接種費用を助成する 76歳を対象にもの忘れ健診開始
			6	HIV即日検査事業開始 クラミジア病原体検査事業開始 改正薬事法が施行され、一般用医薬品のインターネット販売の方法が明示された
			7	市内でセアカゴケグモが初めて確認される

年・月	事	項
平成 26 10	水痘予防接種が定期予防接種となる 高齢者肺炎球菌感染症予防接種が定期予防接種となる 水痘予防接種の定期化により、幼児期任意予防接種費助成金交付事業の対象年齢を1歳から6歳までから、5歳から6歳までに変更 子育て支援医療費助成の対象年齢拡大(通院:小学3年生→中学3年生) 施設向け感染性胃腸炎対策DVDの作成	
11	薬事法が改正され、題名が「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保に関する法律」となる	
3	金沢市食の安全・安心基本方針を策定	
27 1	小児慢性特定疾患治療研究事業が児童福祉法の改正により小児慢性特定疾病医療費へ移行(義務的経費へ) 改正児童福祉法に基づく小児慢性特定疾病児童等自立支援事業を実施(義務規定) 二類感染症に「中東呼吸器症候群(MERS)」「鳥インフルエンザ(H7N9)」が追加される	
3	「金沢ウオーキングマップvol.2」作成 特定疾患の治療に要する経費の一部助成金支給基準を廃止	
4	高度管理医療機器等販売業及び貸与業等に係る事務が県から移譲される 金沢市医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保に関する法律施行細則を制定 もの忘れ健診の対象年齢を76歳のみから70・73・76歳に拡大 妊婦健康診査(1回目)にHbA1c検査、風しん抗体検査、超音波検査を追加 健康総務課を健康政策課に改称 歯科保健事業の主幹課を健康政策課とする(機構改革) 母子健康手帳の交付場所を3福祉健康センターおよび健康政策課の4カ所のみに変更	
6	豚肉(内臓を含む)を生食用として販売・提供することが禁止となる	
7	子育て支援医療費助成・ひとり親家庭等医療費助成(児童分)に現物給付方式を導入	
9	社会福祉施設等向け感染性胃腸炎対策リーフレットの作成	
10	平成23年11月から食肉衛生検査所で実施してきた、牛肉における放射性セシウムスクリーニング検査を9月末をもって終了し、各食肉業者の自主検査に移行した。 金沢市食の安全・安心の確保に関する条例を制定	
28 1	特定不妊治療費助成の一部につき、初回治療の上限額を15万円から30万円に変更 男性不妊治療費助成を開始(国助成)	
2	食育冊子「新じわもんで健康づくり」の作成 四類感染症に「ジカウイルス感染症」が追加される	
4	地域保健課の医事係と食育推進係を食育推進医事係に編制 ひきこもりの本人・家族のためのサロンを廃止し、各福祉健康センターにおいてひきこもり相談を開始 妊婦健康診査(1回目)に不規則抗体検査、子宮頸がん検査を追加 乳がん検診の対象年齢を40～60歳から40～65歳に拡大 特定不妊治療費助成の対象年齢を43歳未満とし、助成回数を6回(初回40歳以上は3回)に変更 第2子以降の特定不妊治療費助成を開始(市助成)	
6	「食の安全・安心シンポジウム」の開催 産前・産後サポート事業としてベビースペース『hug』を開始 日本脳炎第2期予防接種が未接種な10歳になる者(小学4年生)に接種勧奨するために接種券を送付	
10	B型肝炎予防接種が定期予防接種となる B型肝炎ワクチンを幼児期任意予防接種費助成金交付事業の対象に追加(定期予防接種の対象者を除く)	
29 2	食育冊子「新じわもんで健康づくりVol2」の作成	
3	機能訓練事業終了	

年・月	事	項
平成 29	4	<p>金沢市食育推進計画(第3次)策定</p> <p>健康牛におけるBSEスクリーニング検査を廃止(全国一律)</p> <p>小動物管理センターを動物愛護管理センターに名称変更</p> <p>介護保険制度の改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業を開始</p> <p>不育症治療費助成を開始(市単) 1年度あたり15万円を上限</p> <p>緑内障検診の対象年齢を50,55,60歳から50,55,60,65歳に拡大</p> <p>胃がん検診の対象年齢を40,45,50,55~70歳から50,55~70,72,74歳に変更</p> <p>B型肝炎任意予防接種特例措置助成金交付事業を実施。助成対象者は平成28年4月1日~平成28年7月31日生まれの子のみ(平成29年度限りの特例措置)</p> <p>子どもの貧困対策関連事業として1歳から6歳までのひとり親家庭の子に対し、インフルエンザワクチンの接種費を助成(1回分のみ全額助成)</p> <p>妊婦のための禁煙外来治療費助成制度開始</p> <p>母子健康手帳アプリ提供開始</p> <p>麻しん患者(2名)の発生</p> <p>医薬品医療機器等法に係る薬事関係事務所管を衛生指導課から地域保健課へ移管</p> <p>地域保健課の食育推進医事係を医事薬事係、食育健康係に編成</p>
	6	わたしの健康ポイント事業開始
	8	<p>がん検診受診勧奨動画の作成・配信</p> <p>3歳児健康診査の対象月齢を3歳6か月に変更し、併せて視力検査の指標をランドルト環に変更</p>
	9	動物愛護管理センターにしつけ練習場として「ドッグラン金沢」を開設
	11	<p>金沢市歯と口の健康づくり推進条例施行</p> <p>「金沢ウォーキングマップ折りたたみサイズ」作成</p>
30	3	<p>整形外科相談事業終了</p> <p>「金沢健康プラン2018」策定</p> <p>HIV及びび性感染症の夜間検査廃止</p>
	4	<p>乳児期任意予防接種費助成事業開始</p> <p>麻しん風しん任意予防接種費助成事業開始(3年間の時限措置)</p> <p>出産予定日以降の妊婦健康診査費用を、償還払いにより1回分のみ助成</p> <p>衛生指導課に民泊適正運営指導室を設置</p> <p>大腸がん検診の対象年齢を40,45,50,55~69歳から40,45,50,55,57,59,61~70,72,74歳に変更</p> <p>歯科健診の対象年齢を35~55,60,65,70歳から25~70歳の5歳刻みと73,76歳に変更し、クリーニングと口腔機能検査を追加</p> <p>ひきこもり相談、月1回日曜相談増設(会場 元町福祉健康センター)</p> <p>男性不妊治療費助成につき、初回治療の上限額を15万円から25万円に変更(市単10万円上乗せ)</p> <p>不妊検査治療費助成を開始(市単) 夫婦合算の自己負担の1/2で2万円を上限とし1回限り</p>
	6	<p>金沢市住宅宿泊事業の適正な運営の確保に関する条例施行(15日)</p> <p>産後ケア事業(デイサービス型)開始</p>
	8	金沢市食育推進カーゴはんだ号による食育活動を開始
	12	不登校・ひきこもり講演会交流会開催
31	4	<p>金沢総合健康センターと金沢市福祉サービス公社を統合し、金沢健康福祉財団を設立</p> <p>子どもの貧困対策関連事業として1歳から6歳までのひとり親家庭の子に対し、おたふくかぜワクチンの接種費を助成</p> <p>風しんの抗体検査及び風しん第5期予防接種開始(令和3年度末まで)</p> <p>男性不妊治療費助成につき、初回治療の上限額を15万円から40万円に変更(市単10万円上乗せ)</p> <p>産後ケア事業広域化、宿泊型開始</p>

年・月	事	項
令和 元 6	就学前発達相談開始	
10	子ども医療費助成において、石川県内の整骨院・接骨院・鍼灸院における現物給付を開始	
2 2	「新型コロナウイルス感染症」が指定感染症となる 新型コロナウイルス感染症患者の発生 新型コロナウイルス感染症対策本部の設置	
3	金沢市旅館業法施行条例を金沢市旅館業の適正な運営の確保に関する条例に改正し、簡易宿所における玄関帳場等の設置の義務化、管理者等の玄関帳場等での駐在の義務化、施設における火災対策等の規定を追加(金沢市住宅宿泊事業の適正な運営の確保に関する条例施行についても同様に改正)	
4	骨髄等ドナー助成金交付を開始 子ども医療証をカード化、子ども医療費助成と他公費の現物給付を開始	